

子ども・子育てに関するアンケート調査

調査結果報告書

平成31年3月

仙 台 市

<目次>

I 調査概要	1
1. 調査の目的.....	3
2. 調査内容.....	3
3. 調査対象及び調査方法.....	4
4. 報告書の見方.....	4
II 調査結果の概要	5
1. 就学前児童の保護者向け	7
(1) 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況について.....	7
(2) 平日の幼稚園・保育施設等の利用希望について.....	7
(3) 土曜・休日の幼稚園・保育施設等の利用希望について.....	7
(4) 病気の際の対応について.....	8
(5) 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについて.....	8
(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	8
(7) 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	8
(8) 子育てに関する悩みや不安、相談先等について.....	9
(9) 子育てに関する情報の入手方法等について.....	9
(10) 保護者の就労状況について.....	9
(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	9
(12) 子育てに関する市への意見等について.....	10
2. 小学生の保護者向け	11
(1) 平日の放課後や休日の過ごし方について.....	11
(2) 放課後児童クラブの利用状況・利用希望について.....	11
(3) 宿泊を伴う一時預かりについて.....	11
(4) 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	12
(5) 子育てに関する悩みや不安、相談先等について.....	12
(6) 子育てに関する情報の入手方法等について.....	12
(7) 保護者の就労状況について.....	12
(8) 子育てに関する市への意見等について.....	12
III 調査結果(就学前児童の保護者向け)	13
1. 子どもと家族の状況について	15
(1) 回答者.....	15
(2) 回答者の配偶関係.....	15
(3) 子どもの年齢.....	16
(4) 子どもの人数・末子の年齢.....	16
(5) 同居家族・家族構成・家族全員の人数.....	17

(6)居住区.....	18
(7)主に子育てを行っている人.....	18
2. 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況について.....	19
(1)平日の幼稚園・保育施設等の利用状況.....	19
(2)平日に定期的に利用している事業.....	22
(3)平日に定期的に利用している事業の実施場所.....	25
(4)平日に幼稚園・保育施設等を利用している主な理由.....	27
(5)現在利用している幼稚園・保育施設等を選んだ主な理由.....	29
(6)利用している事業の1ヵ月当たりのおおよその金額.....	31
(7)平日に定期的に事業を利用していない主な理由.....	33
3. 平日の幼稚園・保育施設等の利用希望について.....	34
(1)平日に定期的に利用したい事業.....	34
(2)幼稚園・保育施設等の利用状況と利用希望の比較.....	37
(3)平日に定期的に利用したい事業の実施場所.....	40
(4)特に幼稚園(預かり保育を含む)の利用を強く希望するか.....	42
(5)仙台すくすくサポート事業を利用したいと思わない主な理由.....	44
4. 土曜・休日の幼稚園・保育施設等の利用希望について.....	45
(1)土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望.....	45
(2)土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用が毎週ではない理由.....	52
5. 病気の際の対応について.....	53
(1)子どもが病気やケガで事業を利用できなかったことの有無.....	53
(2)事業が利用できなかった際の対応.....	54
(3)病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望.....	57
(4)病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由.....	60
6. 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについて.....	63
(1)不定期に利用している一時預かり事業.....	63
(2)不定期の一時預かり事業を利用していない主な理由.....	65
(3)不定期の一時預かり事業の今後の利用希望.....	67
(4)子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無.....	69
(5)子どもを泊りがけでみてもらった際の対応.....	71
(6)子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望.....	72
7. 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	74
(1)地域の子育て支援事業の利用状況.....	74
(2)地域の子育て支援事業の今後の利用希望.....	76
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	79
(1)小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所.....	79
(2)休日の放課後児童クラブの利用希望.....	82
9. 子育てに関する悩みや不安、相談先等について.....	89
(1)子育てをする上での悩みや負担に思うこと.....	89
(2)日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無.....	92

(3)子育てに関して気軽に相談できる人(場所)の有無	92
(4)子育てに関して気軽に相談できる人(場所)	93
(5)気軽に相談できる市の子育て関連担当窓口	95
(6)市の子育て関連担当窓口にご相談しやすい方法や日時	96
10. 子育てに関する情報の入手方法等について	98
(1)子育てに関する情報の主な入手先	98
(2)子育てに関して入手している主な情報	101
(3)市に充実してほしい情報の入手先	104
(4)市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能	107
(5)市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報	110
11. 保護者の就労状況について	113
(1)就労状況	113
(2)就労日数・時間及び出発時間・帰宅時間	117
(3)フルタイムへの転換希望	118
(4)就労希望	119
12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	121
(1)育児休業の取得状況	121
(2)育児休業を取得していない理由	123
(3)育児休業取得後の職場復帰状況	125
(4)育児休業の取得期間	127
(5)職場復帰が希望時期と異なっていた理由	128
(6)職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況	129
13. 子育てに関する市への意見等について	130
(1)施策の評価(評価点)	131
(2)今後注力すべき施策(重要度)	132
(3)評価点×重要度	133
(4)意見・要望	135
IV 調査結果(小学生の保護者向け)	143
1. 子どもと家族の状況について	145
(1)回答者	145
(2)回答者の配偶関係	145
(3)子どもの学年	146
(4)子どもの人数・末子の年齢	146
(5)同居家族・家族構成・家族全員の人数	147
(6)居住区	148
(7)主に子育てを行っている人	148
2. 平日の放課後や休日の過ごし方について	149
(1)平日の放課後や休日の過ごし方	149
(2)放課後に過ごさせたい場所	154

3. 放課後児童クラブの利用状況について	157
(1)放課後児童クラブの利用状況	157
(2)放課後児童クラブを利用していない理由	163
4. 放課後児童クラブの利用希望について	165
(1)放課後児童クラブの利用希望(小学1～3年生の間)	165
(2)放課後児童クラブの利用希望(小学4～6年生の間)	172
5. 宿泊を伴う一時預かりについて	179
(1)子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無.....	179
(2)子どもを泊りがけでみてもらった際の対応.....	180
(3)子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望	181
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について	183
(1)仙台すくすくサポート事業の利用状況.....	183
(2)仙台すくすくサポート事業を利用していない主な理由.....	184
7. 子育てに関する悩みや不安、相談先等について	185
(1)子育てをする上での悩みや負担に思うこと.....	185
(2)日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無	188
(3)子育てに関して気軽に相談できる人(場所)の有無	188
(4)子育てに関して気軽に相談できる人(場所)	189
(5)気軽に相談できる市の子育て関連担当窓口	190
(6)市の子育て関連担当窓口にご相談しやすい方法や日時.....	191
8. 子育てに関する情報の入手方法等について	193
(1)子育てに関する情報の主な入手先	193
(2)子育てに関して入手している主な情報	196
(3)市に充実してほしい情報の入手先.....	199
(4)市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能	202
(5)市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報.....	205
9. 保護者の就労状況について	208
(1)就労状況.....	208
(2)就労日数・時間及び出発時間・帰宅時間	211
(3)フルタイムへの転換希望.....	212
(4)就労希望	213
10. 子育てに関する市への意見等について	215
(1)施策の評価(評価点)	216
(2)今後注力すべき施策(重要度)	217
(3)評価点×重要度	218
(4)意見・要望	220
V 資料(調査票)	227

I 調查概要

I 調査概要

1. 調査の目的

幼児期の教育・保育や子育て支援の充実を図るため、子育てを行っている家庭の現状やニーズを把握し、現行の「仙台市すこやか子育てプラン 2015」に代わる本市の子ども・子育て支援に係る計画（子ども・子育て支援法の規定に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」を含む。）策定の基礎資料を得るため、本調査を実施した。

2. 調査内容

子育て家庭の現状とニーズを把握するため、以下の内容についてアンケート調査を実施した。
※なお、調査を行うに当たり、アンケートの記入に係る仙台市の主な子ども・子育て支援関連事業の内容等について記載した説明書きを同封した。

就学前児童の保護者向け	小学生の保護者向け
1. 子どもと家族の状況について	1. 子どもと家族の状況について
2. 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況について	2. 平日の放課後や休日の過ごし方について
3. 平日の幼稚園・保育施設等の利用希望について	3. 放課後児童クラブの利用状況について
4. 土曜・休日の幼稚園・保育施設等の利用希望について	4. 放課後児童クラブの利用希望について
5. 病気の際の対応について	5. 宿泊を伴う一時預かりについて
6. 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについて	6. 地域の子育て支援事業の利用状況について
7. 地域の子育て支援事業の利用状況について	7. 子育てに関する悩みや不安、相談先等について
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	8. 子育てに関する情報の入手方法等について
9. 子育てに関する悩みや不安、相談先等について	9. 保護者の就労状況について
10. 子育てに関する情報の入手方法等について	10. 子育てに関する市への意見等について
11. 保護者の就労状況について	
12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	
13. 子育てに関する市への意見等について	

3. 調査対象及び調査方法

	就学前児童の保護者向け	小学生の保護者向け
対象	仙台市に居住する 就学前児童の保護者	仙台市に居住する 小学1～6年生の保護者
標本数	9,000人	7,200人
標本抽出	住民基本台帳（平成30年10月1日現在）より、0～5歳の年齢ごとに1,500人ずつを、各区の当該年齢の人口割合に応じて無作為抽出	住民基本台帳（平成30年10月1日現在）より、学年ごとに1,200人ずつを、各区の当該学年の人口割合に応じて無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収	
調査期間	平成30年11月22日（木）～平成30年12月17日（月）	
回収結果	有効回収数：4,041件 （有効回収率：44.9%）	有効回収数：3,224件 （有効回収率：44.8%）

4. 報告書の見方

- ① グラフ・表中の「n（number of cases）」はアンケートの有効回収数を示している。
- ② 割合はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100.0%にならない場合もある。
- ③ 複数回答の場合、回答の合計割合が100.0%を超える場合がある。
- ④ グラフ・表として示したもののうち、無回答の回答数が0の場合は「無回答」の表示を省略している場合がある。また、問文・選択肢の文章を、意味が変わらない程度に簡略化している場合がある。
- ⑤ 各設問において回答のなかった選択肢については、図表内で「-」と表記している場合がある。また、回答の構成比について、回答者が少なく小数点第2位を四捨五入した際に0.1%未満となる値は「0.0」と表記している場合がある。
- ⑥ 就学前児童の年齢については、0歳～5歳と表記している。各年齢が該当する誕生日は次のとおり。

0歳	平成29年4月2日～平成30年4月1日	3歳	平成26年4月2日～平成27年4月1日
1歳	平成28年4月2日～平成29年4月1日	4歳	平成25年4月2日～平成26年4月1日
2歳	平成27年4月2日～平成28年4月1日	5歳	平成24年4月2日～平成25年4月1日

- ⑦ 本書で「平成12年度調査」、「平成15年度調査」、「平成20年度調査」、「平成25年度調査」として表しているのは、それぞれ、市が平成12年度に実施した『仙台市子供をとりまく環境等に関する総合調査』、平成15年度に実施した『仙台市子供の権利等に関するアンケート調査』、平成20年度に実施した『子育てに関するアンケート調査』、平成25年度に実施した『子ども・子育てに関するアンケート調査』のことであり、参考として比較を行っている。

Ⅱ 調査結果の概要

II 調査結果の概要

1. 就学前児童の保護者向け

(1) 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況について

- 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況については、「利用している」が71.7%となっており、平成25年度調査(64.9%)に比べ約7ポイント上昇している。(詳細はP.19。以下の文章に付した頁数も同様)
- 平日に定期的に利用している事業については、「認可保育所」(45.1%)が最も高く、次いで「幼稚園」(38.5%)、「幼稚園の預かり保育」(11.1%)、「認定こども園」(6.8%)となっている。平成25年度調査で最も割合が高かった「幼稚園」と第2位の「認可保育所」の順位が逆転しているほか、「認定こども園」が約6ポイント上昇している。(P.22)

(2) 平日の幼稚園・保育施設等の利用希望について

※「幼児教育・保育の無償化」が実施されているという仮定で回答

- 平日に定期的に利用したい事業については、「幼稚園」(52.3%)が最も高く、次いで「認可保育所」(45.8%)、「幼稚園の預かり保育」(27.6%)、「認定こども園」(20.2%)となっており、平成25年度調査に比べ「認可保育所」が約10ポイント上昇している。(P.34)
- 幼稚園・保育施設等の利用状況と利用希望を比較すると、「幼稚園」、「認可保育所」、「認定こども園」の利用者は引き続きその事業の利用を希望する割合が最も高いが、「幼稚園の預かり保育」、「その他の認可外の保育施設」の利用者は「幼稚園」を、「小規模保育事業(A型・B型)」、「家庭的保育事業、小規模保育事業C型」の利用者は「認可保育所」を希望する割合が最も高い。(P.37)

(3) 土曜・休日の幼稚園・保育施設等の利用希望について

※「幼児教育・保育の無償化」が実施されているという仮定で回答

- 土曜日の幼稚園・保育施設等の利用希望は37.9%、日曜日・祝日の利用希望は17.8%となっている。(P.45)
- 両親の就労状況別にみると、土曜日、日曜日・祝日ともに、母親のみ就労の世帯の利用希望の割合が他の就労状況に比べ高く、土曜日で66.9%、日曜日・祝日で44.0%となっている。(P.51)

(4) 病気の際の対応について

- 子どもが病気やケガで事業を利用できなかったことの有無については、「あった」が84.0%となっており、その際の対応としては「母親が仕事を休んだ」(73.8%)、「親族・知人に子どもをみてもらった」(31.7%)、「父親が仕事を休んだ」(26.4%)など、両親や親族・知人による対応が多くなっている。平成25年度調査と比較すると、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が約18ポイント下降している一方で、「母親が仕事を休んだ」が約17ポイント、「父親が仕事を休んだ」が約5ポイント上昇している。(P.53、P.54)
- 病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望については、「できれば利用したい」が19.4%となっており、平成25年度調査(26.3%)に比べ約7ポイント下降している。(P.57)
- 病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由については、「親が仕事を休んで対応する」(40.6%)が最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」(28.5%)、「施設の内容がよくわからない」(28.1%)、「利用手続き(申請等)が面倒」(27.9%)、「他人にみてもらうのが不安」(27.8%)となっている。(P.60)

(5) 不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについて

- 不定期の一時預かり事業については、「利用していない」が80.1%と最も高いものの、今後の利用希望では「利用したい」が39.0%となっている。(P.63、P.67)
- 子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無については、「あった」が13.7%となっており、平成25年度調査(23.8%)に比べ約10ポイント下降している。(P.69)

(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

- 地域の子育て支援事業の利用状況については、「利用していない」が59.5%と最も高いものの、今後の利用希望では「今後利用したい」と「利用回数を増やしたい」を合わせた《利用したい》が44.3%となっており、平成25年度調査(38.7%)に比べ約6ポイント上昇している。(P.74、P.76)

(7) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

- 小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所については、小学1～3年生の間は「自宅」(45.1%)、「放課後児童クラブ」(43.2%)、「習い事」(36.7%)を希望する割合が高くなっている。小学4～6年生においてもこれらの割合は高いが、「放課後児童クラブ」を希望する割合は16.2%と、小学1～3年生に比べ大きな差がみられる。(P.79)

(8) 子育てに関する悩みや不安、相談先等について

- 子育てをする上での悩みや負担に思うことについては、「子育てで出費がかさむこと」(40.2%)が最も高く、平成25年度調査で最も割合が高かった「子どもの教育に関すること」と順位の入れ替わりがみられる。このほか、「子どもの教育に関すること」(33.0%)、「子どもの情緒や行動に関すること」(31.3%)など子どもの教育・行動に関する悩みや、「自分の自由な時間が持てないこと」(32.5%)、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」(24.1%)など子育てによる時間的・身体的な影響に関する悩みが多くなっている。(P.89)
- 子育てに関して気軽に相談できる人(場所)については、「配偶者・パートナー」(85.5%)、「祖父母等の親族」(74.2%)などの身近な人を相談相手とする割合が高い。(P.93)

(9) 子育てに関する情報の入手方法等について

- 市に充実してほしい情報の入手先については、「仙台市政だより」(36.5%)、「保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ」(24.8%)など、紙媒体へのニーズが高く、次いで「仙台市ホームページの子育て関連ページ」(23.7%)、「スマートフォンアプリ」(20.3%)と電子媒体が続いている。(P.104)

(10) 保護者の就労状況について

- 母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(33.9%)が最も高く、次いで「フルタイム」(31.0%)、「パート・アルバイト等」(23.8%)となっている。平成25年度調査から「フルタイム」、「パート・アルバイト等」がともに約8ポイント上昇しており、就労している母親が増加していることがうかがえる。(P.113)
- 両親の就労状況について過去の調査と比較すると、近年になるほど「共働き」の世帯の割合が上昇しており、今回の平成30年度調査では全体の約5割が共働き世帯となっている。(P.115)

(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

- 育児休業の取得状況については、母親の取得率が39.5%であるのに対し、父親の取得率は3.3%となっている。(P.121)
- 父親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」(41.2%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(38.0%)など、職場の状況を理由とする回答や、「配偶者が育児休業を取得した」(32.0%)、「配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、利用する必要がなかった」(31.4%)など、配偶者や親族の状況を理由とする回答が多い。(P.123)

(12) 子育てに関する市への意見等について

※本市で取り組む各施策について、施策の評価及び今後注力すべき施策をそれぞれ5段階評価でたずね、得られた回答から「評価点」と「重要度」を算出した（算出方法はP.130参照）。

- 重要度が平均より高く評価点が平均より低い優先対応項目として、「虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化」、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」、「認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減」、「いじめの防止に関する取り組みの強化」、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる保育サービスの充実」、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」が位置している。
(P.134)

2. 小学生の保護者向け

(1) 平日の放課後や休日の過ごし方について

- 平日の放課後の子どもの過ごし方について、14～16 時の時間帯では、「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」（24.2%）が最も高くなっており、「きょうだいや友だちと校庭、公園、広場などの外の遊び場にいる」（22.9%）、「放課後児童クラブで過ごす」（17.0%）など、自宅外で過ごす割合も高い。（P.149）
- 16～18 時の時間帯では、14～16 時に比べ「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」（39.7%）や「学習塾や習いごとに行っている」（21.1%）が上昇しており、18 時以降になると「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」（85.2%）が大多数を占めている。（P.150）
- 平日の放課後に過ごさせたい場所については、「自宅」（78.1%）、「習い事」（74.9%）がともに高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」（25.1%）となっている。（P.154）

(2) 放課後児童クラブの利用状況・利用希望について

- 放課後児童クラブの利用状況について、平日に利用している割合は 21.8%、土曜日は 4.5%、長期の休みは 20.5%となっている。平成 25 年度調査から、平日が約 10 ポイント、長期の休みが約 8 ポイント上昇しており、放課後児童クラブの利用者が増加していることがうかがえる。（P.157）
- 小学 1～3 年生の間の放課後児童クラブの利用希望は、平日が 43.9%、土曜日が 16.0%、日曜日・祝日が 8.1%、長期の休みが 52.0%となっている。平日は平成 25 年度調査(35.9%)から約 8 ポイント上昇しており、平日における放課後児童クラブのニーズが高まっている。（P.165）
- 小学 4～6 年生の間の放課後児童クラブの利用希望は、平日が 21.6%、土曜日が 9.4%、日曜日・祝日が 5.2%、長期の休みが 33.0%となり、いずれも小学 1～3 年生の間の利用希望に比べ低くなっている。（P.172）

(3) 宿泊を伴う一時預かりについて

- 子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無については、「あった」が 15.5%であり、その際の対応としては「親族・知人にみてもらった（同居者を含む）」（84.6%）が最も高くなっている。（P.179、P.180）
- 子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望については、「利用する予定はない」が 86.1%と大多数を占めている。（P.181）

(4) 地域の子育て支援事業の利用状況について

- 仙台すくすくサポート事業の利用状況については、「利用していない」が98.9%と大多数を占めている。その主な理由としては、「事業の内容がよく分からない」(49.2%)、「子どもの父親または母親がみるため」(47.7%)、「親族・知人にみてもらうため」(23.4%)など、事業に対する認知度の低さや身近な人が子どもをみることを理由とする回答が上位を占めている。(P.183、P.184)

(5) 子育てに関する悩みや不安、相談先等について

- 子育てをする上での悩みや負担に思うことについては、「子育てで出費がかさむこと」(43.5%)、「子どもの教育に関すること」(40.6%)がともに高く、次いで「子どもの情緒や行動に関すること」(28.7%)など、経済的な負担や子どもの教育・行動に関する内容が多くなっており、平成25年度調査で最も割合が高かった「子どもの教育に関すること」と、第2位の「子育てで出費がかさむこと」の順位の入れ替わりがみられる。(P.185)
- 子育てに関して気軽に相談できる人(場所)については、「配偶者・パートナー」(77.4%)、「祖父母等の親族」(61.2%)などの身近な人を相談相手とする割合が高い。(P.189)

(6) 子育てに関する情報の入手方法等について

- 市に充実してほしい情報の入手先については、「小学校が発行しているお知らせ」(41.7%)、「仙台市政だより」(36.8%)など、紙媒体へのニーズが高くなっている。一方、「仙台市ホームページの子育て関連ページ」(16.8%)、「スマートフォンアプリ」(11.6%)など電子媒体へのニーズは2割以下となっている。(P.199)

(7) 保護者の就労状況について

- 母親の就労状況については、「パート・アルバイト等」(40.3%)が最も高く、次いで「フルタイム」(33.1%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(20.4%)となっている。平成25年度調査から「フルタイム」が約10ポイント、「パート・アルバイト等」が約5ポイント上昇しており、就労している母親が増加していることがうかがえる。(P.208)

(8) 子育てに関する市への意見等について

※本市で取り組む各施策について、施策の評価及び今後注力すべき施策をそれぞれ5段階評価でたずね、得られた回答から「評価点」と「重要度」を算出した(算出方法はP.215参照)。

- 重要度が平均より高く評価点が平均より低い優先対応項目として、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」、「虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化」、「いじめの防止に関する取り組みの強化」、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実」が位置している。(P.219)

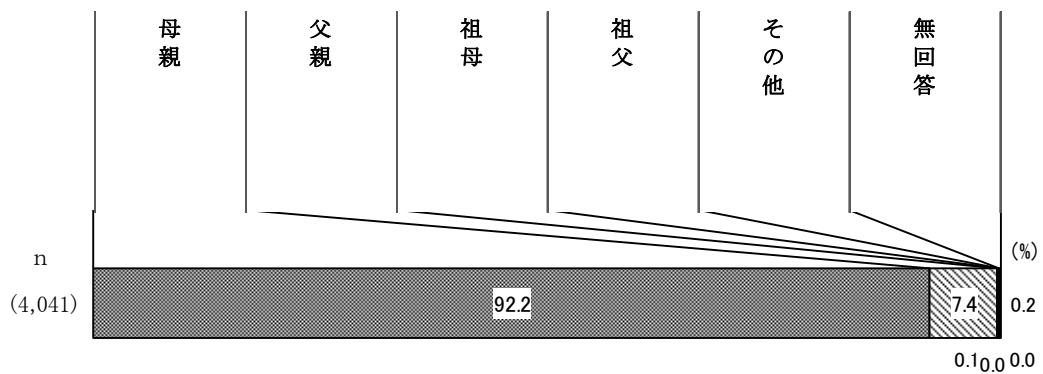
Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

1. 子どもと家族の状況について

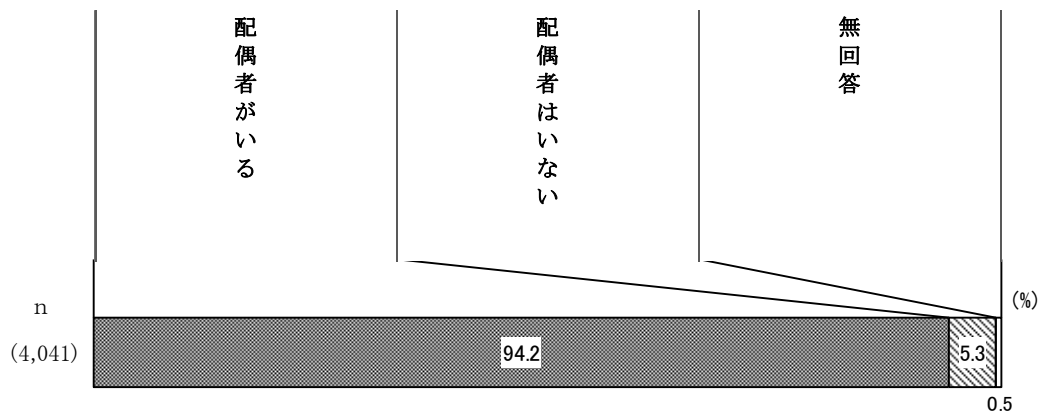
(1) 回答者

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。（○は1つ）



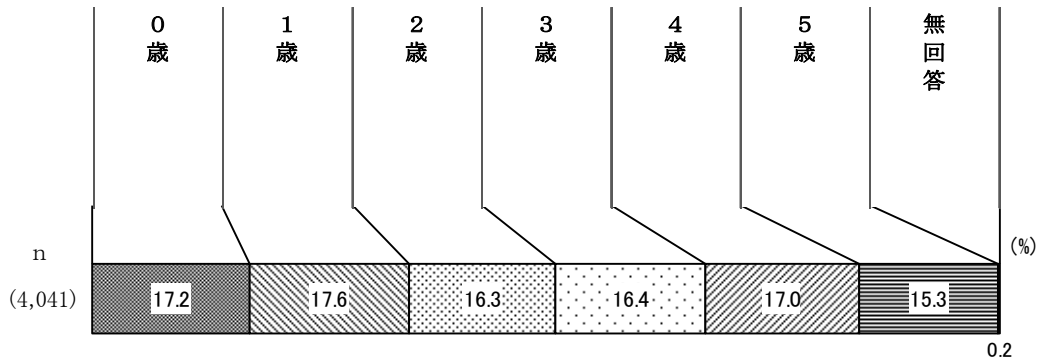
(2) 回答者の配偶関係

問 2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）



(3) 子どもの年齢

問3 宛名のお子さんの誕生日は、次のうちどれに該当しますか。(○は1つ)

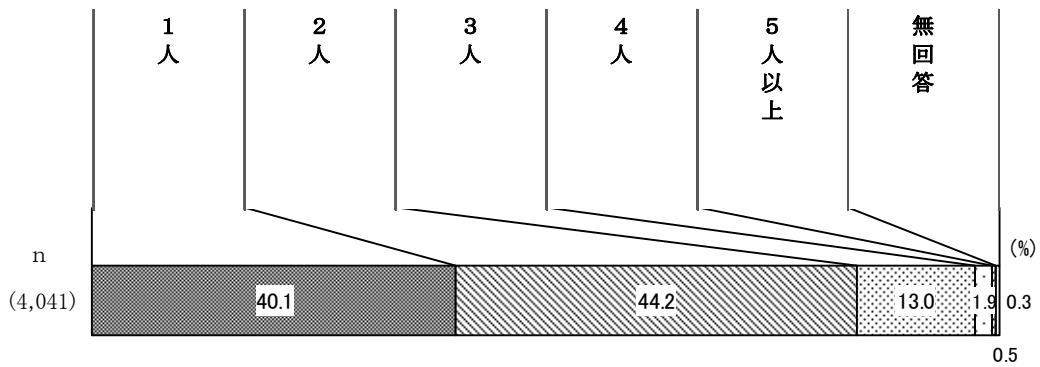


※誕生日を年齢に置き換え集計している

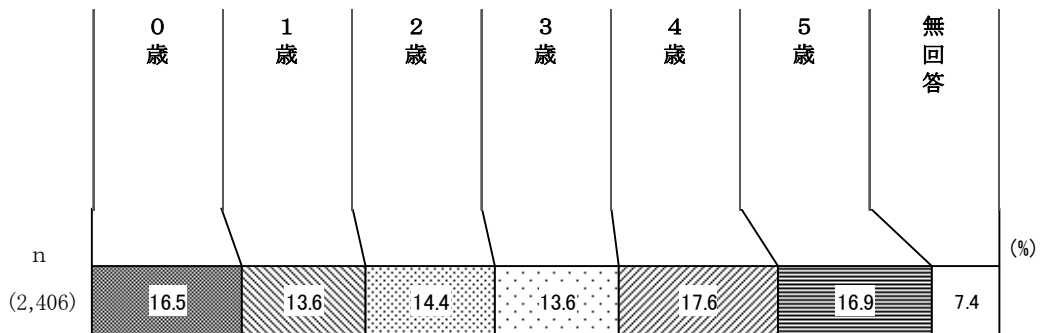
(4) 子どもの人数・末子の年齢

問4 宛名のお子さんも含めて、全部でお子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の方の生年月を[]内に数字でご記入ください。

<子どもの人数>



<末子の年齢>

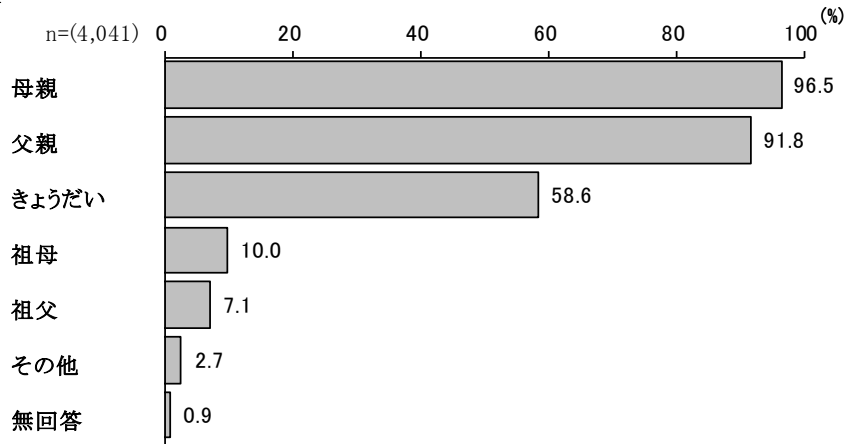


※末子の方の生年月を年齢に置き換え集計している

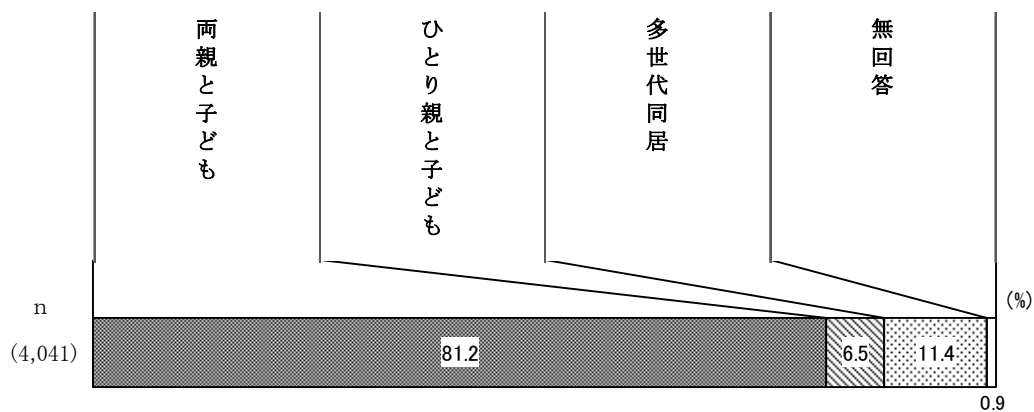
（5）同居家族・家族構成・家族全員の人数

問5 宛名のお子さんと同居（2世帯住宅を含む）されている方について、該当するすべての番号に○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。また、同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数を[]内に数字でご記入ください。

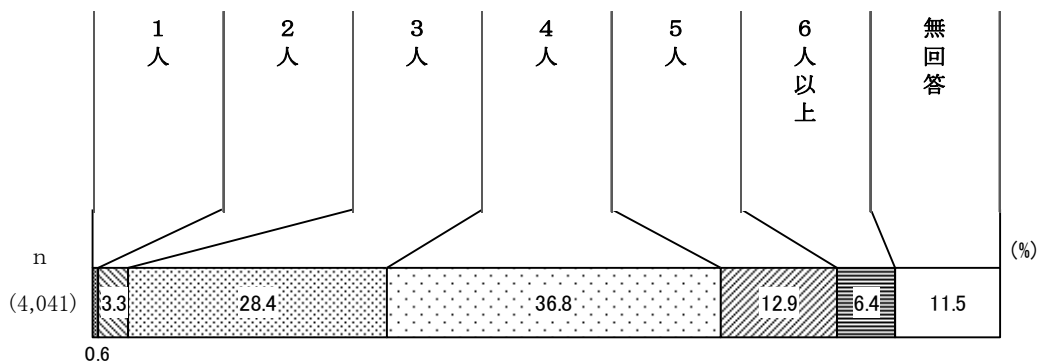
<同居家族>



<家族構成>

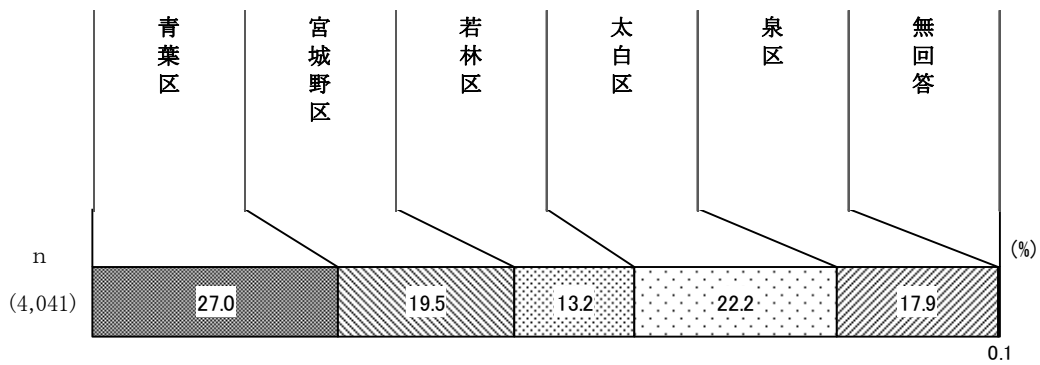


<家族全員の人数>



(6) 居住区

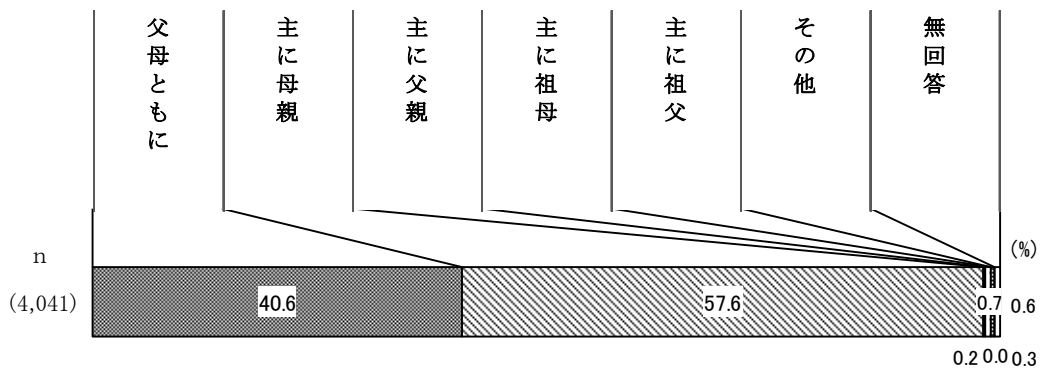
問6 お住まいの区と町丁名を()内にご記入ください。



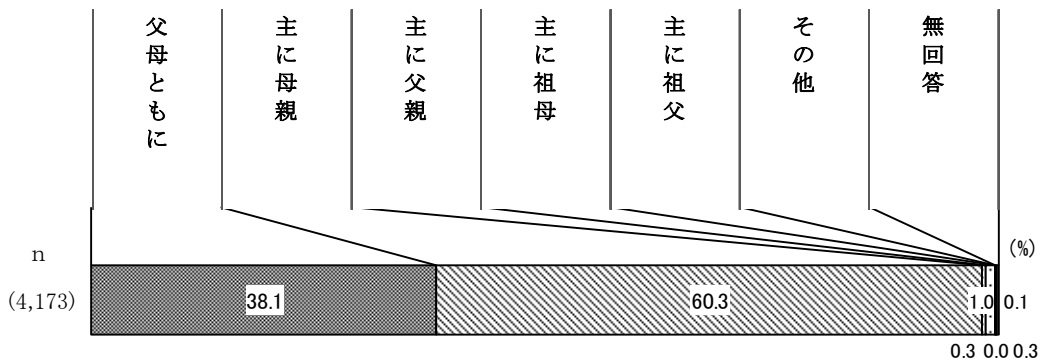
※町丁名のグラフは非掲載

(7) 主に子育てを行っている人

問7 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんから見た関係でどなたですか。(〇は1つ)



参考：平成25年度調査

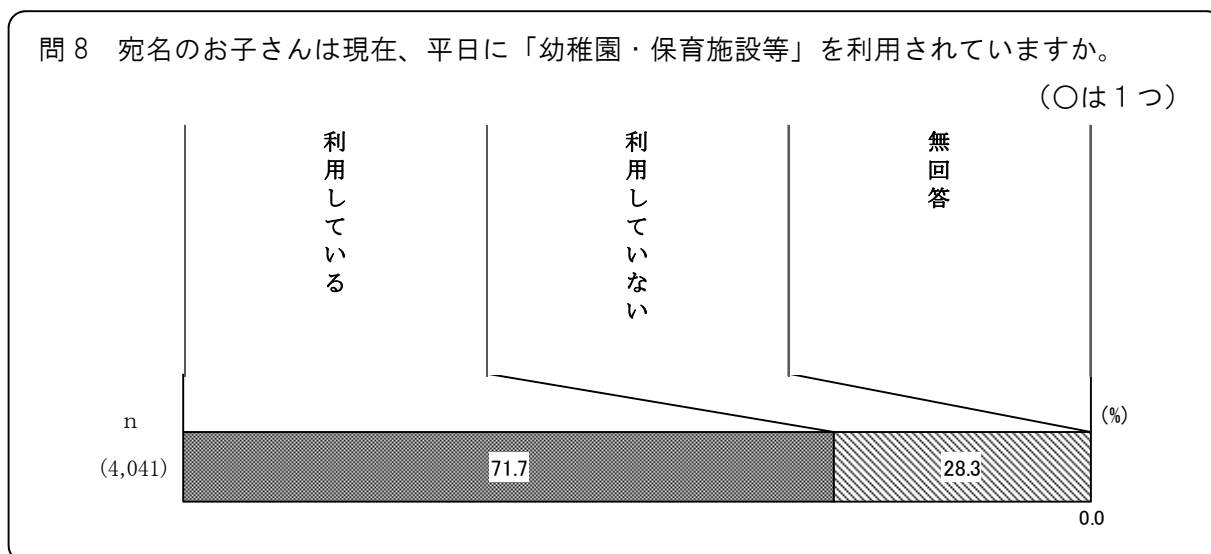


2. 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況について

（1）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況

問 8 宛名のお子さんは現在、平日に「幼稚園・保育施設等」を利用されていますか。

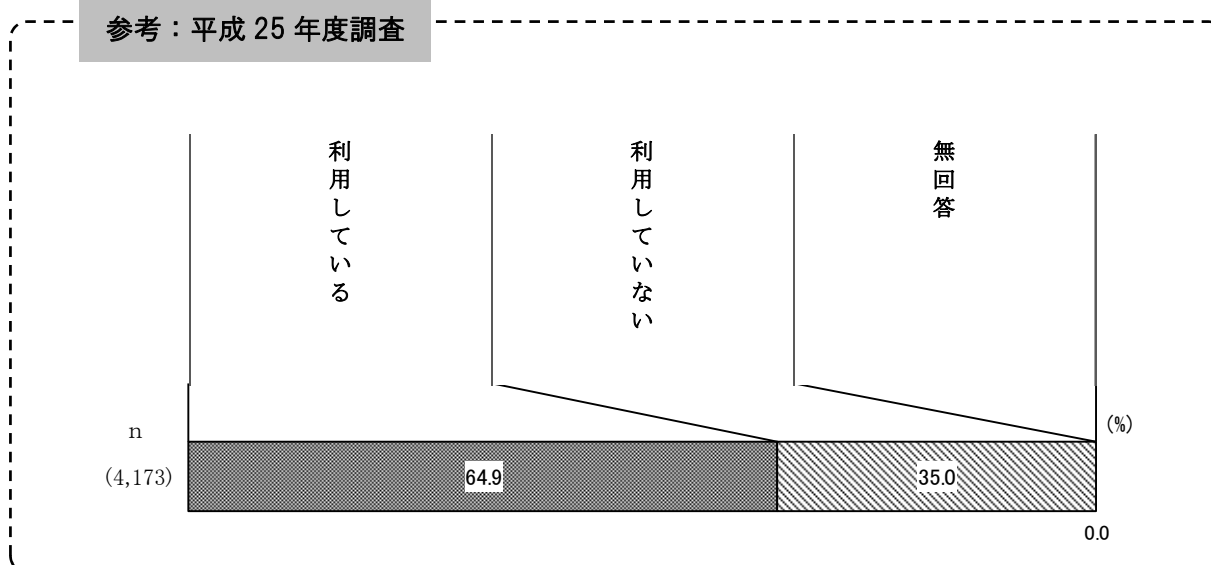
（○は1つ）



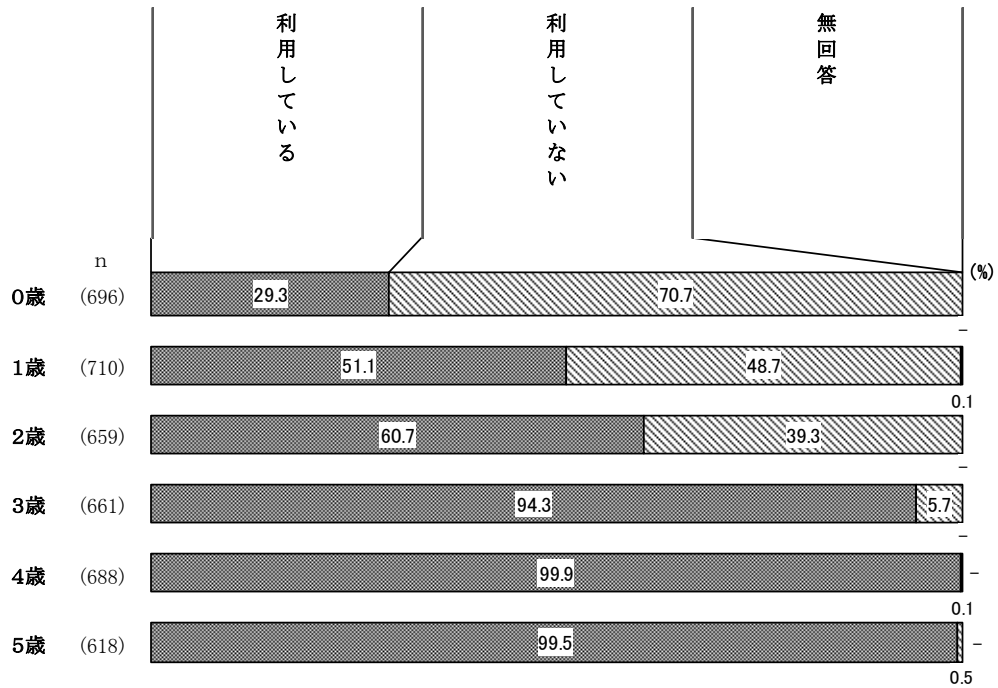
平日の幼稚園・保育施設等の利用状況については、「利用している」が71.7%、「利用していない」が28.3%となっている。

平成25年度調査と比較すると、「利用している」が約7ポイント上昇しており、幼稚園・保育施設等を利用している割合が高くなっている。

参考：平成25年度調査

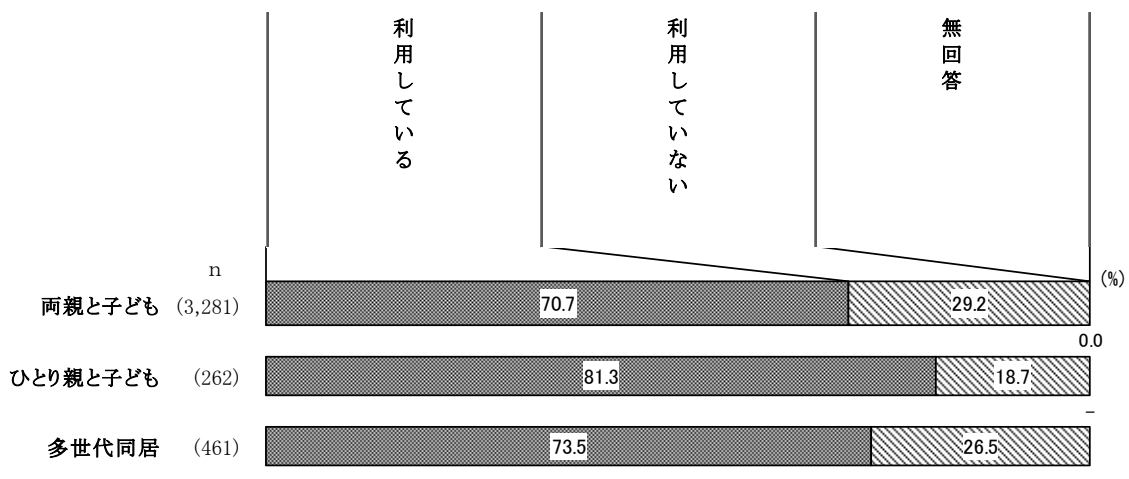


【子どもの年齢別／平日の幼稚園・保育施設等の利用状況】



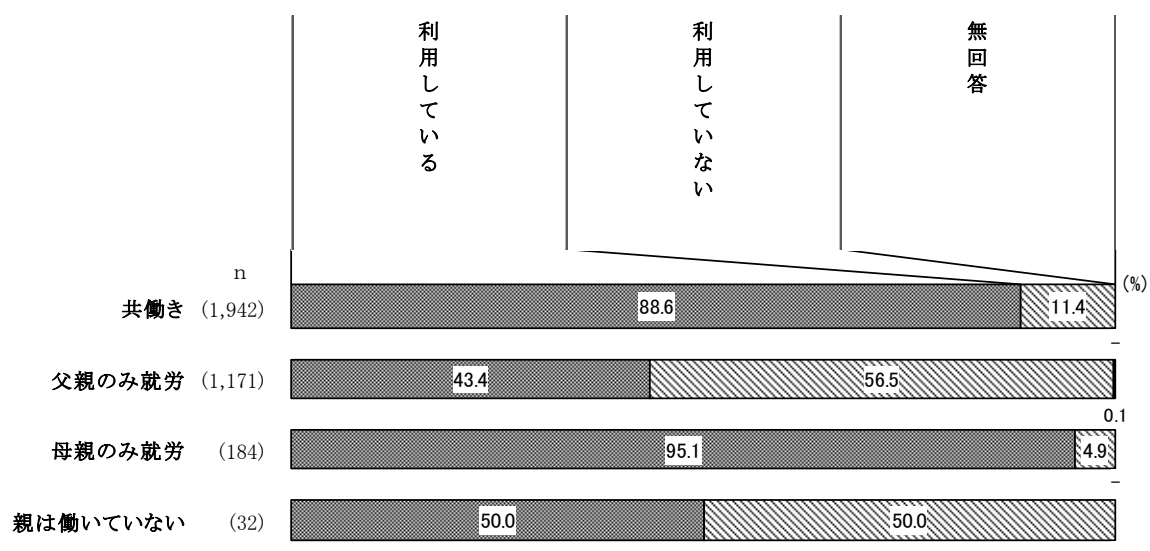
子どもの年齢別にみると、「利用している」は年齢が上がるにつれて上昇する傾向にあり、3歳では94.3%と、0～2歳に比べ大きく上昇している。4歳以上になると、ほぼすべての児童が幼稚園・保育施設等を「利用している」と回答している。

【家族構成別／平日の幼稚園・保育施設等の利用状況】



家族構成別にみると、「利用している」はひとり親と子どもの世帯で81.3%となっており、他の家族構成に比べ、平日に幼稚園・保育施設等を利用している割合が高い。

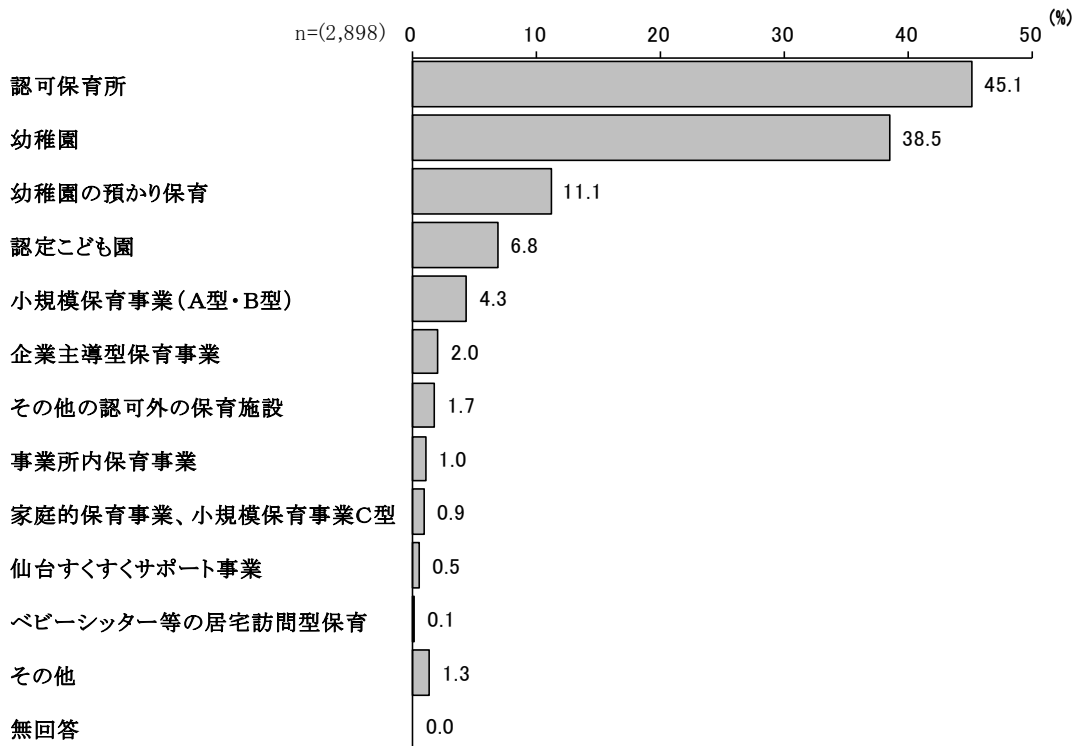
【両親の就労状況別／平日の幼稚園・保育施設等の利用状況】



両親の就労状況別にみると、「利用している」は共働きの世帯で 88.6%、母親のみ就労の世帯で 95.1%と、他の就労状況に比べ高いが、一方で父親のみ就労の世帯では 43.4%、親が働いていない世帯では 50.0%となっている。

(2) 平日に定期的にご利用している事業

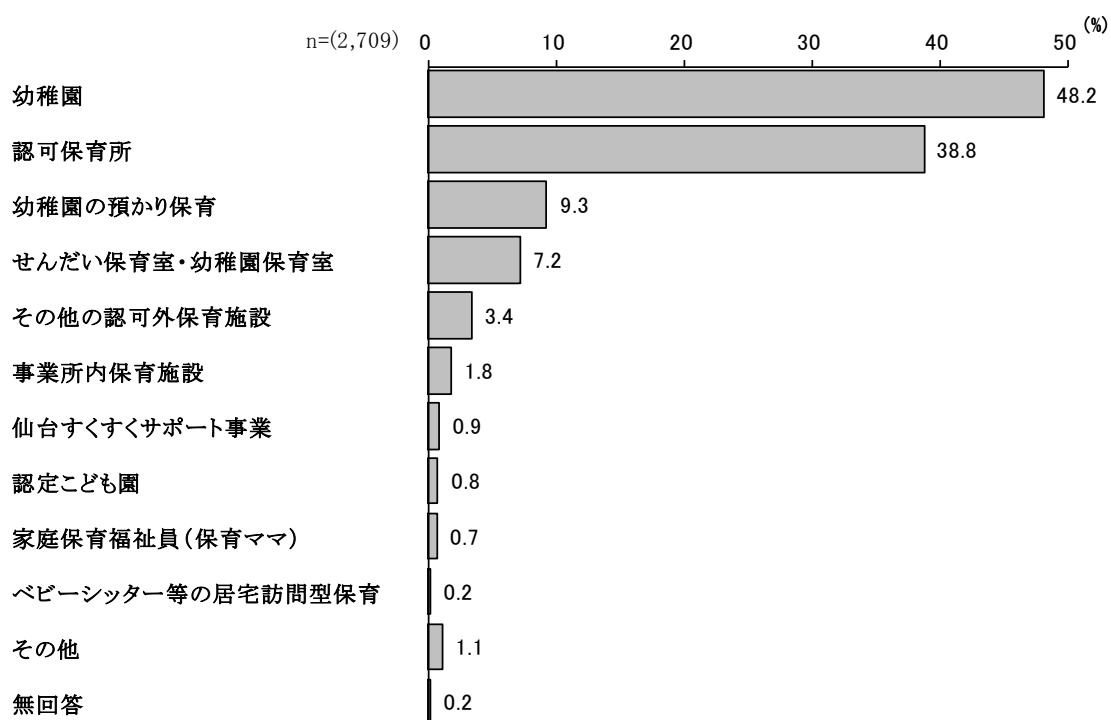
※『2(1) 平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用している」と回答した方のみ
 問 8-1 定期的に継続して利用している事業の番号すべてに○をつけ、その事業をどのくらい利用しているかについて、[] 内に数字でご記入ください。



平日に定期的にご利用している事業については、「認可保育所」が45.1%と最も高く、次いで「幼稚園」(38.5%)、「幼稚園の預かり保育」(11.1%)、「認定こども園」(6.8%)となっている。

平成25年度調査と比較すると、回答割合が最も高かった「幼稚園」と、2番目に高かった「認可保育所」の順位が逆転しているほか、「認定こども園」が約6ポイント上昇している。

参考：平成 25 年度調査



【子どもの年齢別／平日に定期的に利用している事業】

		(上段:件 下段:%)														
		調査数	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園	小規模保育事業(A・B型)	企業主導型保育事業	その他の認可外の保育施設	事業所内保育事業	家庭的保育事業C型	仙台すくすくサポート事業	居宅訪問型保育	ベビーシッター等の	その他	無回答
子どもの年齢別	0歳	204 100.0	130 63.7	2 1.0	-	8 3.9	38 18.6	17 8.3	5 2.5	4 2.0	2 1.0	1 0.5	2 1.0	4 2.0	-	
	1歳	363 100.0	245 67.5	5 1.4	2 0.6	19 5.2	46 12.7	16 4.4	14 3.9	6 1.7	11 3.0	5 1.4	-	4 1.1	-	
	2歳	400 100.0	232 58.0	37 9.3	7 1.8	38 9.5	37 9.3	17 4.3	16 4.0	14 3.5	10 2.5	2 0.5	-	10 2.5	1 0.3	
	3歳	623 100.0	261 41.9	314 50.4	89 14.3	32 5.1	3 0.5	3 0.5	4 0.6	4 0.6	1 0.2	-	1 0.2	9 1.4	-	
	4歳	687 100.0	229 33.3	402 58.5	111 16.2	53 7.7	2 0.3	2 0.3	4 0.6	2 0.3	-	5 0.7	-	4 0.6	-	
	5歳	615 100.0	207 33.7	353 57.4	110 17.9	47 7.6	-	3 0.5	6 1.0	-	1 0.2	1 0.2	1 0.2	8 1.3	-	

子どもの年齢別にみると、0～2歳では「認可保育所」の割合が最も高いが、幼稚園の利用が可能となる3～5歳では「幼稚園」の割合が最も高い。

【家族構成別／平日に定期的に利用している事業】

		(上段:件 下段:%)																	
		調査数	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園	型・小規模保育事業(A・B型)	企業主導型保育事業	育施設	その他の認可外の保	事業所内保育事業	規模的保育事業C型	家庭的保育事業、小	ト事業	仙台すくすくサポート事業	居宅訪問型保育	ベビーシッター等の	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	2,321 100.0	1,038 44.7	894 38.5	256 11.0	168 7.2	100 4.3	46 2.0	39 1.7	25 1.1	18 0.8	13 0.6	3 0.1	31 1.3	1 0.0				
	ひとり親と子ども	213 100.0	124 58.2	58 27.2	21 9.9	11 5.2	7 3.3	4 1.9	3 1.4	2 0.9	2 0.9	2 0.9	1 0.5	3 1.4	-				
	多世代同居	339 100.0	138 40.7	155 45.7	42 12.4	13 3.8	18 5.3	8 2.4	6 1.8	3 0.9	5 1.5	-	-	3 0.9	-				

家族構成別にみると、両親と子どもの世帯、ひとり親と子どもの世帯では「認可保育所」の割合が最も高いが、多世代同居の世帯では「幼稚園」の割合が最も高い。

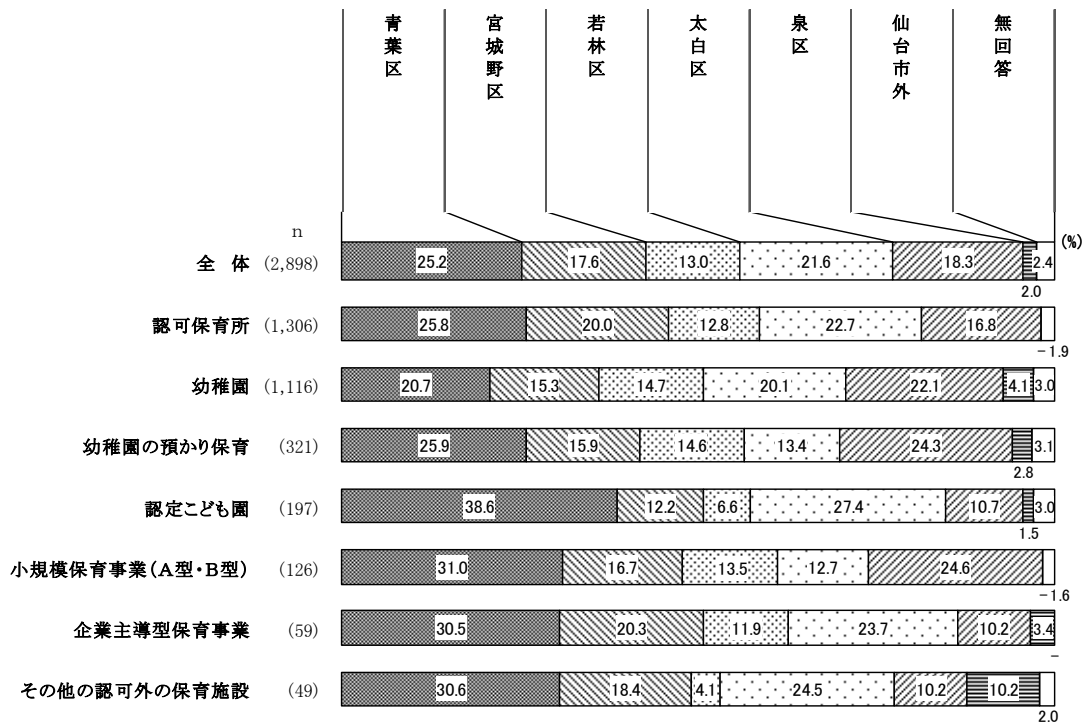
【両親の就労状況別／平日に定期的に利用している事業】

		(上段:件 下段:%)																	
		調査数	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園	型・小規模保育事業(A・B型)	企業主導型保育事業	育施設	その他の認可外の保	事業所内保育事業	規模的保育事業C型	家庭的保育事業、小	ト事業	仙台すくすくサポート事業	居宅訪問型保育	ベビーシッター等の	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	1,721 100.0	989 57.5	417 24.2	215 12.5	110 6.4	100 5.8	44 2.6	32 1.9	24 1.4	20 1.2	9 0.5	3 0.2	13 0.8	1 0.1				
	父親のみ就労	508 100.0	26 5.1	410 80.7	31 6.1	43 8.5	4 0.8	1 0.2	7 1.4	1 0.2	-	-	2 0.4	-	22 4.3	-			
	母親のみ就労	175 100.0	119 68.0	35 20.0	15 8.6	10 5.7	6 3.4	4 2.3	3 1.7	1 0.6	-	-	1 0.6	-	-	-	-	-	-
	親は働いていない	16 100.0	8 50.0	5 31.3	1 6.3	2 12.5	-	-	1 6.3	-	1 6.3	-	1 6.3	-	1 6.3	-	1 6.3	-	-

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯、親が働いていない世帯では「認可保育所」の割合が最も高いが、父親のみ就労の世帯では「幼稚園」の割合が最も高い。

（3）平日に定期的に利用している事業の実施場所

※『2（1）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用している」と回答した方のみ
 問 8-2 利用している事業の実施場所はどこですか。問 8-1 で2つ以上の事業を回答された
 方は、利用日数（時間）が最も多い事業についてお答え下さい。（○は1つ）
 「1」を選択した方は、実施場所の区と町丁名を（ ）内にご記入ください。



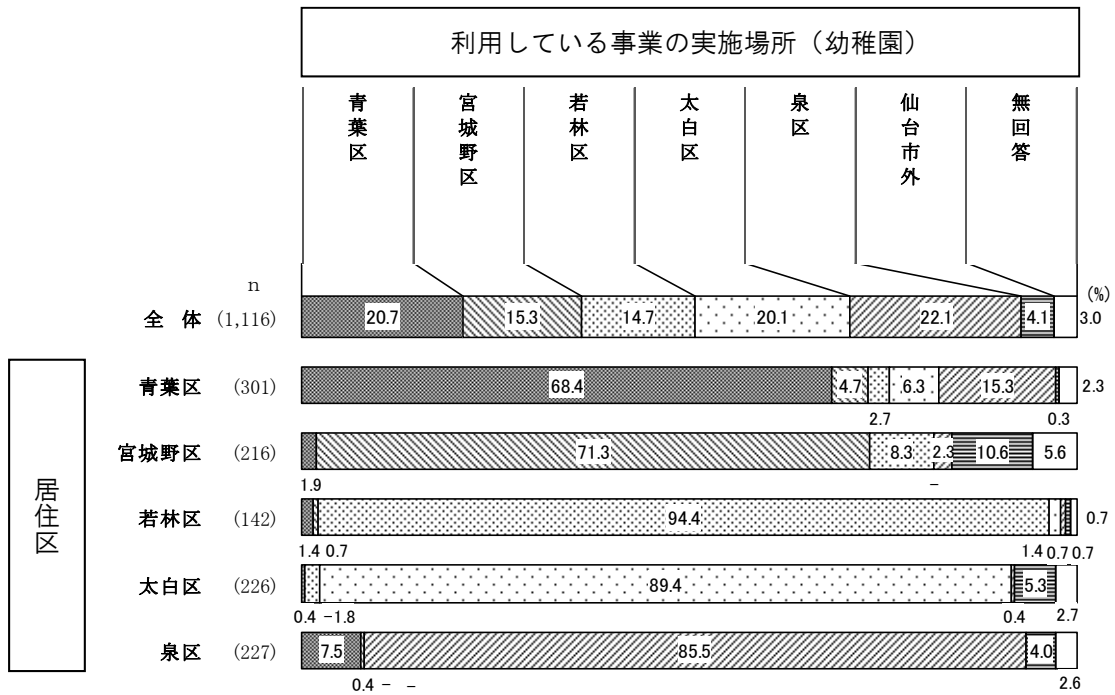
※町丁名のグラフは非掲載

平日に定期的に利用している事業の実施場所について、利用者の多い認可保育所や幼稚園では、若林区の割合がやや少なくなっているものの、区毎でそれほど大きな差はみられない。

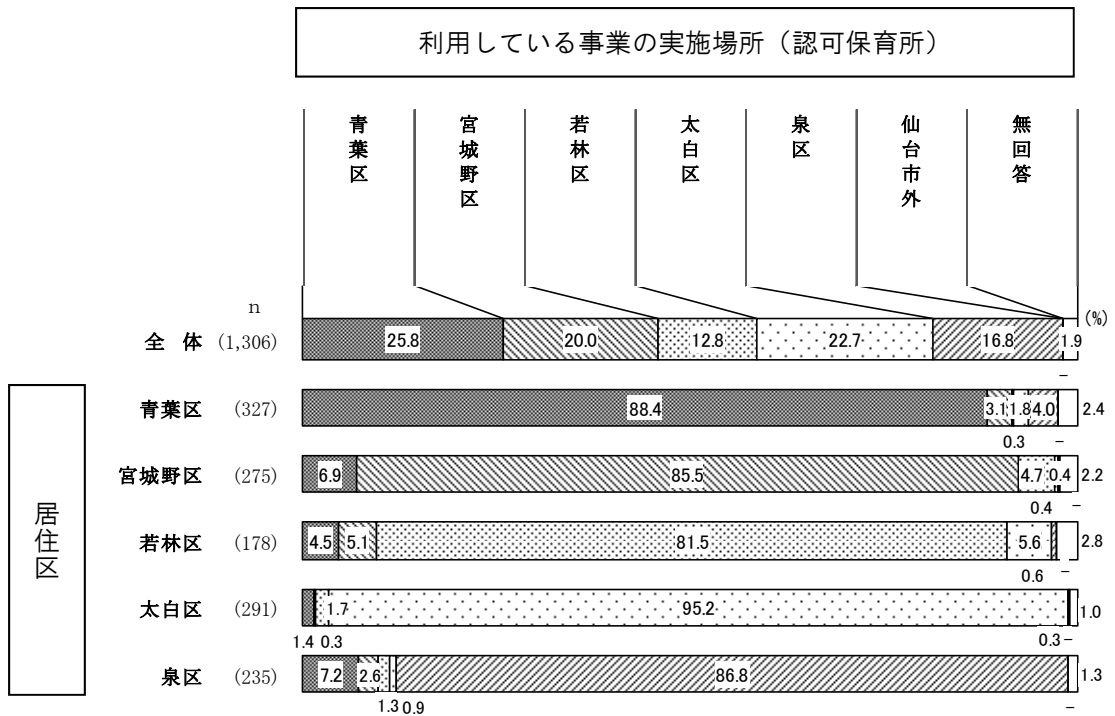
一方、認定こども園では青葉区が 38.6%であるのに対し若林区が 6.6%であるなど、その他の事業では、実施場所にばらつきがみられる。

【現在の居住区別／平日に定期的にご利用している事業の実施場所】

<幼稚園利用者>



<認可保育所利用者>



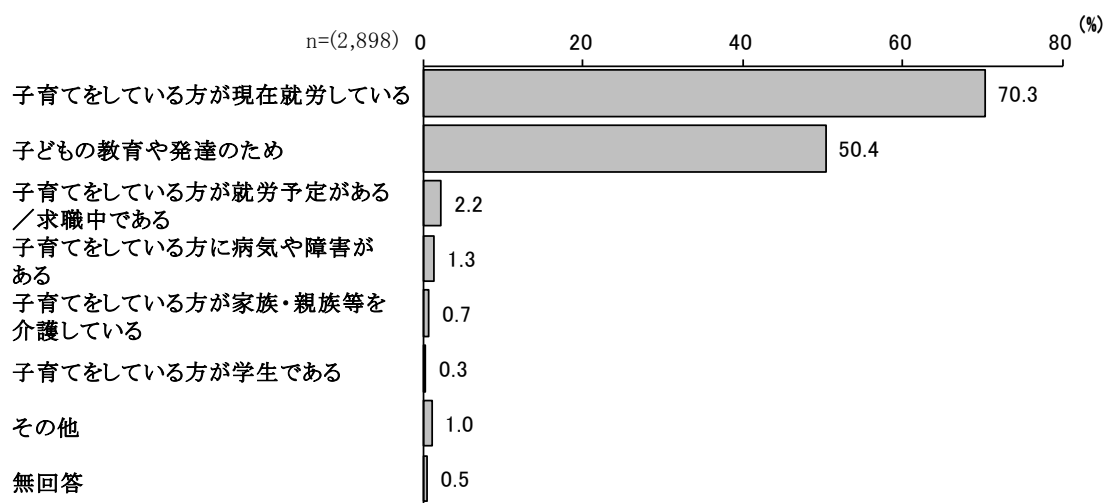
利用者の多い幼稚園、認可保育所について、他の事業の利用者も含めた上で、利用している幼稚園、認可保育所の実施場所を現在の居住区別にみると、ともに現在の居住区内で利用している割合が最も高いが、幼稚園利用者のうち青葉区と宮城野区の居住者は、他の居住区で利用している割合が相当程度ある。特に青葉区居住者では、青葉区での利用割合が68.4%となっており、泉区（15.3%）など他の居住区で利用している割合が比較的高い。

また、認可保育所利用者のうち若林区の居住者は、他の居住区で利用している割合が比較的高い。

（４）平日に幼稚園・保育施設等を利用している主な理由

※『２（１）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用している」と回答した方のみ
 問 8-3 平日に幼稚園・保育施設等を利用している主な理由は何ですか。

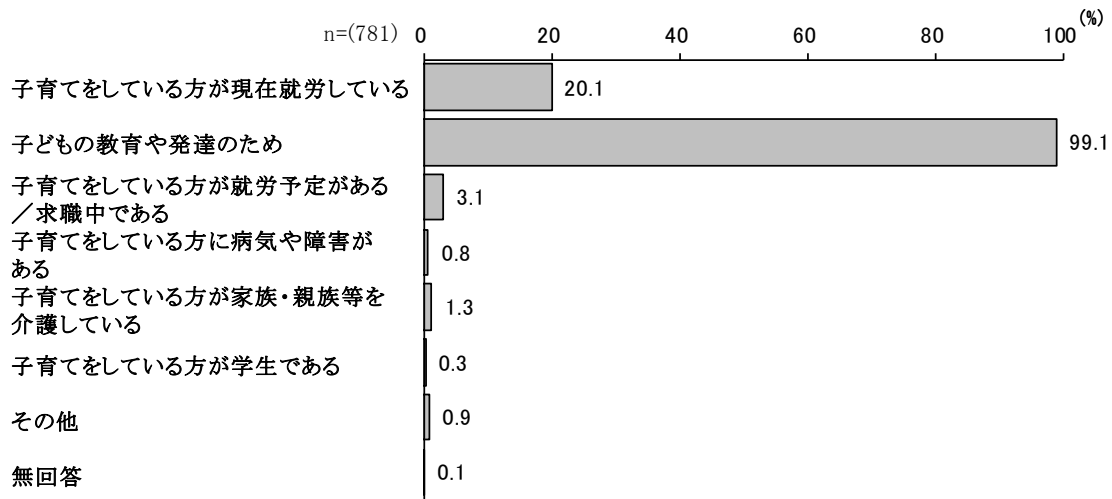
（当てはまるものすべてに○）



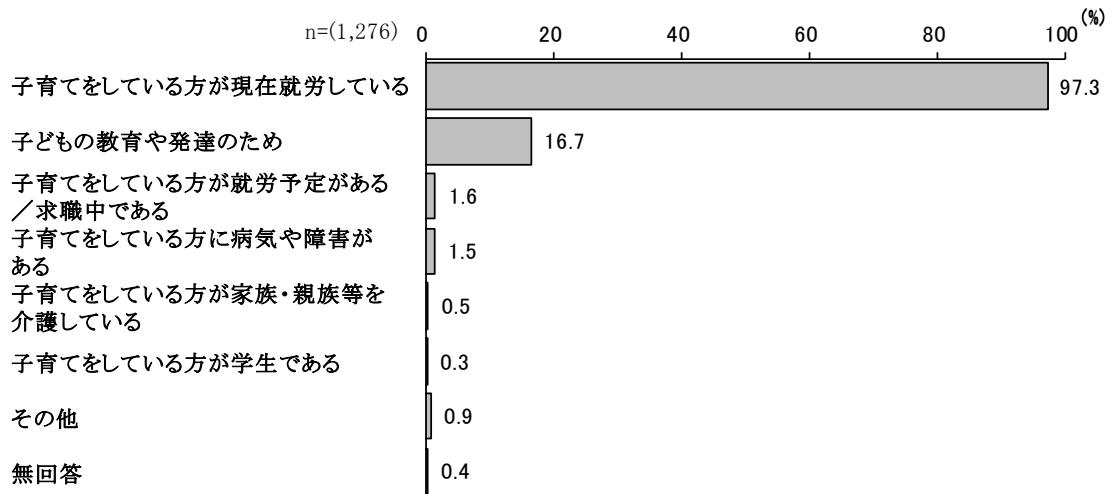
平日に幼稚園・保育施設等を利用している主な理由については、「子育てをしている方が現在就労している」が70.3%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」（50.4%）となっている。

【幼稚園・認可保育所利用者／平日に幼稚園・保育施設等を利用している主な理由】

＜幼稚園のみ利用者＞



＜認可保育所のみ利用者＞

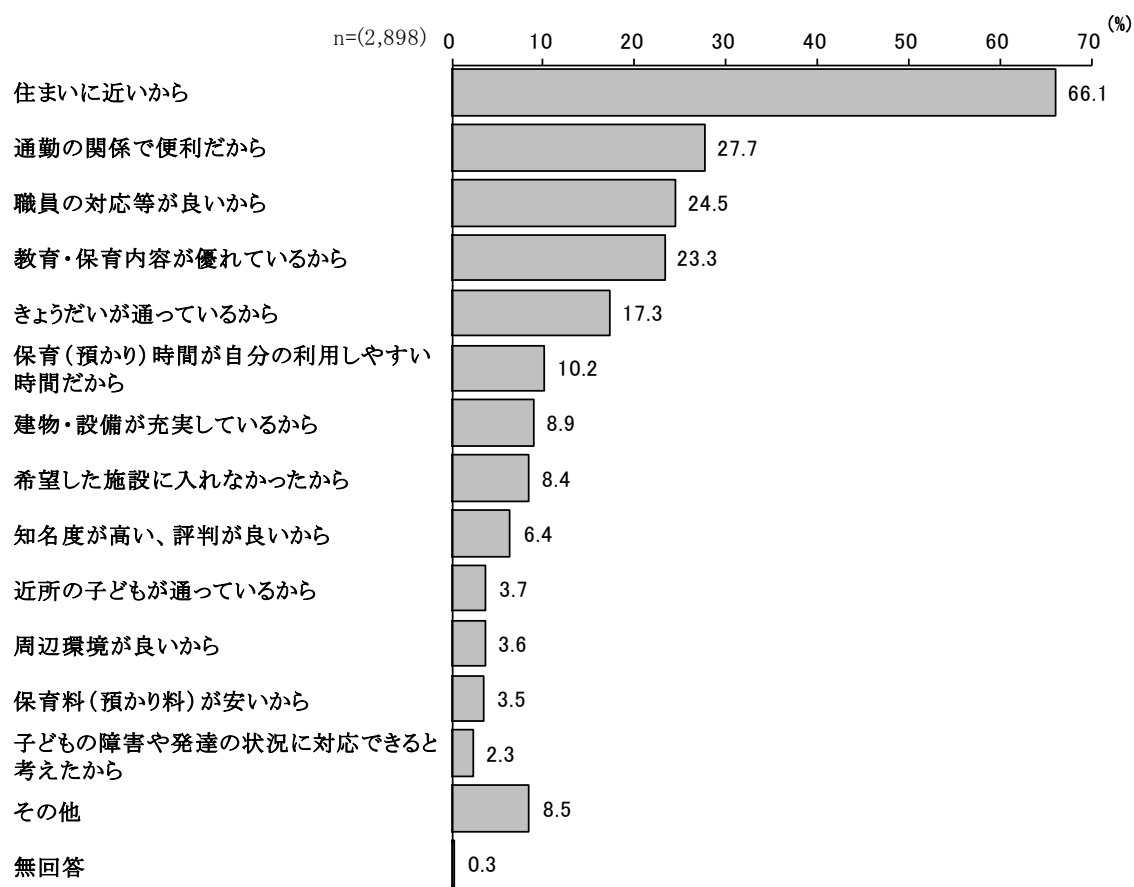


利用者の多い幼稚園、認可保育所について、それぞれの施設のみの利用者に絞った（複数回答を除外した）上で、利用している主な理由をみると、幼稚園のみの利用者では「子どもの教育や発達のため」が99.1%と最も高く、認可保育所のみの利用者では「子育てをしている方が現在就労している」が97.3%と最も高い。

（５）現在利用している幼稚園・保育施設等を選んだ主な理由

※『２（１）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用している」と回答した方のみ
 問 8-4 現在利用している幼稚園・保育施設等を選んだ主な理由は何ですか。

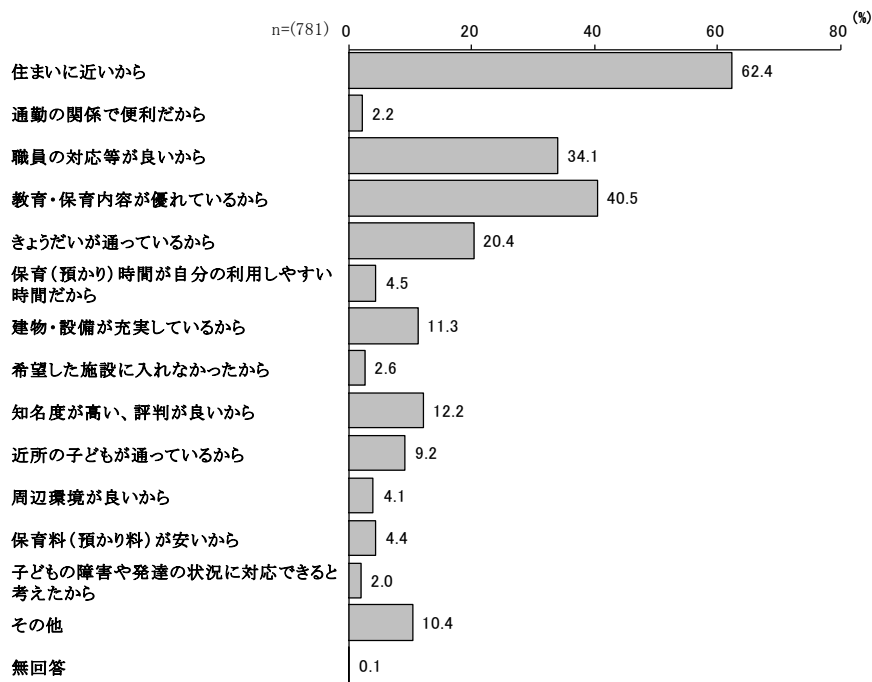
（○は3つまで）



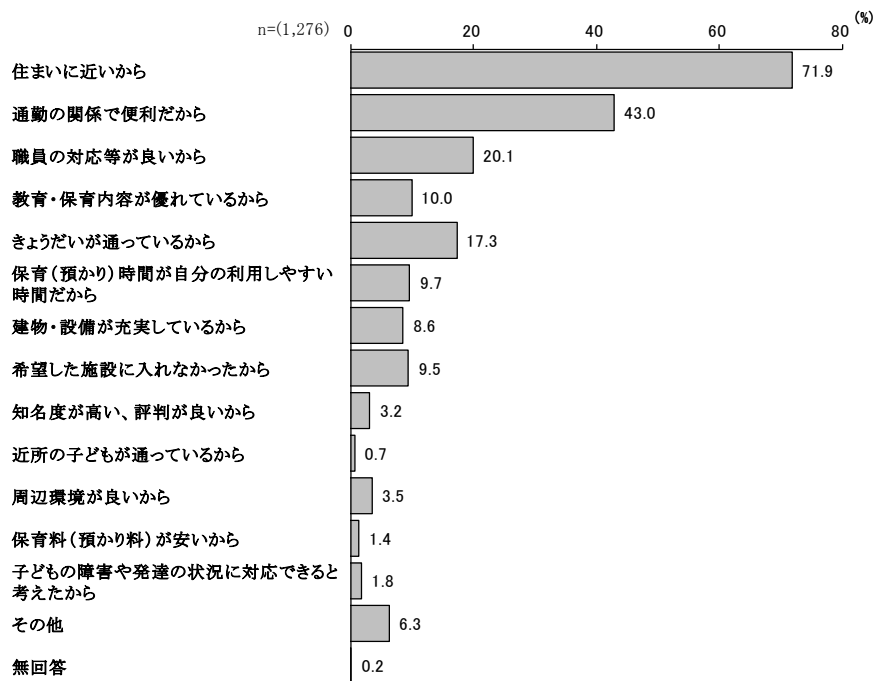
現在利用している幼稚園・保育施設等を選んだ主な理由については、「住まいに近いから」が66.1%と最も高く、次いで「通勤の関係で便利だから」（27.7%）、「職員の対応等が良いから」（24.5%）、「教育・保育内容が優れているから」（23.3%）となっており、施設の利便性や内容等を評価する回答が多い。

【幼稚園・認可保育所利用者／現在利用している幼稚園・保育施設等を選んだ主な理由】

＜幼稚園のみ利用者＞



＜認可保育所のみ利用者＞

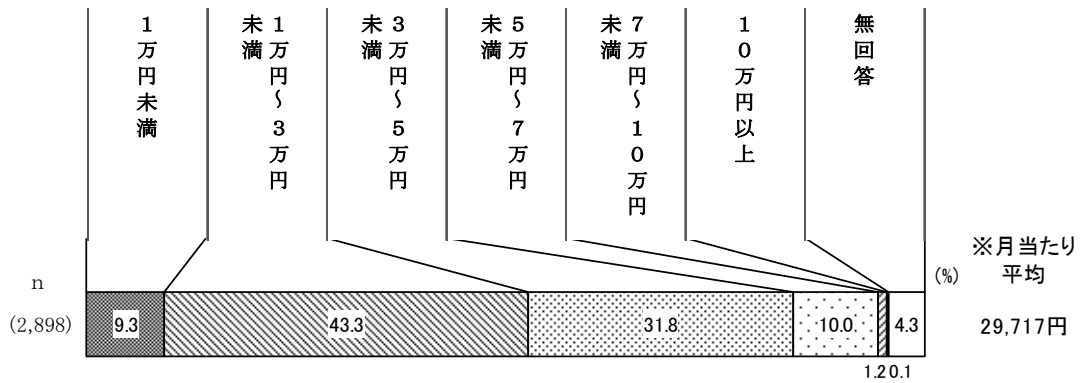


利用者の多い幼稚園、認可保育所について、それぞれの施設のみ利用者絞った（複数回答を除外した）上で、選んだ主な理由をみると、ともに「住まいに近いから」が最も高いが、幼稚園のみ利用者では「教育・保育内容が優れているから」（40.5%）、「職員の対応等が良いから」（34.1%）など、施設の対応や内容を評価する回答が多い。

一方、認可保育所のみ利用者では「通勤の関係で便利だから」（43.0%）など、施設の利便性を評価する回答が多い。

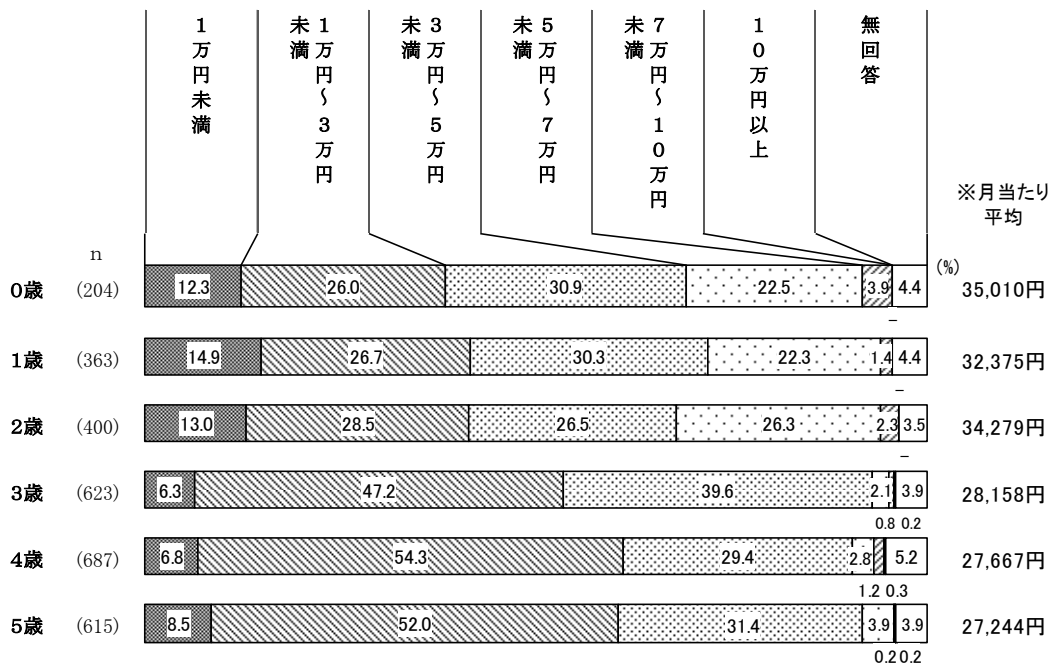
（6）利用している事業の1ヵ月あたりのおおよその金額

※『2（1）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用している」と回答した方のみ
 問9 利用している事業の1ヵ月あたりのおおよその金額を（ ）内にご記入ください。
 問8-1で2つ以上の事業を回答された方は、その合計額をご記入ください。



利用している事業の1ヵ月あたりのおおよその金額については、「1万円～3万円未満」が43.3%と最も高く、次いで「3万円～5万円未満」（31.8%）、「5万円～7万円未満」（10.0%）となっており、月当たりの平均金額は29,717円となっている。

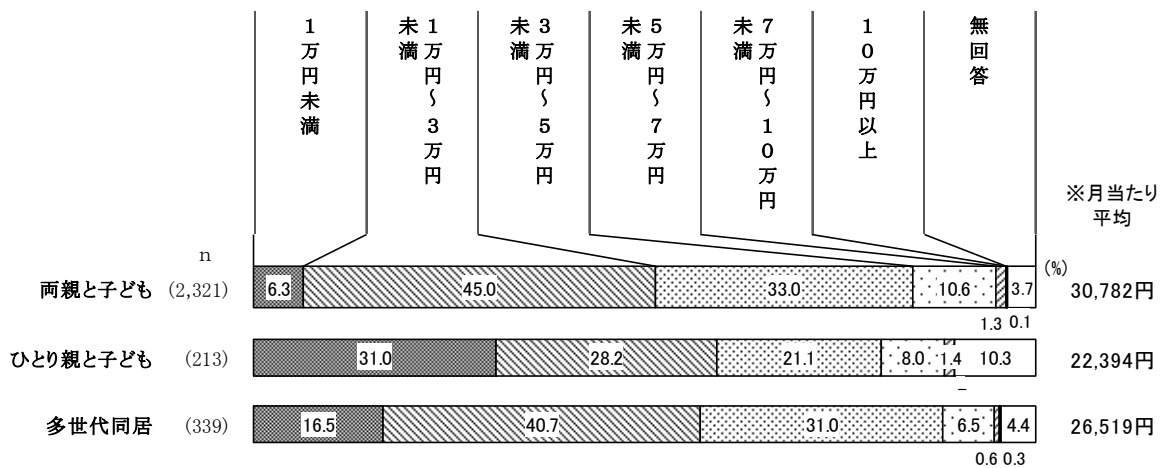
【子どもの年齢別／利用している事業の1ヵ月あたりのおおよその金額】



子どもの年齢別にみると、0歳～2歳では「1万円未満」の割合が3～5歳に比べ高いが、「5万円～7万円未満」の割合も高くなっており、月当たりの平均金額も3万円超となっている。

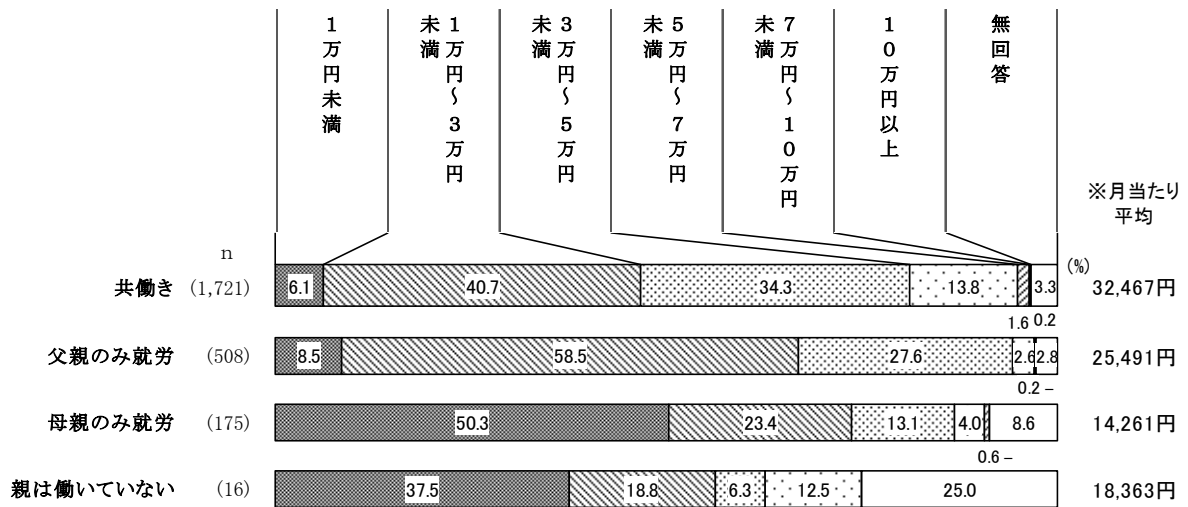
一方、3～5歳では「1万円～3万円未満」、「3万円～5万円未満」の割合が0歳～2歳に比べ高く、月当たりの平均金額は3万円を下回っている。

【家族構成別／利用している事業の1ヵ月当たりのおおよその金額】



家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「1万円未満」が31.0%と他の家族構成に比べ高く、月当たりの平均金額も他の家族構成に比べ少なくなっている。

【両親の就労状況別／利用している事業の1ヵ月当たりのおおよその金額】

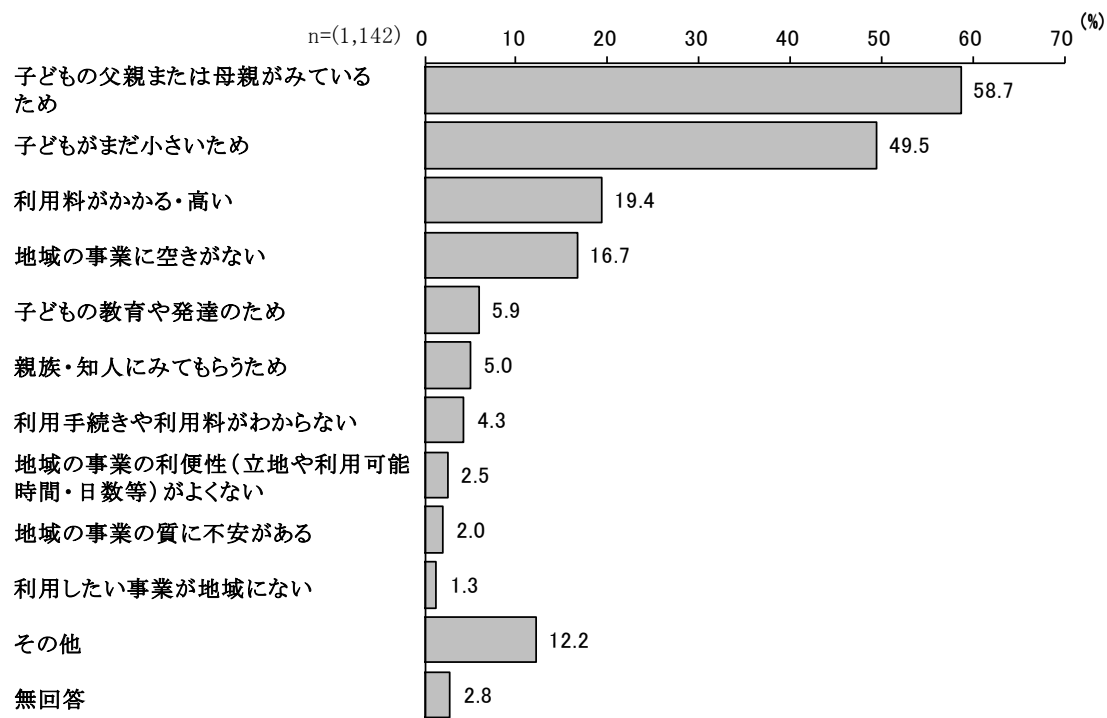


両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、父親のみ就労の世帯では「1万円～3万円未満」、「3万円～5万円未満」の割合が高く、月当たりの平均金額は共働きの世帯で3万円超となっている。

一方、母親のみ就労の世帯、親が働いていない世帯では「1万円未満」の割合が高く、月当たりの平均金額はどちらも1万円台となっている。

（7）平日に定期的に事業を利用していない主な理由

※『2（1）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用していない」と回答した方のみ
 問 10 利用していない主な理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）



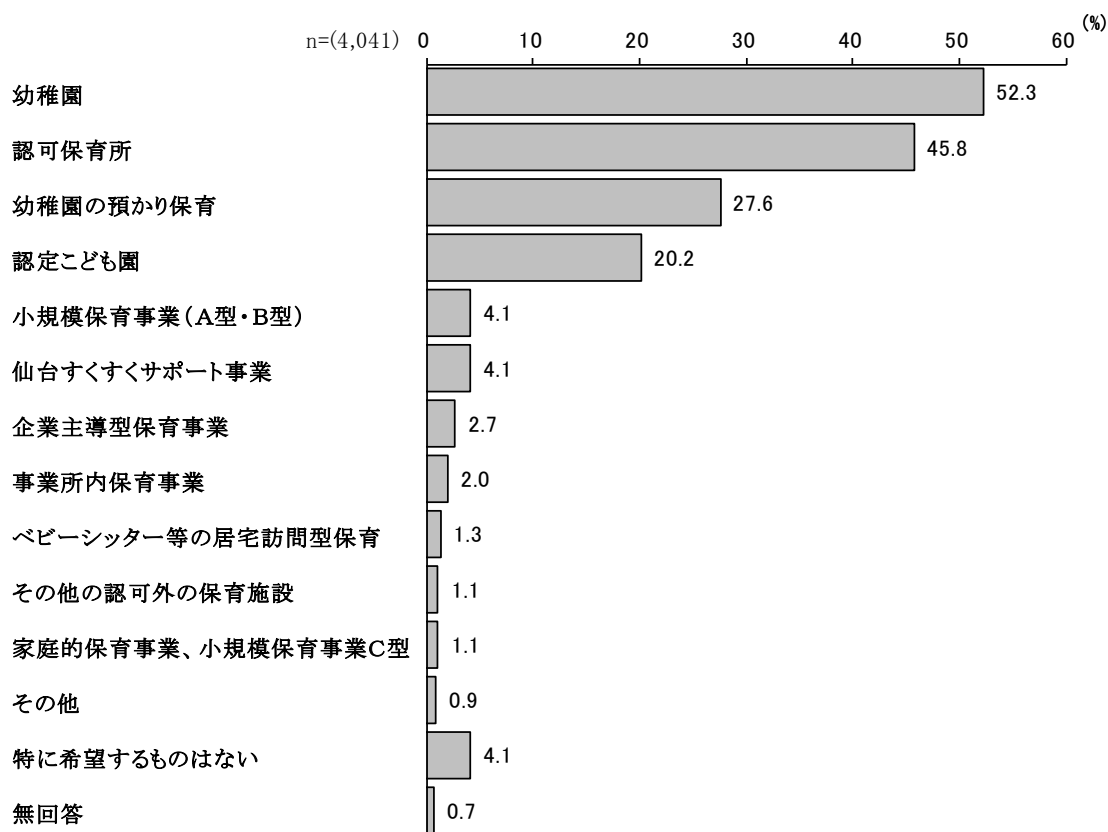
平日に定期的に事業を利用していない主な理由については、「子どもの父親または母親がみているため」が58.7%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」（49.5%）、「利用料がかかる・高い」（19.4%）、「地域の事業に空きがない」（16.7%）となっている。

3. 平日の幼稚園・保育施設等の利用希望について

※問 11～問 12 については、「幼児教育・保育の無償化」が実施されているという仮定で回答
(V 資料(調査票)就学前児童の保護者様向け P.5 参照)

(1) 平日に定期的に利用したい事業

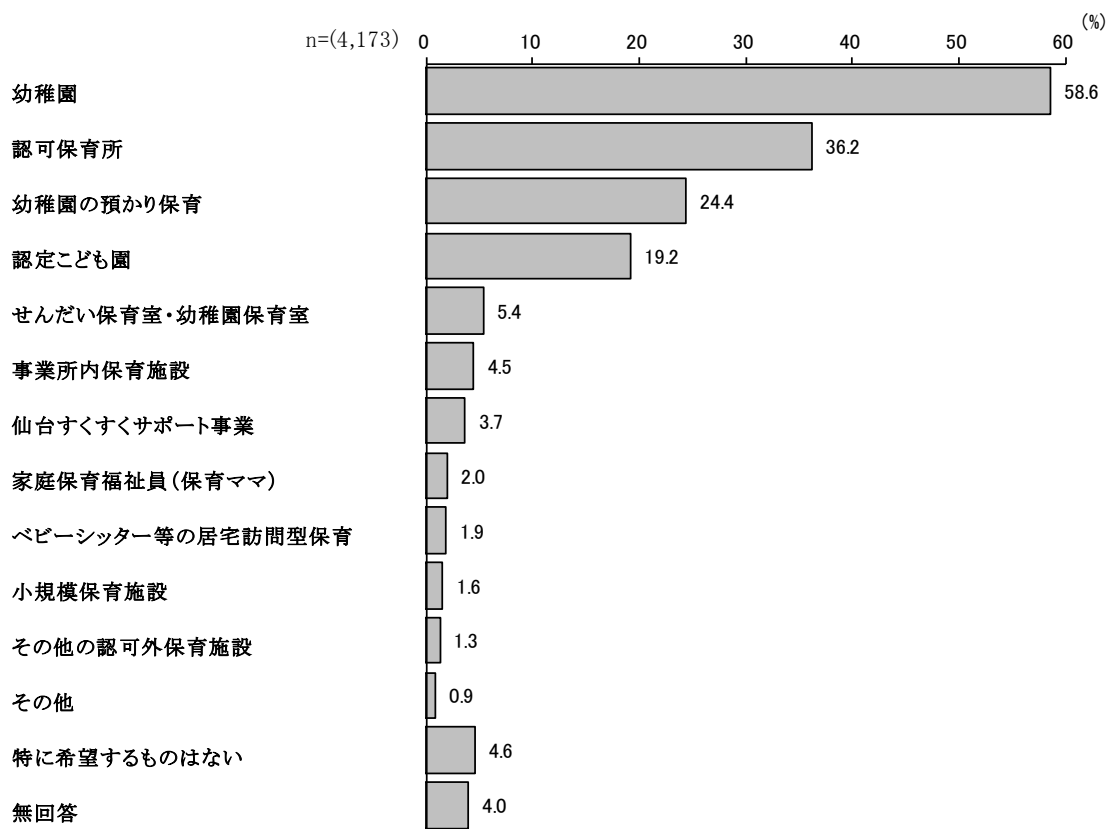
問 11 現在「利用している」、「利用していない」にかかわらず、宛名のお子さんについて、平日、定期的に継続して利用したいと考える事業をお答えください。利用したい事業の番号すべてに○をつけ、利用したい時間帯等について、[] 内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。



平日に定期的に利用したい事業については、「幼稚園」が 52.3%と最も高く、次いで「認可保育所」(45.8%)、「幼稚園の預かり保育」(27.6%)、「認定こども園」(20.2%)となっている。

平成 25 年度調査と比較すると、全体としては大きな傾向の変化はみられないものの、「認可保育所」が約 10 ポイント上昇している。

参考：平成 25 年度調査



【子どもの年齢別／平日に定期的にご利用したい事業】

		調査数	幼稚園	認可保育所	幼稚園の預かり保育	認定こども園	型・B型) 小規模保育事業(A	ト事業 仙台 すくすくサポ	企業主 導型保 育事業	事業所 内保 育事業	居宅訪 問型保 育	ベビー シッター 等の保 育施設	その他の 認可外 の保 育施設	規 模保 育事 業C 型	家 庭的 保 育事 業、 小	その他	な い	特 に希 望す るも の は	無 回 答
子どもの年齢別	0歳	696 100.0	283 40.7	429 61.6	148 21.3	218 31.3	91 13.1	33 4.7	43 6.2	31 4.5	14 2.0	14 2.0	23 3.3	7 1.0	53 7.6	3 0.4			
	1歳	710 100.0	343 48.3	400 56.3	193 27.2	182 25.6	60 8.5	41 5.8	28 3.9	25 3.5	15 2.1	14 2.0	15 2.1	6 0.8	34 4.8	3 0.4			
	2歳	659 100.0	358 54.3	295 44.8	185 28.1	143 21.7	9 1.4	26 3.9	19 2.9	8 1.2	9 1.4	8 1.2	3 0.5	7 1.1	15 2.3	1 0.2			
	3歳	661 100.0	379 57.3	284 43.0	208 31.5	80 12.1	3 0.5	24 3.6	4 0.6	4 0.6	8 1.2	2 0.3	1 0.2	5 0.8	7 1.1	5 0.8			
	4歳	688 100.0	411 59.7	237 34.4	201 29.2	96 14.0	3 0.4	22 3.2	10 1.5	7 1.0	4 0.6	5 0.7	1 0.1	5 0.7	7 1.0	3 0.4			
	5歳	618 100.0	334 54.0	202 32.7	176 28.5	96 15.5	1 0.2	18 2.9	6 1.0	4 0.6	1 0.2	3 0.5	2 0.3	6 1.0	50 8.1	13 2.1			

子どもの年齢別にみると、0～1歳では「認可保育所」の割合が最も高いが、2～5歳では「幼稚園」の割合が最も高い。

【家族構成別／平日に定期的にご利用したい事業】

		調査数	幼稚園	認可保育所	幼稚園の預かり保育	認定こども園	型・B型) 小規模保育事業(A	ト事業 仙台 すくすくサポ	企業主 導型保 育事業	事業所 内保 育事業	居宅訪 問型保 育	ベビー シッター 等の保 育施設	その他の 認可外 の保 育施設	規 模保 育事 業C 型	家 庭的 保 育事 業、 小	その他	な い	特 に希 望す るも の は	無 回 答
家族構成別	両親と子ども	3,281 100.0	1,729 52.7	1,497 45.6	897 27.3	669 20.4	137 4.2	136 4.1	87 2.7	69 2.1	40 1.2	36 1.1	38 1.2	32 1.0	135 4.1	19 0.6			
	ひとり親と子ども	262 100.0	102 38.9	147 56.1	68 26.0	55 21.0	8 3.1	17 6.5	3 1.1	3 1.1	4 1.5	4 1.5	2 0.8	2 0.8	12 4.6	3 1.1			
	多世代同居	461 100.0	263 57.0	194 42.1	141 30.6	82 17.8	21 4.6	11 2.4	18 3.9	5 1.1	7 1.5	5 1.1	4 0.9	2 0.4	17 3.7	4 0.9			

家族構成別にみると、両親と子どもの世帯、多世代同居の世帯では「幼稚園」の割合が最も高いが、ひとり親と子どもの世帯では「認可保育所」の割合が最も高い。

【両親の就労状況別／平日に定期的にご利用したい事業】

		調査数	幼稚園	認可保育所	幼稚園の預かり保育	認定こども園	型・B型) 小規模保育事業(A	ト事業 仙台 すくすくサポ	企業主 導型保 育事業	事業所 内保 育事業	居宅訪 問型保 育	ベビー シッター 等の保 育施設	その他の 認可外 の保 育施設	規 模保 育事 業C 型	家 庭的 保 育事 業、 小	その他	な い	特 に希 望す るも の は	無 回 答
両親の就労状況別	共働き	1,942 100.0	702 36.1	1,248 64.3	528 27.2	443 22.8	96 4.9	73 3.8	64 3.3	39 2.0	17 0.9	28 1.4	27 1.4	15 0.8	36 1.9	7 0.4			
	父親のみ就労	1,171 100.0	900 76.9	213 18.2	332 28.4	209 17.8	42 3.6	51 4.4	25 2.1	28 2.4	19 1.6	7 0.6	11 0.9	14 1.2	90 7.7	8 0.7			
	母親のみ就労	184 100.0	57 31.0	123 66.8	43 23.4	33 17.9	3 1.6	7 3.8	2 1.1	-	3 1.6	2 1.1	2 1.1	1 0.5	8 4.3	1 0.5			
	親は働いていない	32 100.0	15 46.9	10 31.3	5 15.6	8 25.0	2 6.3	2 6.3	-	-	1 3.1	2 6.3	-	-	2 6.3	2 6.3			

両親の就労状況別にみると、父親のみ就労の世帯、親が働いていない世帯では「幼稚園」の割合が最も高いが、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯では「認可保育所」の割合が最も高い。

（２）幼稚園・保育施設等の利用状況と利用希望の比較

問 8-1 定期的に継続して利用している事業の番号すべてに○をつけ、その事業をどのくらい利用しているかについて、[] 内に数字でご記入ください。

問 11 現在「利用している」、「利用していない」にかかわらず、宛名のお子さんについて、平日、定期的に継続して利用したいと考える事業をお答えください。利用したい事業の番号すべてに○をつけ、利用したい時間帯等について、[] 内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。

<利用状況と利用希望の比較>

利用を希望する事業	調査数	(上段:件 下段:%)														
		幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育事業(A型・B型)	家庭的保育事業、小規模保育事業C型	事業所内保育事業	企業主導型保育事業	施設	その他の認可外の保育	ベビーシッター等の居宅訪問型保育	仙台すくすくサポート	その他	特に希望するものはな	無回答
現在利用している事業																
幼稚園	1,116 100.0	1,024 91.8	489 43.8	52 4.7	59 5.3	3 0.3	2 0.2	4 0.4	9 0.8	-	7 0.6	38 3.4	1 0.1	36 3.2	10 0.9	
幼稚園の預かり保育	321 100.0	279 86.9	268 83.5	28 8.7	30 9.3	2 0.6	2 0.6	2 0.6	3 0.9	-	2 0.6	19 5.9	1 0.3	11 3.4	4 1.2	
認可保育所	1,306 100.0	178 13.6	168 12.9	1,195 91.5	211 16.2	9 0.7	2 0.2	10 0.8	12 0.9	6 0.5	14 1.1	50 3.8	9 0.7	23 1.8	9 0.7	
認定こども園	197 100.0	42 21.3	36 18.3	40 20.3	165 83.8	1 0.5	1 0.5	2 1.0	1 0.5	-	2 1.0	10 5.1	4 2.0	5 2.5	2 1.0	
小規模保育事業(A型・B型)	126 100.0	41 32.5	48 38.1	90 71.4	37 29.4	56 44.4	3 2.4	1 0.8	3 2.4	3 2.4	2 1.6	5 4.0	-	1 0.8	-	
家庭的保育事業、小規模保育事業C型	25 100.0	8 32.0	7 28.0	14 56.0	8 32.0	2 8.0	8 32.0	-	-	-	-	2 8.0	1 4.0	-	-	
事業所内保育事業	30 100.0	12 40.0	13 43.3	13 43.3	9 30.0	1 3.3	1 3.3	8 26.7	4 13.3	1 3.3	1 3.3	3 10.0	-	-	-	
企業主導型保育事業	59 100.0	21 35.6	14 23.7	32 54.2	17 28.8	1 1.7	1 1.7	4 6.8	32 54.2	2 3.4	1 1.7	2 3.4	1 1.7	1 1.7	-	
その他の認可外の保育施設	49 100.0	26 53.1	16 32.7	23 46.9	13 26.5	2 4.1	-	2 4.1	5 10.2	2 36.7	5 10.2	18 41.1	2 4.1	1 2.0	-	
ベビーシッター等の居宅訪問型保育	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	1 25.0	
仙台すくすくサポート	15 100.0	6 40.0	8 53.3	9 60.0	4 26.7	1 6.7	1 6.7	-	-	1 6.7	1 6.7	13 86.7	1 6.7	-	-	
その他	39 100.0	18 46.2	9 23.1	16 41.0	8 20.5	2 5.1	1 2.6	2 5.1	1 2.6	2 5.1	2 5.1	13 33.3	2 5.1	2 5.1	-	
利用していない	1,142 100.0	764 66.9	334 29.2	395 34.6	305 26.7	91 8.0	27 2.4	46 4.0	45 3.9	17 1.5	23 2.0	56 4.9	9 0.8	100 8.8	6 0.5	

現在利用している事業と利用を希望する事業を比較すると、「幼稚園」、「認可保育所」、「認定こども園」の利用者は引き続きその事業の利用を希望する割合が最も高いが、「幼稚園の預かり保育」、「その他の認可外の保育施設」の利用者は「幼稚園」を、「小規模保育事業(A型・B型)」、「家庭的保育事業、小規模保育事業C型」の利用者は「認可保育所」を希望する割合が最も高い。

また、「事業所内保育事業」の利用者は「幼稚園の預かり保育」と「認可保育所」を、「企業主導型保育事業」の利用者は「認可保育所」と「企業主導型保育事業」を希望する割合が高い。

一方、幼稚園・保育施設等を「利用していない」と回答した人は、「幼稚園」を希望する割合が最も高い。

<利用状況と利用希望の比較（利用日数）>

		調査数	利用日数（1週当たり）					
			1日	2日	3日	4日	5日	1週当たり平均日数
幼稚園	現在	1,116	1.0%	0.3%	-	0.2%	96.4%	4.95日
	希望	2,114	0.1%	0.0%	0.2%	0.5%	97.4%	4.98日
幼稚園の預かり保育	現在	321	15.6%	7.2%	10.0%	15.6%	48.9%	3.77日
	希望	1,114	5.9%	6.5%	11.7%	6.0%	65.2%	4.24日
認可保育所	現在	1,306	0.7%	0.4%	0.5%	3.2%	94.6%	4.92日
	希望	1,850	0.7%	0.3%	0.9%	1.9%	94.3%	4.93日
認定こども園	現在	197	1.0%	0.5%	-	1.0%	93.4%	4.93日
	希望	817	0.4%	0.1%	0.7%	1.5%	93.8%	4.95日
小規模保育事業（A型・B型）	現在	126	-	-	3.2%	4.0%	88.9%	4.89日
	希望	167	0.6%	0.6%	3.6%	3.0%	88.0%	4.85日
家庭的保育事業、 小規模保育事業C型	現在	25	-	-	4.0%	12.0%	76.0%	4.78日
	希望	45	2.2%	-	4.4%	8.9%	80.0%	4.72日
事業所内保育施設	現在	30	3.3%	6.7%	3.3%	6.7%	73.3%	4.50日
	希望	79	1.3%	1.3%	3.8%	2.5%	82.3%	4.79日
企業主導型保育事業	現在	59	1.7%	-	-	10.2%	86.4%	4.83日
	希望	110	2.7%	1.8%	3.6%	1.8%	81.8%	4.72日
その他の認可外の保育施設	現在	49	4.1%	4.1%	6.1%	2.0%	81.6%	4.56日
	希望	46	15.2%	2.2%	2.2%	2.2%	76.1%	4.24日
ベビーシッター等の居宅訪問型保育	現在	4	-	-	-	-	-	-
	希望	51	35.3%	19.6%	17.6%	3.9%	11.8%	2.29日
仙台すくすくサポート事業	現在	15	53.3%	6.7%	6.7%	-	-	1.30日
	希望	165	31.5%	20.6%	14.5%	3.0%	13.3%	2.35日
その他	現在	39	5.1%	15.4%	20.5%	2.6%	48.7%	3.81日
	希望	36	13.9%	11.1%	13.9%	-	52.8%	3.73日

現在利用している事業と利用を希望する事業の利用日数を比較すると、「幼稚園」と「認可保育所」では、現在と希望に大きな差はみられない。「幼稚園の預かり保育」では、現在は1週当たり平均3.77日の利用であるが、希望では4.24日となっており、「週5日」を希望する割合が65.2%と現在よりも高い。

<利用状況と利用希望の比較（利用時間）>

		調査数	利用時間（1日当たり）				
			1日当たり 平均時間	開始時間 （最頻値）		終了時間 （最頻値）	
幼稚園	現在	1,116	5.20時間	9時から	74.4%	14時まで	79.7%
	希望	2,114	5.92時間	9時から	65.5%	14時まで	58.8%
幼稚園の預かり保育	現在	321	3.38時間	14時から	65.4%	18時まで	25.5%
	希望	1,114	4.54時間	14時から	52.3%	18時まで	29.4%
認可保育所	現在	1,306	9.45時間	8時から	55.7%	18時まで	43.2%
	希望	1,850	9.53時間	8時から	53.6%	18時まで	41.6%
認定こども園	現在	197	7.52時間	9時から	43.7%	14時まで	33.0%
	希望	817	8.80時間	8時から	45.4%	18時まで	34.9%
小規模保育事業（A型・B型）	現在	126	8.81時間	8時から	43.7%	18時まで	45.2%
	希望	167	9.16時間	8時から	47.9%	18時まで	40.1%
家庭的保育事業、 小規模保育事業C型	現在	25	8.50時間	8時から	40.0%	18時まで	36.0%
	希望	45	9.00時間	8時から	33.3%	18時まで	33.3%
事業所内保育施設	現在	30	9.00時間	8時から	46.7%	18時まで	33.3%
	希望	79	9.20時間	8時から	39.2%	18時まで	29.1%
企業主導型保育事業	現在	59	8.72時間	8時から	66.1%	17時まで	32.2%
	希望	110	9.15時間	8時から	51.8%	18時まで	32.7%
その他の認可外の保育施設	現在	49	8.85時間	8時から	49.0%	18時まで	34.7%
	希望	46	9.14時間	8時から	39.1%	18時まで	28.3%
ベビーシッター等の居宅訪問型保育	現在	4	10.50時間	7時／9時から	25.0%	18時／19時まで	25.0%
	希望	51	5.50時間	9時から	19.6%	17時／18時まで	15.7%
仙台すくすくサポート事業	現在	15	2.46時間	18時から	26.7%	18時／20時まで	20.0%
	希望	165	3.66時間	14時から	10.9%	18時まで	18.8%
その他	現在	39	5.82時間	10時から	35.9%	14時まで	48.7%
	希望	36	7.33時間	9時から	30.6%	18時まで	25.0%

現在利用している事業と利用を希望する事業の開始時間及び終了時間の最頻値を比較すると、「認定こども園」は開始時間の希望が「8時から」、終了時間の希望が「18時まで」となっており、現状よりも利用時間を拡大する希望が多い。

(3) 平日に定期的に利用したい事業の実施場所

※『3 (1) 平日に定期的に利用したい事業』で事業を回答した方のみ

問 11-1 利用したいと考える事業は、どこで利用したいとお考えですか。問 11 で2つ以上の事業を回答された方は、利用希望日数(時間)が最も多い事業についてお答え下さい。

(○は1つ)

「1」を選択した方は、実施場所の区と町丁名を()内に3つまでご記入ください。

		(上段:件 下段:%)							
		調査数	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	仙台市外	無回答
全体		3,846	1,020	691	530	839	732	70	201
		100.0	26.5	18.0	13.8	21.8	19.0	1.8	5.2
平日に定期的に利用したい事業	幼稚園	2,114	540	355	305	454	449	62	90
		100.0	25.5	16.8	14.4	21.5	21.2	2.9	4.3
	認可保育所	1,850	501	380	257	421	321	11	102
		100.0	27.1	20.5	13.9	22.8	17.4	0.6	5.5
	幼稚園の預かり保育	1,114	339	184	158	225	246	26	40
		100.0	30.4	16.5	14.2	20.2	22.1	2.3	3.6
	認定こども園	817	268	138	113	185	128	9	41
		100.0	32.8	16.9	13.8	22.6	15.7	1.1	5.0
	小規模保育事業(A型・B型)	167	48	26	30	35	31	4	8
		100.0	28.7	15.6	18.0	21.0	18.6	2.4	4.8
	仙台すくすくサポート事業	165	63	24	18	40	35	1	2
		100.0	38.2	14.5	10.9	24.2	21.2	0.6	1.2
	企業主導型保育事業	110	33	22	23	26	10	5	6
	100.0	30.0	20.0	20.9	23.6	9.1	4.5	5.5	
事業所内保育事業	79	25	15	11	20	13	2	5	
	100.0	31.6	19.0	13.9	25.3	16.5	2.5	6.3	
ベビーシッター等の居宅訪問型保育	51	18	12	5	9	11	-	1	
	100.0	35.3	23.5	9.8	17.6	21.6	-	2.0	
その他の認可外の保育施設	46	22	5	2	13	7	-	4	
	100.0	47.8	10.9	4.3	28.3	15.2	-	8.7	
家庭的保育事業、小規模保育事業C型	45	18	4	5	13	10	-	1	
	100.0	40.0	8.9	11.1	28.9	22.2	-	2.2	
その他	36	11	9	8	5	10	-	-	
	100.0	30.6	25.0	22.2	13.9	27.8	-	-	

※町丁名のグラフは非掲載

平日に定期的に利用したい事業の実施場所について、利用者の多い幼稚園、認可保育所では、若林区の割合がやや少なくなっているものの、区毎でそれほど大きな差はみられない。

上記以外では、地域毎のばらつきがみられる事業もあるが、概ね青葉区での利用を希望する割合が高く、特に仙台すくすくサポート事業、その他の認可外の保育施設、家庭的保育事業、小規模保育事業C型では、青葉区での利用希望割合が約4割～5割と高い。

【現在の居住区別／平日に定期的に利用したい事業の実施場所】

＜幼稚園利用希望者＞

(上段:件 下段:%)

		平日に定期的に利用したい事業の実施場所							
		調査数	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	仙台市外	無回答
全体		2,114 100.0	540 25.5	355 16.8	305 14.4	454 21.5	449 21.2	62 2.9	90 4.3
現在の居住区	青葉区	570 100.0	468 82.1	18 3.2	11 1.9	21 3.7	69 12.1	3 0.5	29 5.1
	宮城野区	399 100.0	23 5.8	321 80.5	29 7.3	3 0.8	12 3.0	32 8.0	19 4.8
	若林区	277 100.0	13 4.7	10 3.6	257 92.8	5 1.8	3 1.1	1 0.4	13 4.7
	太白区	461 100.0	9 2.0	2 0.4	7 1.5	424 92.0	5 1.1	14 3.0	16 3.5
	泉区	402 100.0	26 6.5	3 0.7	- -	- -	360 89.6	12 3.0	12 3.0

＜認可保育所利用希望者＞

(上段:件 下段:%)

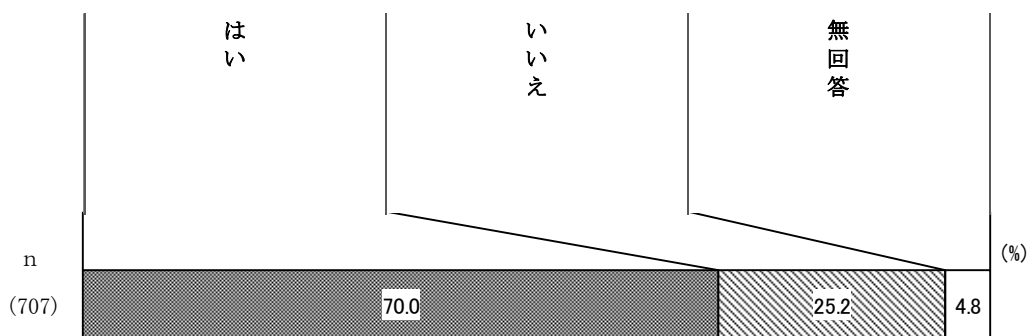
		平日に定期的に利用したい事業の実施場所							
		調査数	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	仙台市外	無回答
全体		1,850 100.0	501 27.1	380 20.5	257 13.9	421 22.8	321 17.4	11 0.6	102 5.5
現在の居住区	青葉区	466 100.0	417 89.5	17 3.6	7 1.5	8 1.7	28 6.0	4 0.9	26 5.6
	宮城野区	391 100.0	29 7.4	337 86.2	20 5.1	3 0.8	6 1.5	3 0.8	30 7.7
	若林区	249 100.0	12 4.8	15 6.0	223 89.6	10 4.0	1 0.4	1 0.4	11 4.4
	太白区	431 100.0	18 4.2	4 0.9	6 1.4	398 92.3	3 0.7	2 0.5	18 4.2
	泉区	313 100.0	25 8.0	7 2.2	1 0.3	2 0.6	283 90.4	1 0.3	17 5.4

利用希望者の多い幼稚園、認可保育所について、他の事業の利用希望者も含めた上で、利用したい幼稚園、認可保育所の実施場所を現在の居住区別にみると、ともに現在の居住区内で利用を希望している割合が最も高いが、幼稚園利用希望者のうち青葉区と宮城野区の居住者は、他の居住区で利用を希望している割合が相当程度ある。特に青葉区居住者では、青葉区での利用希望割合が82.1%となっており、泉区（12.1%）など他の居住区で利用を希望している割合が比較的高い。

(4) 特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望するか

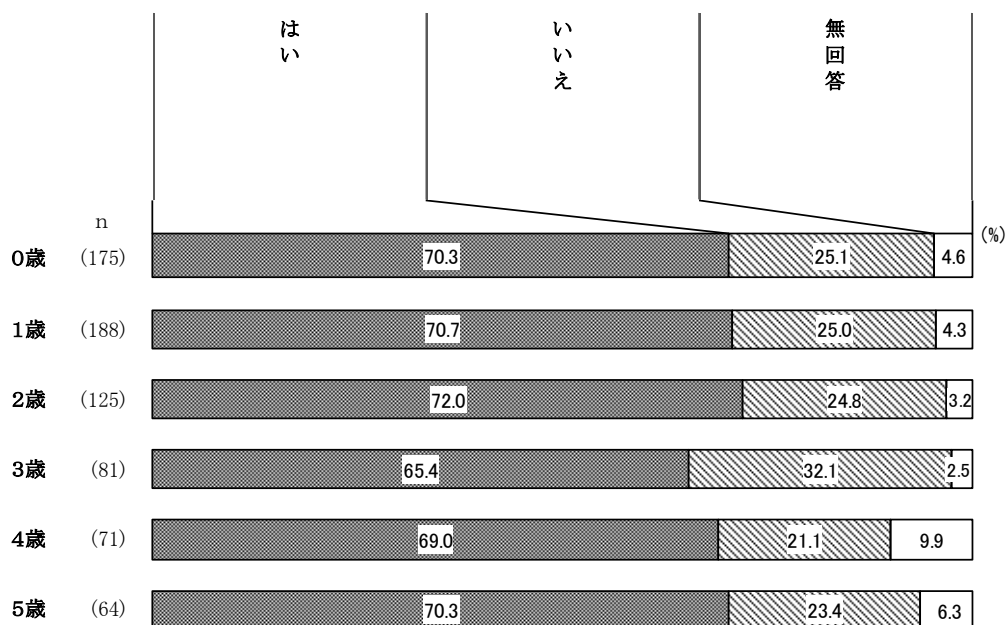
※『3（1）平日に定期的に利用したい事業』で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答し、かつそれ以外の事業も回答した方のみ

問 11-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）



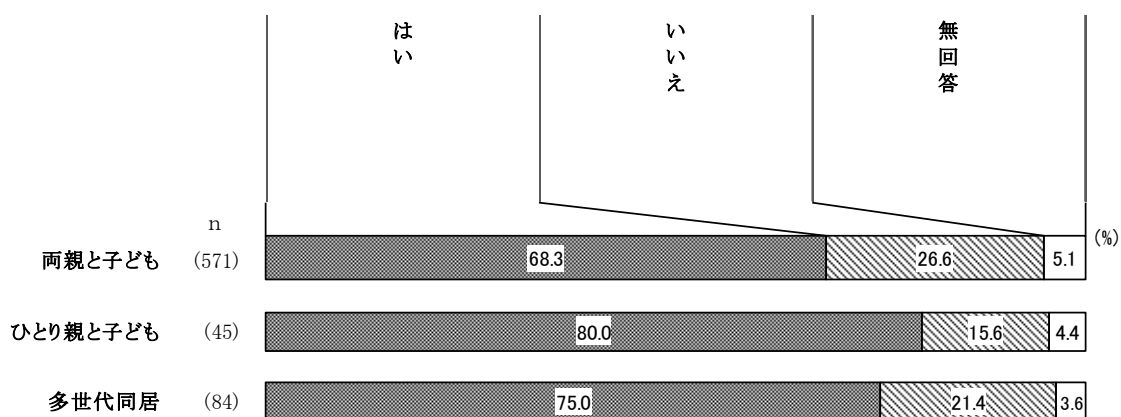
特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望するかについては、「はい」が70.0%、「いいえ」が25.2%となっている。

【子どもの年齢別／特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望するか】



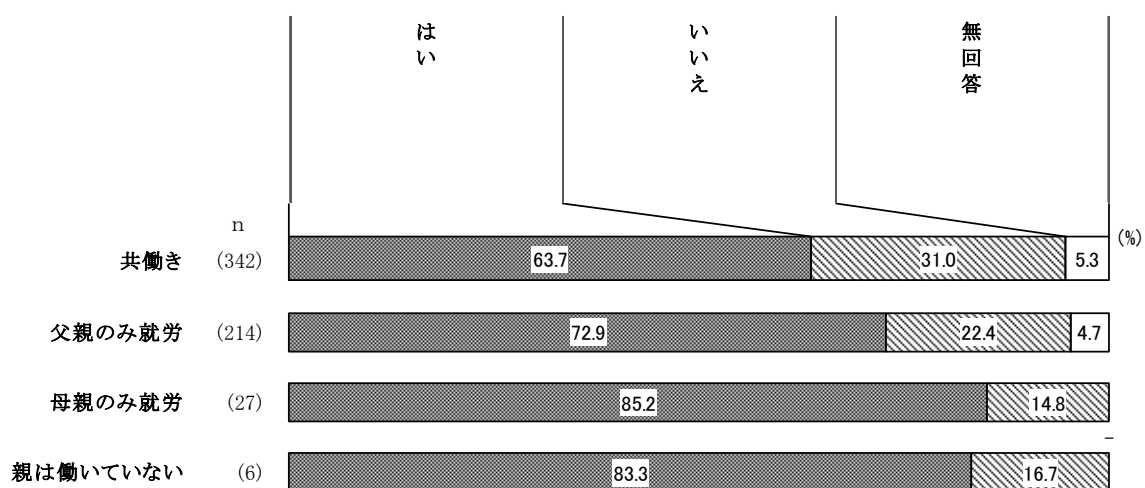
子どもの年齢別による、特徴的な差はみられない。

【家族構成別／特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望するか】



家族構成別にみると、「はい」はひとり親と子どもの世帯で80.0%と、他の家族構成に比べ強く希望する割合が高い。

【両親の就労状況別／特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望するか】



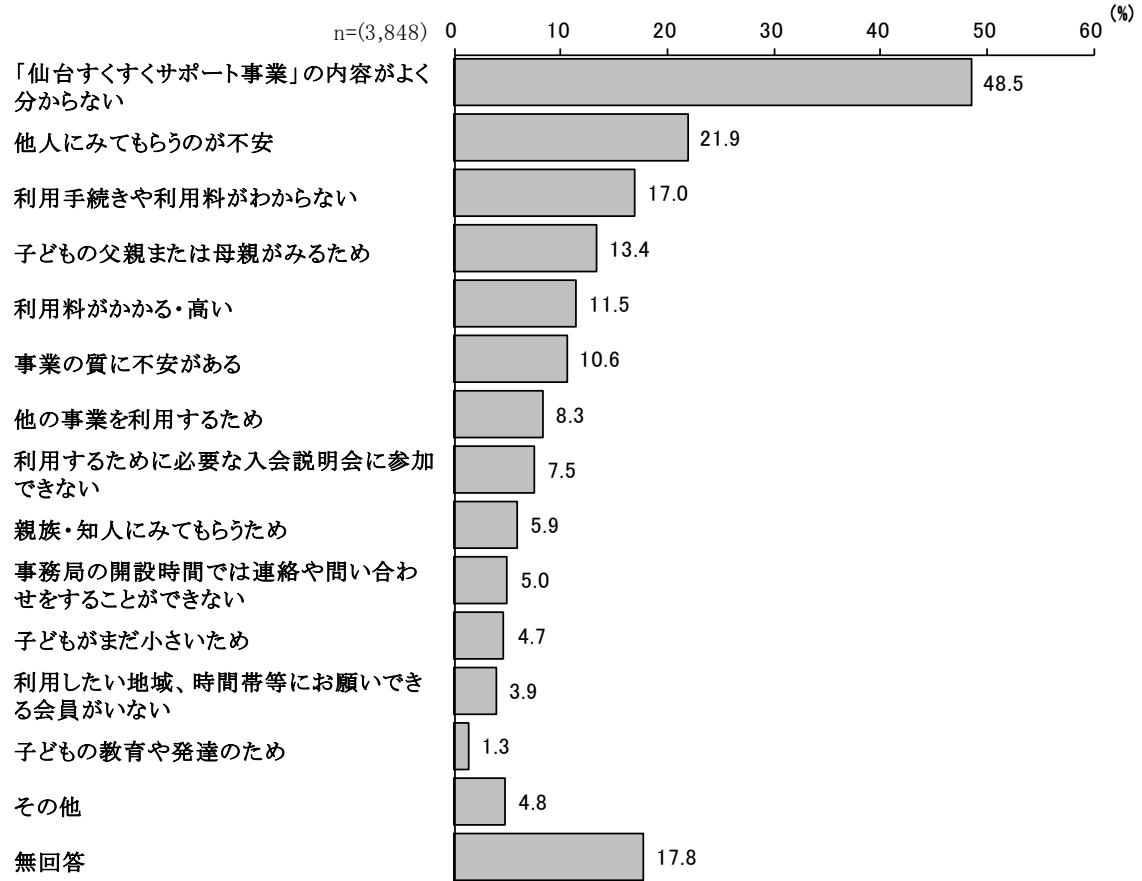
両親の就労状況別にみると、「はい」は母親のみ就労の世帯で85.2%と、他の就労状況に比べ強く希望する割合が高い。

(5) 仙台すくすくサポート事業を利用したいと思わない主な理由

※『3 (1) 平日に定期的に利用したい事業』で「仙台すくすくサポート事業」と回答しなかった方のみ

問 12 「仙台すくすくサポート事業」を利用したいと思わない主な理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)



仙台すくすくサポート事業を利用したいと思わない主な理由については、「事業の内容及よく分からない」が48.5%と最も高い。

4. 土曜・休日の幼稚園・保育施設等の利用希望について

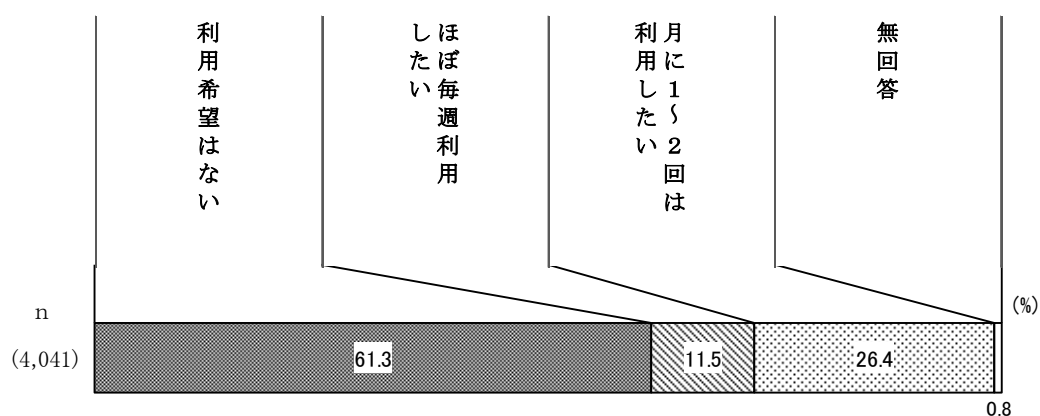
※問 13 については、「幼児教育・保育の無償化」が実施されているという仮定で回答
 （V 資料（調査票）就学前児童の保護者様向け P.5 参照）

（1）土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望

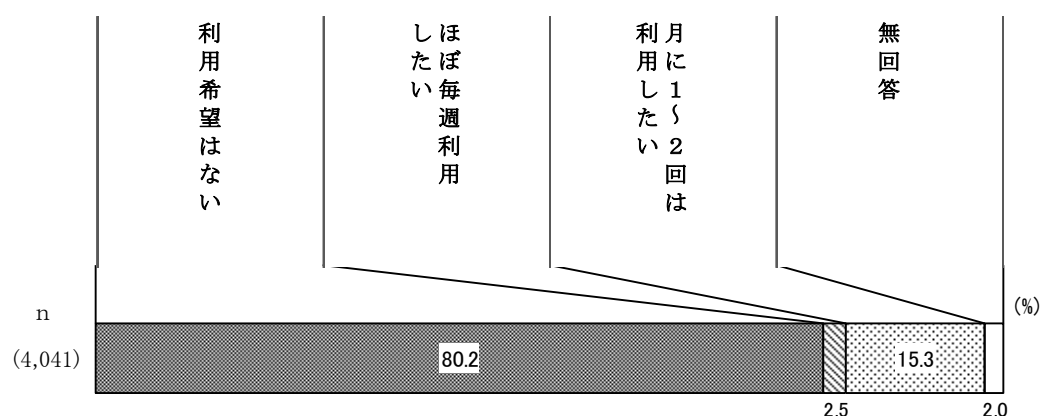
問 13 現在、宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園・保育施設等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1)、(2)それぞれの当てはまる番号 1 つに○をつけ、利用したい時間帯について、[]内に数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。

利用希望

<土曜日>



<日曜日・祝日>



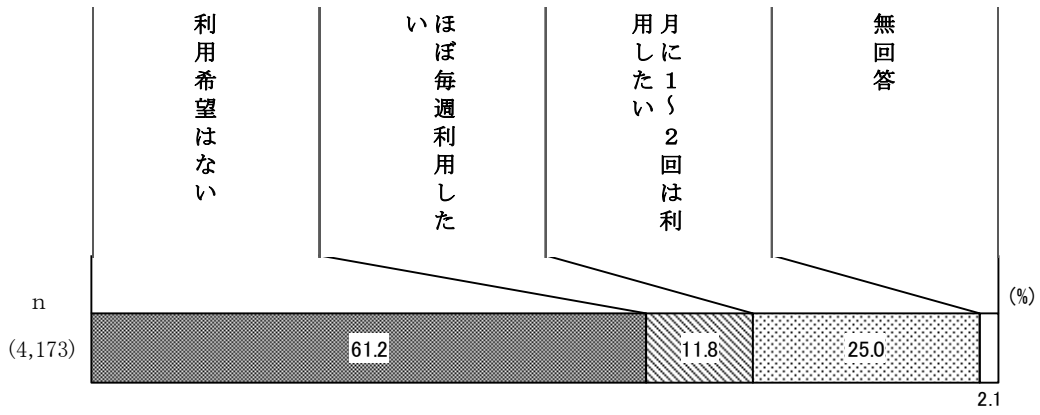
土曜日の幼稚園・保育施設等の利用希望については、「利用希望はない」が61.3%と最も高く、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせた《利用したい》は37.9%となっている。

日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望については、「利用希望はない」が80.2%と最も高く、《利用したい》は17.8%となっている。

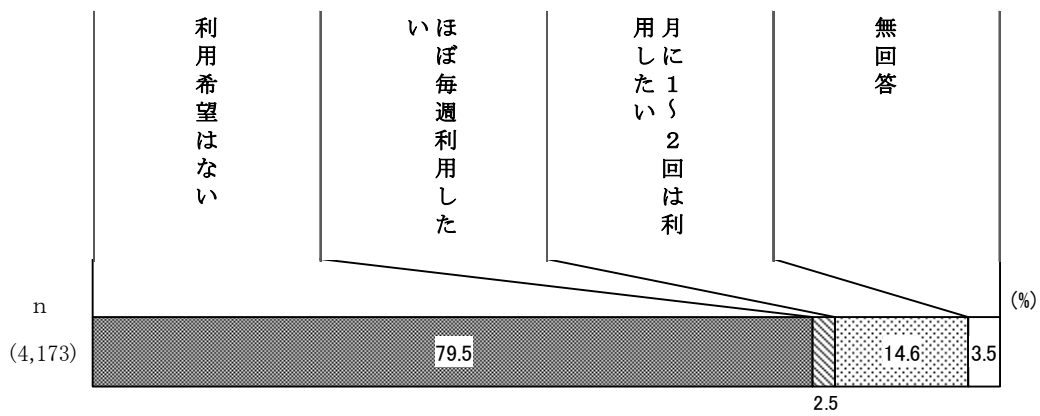
平成 25 年度調査と比較すると、概ね同様の傾向がみられる。

参考：平成 25 年度調査

<土曜日>



<日曜日・祝日>



利用希望時間

<土曜日：ほぼ毎週利用>

n = 465

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	0.2	6時以前	-
6時から	0.4	6時まで	-
7時から	16.8	7時まで	-
8時から	43.7	8時まで	-
9時から	32.5	9時まで	-
10時から	0.6	10時まで	-
11時から	0.4	11時まで	-
12時から	0.2	12時まで	0.6
13時から	-	13時まで	1.9
14時から	0.6	14時まで	2.4
15時から	-	15時まで	5.6
16時から	-	16時まで	6.5
17時から	-	17時まで	25.4
18時から	-	18時まで	37.8
19時から	-	19時まで	11.4
20時から	-	20時まで	3.0
21時から	-	21時まで	0.2
22時から	-	22時まで	0.2
23時から	-	23時まで	0.2
24時以降	-	24時以降	0.2
無回答	4.5	無回答	4.5

<土曜日：月1～2回利用>

n = 1,067

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	0.1	6時以前	-
6時から	0.1	6時まで	-
7時から	11.9	7時まで	-
8時から	42.1	8時まで	0.1
9時から	36.2	9時まで	-
10時から	3.9	10時まで	-
11時から	0.4	11時まで	0.1
12時から	0.2	12時まで	2.4
13時から	0.5	13時まで	2.6
14時から	0.1	14時まで	5.7
15時から	-	15時まで	12.4
16時から	-	16時まで	11.5
17時から	-	17時まで	23.6
18時から	-	18時まで	29.1
19時から	-	19時まで	7.0
20時から	-	20時まで	0.6
21時から	-	21時まで	0.2
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	0.1
無回答	4.6	無回答	4.6

土曜日の幼稚園・保育施設等の利用希望時間について、「ほぼ毎週利用したい」では、開始時間は「8時から」（43.7%）、終了時間は「18時まで」（37.8%）が最も高い。

「月に1～2回は利用したい」についても同様に、開始時間は「8時から」（42.1%）、終了時間は「18時まで」（29.1%）が最も高い。

利用希望時間

<日曜日・祝日：ほぼ毎週利用>

n = 103

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	1.0	6時まで	-
7時から	16.5	7時まで	-
8時から	39.8	8時まで	-
9時から	36.9	9時まで	-
10時から	1.9	10時まで	-
11時から	1.9	11時まで	-
12時から	-	12時まで	-
13時から	-	13時まで	-
14時から	-	14時まで	1.0
15時から	-	15時まで	1.9
16時から	-	16時まで	6.8
17時から	-	17時まで	19.4
18時から	-	18時まで	42.7
19時から	-	19時まで	17.5
20時から	-	20時まで	6.8
21時から	-	21時まで	1.0
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	1.0
24時以降	-	24時以降	-
無回答	1.9	無回答	1.9

<日曜日・祝日：月1～2回利用>

n = 619

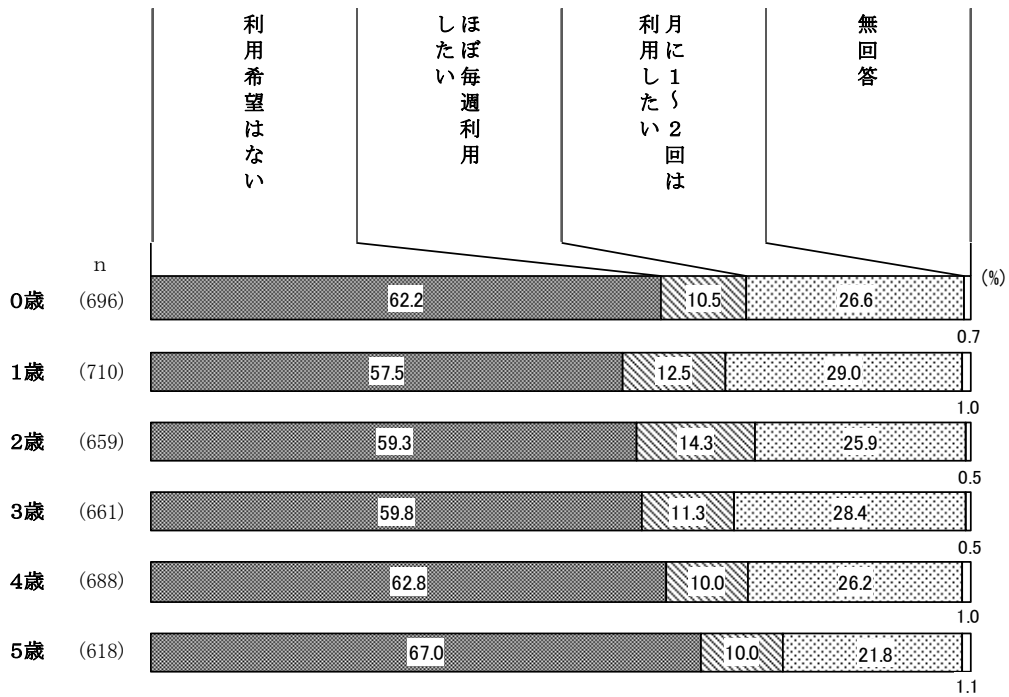
開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	0.3	6時以前	-
6時から	0.3	6時まで	-
7時から	14.5	7時まで	-
8時から	42.0	8時まで	0.2
9時から	33.8	9時まで	-
10時から	3.9	10時まで	-
11時から	0.3	11時まで	0.2
12時から	0.2	12時まで	1.5
13時から	0.6	13時まで	0.8
14時から	0.3	14時まで	2.4
15時から	-	15時まで	8.6
16時から	-	16時まで	10.3
17時から	-	17時まで	25.0
18時から	-	18時まで	33.1
19時から	-	19時まで	11.8
20時から	-	20時まで	1.6
21時から	-	21時まで	0.3
22時から	-	22時まで	0.2
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	0.3
無回答	3.7	無回答	3.7

日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望時間について、「ほぼ毎週利用したい」では、開始時間は「8時から」（39.8%）、終了時間は「18時まで」（42.7%）が最も高い。

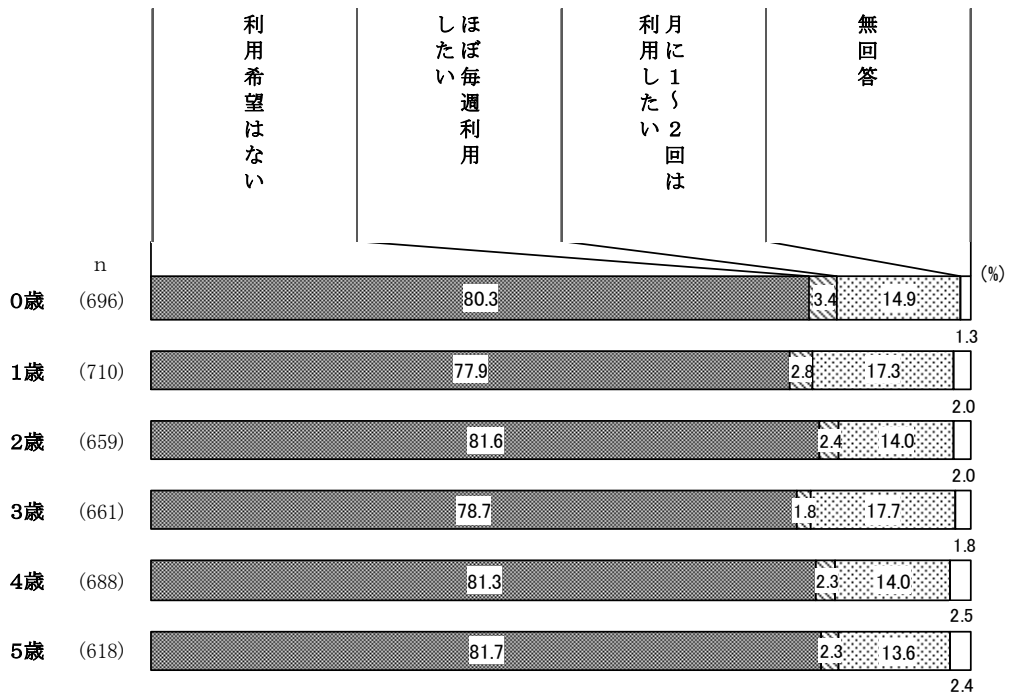
「月に1～2回は利用したい」についても同様に、開始時間は「8時から」（42.0%）、終了時間は「18時まで」（33.1%）が最も高い。

【子どもの年齢別／土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望】

<土曜日>



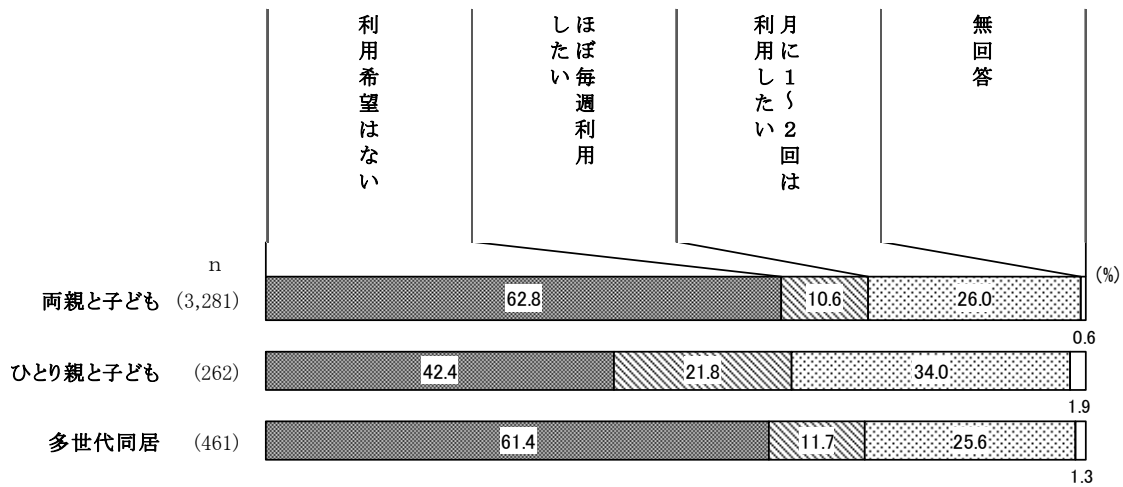
<日曜日・祝日>



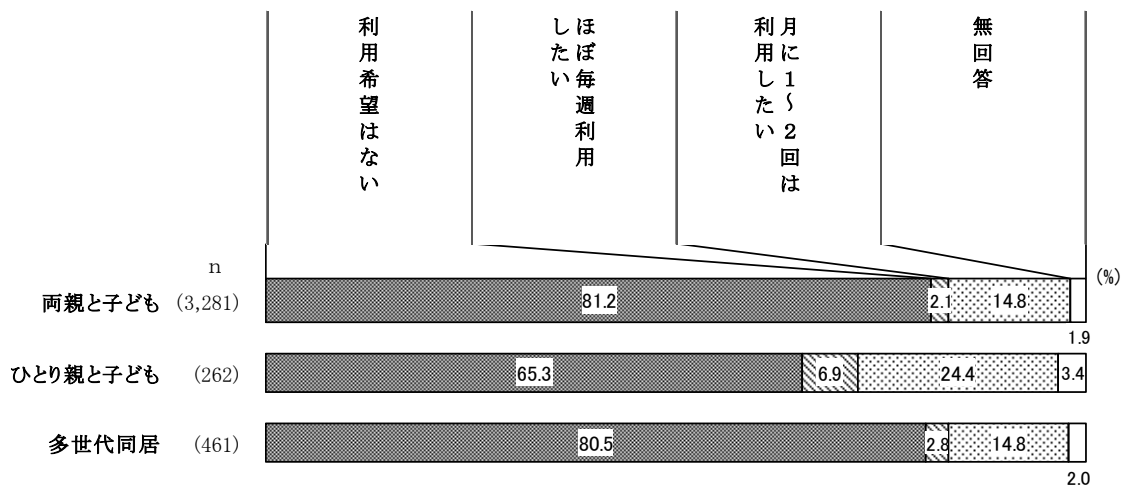
土曜日、日曜日・祝日ともに、子どもの年齢別による特徴的な差はみられない。

【家族構成別／土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望】

<土曜日>



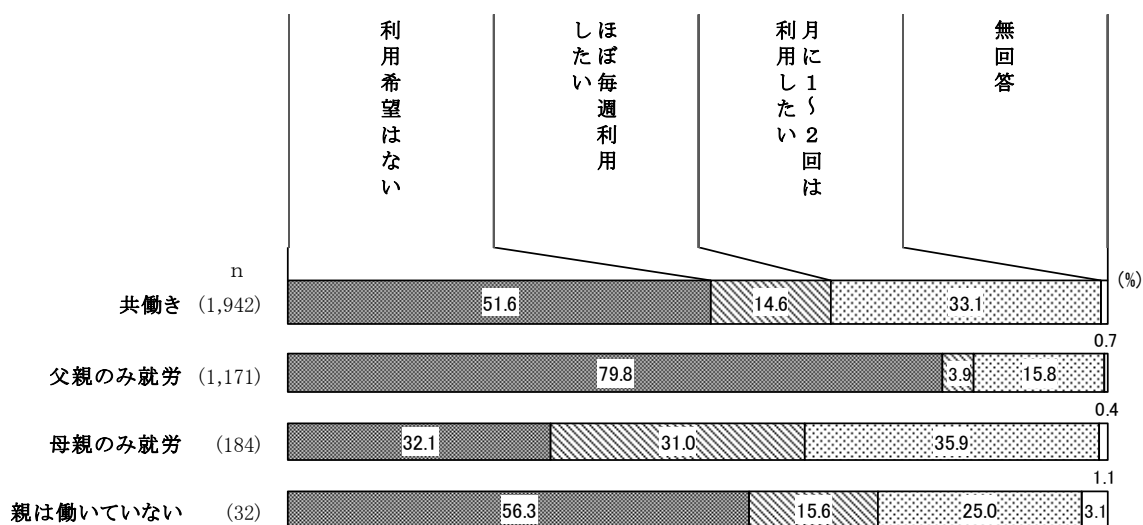
<日曜日・祝日>



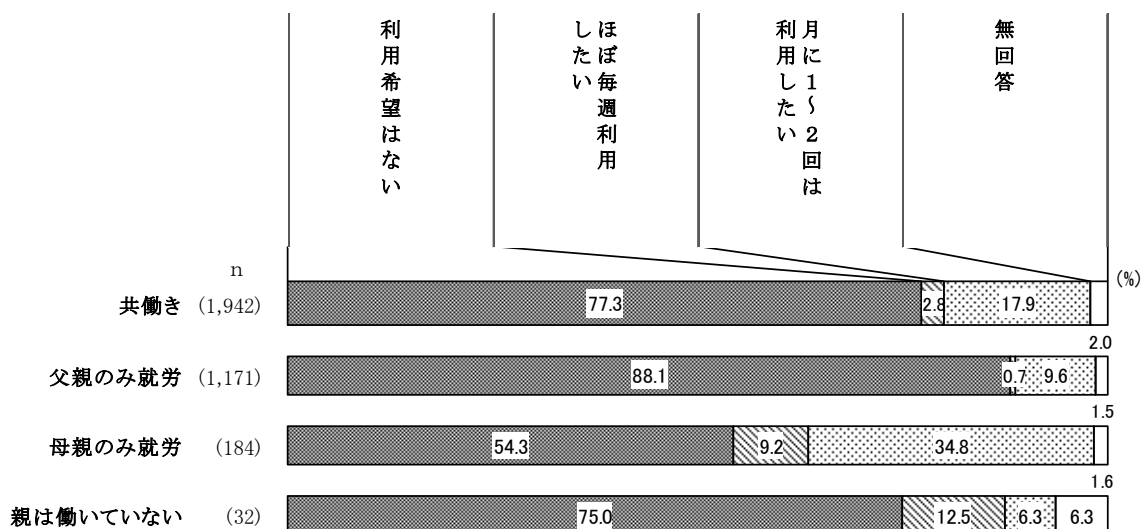
家族構成別にみると、土曜日、日曜日・祝日ともに、ひとり親と子どもの世帯の《利用したい》の割合が他の家族構成に比べ高くなっており、土曜日で55.8%、日曜日・祝日で31.3%となっている。

【両親の就労状況別／土曜日の幼稚園・保育施設等の利用希望】

＜土曜日＞



＜日曜日・祝日＞



両親の就労状況別にみると、土曜日、日曜日・祝日ともに、母親のみ就労の世帯の《利用したい》の割合が他の就労状況に比べ高く、土曜日で 66.9%、日曜日・祝日で 44.0%となっている。

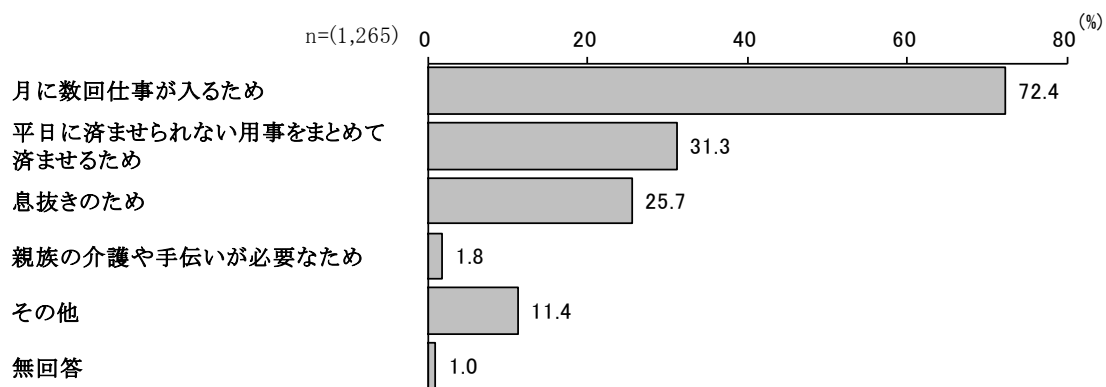
一方、土曜日、日曜日・祝日ともに、父親のみ就労の世帯の「利用希望はない」の割合が他の就労状況に比べ高い。

(2) 土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用が毎週ではない理由

※『4(1) 土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望』の、土曜日または日曜日・祝日の利用希望で「月に1～2回は利用したい」と回答した方のみ

問 14 月に1～2回は利用したい(毎週ではない)理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

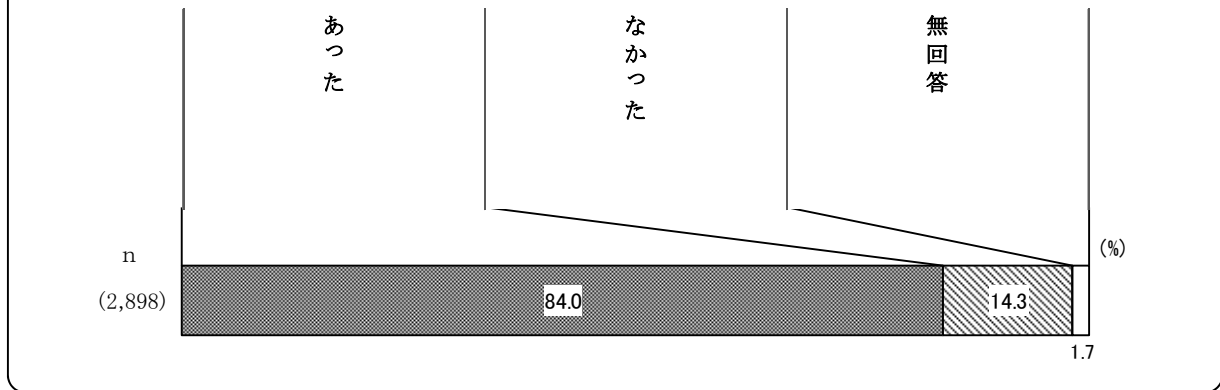


土曜日と日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用が毎週ではない理由については、「月に数回仕事が入るため」が72.4%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(31.3%)、「息抜きのため」(25.7%)となっている。

5. 病気の際の対応について

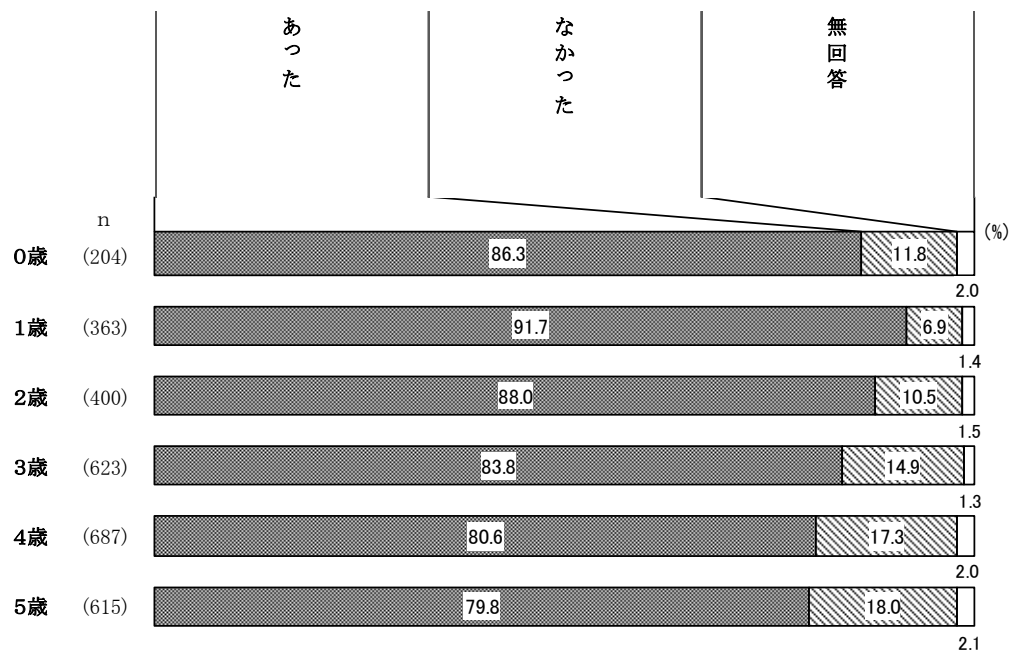
（1）子どもが病気やケガで事業を利用できなかったことの有無

※『2（1）平日の幼稚園・保育施設等の利用状況』で「利用している」と回答した方のみ
 問 15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで、幼稚園・保育施設等が利用できなかったことはありますか。（〇は1つ）



子どもが病気やケガで事業を利用できなかったことの有無については、「あった」が 84.0%、「なかった」が 14.3%となっている。

【子どもの年齢別／子どもが病気やケガで事業を利用できなかったことの有無】



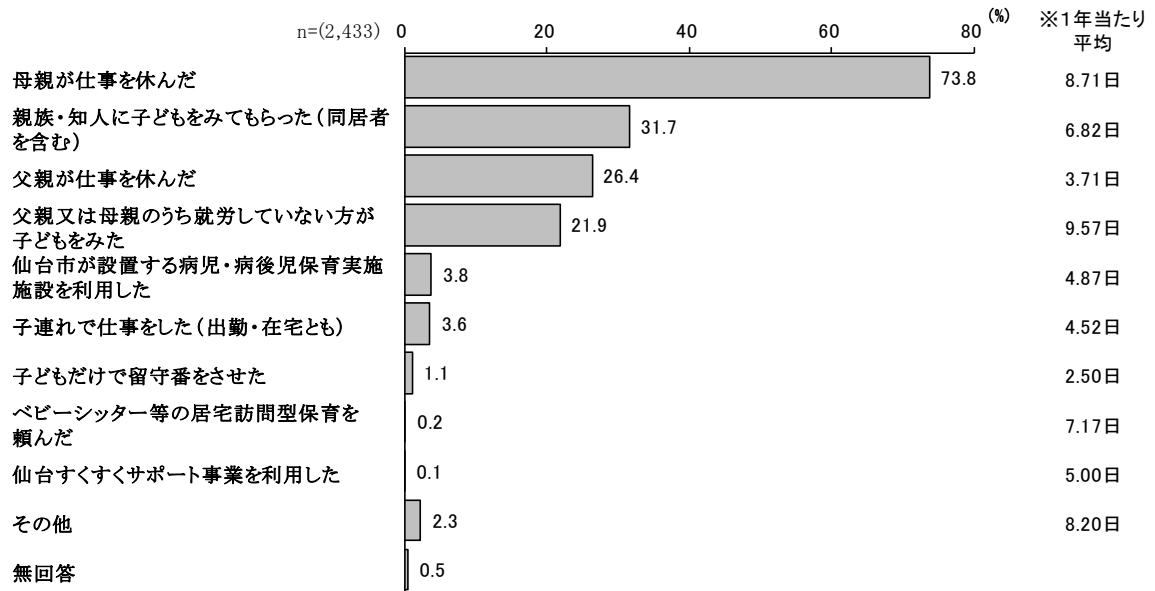
子どもの年齢別にみても、すべての年齢で「あった」の割合が高くなっているが、年齢が上がるにつれてその割合が下降する傾向にある。

(2) 事業が利用できなかった際の対応

※『5(1) 子どもが病気やケガで事業を利用できなかったことの有無』で「あった」と回答した方のみ

問 15-1 その際、どのように対応されましたか。(当てはまるものすべてに○)

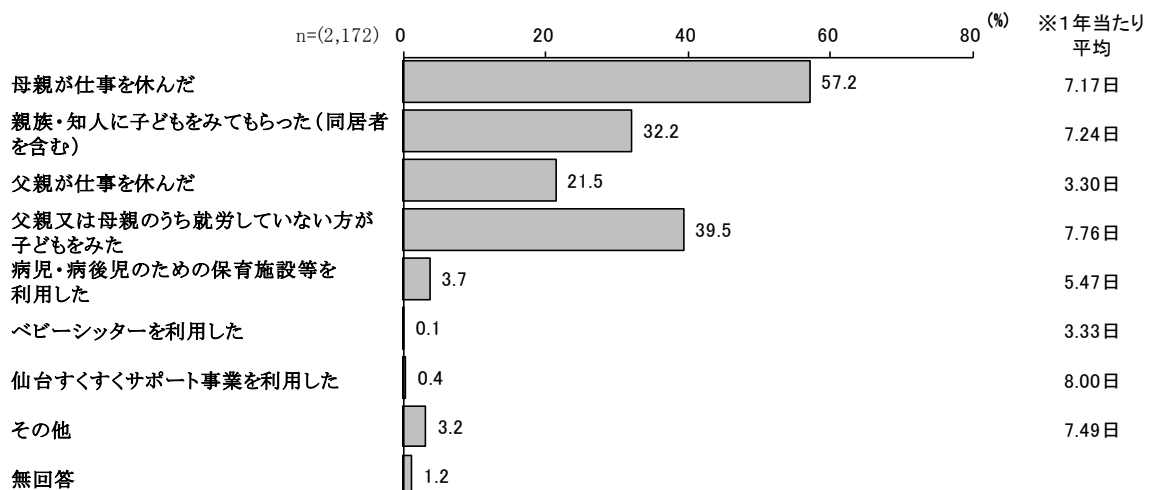
また、それぞれの対応のおおよその日数は何日くらいですか。(数字を記入)



事業が利用できなかった際の対応については、「母親が仕事を休んだ」が73.8%と最も高く、年間の平均対応日数は8.71日となっている。このほか、「親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)」(31.7%)、「父親が仕事を休んだ」(26.4%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(21.9%)など、子どもの両親や親族・知人による対応が多くなっている。

平成25年度調査と比較すると、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が約18ポイント下降している一方で、「母親が仕事を休んだ」が約17ポイント、「父親が仕事を休んだ」が約5ポイント上昇している。

参考：平成25年度調査



【子どもの年齢別／事業が利用できなかった際の対応】

		(上段:件 下段:%)																								
		調査数	母親が仕事を休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)	父親が仕事を休んだ	もをみた	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	設を利した	仙・病後児保育実施施設	仙・病後児保育実施施設	(出勤・在宅とも)	子連れで仕事をした	させた	子どもだけで留守番をさせた	宅訪問型保育を頼んだ	ベビーシッター等の居	事業を利用した	仙台市が利用したサポート	その他	無回答						
子どもの年齢別	0歳	176	162	60	62	8	8	7	1	-	1	4	-	100.0	92.0	34.1	35.2	4.5	4.5	4.0	0.6	-	0.6	2.3	-	
	1歳	333	309	119	130	20	17	13	-	2	-	9	3	100.0	92.8	35.7	39.0	6.0	5.1	3.9	-	0.6	-	2.7	0.9	
	2歳	352	308	136	117	27	13	11	2	-	-	6	1	100.0	87.5	38.6	33.2	7.7	3.7	3.1	0.6	-	-	1.7	0.3	
	3歳	522	336	161	118	164	17	15	3	3	-	17	4	100.0	64.4	30.8	22.6	31.4	3.3	2.9	0.6	0.6	-	-	3.3	0.8
	4歳	554	351	148	114	181	19	25	11	-	1	11	2	100.0	63.4	26.7	20.6	32.7	3.4	4.5	2.0	-	0.2	2.0	0.4	
	5歳	491	325	145	100	132	19	17	9	1	-	9	1	100.0	66.2	29.5	20.4	26.9	3.9	3.5	1.8	0.2	-	1.8	0.2	

子どもの年齢別にみると、0～2歳では「母親が仕事を休んだ」が約9割と、3～5歳に比べ高い。一方、3～5歳では「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が約3割と、0～2歳に比べ高い。

【家族構成別／事業が利用できなかった際の対応】

		(上段:件 下段:%)																							
		調査数	母親が仕事を休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)	父親が仕事を休んだ	もをみた	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	設を利した	仙・病後児保育実施施設	仙・病後児保育実施施設	(出勤・在宅とも)	子連れで仕事をした	させた	子どもだけで留守番をさせた	宅訪問型保育を頼んだ	ベビーシッター等の居	事業を利用した	仙台市が利用したサポート	その他	無回答					
家族構成別	両親と子ども	1,966	1,461	575	576	456	68	64	25	3	2	44	9	100.0	74.3	29.2	29.3	23.2	3.5	3.3	1.3	0.2	0.1	2.2	0.5
	ひとり親と子ども	171	136	54	19	20	17	12	1	3	-	7	1	100.0	79.5	31.6	11.1	11.7	9.9	7.0	0.6	1.8	-	4.1	0.6
	多世代同居	281	186	138	43	53	8	12	-	-	-	5	1	100.0	66.2	49.1	15.3	18.9	2.8	4.3	-	-	-	1.8	0.4

家族構成別にみると、多世代同居の世帯では「親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)」が49.1%と、他の家族構成に比べ高い。また、ひとり親と子どもの世帯では「仙台市が設置する病児・病後児保育実施施設を利用した」が9.9%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／事業が利用できなかった際の対応】

(上段:件 下段:%)

		調査数	母親が仕事を休んだ	親族・知人を含みもらった(同居者を除く)	父親が仕事を休んだ	もをみた	父親が仕事を休んだ	設を利した	児・病後児保	仙台市が設置する病児保育実施施設	(出勤・在宅とも)	子連れで仕事をさせた	子どもだけで留守番をさせた	宅訪問型保育を頼んだ	ベビーシッター等の居	事業を利用した	仙台市が提供するサポート	その他	無回答						
両親の就労状況別	共働き	1,534	1,399	611	556	78	69	66	22	4	2	33	5	100.0	91.2	39.8	36.2	5.1	4.5	4.3	1.4	0.3	0.1	2.2	0.3
	父親のみ就労	381	33	19	17	336	7	1	1	1	-	5	2	100.0	8.7	5.0	4.5	88.2	1.8	0.3	0.3	0.3	-	1.3	0.5
	母親のみ就労	148	129	67	1	4	10	9	-	1	-	4	-	100.0	87.2	45.3	0.7	2.7	6.8	6.1	-	0.7	-	2.7	-
	親は働いていない	8	4	1	-	3	-	1	-	-	-	1	-	100.0	50.0	12.5	-	-	-	-	-	-	-	1	-
							37.5	-	12.5	-	-	-	-												

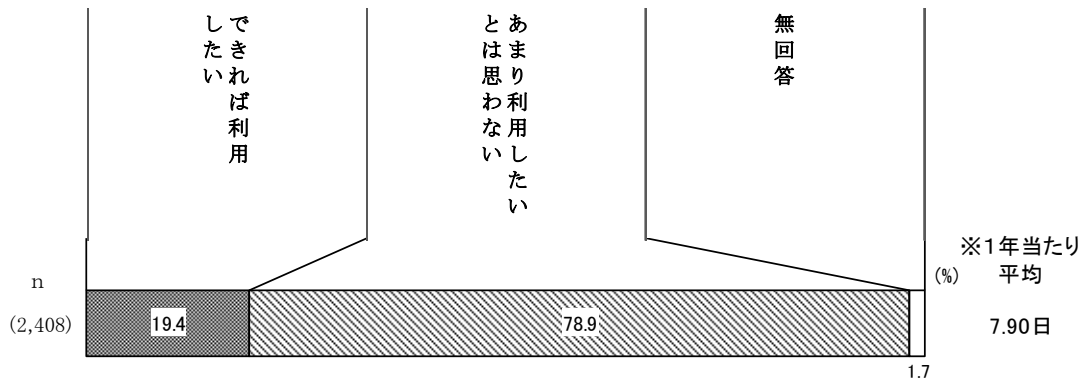
両親の就労状況別にみると、共働きの世帯では「母親が仕事を休んだ」が91.2%であるのに対し、「父親が仕事を休んだ」は36.2%と大きな差がみられる。

（3）病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望

※『5（2）事業が利用できなかった際の対応』で「病児・病後児保育実施施設」の利用以外で対応したと回答した方のみ

問 15-2 今後、できれば仙台市が設置する病児・病後児保育実施施設を利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけ、1年間で何日くらい利用したいか []内に数字でご記入ください。

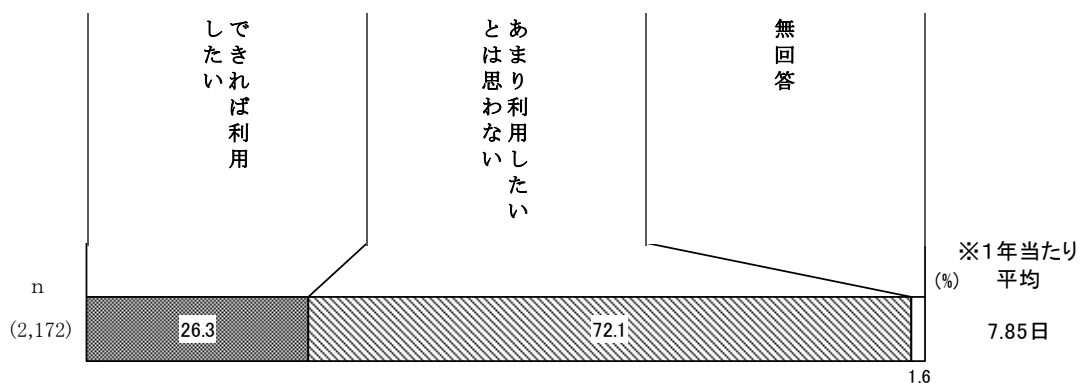
なお、病児・病後児保育実施施設の利用には、事前にかかりつけ医の受診が必要となり、原則として一定の利用料（現在の利用料は、1日当たり2,000円）がかかります。



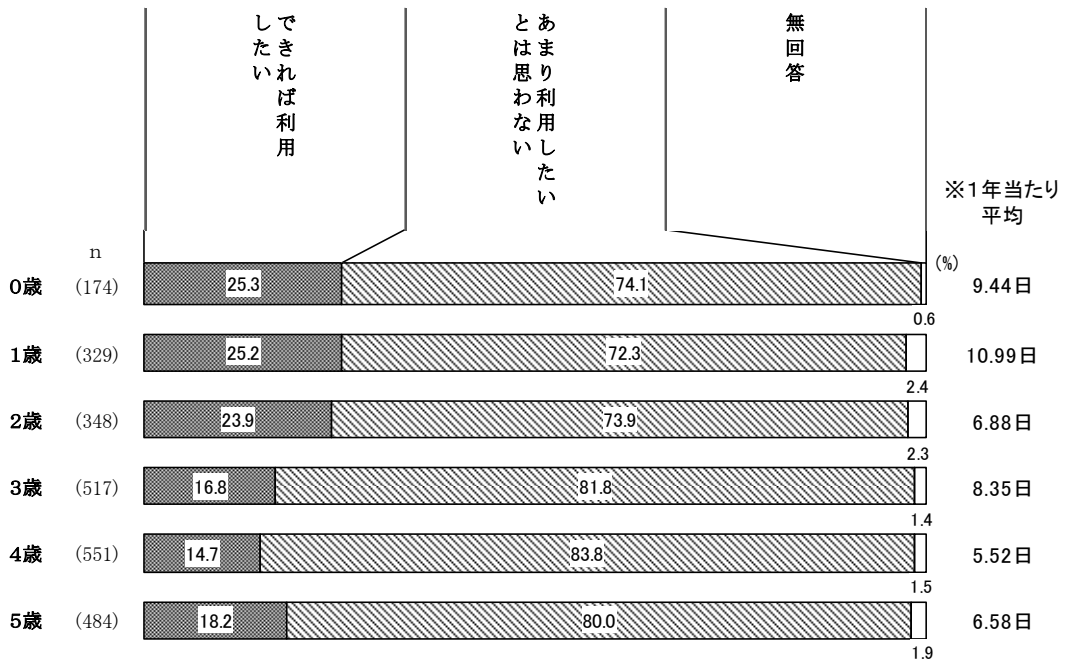
病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望については、「できれば利用したい」が19.4%であり、利用希望の年間平均日数は7.90日となっている。

平成25年度調査と比較すると、「できれば利用したい」が約7ポイント下降している。

参考：平成25年度調査

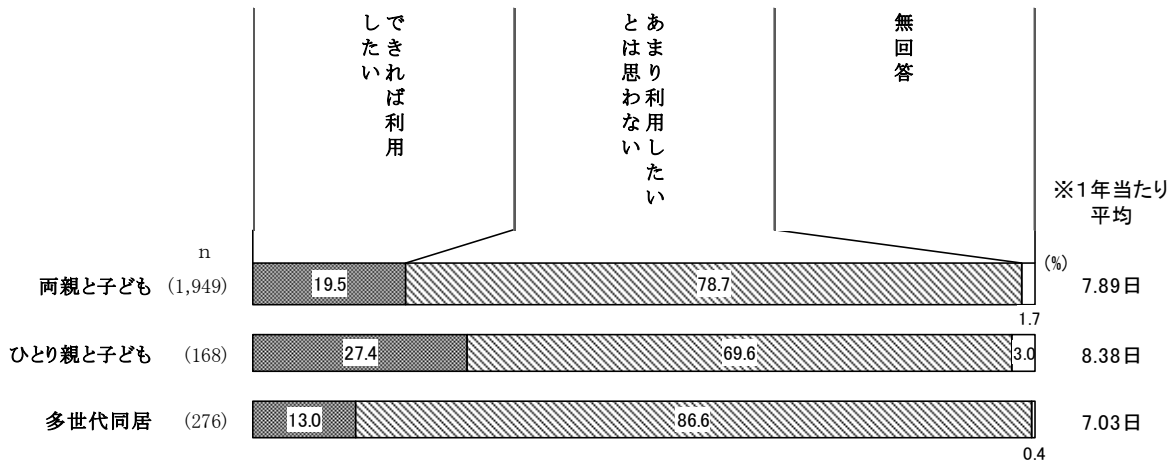


【子どもの年齢別／病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望】



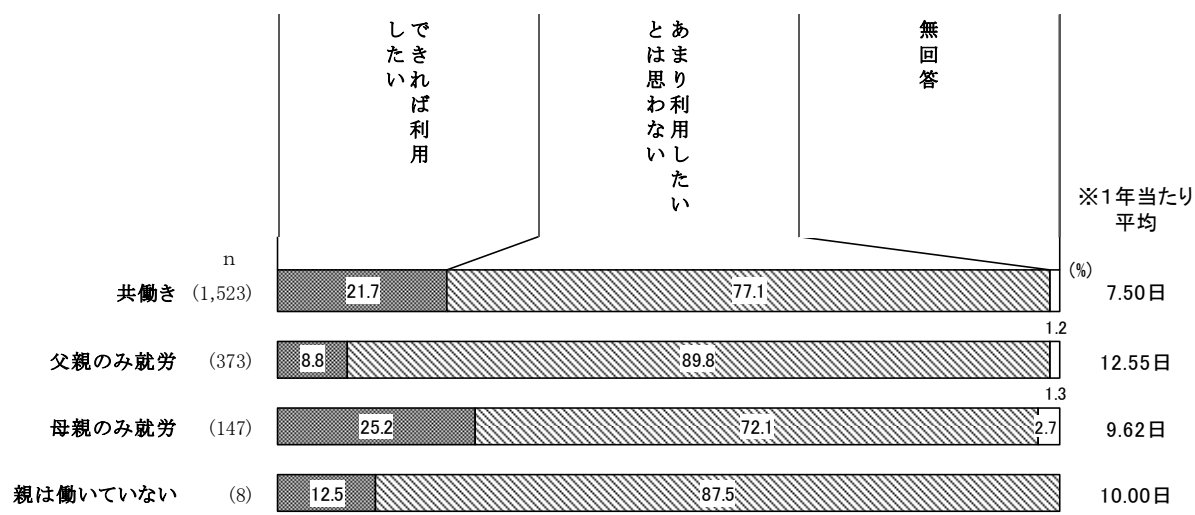
子どもの年齢別にみると、「できれば利用したい」は0～2歳で2割以上と、3～5歳に比べ高い。

【家族構成別／病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望】



家族構成別にみると、「できれば利用したい」はひとり親と子どもの世帯で27.4%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望】



両親の就労状況別にみると、「できれば利用したい」は共働きの世帯で21.7%、母親のみ就労の世帯で25.2%と、他の就労状況に比べ高い。

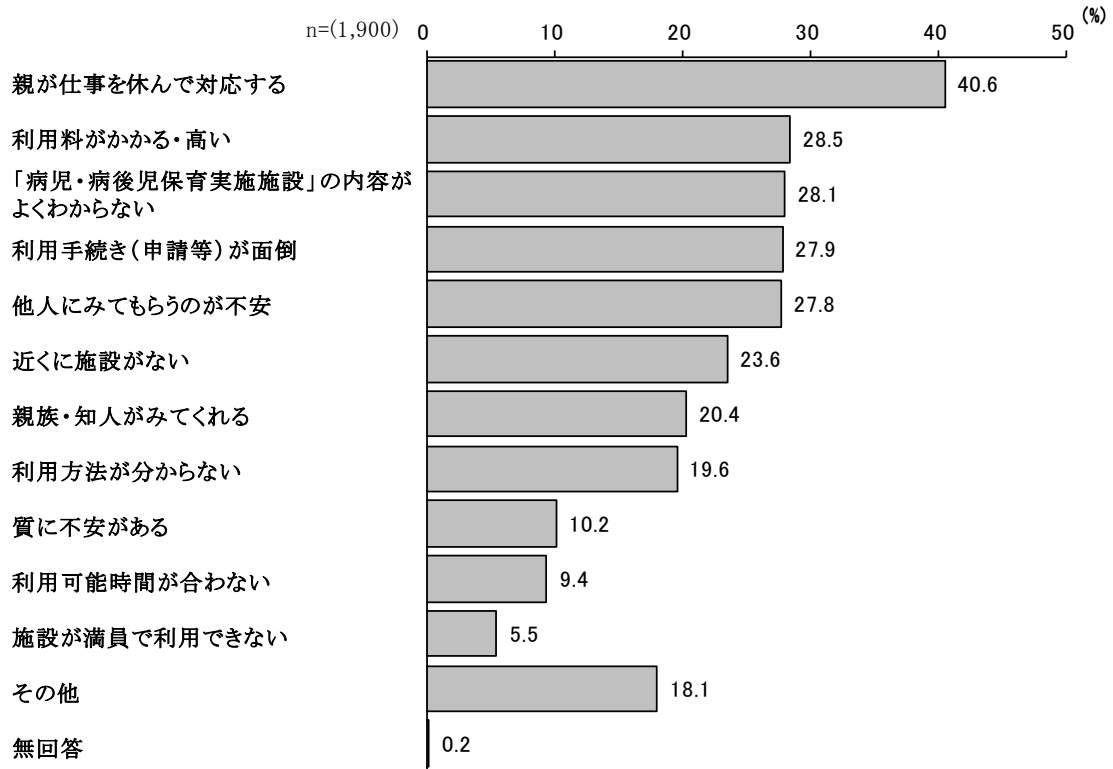
一方、父親のみ就労の世帯では、「できれば利用したい」の割合は他の就労状況に比べ低いものの、利用希望の年間平均日数は12.55日と他の就労状況に比べ多くなっている。

(4) 病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由

※『5 (3) 病児・病後児保育実施施設の今後の利用希望』で「あまり利用したいと思わない」と回答した方のみ

問 15-3 病児・病後児保育実施施設をあまり利用したいと思わない主な理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)



病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由については、「親が仕事を休んで対応する」が40.6%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」(28.5%)、「施設の内容がよくわからない」(28.1%)、「利用手続き(申請等)が面倒」(27.9%)、「他人にみてもらうのが不安」(27.8%)となっている。

Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

【子どもの年齢別／病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由】

(上段:件 下段:%)

		調査数	親が仕事を休んで対応	利用料がかかる・高い	「病児・病後児保育実施施設」の内容がよくわからない	「病児・病後児保育実施施設」が面倒	利用手続き（申請等）	他人にみてもらうのが不安	近くに施設がない	親族・知人がみてくれる	利用方法が分からない	質に不安がある	利用可能時間が合わない	施設が満員で利用できない	その他	無回答
子どもの年齢別	0歳	129 100.0	48 37.2	43 33.3	41 31.8	38 29.5	45 34.9	36 27.9	24 18.6	24 18.6	21 16.3	15 11.6	10 7.8	25 19.4	-	
	1歳	238 100.0	118 49.6	77 32.4	65 27.3	69 29.0	59 24.8	64 26.9	43 18.1	46 19.3	21 8.8	30 12.6	13 5.5	37 15.5	-	
	2歳	257 100.0	114 44.4	72 28.0	68 26.5	74 28.8	63 24.5	67 26.1	57 22.2	45 17.5	26 10.1	33 12.8	17 6.6	48 18.7	-	
	3歳	423 100.0	150 35.5	131 31.0	122 28.8	121 28.6	115 27.2	98 23.2	72 17.0	88 20.8	45 10.6	43 10.2	18 4.3	94 22.2	2 0.5	
	4歳	462 100.0	186 40.3	123 26.6	125 27.1	122 26.4	137 29.7	101 21.9	100 21.6	99 21.4	43 9.3	30 6.5	22 4.8	83 18.0	-	
	5歳	387 100.0	155 40.1	93 24.0	111 28.7	106 27.4	108 27.9	79 20.4	90 23.3	70 18.1	36 9.3	27 7.0	23 5.9	56 14.5	1 0.3	

子どもの年齢別にみると、0歳では「質に不安がある」が16.3%と、他の年齢に比べ高い。

【家族構成別／病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由】

(上段:件 下段:%)

		調査数	親が仕事を休んで対応	利用料がかかる・高い	「病児・病後児保育実施施設」の内容がよくわからない	「病児・病後児保育実施施設」が面倒	利用手続き（申請等）	他人にみてもらうのが不安	近くに施設がない	親族・知人がみてくれる	利用方法が分からない	質に不安がある	利用可能時間が合わない	施設が満員で利用できない	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	1,534 100.0	640 41.7	435 28.4	421 27.4	439 28.6	435 28.4	365 23.8	276 18.0	296 19.3	159 10.4	143 9.3	88 5.7	293 19.1	3 0.2	
	ひとり親と子ども	117 100.0	29 24.8	40 34.2	32 27.4	41 35.0	24 20.5	32 27.4	18 15.4	23 19.7	15 12.8	14 12.0	7 6.0	17 14.5	-	
	多世代同居	239 100.0	97 40.6	64 26.8	79 33.1	48 20.1	65 27.2	49 20.5	89 37.2	53 22.2	18 7.5	20 8.4	8 3.3	32 13.4	-	

家族構成別にみると、多世代同居の世帯では「親族・知人がみてくれる」が37.2%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／病児・病後児保育実施施設を利用したいと思わない主な理由】

(上段:件 下段:%)

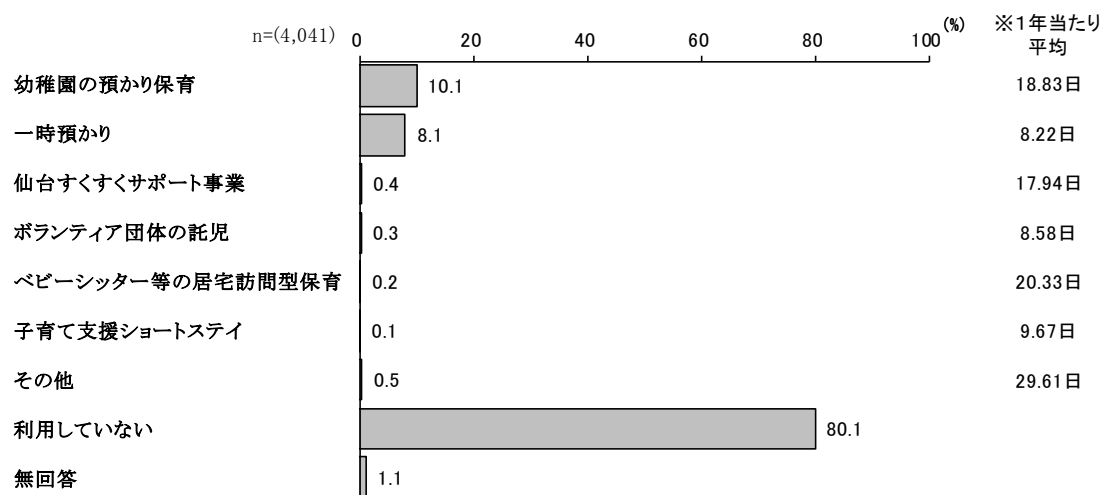
		調査数	親が仕事を休んで対応	利用料がかかる・高い	「わが施設」の病児・病後児保育実	「わが施設」の内容がよく	利用が面倒	利用手続き(申請等)	他人にみてもらうのが不安	近くに施設がない	親族・知人がみてくれる	利用方法が分からない	質に不安がある	利用可能時間が合わない	施設が満員で利用できない	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	1,174	554	341	286	351	304	308	273	210	120	144	72	194	2		
		100.0	47.2	29.0	24.4	29.9	25.9	26.2	23.3	17.9	10.2	12.3	6.1	16.5	0.2		
	父親のみ就労	335	69	80	121	68	104	45	38	76	27	1	14	83	1		
		100.0	20.6	23.9	36.1	20.3	31.0	13.4	11.3	22.7	8.1	0.3	4.2	24.8	0.3		
	母親のみ就労	106	35	40	33	31	29	27	32	23	16	14	3	15	-		
	100.0	33.0	37.7	31.1	29.2	27.4	25.5	30.2	21.7	15.1	13.2	2.8	14.2	-			
親は働いていない	7	1	5	4	5	3	3	1	5	2	-	1	1	-			
	100.0	14.3	71.4	57.1	71.4	42.9	42.9	14.3	71.4	28.6	-	14.3	14.3	-			

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯では「親が仕事を休んで対応する」が47.2%と、他の就労状況に比べ高い。

6. 不規則の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについて

（1）不規則に利用している一時預かり事業

問 16 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している一時預かりの事業はありますか。
 当てはまるものすべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。



不規則に利用している一時預かり事業については、「利用していない」が80.1%と最も高くなっている。利用している事業の中では、「幼稚園の預かり保育」（10.1%）、「一時預かり」（8.1%）がともに高く、年間平均利用日数は「幼稚園の預かり保育」で18.83日、「一時預かり」で8.22日となっている。

【家族構成別／不定期に利用している一時預かり事業】

		(上段:件 下段:%)										
		調査数	幼稚園の預かり保育	一時預かり	事業 仙台 すくすく サポート	児 ボラン ティア 団体の 託	宅 訪問 型保 育	ベ ビー シッ ター 等 の 居	子 育 て 支 援 シ ョ ー ト ス	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答
家 族 構 成 別	両親と子ども	3,281	334	279	15	10	6	1	19	2,613	37	
		100.0	10.2	8.5	0.5	0.3	0.2	0.0	0.6	79.6	1.1	
	ひとり親と子ども	262	18	19	3	1	3	2	1	219	1	
		100.0	6.9	7.3	1.1	0.4	1.1	0.8	0.4	83.6	0.4	
多世代同居	461	54	27	-	-	1	-	1	373	6		
	100.0	11.7	5.9	-	-	0.2	-	0.2	80.9	1.3		

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「幼稚園の預かり保育」が6.9%と、他の家族構成に比べやや低い。

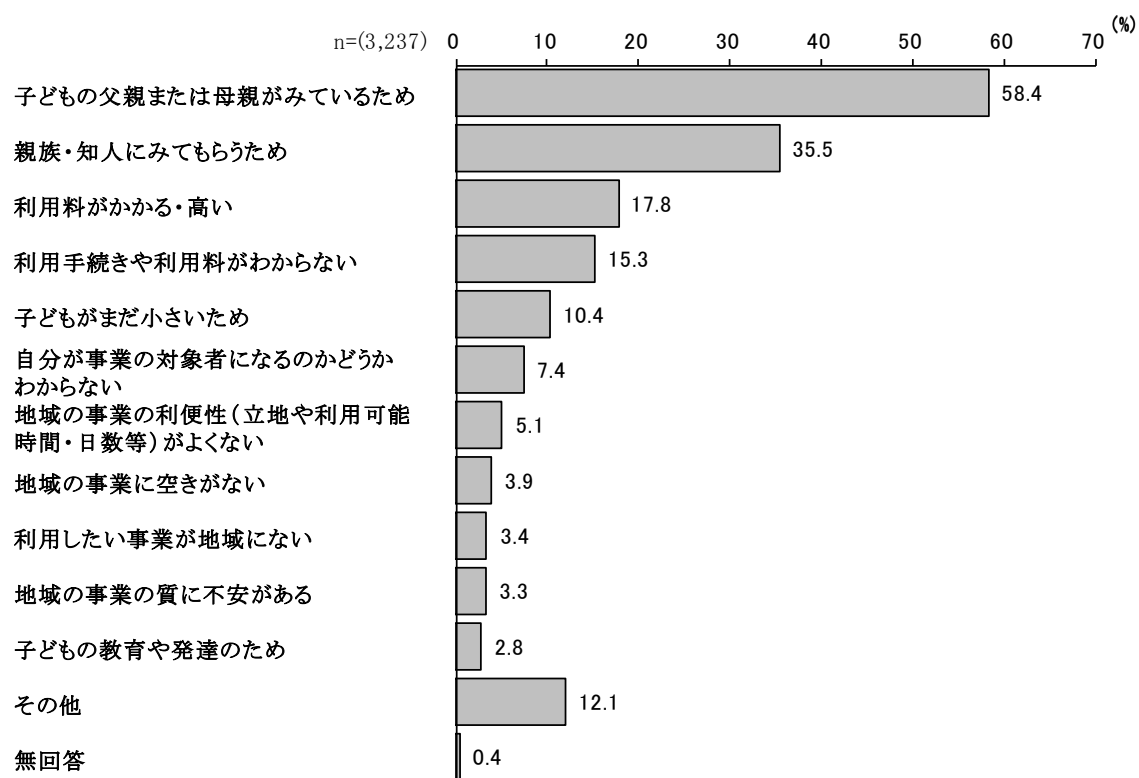
【両親の就労状況別／不定期に利用している一時預かり事業】

		(上段:件 下段:%)										
		調査数	幼稚園の預かり保育	一時預かり	事業 仙台 すくすく サポート	児 ボラン ティア 団体の 託	宅 訪問 型保 育	ベ ビー シッ ター 等 の 居	子 育 て 支 援 シ ョ ー ト ス	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答
両 親 の 就 労 状 況 別	共働き	1,942	146	125	12	3	6	-	11	1,637	16	
		100.0	7.5	6.4	0.6	0.2	0.3	-	0.6	84.3	0.8	
	父親のみ就労	1,171	173	128	2	8	2	1	5	857	11	
		100.0	14.8	10.9	0.2	0.7	0.2	0.1	0.4	73.2	0.9	
	母親のみ就労	184	4	13	-	-	1	1	1	163	2	
	100.0	2.2	7.1	-	-	0.5	0.5	0.5	88.6	1.1		
親は働いていない	32	-	7	-	-	1	-	-	24	-		
	100.0	-	21.9	-	-	3.1	-	-	75.0	-		

両親の就労状況別にみると、父親のみ就労の世帯では「幼稚園の預かり保育」が14.8%と、他の就労状況に比べ高い。また、「一時預かり」は父親のみ就労の世帯、親が働いていない世帯が、他の就労状況に比べ高い。

（2）不定期の一時預かり事業を利用していない主な理由

※『6（1）不定期に利用している一時預かり事業』で「利用していない」と回答した方のみ
 問 16-1 利用していない主な理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）



不定期の一時預かり事業を利用していない主な理由については、「子どもの父親または母親がみているため」が58.4%と最も高く、次いで「親族・知人にみてもらうため」（35.5%）となっている。

【家族構成別／不定期の一時預かり事業を利用していない主な理由】

		(上段:件 下段:%)															
		調査数	親子がみているため	親族・知人にみてもうため	利用料がかかる・高い	利用手続きや利用料がわからない	子どもがまだ小さいため	ない	自分が事業の対象者になるかどうかかわからない	地域がよくない	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数等)	地域の事業に空きがない	利用したい事業が地域にある	地域の事業の質に不安	子どもの教育や発達のため	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	2,613	1,602	852	457	390	283	179	130	107	86	81	72	320	10		
		100.0	61.3	32.6	17.5	14.9	10.8	6.9	5.0	4.1	3.3	3.1	2.8	12.2	0.4		
	ひとり親と子ども	219	69	71	54	46	21	28	19	8	14	12	7	29	2		
	100.0	31.5	32.4	24.7	21.0	9.6	12.8	8.7	3.7	6.4	5.5	3.2	13.2	0.9			
	多世代同居	373	205	216	59	55	25	31	17	10	8	12	7	37	1		
		100.0	55.0	57.9	15.8	14.7	6.7	8.3	4.6	2.7	2.1	3.2	1.9	9.9	0.3		

家族構成別にみると、多世代同居の世帯では「親族・知人にみてもらうため」が57.9%と、他の家族構成に比べ高い。

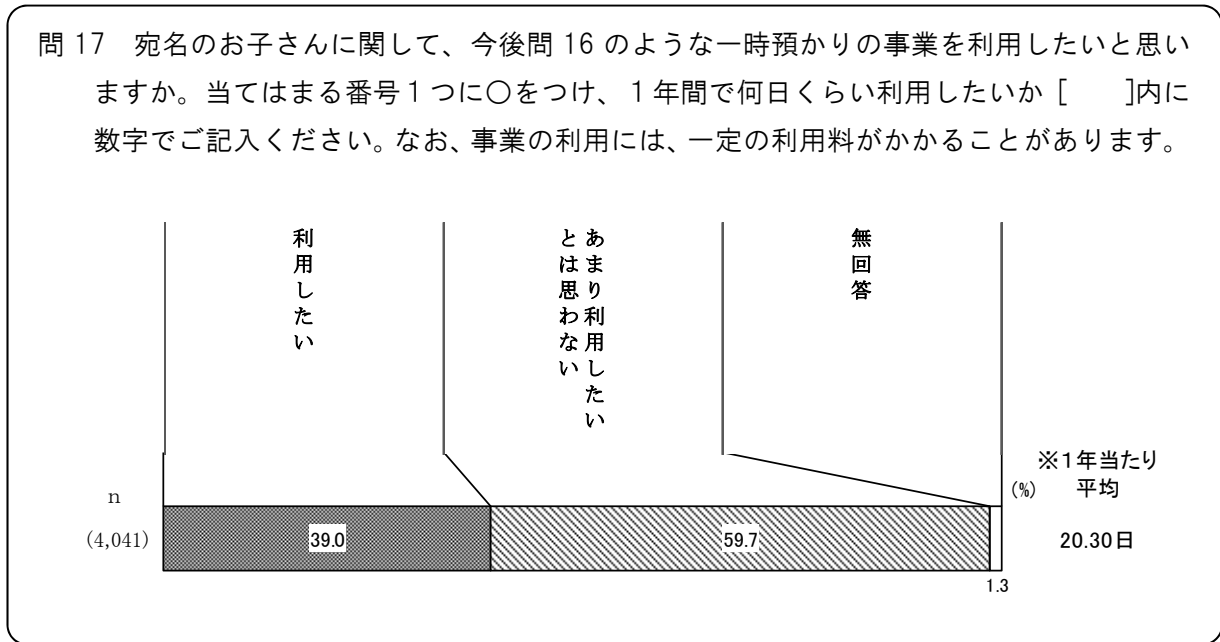
【両親の就労状況別／不定期の一時預かり事業を利用していない主な理由】

		(上段:件 下段:%)															
		調査数	親子がみているため	親族・知人にみてもうため	利用料がかかる・高い	利用手続きや利用料がわからない	子どもがまだ小さいため	ない	自分が事業の対象者になるかどうかかわからない	地域がよくない	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数等)	地域の事業に空きがない	利用したい事業が地域にある	地域の事業の質に不安	子どもの教育や発達のため	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	1,637	926	608	256	268	154	118	100	54	57	54	55	212	6		
		100.0	56.6	37.1	15.6	16.4	9.4	7.2	6.1	3.3	3.5	3.3	3.4	13.0	0.4		
	父親のみ就労	857	582	270	180	93	140	58	33	40	21	22	22	97	-		
		100.0	67.9	31.5	21.0	10.9	16.3	6.8	3.9	4.7	2.5	2.6	2.6	11.3	-		
	母親のみ就労	163	40	68	39	40	6	19	11	4	10	9	6	23	1		
	100.0	24.5	41.7	23.9	24.5	3.7	11.7	6.7	2.5	6.1	5.5	3.7	14.1	0.6			
	親は働いていない	24	12	10	8	6	3	6	1	1	1	3	-	2	-		
		100.0	50.0	41.7	33.3	25.0	12.5	25.0	4.2	4.2	4.2	12.5	-	8.3	-		

両親の就労状況別にみると、父親のみ就労の世帯では「子どもがまだ小さいため」が16.3%と、他の就労状況に比べ高い。

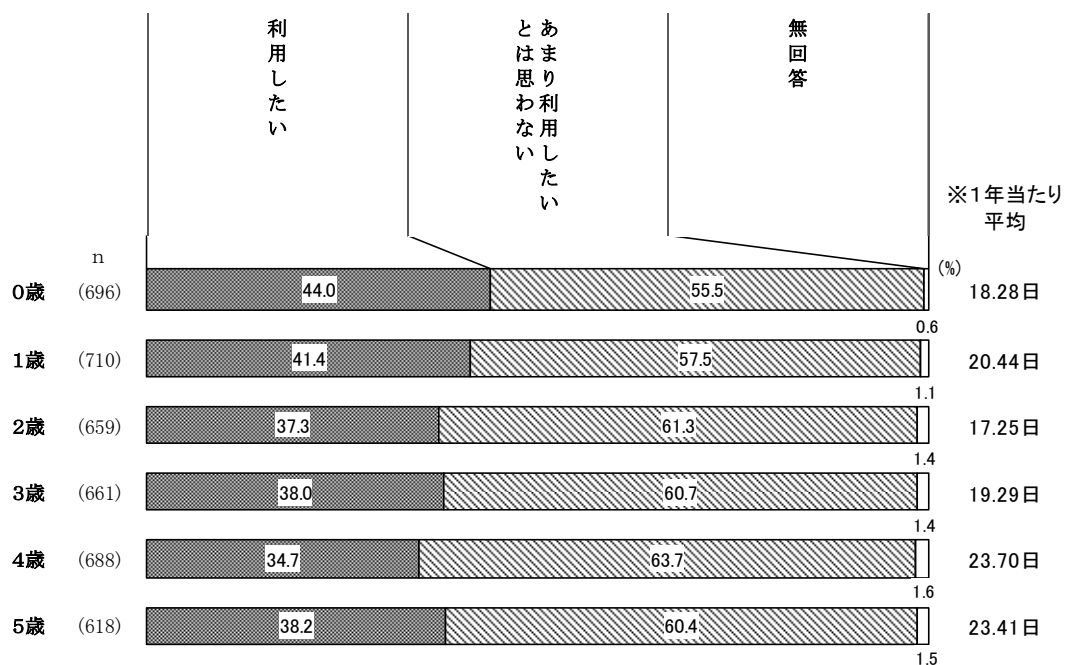
（3）不定期の一時預かり事業の今後の利用希望

問 17 宛名のお子さんに関して、今後問 16 のような一時預かりの事業を利用したいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、1 年間で何日くらい利用したいか [] 内に数字でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。



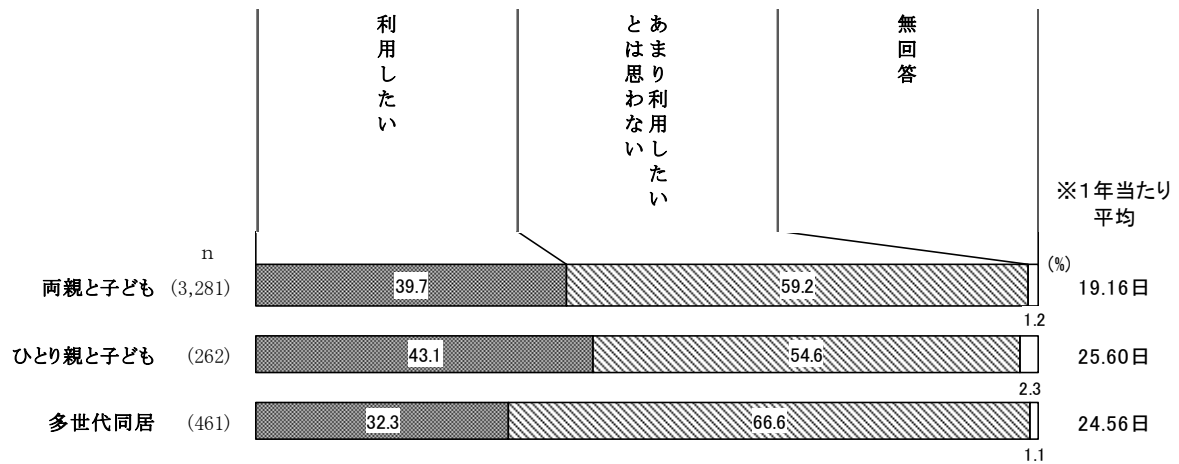
不定期の一時預かり事業の今後の利用希望については、「利用したい」が 39.0%であり、利用希望の年間平均日数は 20.30 日となっている。

【子どもの年齢別／不定期の一時預かり事業の今後の利用希望】



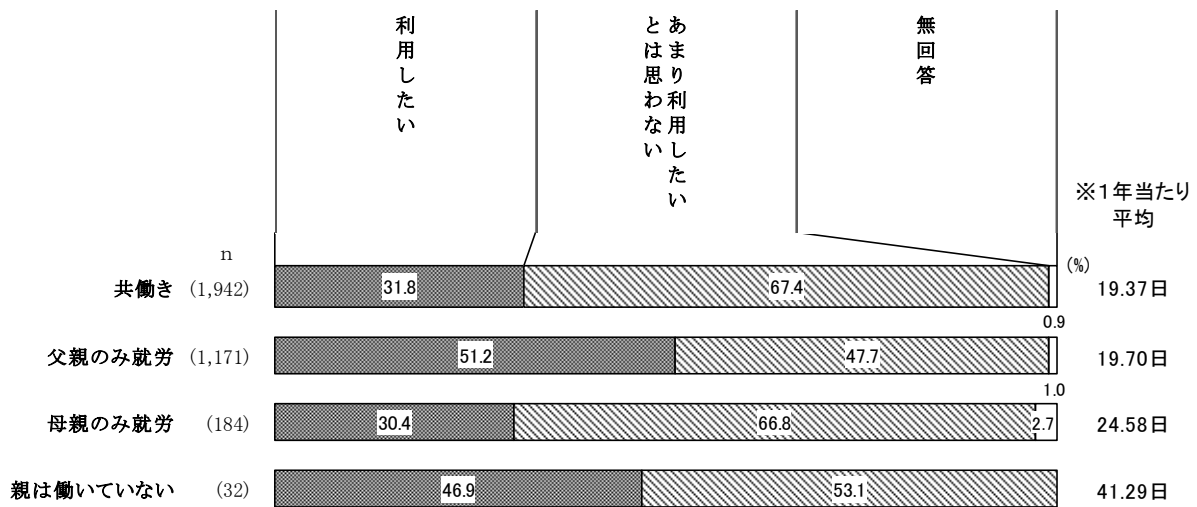
子どもの年齢別にみると、「利用したい」は0～1歳で4割台、2～5歳で3割台となっている。

【家族構成別／不定期の一時預かり事業の今後の利用希望】



家族構成別にみると、「利用したい」は多世代同居の世帯で32.3%と、他の家族構成に比べ低い。

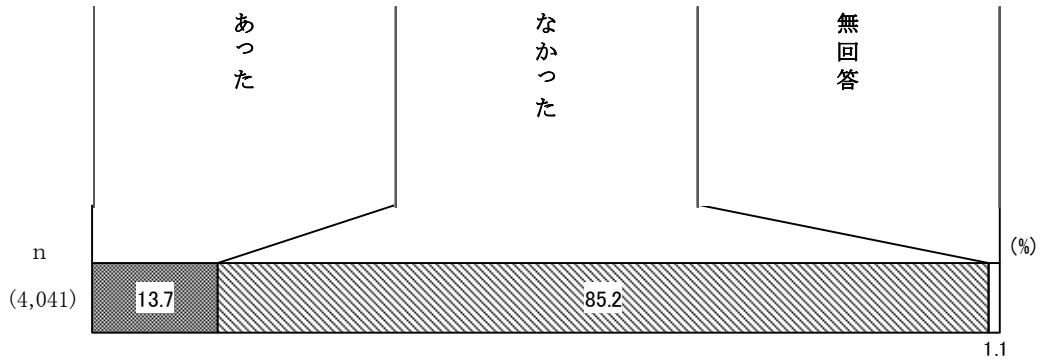
【両親の就労状況別／不定期の一時預かり事業の今後の利用希望】



両親の就労状況別にみると、「利用したい」は父親のみ就労の世帯で51.2%、親が働いていない世帯で46.9%と、他の就労状況に比べ高い。

（４）子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無

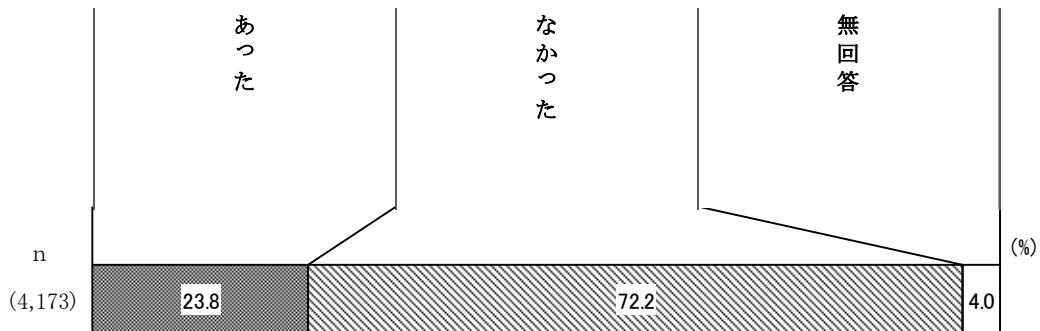
問 18 この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）（○は１つ）



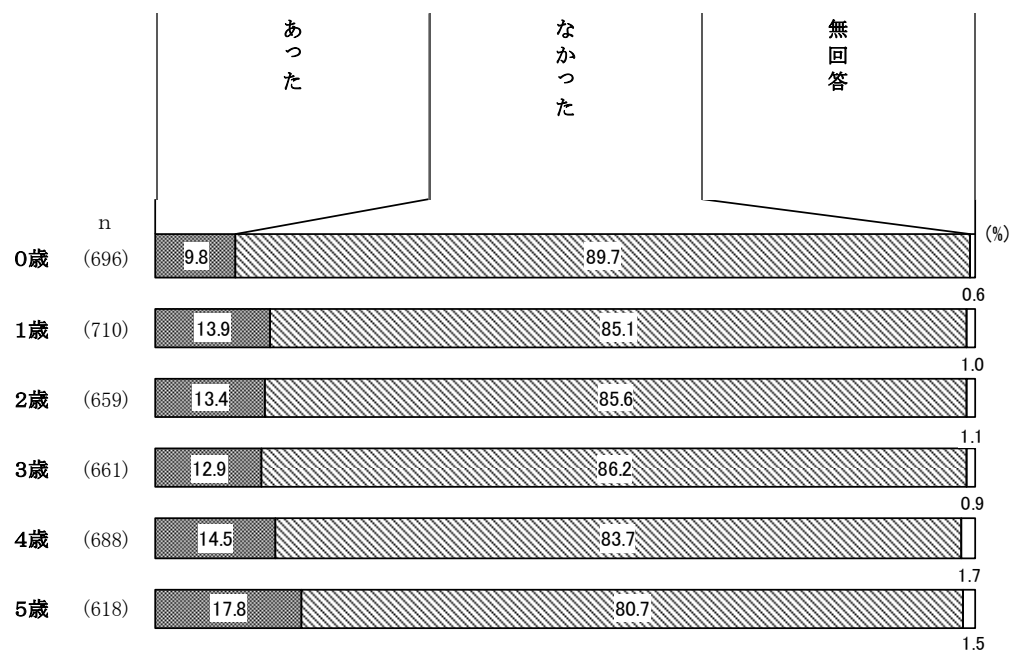
子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無については、「あった」が13.7%、「なかった」が85.2%となっている。

平成25年度調査と比較すると、「あった」が約10ポイント下降している。

参考：平成25年度調査



【子どもの年齢別／子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無】



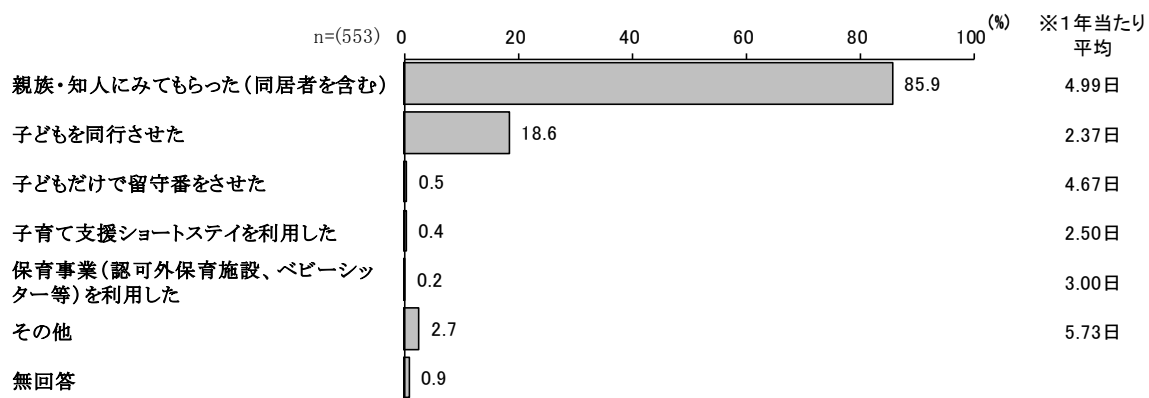
子どもの年齢別にみても、すべての年齢で概ね同様の傾向となっているが、0歳では「あった」が9.8%と、他の年齢に比べ低い。

（5）子どもを泊りがけでみてもらった際の対応

※『6（4）子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無』で「あった」と回答した方のみ

問 18-1 その際、どのように対応されましたか。（当てはまるものすべてに○）

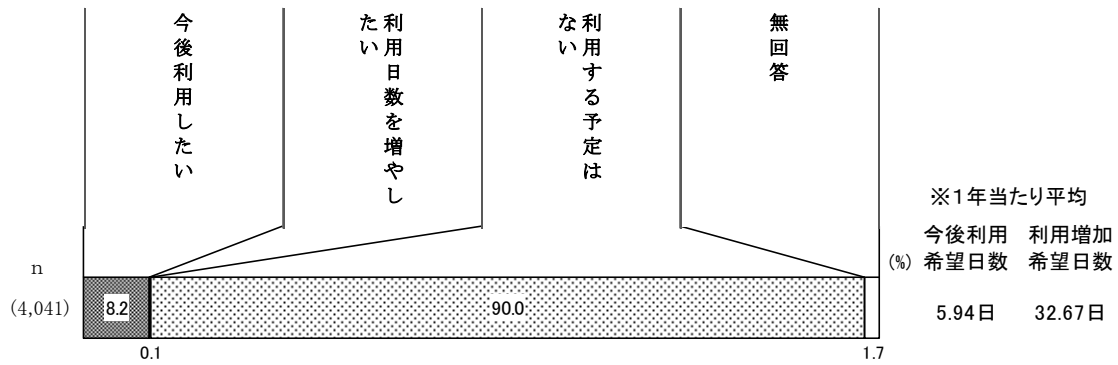
また、それぞれの対応のおおよその日数は何日くらいですか。（数字を記入）



子どもを泊りがけでみてもらった際の対応については、「親族・知人にみてもらった（同居者を含む）」が85.9%と最も高く、年間平均日数は4.99日となっている。次いで「子どもを同行させた」が18.6%と高く、年間平均日数は2.37日となっている。

(6) 子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望

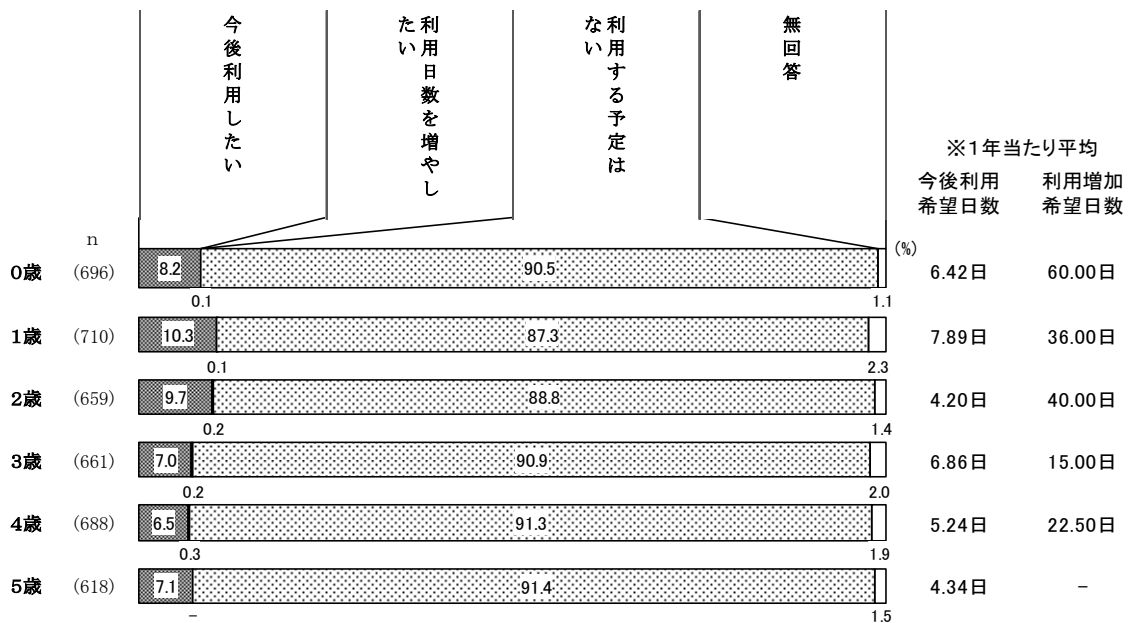
問 19 泊りがけでお子さんをみてもらう事業を「できれば今後利用したい」、あるいは「利用しているが、今後もっと日数を増やしたい」と思いますか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。



子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望については、「利用する予定はない」が90.0%と大多数を占めており、「今後利用したい」と「利用日数を増やしたい」を合わせた《利用したい》は8.3%となっている。

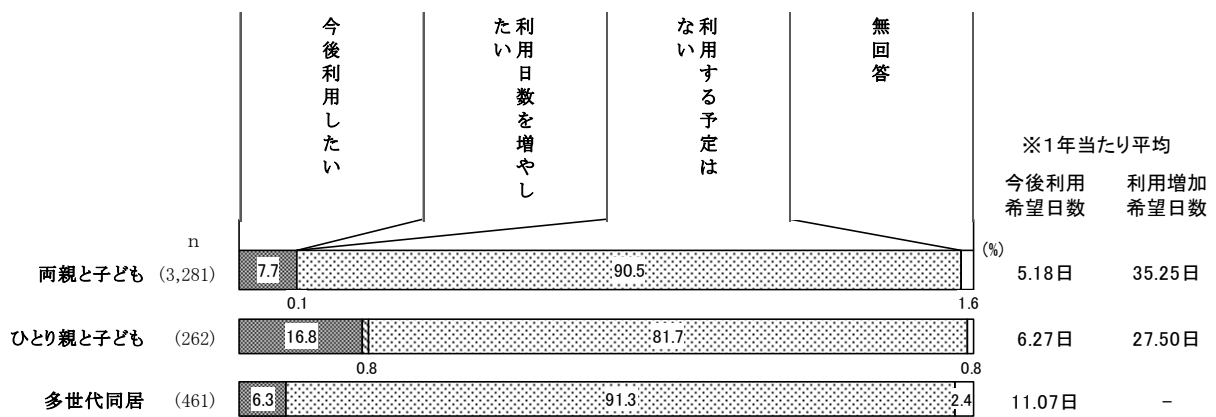
「今後利用したい」の年間平均日数は5.94日、「利用日数を増やしたい」の年間平均日数は回答数が少ない（6件）ため参考値となるが32.67日となっている。

【子どもの年齢別／子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望】



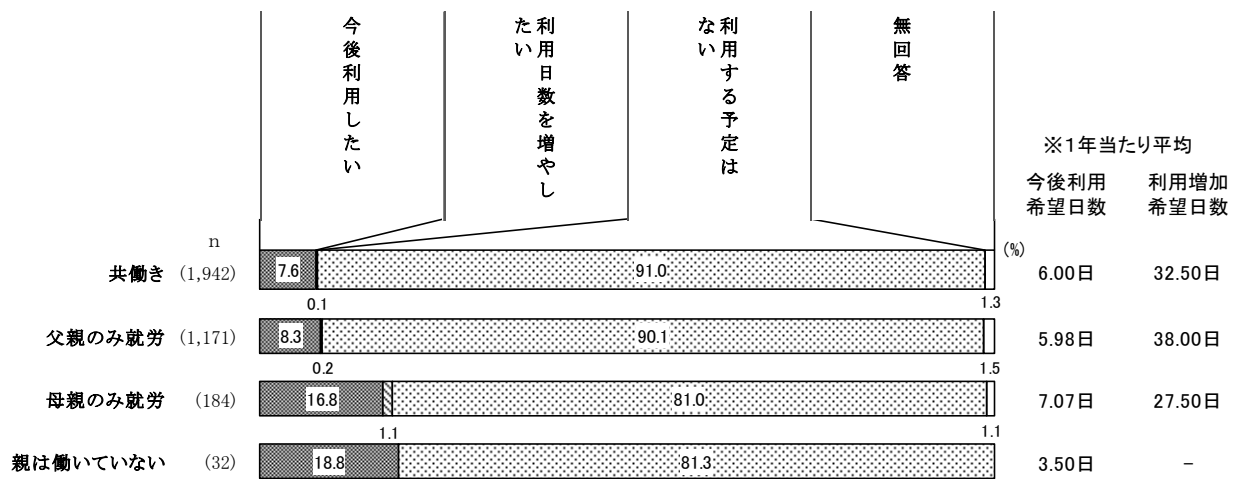
子どもの年齢別による、特徴的な差はみられない。

【家族構成別／子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望】



家族構成別にみると、「今後利用したい」はひとり親と子どもの世帯で16.8%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望】

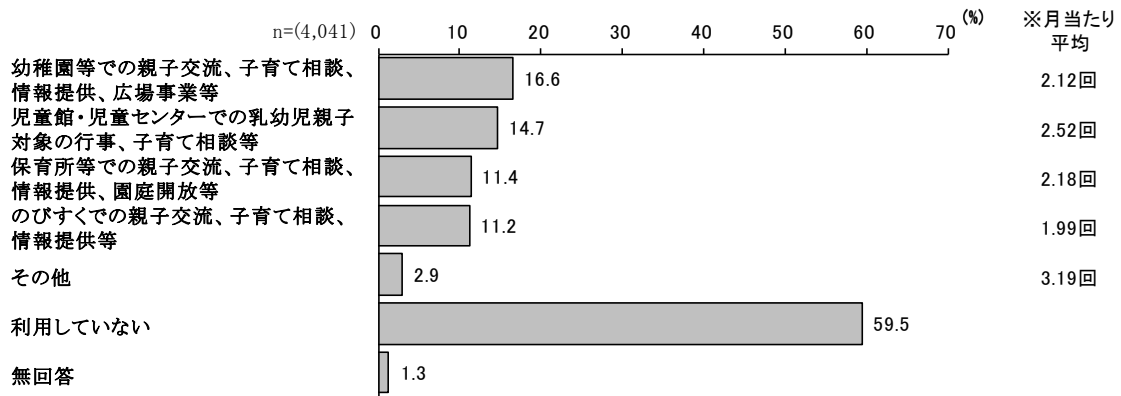


両親の就労状況別にみると、「今後利用したい」は母親のみ就労の世帯で16.8%、親が働いていない世帯で18.8%と、他の就労状況に比べ高い。

7. 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域の子育て支援事業の利用状況

問 20 宛名のお子さんは、親子が集まって交流したり、子育ての相談をしたり、情報提供を受ける、地域の子育て支援事業を利用していますか。利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。



地域の子育て支援事業の利用状況については、「利用していない」が59.5%と最も高くなっている。利用している事業の中では、「幼稚園等での親子交流、子育て相談、情報提供、広場事業等」（16.6%）、「児童館・児童センターでの乳幼児親子対象の行事、子育て相談等」（14.7%）が高く、月当たりの平均利用回数は2～3回程度となっている。

【子どもの年齢別／地域の子育て支援事業の利用状況】

		(上段:件 下段:%)									
		調査数	広場事業等	幼稚園等での親子交流、情報提供等	児童館・児童センターでの親子対象の行事	園庭開放等	保育所等での親子交流、情報提供等	のびすくでの親子交流、情報提供等	その他	利用していない	無回答
子どもの年齢別	0～2歳	2,065 100.0	258 12.5	514 24.9	322 15.6	411 19.9	87 4.2	1,070 51.8	23 1.1		
	3～5歳	1,967 100.0	412 20.9	81 4.1	138 7.0	42 2.1	30 1.5	1,330 67.6	28 1.4		

子どもの年齢別にみると、0～2歳では「児童館・児童センターでの乳幼児親子対象の行事、子育て相談等」（24.9%）、「保育所等での親子交流、子育て相談、情報提供、園庭開放等」（15.6%）、「のびすくでの親子交流、子育て相談、情報提供等」（19.9%）が、3～5歳に比べ高い。一方、3～5歳では「幼稚園等での親子交流、子育て相談、情報提供、広場事業等」が20.9%と、0～2歳に比べ高い。また、3～5歳では「利用していない」が67.6%と、0～2歳に比べ高い。

【家族構成別／地域の子育て支援事業の利用状況】

		(上段:件 下段:%)									
		調査数	広場事業等	幼稚園等での親子交流、子育て相談、情報提供	児童館・児童センターでの乳幼児親子対象の行事、子育て相談等	園庭開放等	保育所等での親子交流、情報提供	のびすくでの親子交流、情報提供等	その他	利用していない	無回答
家族構成別	両親と子ども	3,281	548	509	382	390	99	1,931	38		
		100.0	16.7	15.5	11.6	11.9	3.0	58.9	1.2		
	ひとり親と子ども	262	32	24	37	21	2	175	3		
	100.0	12.2	9.2	14.1	8.0	0.8	66.8	1.1			
	多世代同居	461	85	55	38	40	15	278	8		
		100.0	18.4	11.9	8.2	8.7	3.3	60.3	1.7		

家族構成別による、特徴的な差はみられない。

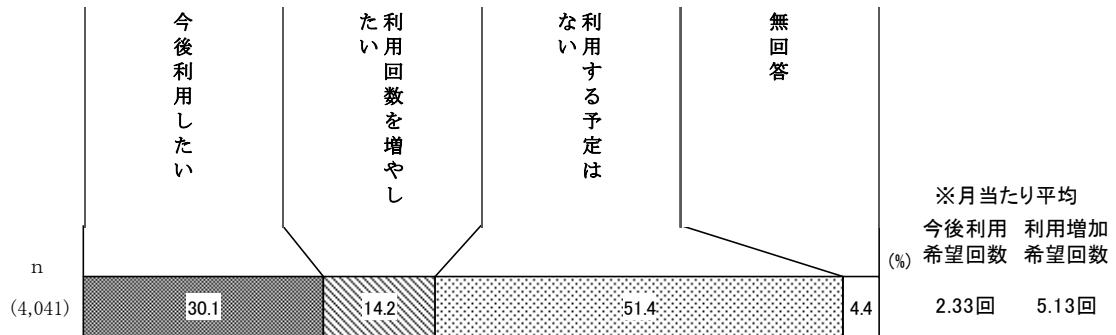
【両親の就労状況別／地域の子育て支援事業の利用状況】

		(上段:件 下段:%)									
		調査数	広場事業等	幼稚園等での親子交流、子育て相談、情報提供	児童館・児童センターでの乳幼児親子対象の行事、子育て相談等	園庭開放等	保育所等での親子交流、情報提供	のびすくでの親子交流、情報提供等	その他	利用していない	無回答
両親の就労状況別	共働き	1,942	184	164	256	159	34	1,331	18		
		100.0	9.5	8.4	13.2	8.2	1.8	68.5	0.9		
	父親のみ就労	1,171	329	311	114	216	64	513	8		
		100.0	28.1	26.6	9.7	18.4	5.5	43.8	0.7		
	母親のみ就労	184	13	7	24	11	1	138	2		
	100.0	7.1	3.8	13.0	6.0	0.5	75.0	1.1			
	親は働いていない	32	2	6	5	5	1	20	-		
		100.0	6.3	18.8	15.6	15.6	3.1	62.5	-		

両親の就労状況別にみると、父親のみ就労の世帯では「幼稚園等での親子交流、子育て相談、情報提供、広場事業等」（28.1%）、「児童館・児童センターでの乳幼児親子対象の行事、子育て相談等」（26.6%）が、他の就労状況に比べ高い。

(2) 地域の子育て支援事業の今後の利用希望

問 21 問 20 のような地域の子育て支援事業について「できれば今後利用したい」、あるいは「利用しているが、今後もっと回数を増やしたい」と思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

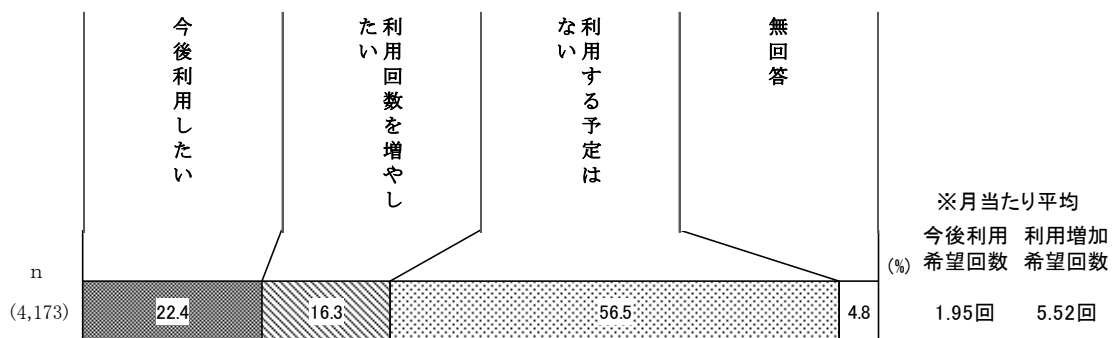


地域の子育て支援事業の今後の利用希望については、「利用する予定はない」が51.4%と最も高く、「今後利用したい」と「利用回数を増やしたい」を合わせた《利用したい》は44.3%となっている。

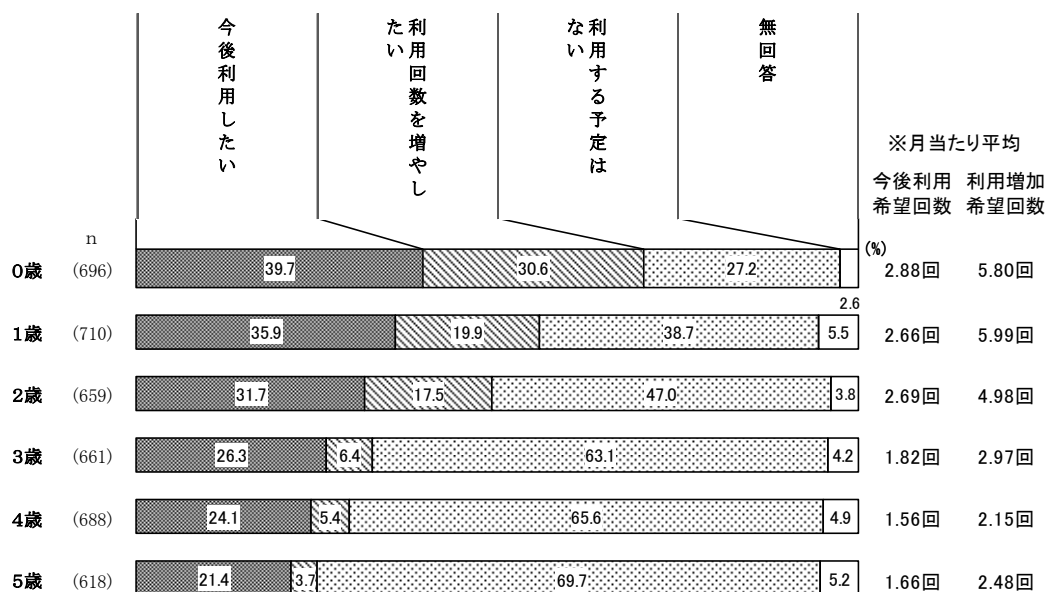
「今後利用したい」の月当たり平均回数は2.33回、「利用回数を増やしたい」の月当たり平均回数は5.13回となっている。

平成25年度調査と比較すると、「今後利用したい」が約8ポイント上昇している。また、《利用したい》は平成25年度調査の38.7%に比べ約6ポイント上昇している。

参考：平成25年度調査

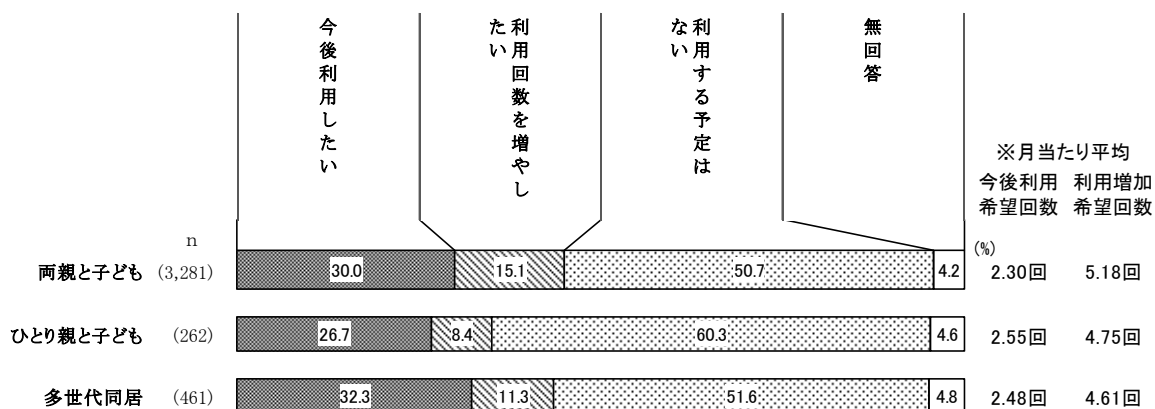


【子どもの年齢別／地域の子育て支援事業の今後の利用希望】



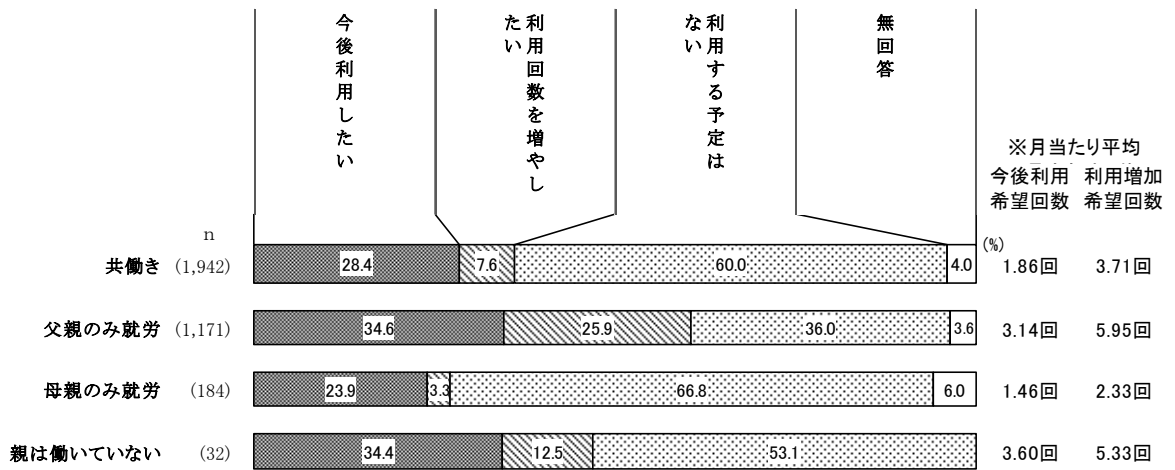
子どもの年齢別にみると、《利用したい》は年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。0～2歳では《利用したい》が約5割～7割となっており、「利用する予定はない」を上回っているが、一方で3～5歳では《利用したい》が約2割～3割となっており、「利用する予定はない」を下回っている。

【家族構成別／地域の子育て支援事業の今後の利用希望】



家族構成別にみると、《利用したい》はひとり親と子どもの世帯で35.1%と、他の家族構成に比べ低い。

【両親の就労状況別／地域の子育て支援事業の今後の利用希望】



両親の就労状況別にみると、《利用したい》は父親のみ就労の世帯で60.5%と、他の就労状況に比べ高いが、一方で母親のみ就労の世帯では27.2%となっている。

8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

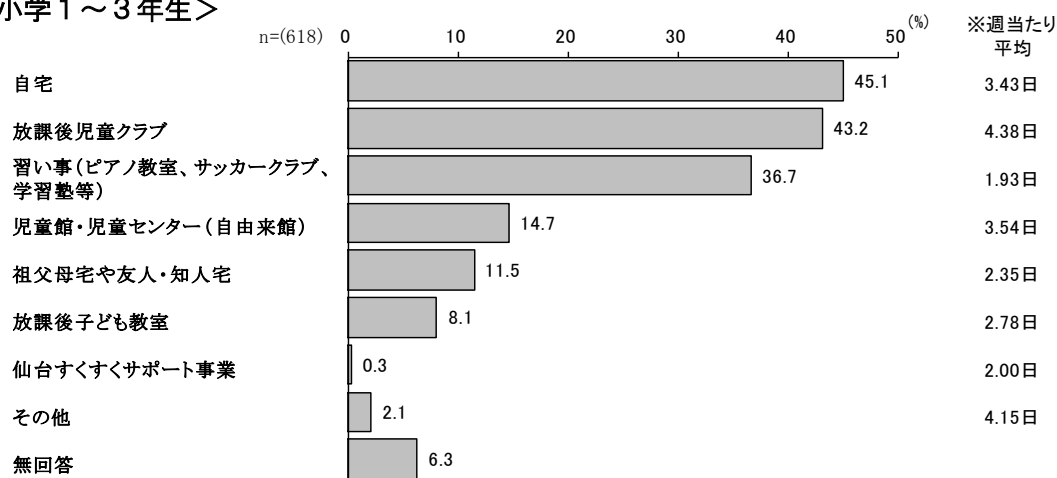
（1）小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所

※宛名の子どもが来年度小学校に就学する方のみ

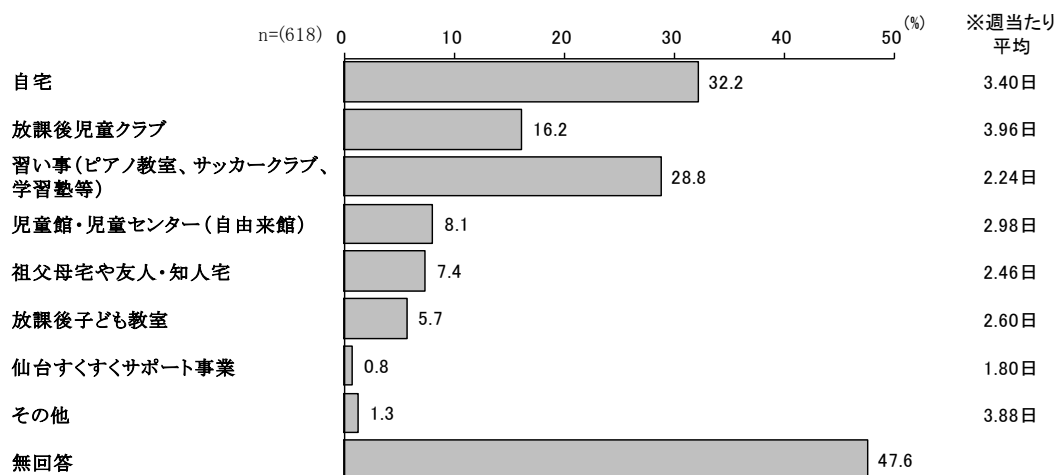
問 22 宛名のお子さんについて、小学校就学後の放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望するおおよその日数を[]内に数字でご記入ください。なお、放課後児童クラブを利用する場合は、利用を希望する時間も数字でご記入ください。小学1～3年生、4～6年生のそれぞれの期間についてお答えください。

小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所

<小学1～3年生>



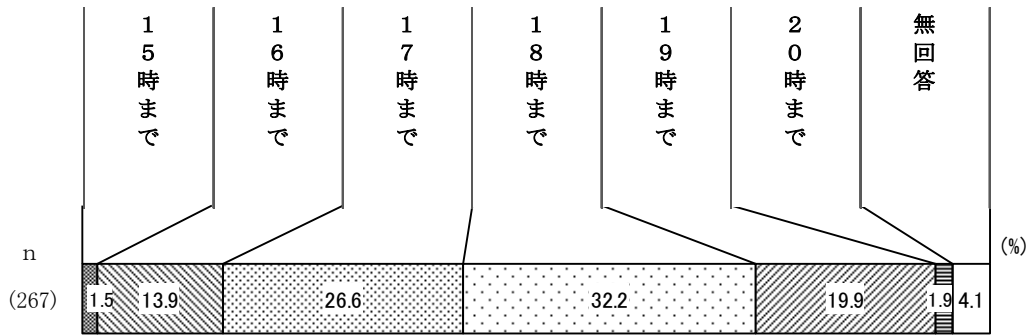
<小学4～6年生>



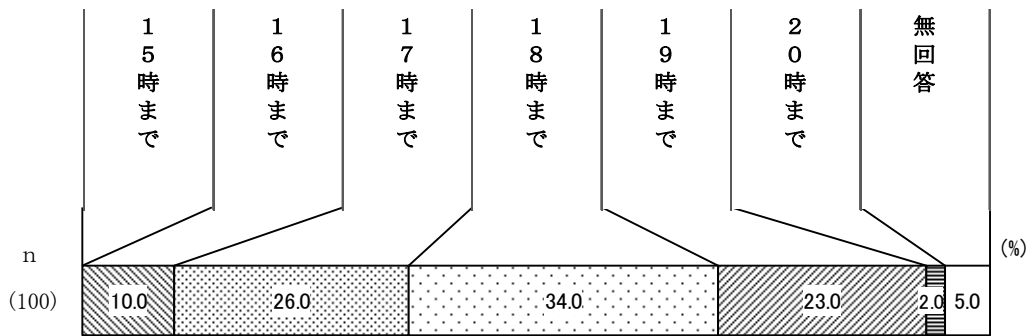
小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所については、小学1～3年生の間は「自宅」(45.1%)、「放課後児童クラブ」(43.2%)、「習い事」(36.7%)を希望する割合が高くなっている。小学4～6年生においてもこれらを希望する割合は高くなっているが、「放課後児童クラブ」を希望する割合は16.2%と、小学1～3年生に比べ大きな差がみられる。

放課後児童クラブを希望する場合の利用終了時間

<小学1～3年生>



<小学4～6年生>



放課後児童クラブを希望する場合の利用終了時間については、小学1～3年生の間、小学4～6年生の間ともに同様の傾向がみられ、「18時まで」が最も高く、次いで「17時まで」となっている。

Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

【家族構成別／小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所】

		(上段:件 下段:%)									
		調査数	自宅	放課後児童クラブ	塾等 サツイ事 (ピアノ教室、 習い事)	児童館・児童センター (自由来館)	祖父母宅や友人・知人	放課後子ども教室	事業 仙台 すくすくサポート	その他	無回答
1 ～ 3 年生	両親と子ども	471	216	207	176	60	56	40	2	12	31
		100.0	45.9	43.9	37.4	12.7	11.9	8.5	0.4	2.5	6.6
	ひとり親と子ども	51	14	26	19	11	9	4	-	1	1
		100.0	27.5	51.0	37.3	21.6	17.6	7.8	-	2.0	2.0
4 ～ 6 年生	多世代同居	92	46	34	32	19	5	6	-	-	6
		100.0	50.0	37.0	34.8	20.7	5.4	6.5	-	-	6.5
	両親と子ども	471	160	81	145	41	39	27	5	8	210
	100.0	34.0	17.2	30.8	8.7	8.3	5.7	1.1	1.7	44.6	
4 ～ 6 年生	ひとり親と子ども	51	8	11	11	5	3	4	-	-	29
		100.0	15.7	21.6	21.6	9.8	5.9	7.8	-	-	56.9
	多世代同居	92	31	8	22	4	4	4	-	-	51
	100.0	33.7	8.7	23.9	4.3	4.3	4.3	-	-	55.4	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では、小学1～3年生の間、小学4～6年生の間ともに、「自宅」が他の家族構成に比べ低く、「放課後児童クラブ」、「児童館・児童センター（自由来館）」が他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所】

		(上段:件 下段:%)									
		調査数	自宅	放課後児童クラブ	塾等 サツイ事 (ピアノ教室、 習い事)	児童館・児童センター (自由来館)	祖父母宅や友人・知人	放課後子ども教室	事業 仙台 すくすくサポート	その他	無回答
1 ～ 3 年生	共働き	340	116	202	94	52	33	26	2	7	16
		100.0	34.1	59.4	27.6	15.3	9.7	7.6	0.6	2.1	4.7
	父親のみ就労	125	103	8	75	13	20	15	-	5	7
		100.0	82.4	6.4	60.0	10.4	16.0	12.0	-	4.0	5.6
1 ～ 3 年生	母親のみ就労	33	4	23	5	6	3	3	-	1	2
		100.0	12.1	69.7	15.2	18.2	9.1	9.1	-	3.0	6.1
	親は働いていない	6	3	-	1	1	1	-	-	-	2
	100.0	50.0	-	16.7	16.7	-	-	-	-	33.3	
4 ～ 6 年生	共働き	340	99	76	83	29	23	15	3	3	156
		100.0	29.1	22.4	24.4	8.5	6.8	4.4	0.9	0.9	45.9
	父親のみ就労	125	64	6	58	9	15	12	1	5	48
		100.0	51.2	4.8	46.4	7.2	12.0	9.6	0.8	4.0	38.4
4 ～ 6 年生	母親のみ就労	33	6	8	5	3	1	3	-	-	17
		100.0	18.2	24.2	15.2	9.1	3.0	9.1	-	-	51.5
	親は働いていない	6	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯では、小学1～3年生の間、小学4～6年生の間ともに、「放課後児童クラブ」が他の就労状況に比べ高い。なお、小学1～3年生の間に比べ小学4～6年生の間では、「放課後児童クラブ」を希望する割合は下降している。

(2) 休日の放課後児童クラブの利用希望

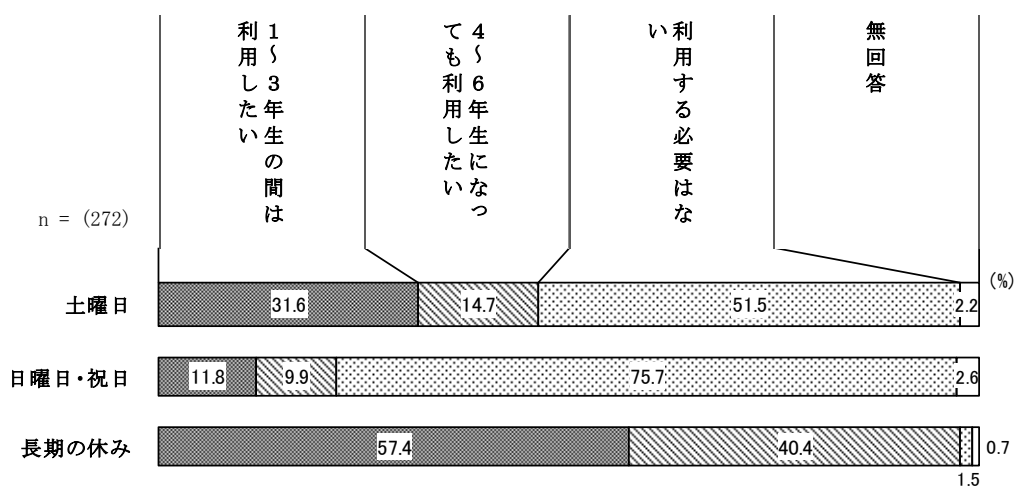
※『8(1) 小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所』で「放課後児童クラブ」と回答した方のみ

問 22-1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日および長期の休み（夏休みなど）に、放課後児童クラブを利用したいと思いませんか。

(1)土曜日、(2)日曜日・祝日、(3)長期の休み（夏休みなど）それぞれ、【①利用希望】について当てはまる番号1つに○をつけてください。

【①利用希望】で「1」「2」を選択した方は、【②希望する頻度】【③希望する時間帯】についてもご回答ください。

利用希望

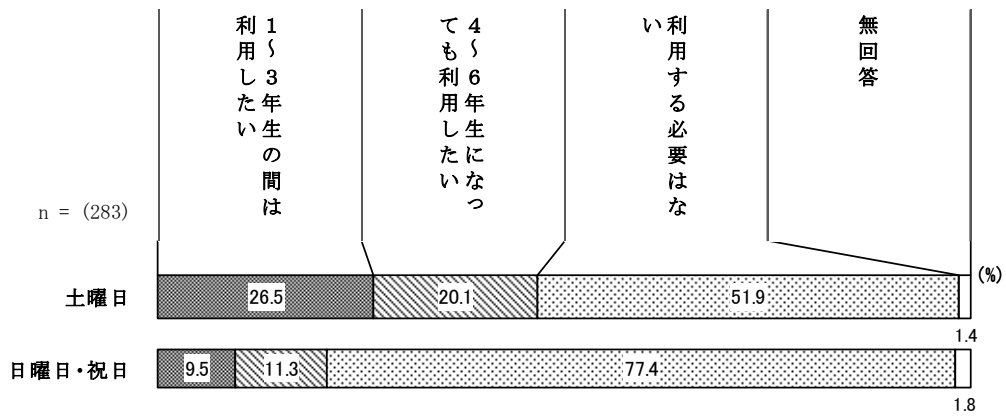


休日の放課後児童クラブの利用希望について、土曜日は「1～3年生の間は利用したい」が31.6%、「4～6年生になっても利用したい」が14.7%となっており、日曜日・祝日はどちらも1割程度となっている。

また、長期の休みについては、「1～3年生の間は利用したい」が57.4%、「4～6年生になっても利用したい」が40.4%と、土曜日や日曜日・祝日に比べ利用を希望する割合が高くなっている。

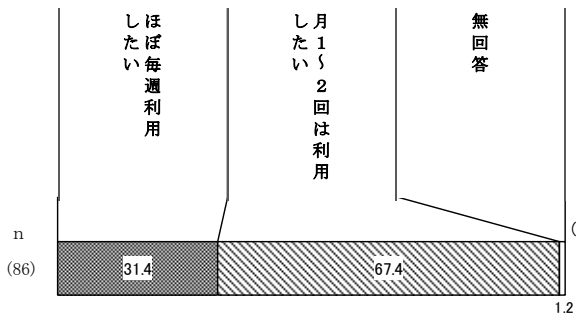
平成25年度調査と比較すると、土曜日では「1～3年生の間は利用したい」が約5ポイント上昇し、「4～6年生になっても利用したい」が約5ポイント下降している。日曜日・祝日については、概ね同様の傾向となっている。

参考：平成 25 年度調査

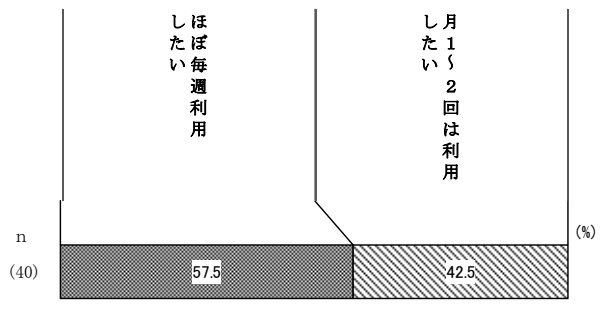


希望する頻度（土曜日）

< 1～3年生の間は利用したい >

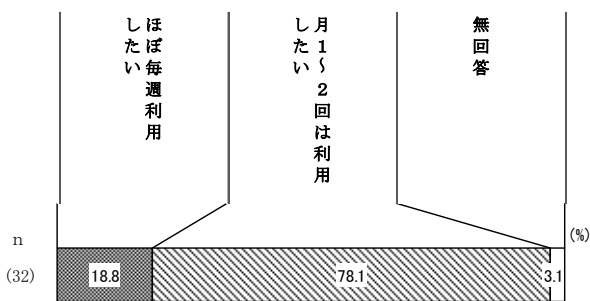


< 4～6年生になっても利用したい >

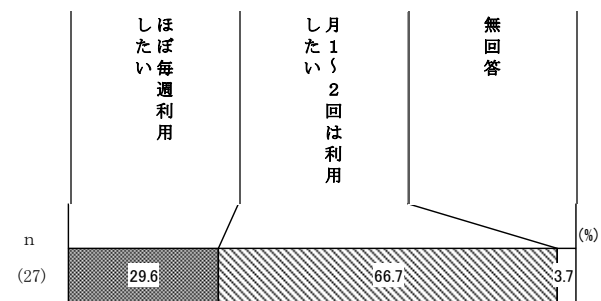


希望する頻度（日曜日・祝日）

< 1～3年生の間は利用したい >

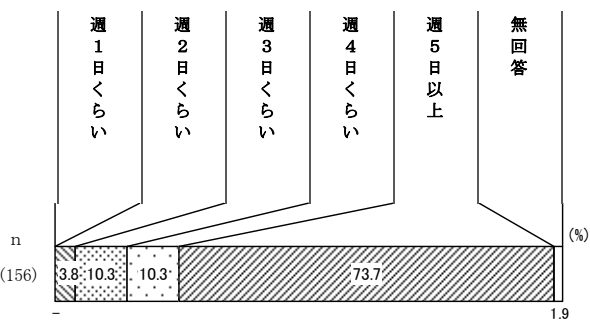


< 4～6年生になっても利用したい >

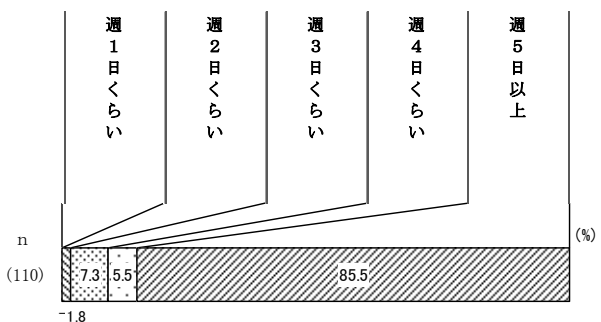


希望する頻度（長期の休み）

< 1～3年生の間は利用したい >



< 4～6年生になっても利用したい >



休日の放課後児童クラブ利用を希望する頻度については、土曜日、日曜日・祝日ともに、1～3年生の間は利用したい場合に比べ4～6年生になっても利用したい場合の方が、「ほぼ毎週利用したい」の割合が高くなっている。

長期の休みについては、1～3年生の間は利用したい場合、4～6年生になっても利用したい場合ともに、「週5日以上」の割合が最も高くなっている。

希望する時間帯（土曜日）

< 1～3年生の間は利用したい >

n = 86

開始時間	
時間帯	%
6時以前	-
6時から	-
7時から	4.7
8時から	45.3
9時から	41.9
10時から	4.7
11時から	-
12時から	-
13時から	1.2
14時から	-
15時から	-
16時から	-
17時から	-
18時から	-
19時から	-
20時から	-
21時から	-
22時から	-
23時から	-
24時以降	-
無回答	2.3

終了時間	
時間帯	%
6時以前	-
6時まで	-
7時まで	-
8時まで	-
9時まで	-
10時まで	-
11時まで	-
12時まで	2.3
13時まで	3.5
14時まで	7.0
15時まで	4.7
16時まで	17.4
17時まで	26.7
18時まで	26.7
19時まで	7.0
20時まで	2.3
21時まで	-
22時まで	-
23時まで	-
24時以降	-
無回答	2.3

< 4～6年生になっても利用したい >

n = 40

開始時間	
時間帯	%
6時以前	-
6時から	-
7時から	10.0
8時から	65.0
9時から	22.5
10時から	2.5
11時から	-
12時から	-
13時から	-
14時から	-
15時から	-
16時から	-
17時から	-
18時から	-
19時から	-
20時から	-
21時から	-
22時から	-
23時から	-
24時以降	-
無回答	-

終了時間	
時間帯	%
6時以前	-
6時まで	-
7時まで	-
8時まで	-
9時まで	-
10時まで	-
11時まで	-
12時まで	-
13時まで	-
14時まで	2.5
15時まで	-
16時まで	15.0
17時まで	20.0
18時まで	35.0
19時まで	20.0
20時まで	7.5
21時まで	-
22時まで	-
23時まで	-
24時以降	-
無回答	-

土曜日の放課後児童クラブ利用を希望する時間帯について、1～3年生の間は利用したい場合では、開始時間は「8時から」（45.3%）、終了時間は「17時まで」、「18時まで」（ともに26.7%）が最も高い。

4～6年生になっても利用したい場合では、開始時間は「8時から」（65.0%）、終了時間は「18時まで」（35.0%）が最も高い。

希望する時間帯（日曜日・祝日）

< 1～3年生の間は利用したい >

n = 32

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	6.3	7時まで	-
8時から	53.1	8時まで	-
9時から	34.4	9時まで	-
10時から	3.1	10時まで	-
11時から	-	11時まで	3.1
12時から	-	12時まで	-
13時から	-	13時まで	3.1
14時から	-	14時まで	-
15時から	-	15時まで	-
16時から	-	16時まで	12.5
17時から	-	17時まで	28.1
18時から	-	18時まで	34.4
19時から	-	19時まで	9.4
20時から	-	20時まで	6.3
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	3.1	無回答	3.1

< 4～6年生になっても利用したい >

n = 27

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	14.8	7時まで	-
8時から	63.0	8時まで	-
9時から	18.5	9時まで	-
10時から	3.7	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	-
13時から	-	13時まで	-
14時から	-	14時まで	3.7
15時から	-	15時まで	-
16時から	-	16時まで	7.4
17時から	-	17時まで	25.9
18時から	-	18時まで	33.3
19時から	-	19時まで	18.5
20時から	-	20時まで	11.1
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	-	無回答	-

日曜日・祝日の放課後児童クラブ利用を希望する時間帯について、1～3年生の間は利用したい場合には、開始時間は「8時から」（53.1%）、終了時間は「18時まで」（34.4%）が最も高い。

4～6年生になっても利用したい場合でも同様に、開始時間は「8時から」（63.0%）、終了時間は「18時まで」（33.3%）が最も高い。

希望する時間帯（長期の休み）

< 1～3年生の間は利用したい >

n = 156

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	3.8	7時まで	-
8時から	60.3	8時まで	-
9時から	29.5	9時まで	-
10時から	2.6	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	0.6	12時まで	0.6
13時から	0.6	13時まで	0.6
14時から	-	14時まで	1.3
15時から	-	15時まで	3.8
16時から	-	16時まで	16.7
17時から	-	17時まで	30.1
18時から	-	18時まで	34.6
19時から	-	19時まで	8.3
20時から	-	20時まで	1.3
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	2.6	無回答	2.6

< 4～6年生になっても利用したい >

n = 110

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	7.3	7時まで	-
8時から	70.9	8時まで	-
9時から	20.9	9時まで	-
10時から	0.9	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	1.8
13時から	-	13時まで	-
14時から	-	14時まで	1.8
15時から	-	15時まで	1.8
16時から	-	16時まで	4.5
17時から	-	17時まで	26.4
18時から	-	18時まで	37.3
19時から	-	19時まで	22.7
20時から	-	20時まで	3.6
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	-	無回答	-

長期の休みの放課後児童クラブ利用を希望する時間帯について、1～3年生の間は利用したい場合には、開始時間は「8時から」（60.3%）、終了時間は「18時まで」（34.6%）が最も高い。

4～6年生になっても利用したい場合でも同様に、開始時間は「8時から」（70.9%）、終了時間は「18時まで」（37.3%）が最も高い。

【家族構成別／休日の放課後児童クラブの利用希望】

(上段:件 下段:%)

		調査数	利用し たい 1～3 年生 の間 は	ても 4～ 6年 生に なっ た	い 利用 する 必要 はな い	無 回 答
土曜日	両親と子ども	211 100.0	66 31.3	25 11.8	116 55.0	4 1.9
	ひとり親と子ども	26 100.0	9 34.6	9 34.6	7 26.9	1 3.8
	多世代同居	35 100.0	11 31.4	6 17.1	17 48.6	1 2.9
日曜日・ 祝日	両親と子ども	211 100.0	24 11.4	16 7.6	166 78.7	5 2.4
	ひとり親と子ども	26 100.0	5 19.2	7 26.9	13 50.0	1 3.8
	多世代同居	35 100.0	3 8.6	4 11.4	27 77.1	1 2.9
長期の 休み	両親と子ども	211 100.0	124 58.8	83 39.3	3 1.4	1 0.5
	ひとり親と子ども	26 100.0	12 46.2	14 53.8	-	-
	多世代同居	35 100.0	20 57.1	13 37.1	1 2.9	1 2.9

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「4～6年生になっても利用したい」が、土曜日で34.6%、日曜日・祝日で26.9%、長期の休みで53.8%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／休日の放課後児童クラブの利用希望】

(上段:件 下段:%)

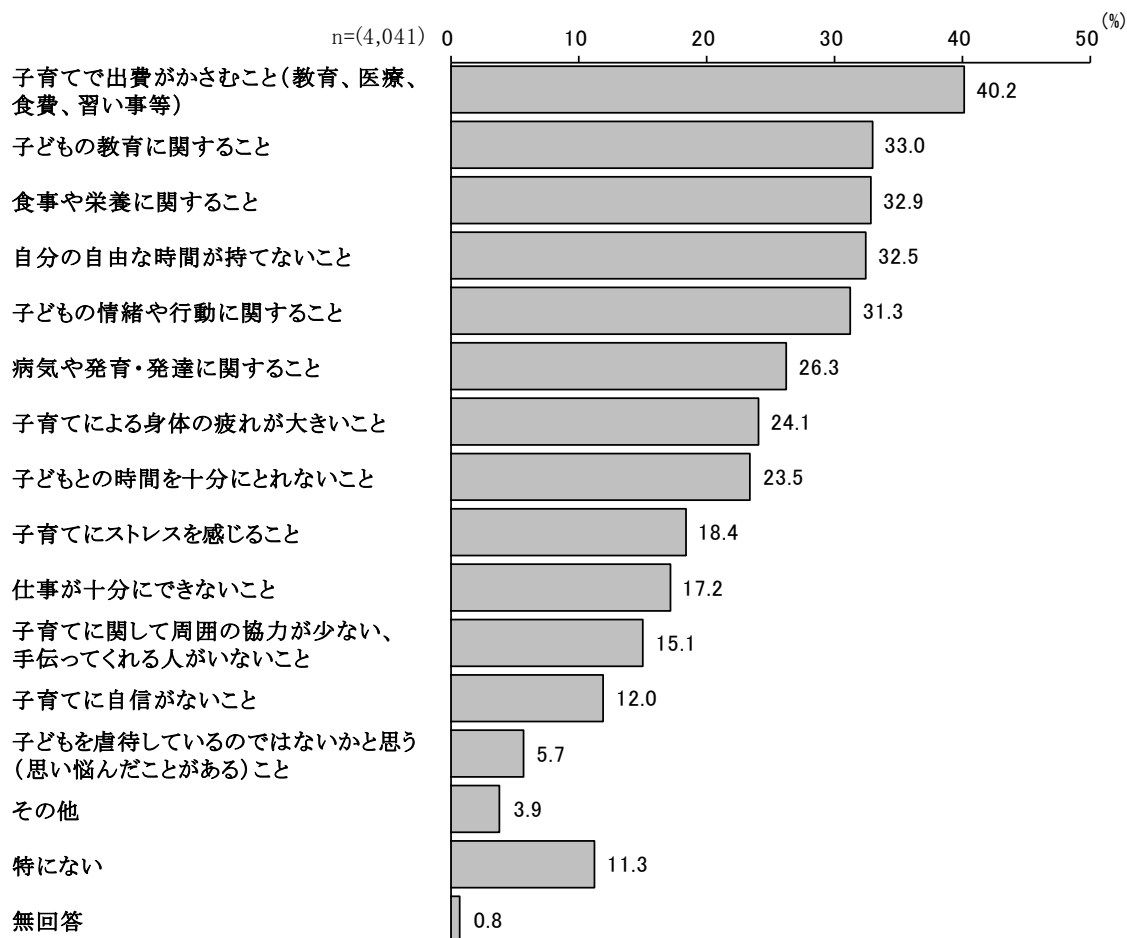
		調査数	利用し たい 1～3 年生 の間 は	ても 4～ 6年 生に なっ た	い 利用 する 必要 はな い	無 回 答
土曜日	共働き	203 100.0	64 31.5	25 12.3	110 54.2	4 2.0
	父親のみ就労	11 100.0	3 27.3	4 36.4	4 36.4	-
	母親のみ就労	23 100.0	7 30.4	7 30.4	8 34.8	1 4.3
	親は働いていない	-	-	-	-	-
日曜日・ 祝日	共働き	203 100.0	24 11.8	17 8.4	156 76.8	6 3.0
	父親のみ就労	11 100.0	2 18.2	3 27.3	6 54.5	-
	母親のみ就労	23 100.0	3 13.0	5 21.7	15 65.2	-
	親は働いていない	-	-	-	-	-
長期の 休み	共働き	203 100.0	117 57.6	82 40.4	2 1.0	2 1.0
	父親のみ就労	11 100.0	5 45.5	5 45.5	1 9.1	-
	母親のみ就労	23 100.0	10 43.5	12 52.2	1 4.3	-
	親は働いていない	-	-	-	-	-

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯では「利用する必要はない」が、土曜日（54.2%）、日曜日・祝日（76.8%）で他の就労状況に比べ高く、長期の休みでは「1～3年生の間は利用したい」が57.6%と、他の就労状況に比べ高い。

9. 子育てに関する悩みや不安、相談先等について

（1）子育てをする上での悩みや負担に思うこと

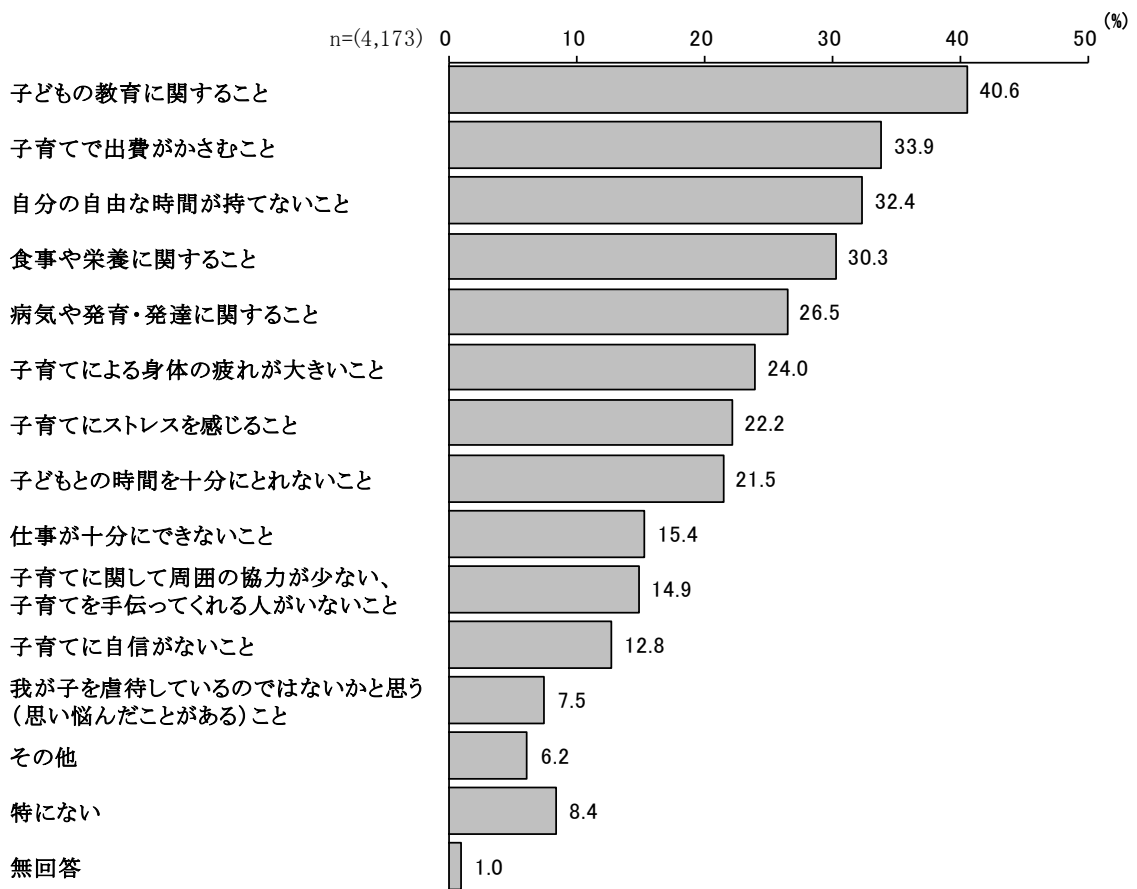
問 23 子育てをする上で、特に悩んでいることや、負担に思うことはどのようなことですか。
（当てはまるものすべてに○）



子育てをする上での悩みや負担に思うことについては、「子育てで出費がかさむこと（教育、医療、食費、習い事等）」が40.2%と、経済的な負担に関する回答が最も多くなっている。このほか、「子どもの教育に関すること」（33.0%）、「食事や栄養に関すること」（32.9%）、「子どもの情緒や行動に関すること」（31.3%）、「病気や発育・発達に関すること」（26.3%）など、子どもの教育・行動に関する悩みや、「自分の自由な時間が持てないこと」（32.5%）、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」（24.1%）など、子育てによる時間的・身体的な影響に関する悩みが多くなっている。

平成 25 年度調査と比較すると、全体としては大きな傾向の変化はみられないものの、平成 25 年度調査で最も割合が高かった「子どもの教育に関すること」が約 8 ポイント下降し、第 2 位だった「子育てで出費がかさむこと」が約 6 ポイント上昇しており、順位の入替わりがみられる。

参考：平成 25 年度調査



【子どもの年齢別／子育てをする上での悩みや負担に思うこと】

		(上段:件 下段:%)													
		調査数	子育てで出費がかさむこと(教育、医療、食費、習い事等)	子どもの教育に関すること	食事や栄養に関すること	自分の自由な時間が持てないこと	子どもの情緒や行動に関すること	病気や発育・発達に関すること	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	子育てにストレスを感じる	仕事が多忙でできないこと	力が少ない、手伝ってほしいこと	子育てに自信がないこと	子どもを虐待している(思う)こと
子どもの年齢別	0歳	696	271	210	311	249	175	234	201	128	113	110	124	87	41
		100.0	38.9	30.2	44.7	35.8	25.1	33.6	28.9	18.4	16.2	15.8	17.8	12.5	5.9
	1歳	710	255	210	289	295	226	213	201	164	140	135	121	83	41
		100.0	35.9	29.6	40.7	41.5	31.8	30.0	28.3	23.1	19.7	19.0	17.0	11.7	5.8
	2歳	659	272	203	202	232	216	146	179	174	128	126	94	76	40
		100.0	41.3	30.8	30.7	35.2	32.8	22.2	27.2	26.4	19.4	19.1	14.3	11.5	6.1
3歳	661	267	228	200	204	222	175	155	180	139	120	102	88	32	
	100.0	40.4	34.5	30.3	30.9	33.6	26.5	23.4	27.2	21.0	18.2	15.4	13.3	4.8	
4歳	688	299	228	177	188	214	154	125	163	115	103	93	79	46	
	100.0	43.5	33.1	25.7	27.3	31.1	22.4	18.2	23.7	16.7	15.0	13.5	11.5	6.7	
5歳	618	258	252	145	141	210	140	110	141	108	101	76	72	32	
	100.0	41.7	40.8	23.5	22.8	34.0	22.7	17.8	22.8	17.5	16.3	12.3	11.7	5.2	

子どもの年齢別にみると、「食事や栄養に関すること」、「自分の自由な時間が持てないこと」、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」は、年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。

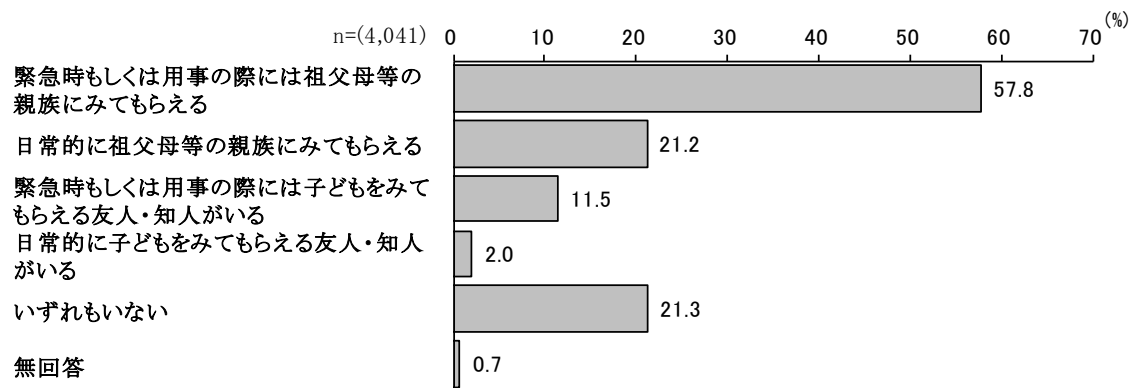
【家族構成別／子育てをする上での悩みや負担に思うこと】

		(上段:件 下段:%)													
		調査数	子育てで出費がかさむこと(教育、医療、食費、習い事等)	子どもの教育に関すること	食事や栄養に関すること	自分の自由な時間が持てないこと	子どもの情緒や行動に関すること	病気や発育・発達に関すること	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子どもとの時間を十分にとれないこと	子育てにストレスを感じる	仕事が多忙でできないこと	力が少ない、手伝ってほしいこと	子育てに自信がないこと	子どもを虐待している(思う)こと
家族構成別	両親と子ども	3,281	1,301	1,066	1,077	1,105	1,005	870	804	747	639	575	528	398	185
		100.0	39.7	32.5	32.8	33.7	30.6	26.5	24.5	22.8	19.5	17.5	16.1	12.1	5.6
	ひとり親と子ども	262	109	88	84	90	96	66	61	88	36	48	57	34	28
	100.0	41.6	33.6	32.1	34.4	36.6	25.2	23.3	33.6	13.7	18.3	21.8	13.0	10.7	
多世代同居	461	198	168	150	110	154	112	102	109	64	69	20	52	18	
	100.0	43.0	36.4	32.5	23.9	33.4	24.3	22.1	23.6	13.9	15.0	4.3	11.3	3.9	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では、「子どもとの時間を十分にとれないこと」が33.6%と、他の家族構成に比べ高い。

(2) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問 24 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。※この設問では、親族に配偶者は含まないこととしてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

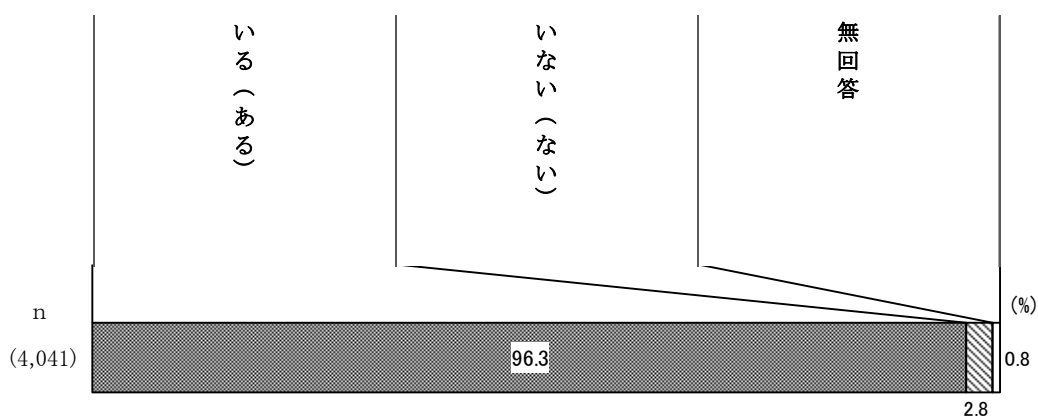


日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.8%と最も高い。

一方、「いずれもない」は21.3%と、約5人に1人が子どもをみてもらえる人がいないと回答している。

(3) 子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無

問 25 宛名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）はいますか（ありますか）。（○は1つ）

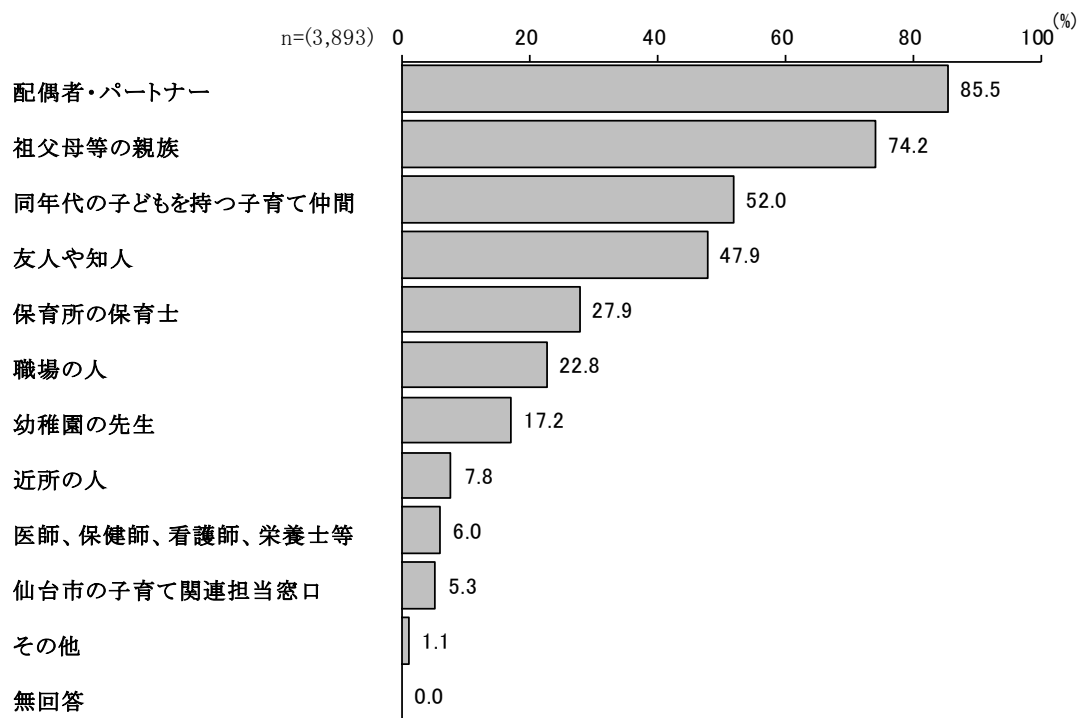


子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無については、「いる（ある）」が96.3%と大多数を占めている。

（４）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）

※『9（3）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無』で「いる（ある）」と回答した方のみ

問 26 それは、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）



子育てに関して気軽に相談できる人（場所）については、「配偶者・パートナー」（85.5%）、「祖父母等の親族」（74.2%）、「同年代の子どもを持つ子育て仲間」（52.0%）、「友人や知人」（47.9%）となっている。

相談相手として、家族や友人などの身近な人が上位となっている一方、「仙台市の子育て関連担当窓口」は 5.3%となっている。

【子どもの年齢別／子育てに関して気軽に相談できる人（場所）】

		(上段:件 下段:%)												
		調査数	配偶者・パートナー	祖父母等の親族	子育て仲間 同年代の子どもを持つ	友人や知人	保育所の保育士	職場の人	幼稚園の先生	近所の人	医師、栄養士等	当窓口 仙台市の子育て関連担	その他	無回答
子どもの年齢別	0歳	670	598	539	321	334	152	111	13	26	44	35	5	1
		100.0	89.3	80.4	47.9	49.9	22.7	16.6	1.9	3.9	6.6	5.2	0.7	0.1
	1歳	684	600	543	322	332	243	158	29	51	39	38	5	-
		100.0	87.7	79.4	47.1	48.5	35.5	23.1	4.2	7.5	5.7	5.6	0.7	-
	2歳	636	551	479	345	312	239	141	79	56	33	36	11	-
		100.0	86.6	75.3	54.2	49.1	37.6	22.2	12.4	8.8	5.2	5.7	1.7	-
	3歳	635	539	459	331	295	174	168	174	53	37	35	7	-
	100.0	84.9	72.3	52.1	46.5	27.4	26.5	27.4	8.3	5.8	5.5	1.1	-	
4歳	666	545	473	367	321	147	147	209	54	40	32	6	-	
	100.0	81.8	71.0	55.1	48.2	22.1	22.1	31.4	8.1	6.0	4.8	0.9	-	
5歳	595	488	390	334	265	130	159	164	60	42	31	8	-	
	100.0	82.0	65.5	56.1	44.5	21.8	26.7	27.6	10.1	7.1	5.2	1.3	-	

子どもの年齢別にみると、1～2歳では「保育所の保育士」が、幼稚園や保育施設等の利用が多くなる3～5歳では「幼稚園の先生」が、他の年齢に比べ高い。また、「祖父母等の親族」は年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／子育てに関して気軽に相談できる人（場所）】

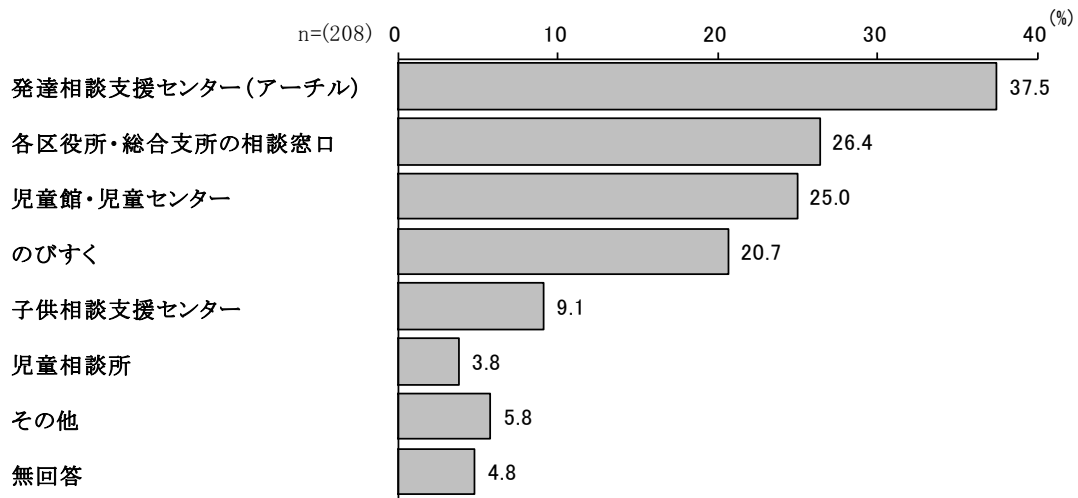
		(上段:件 下段:%)												
		調査数	配偶者・パートナー	祖父母等の親族	子育て仲間 同年代の子どもを持つ	友人や知人	保育所の保育士	職場の人	幼稚園の先生	近所の人	医師、栄養士等	当窓口 仙台市の子育て関連担	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	3,156	2,844	2,313	1,678	1,516	882	683	555	238	186	167	33	-
		100.0	90.1	73.3	53.2	48.0	27.9	21.6	17.6	7.5	5.9	5.3	1.0	-
	ひとり親と子ども	251	123	183	89	110	87	67	28	19	10	19	5	1
	100.0	49.0	72.9	35.5	43.8	34.7	26.7	11.2	7.6	4.0	7.6	2.0	0.4	
多世代同居	450	332	368	242	223	108	129	82	43	39	18	5	-	
	100.0	73.8	81.8	53.8	49.6	24.0	28.7	18.2	9.6	8.7	4.0	1.1	-	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「同年代の子どもを持つ子育て仲間」が35.5%と、他の家族構成に比べ低い。

（５）気軽に相談できる市の子育て関連担当窓口

※『9（４）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）』で「仙台市の子育て関連担当窓口」と回答した方のみ

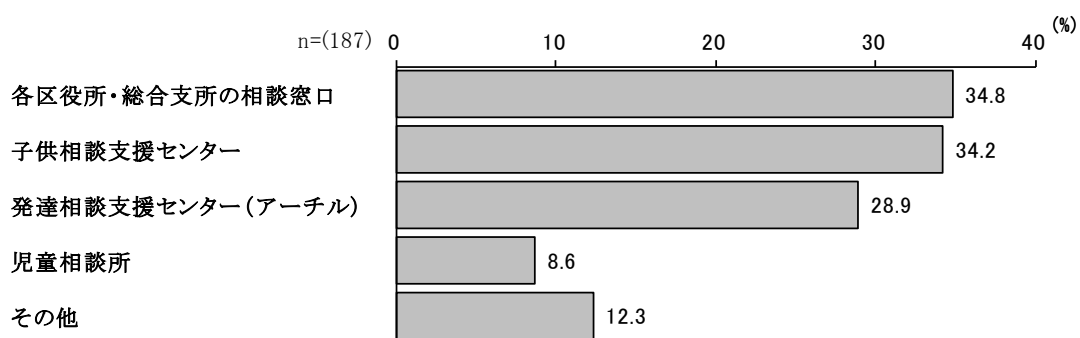
問 26-1 どの窓口が気軽に相談できるとお考えですか。（当てはまるものすべてに○）



気軽に相談できる市の子育て関連担当窓口については、「発達相談支援センター（アーチル）」が 37.5%と最も高く、次いで「各区役所・総合支所の相談窓口」（26.4%）、「児童館・児童センター」（25.0%）、「のびすく」（20.7%）となっている。

平成 25 年度調査と比較すると、回答割合が高かった「各区役所・総合支所の相談窓口」、「子供相談支援センター」がともに下降し、「発達相談支援センター（アーチル）」との順位の入れ替わりがみられる。

参考：平成 25 年度調査

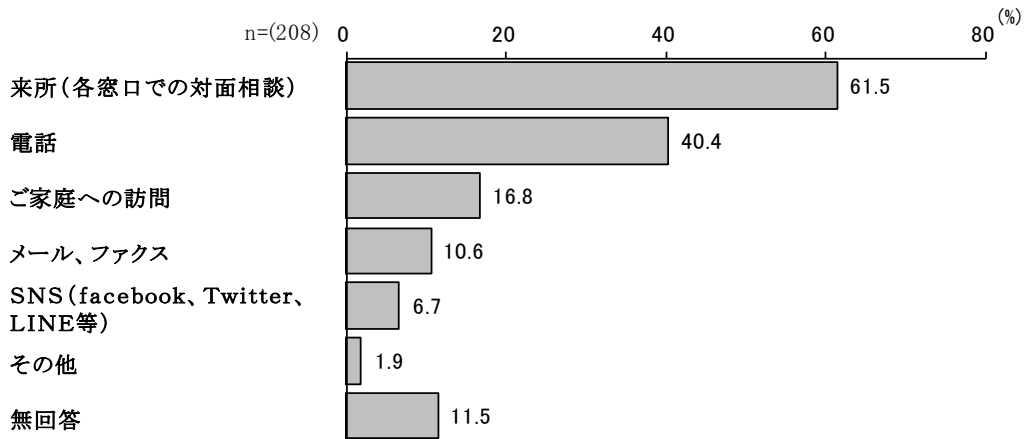


(6) 市の子育て関連担当窓口に相談しやすい方法や日時

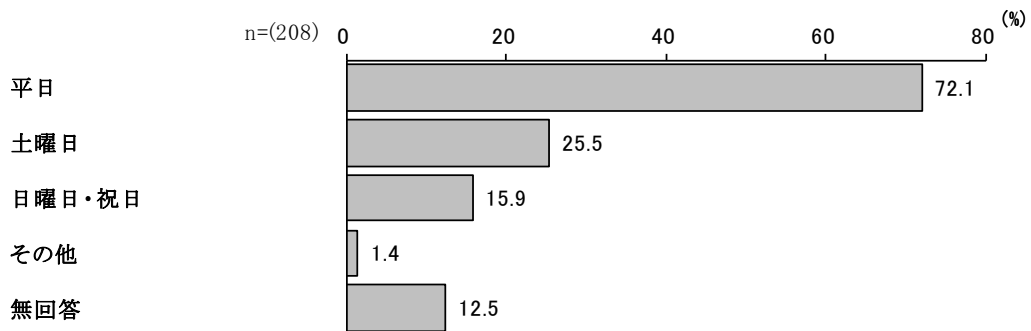
※『9 (4) 子育てに関して気軽に相談できる人(場所)』で「仙台市の子育て関連担当窓口」と回答した方のみ

問 26-2 問 26-1 でお答えになった各窓口で相談する際、どのような方法や日時が相談しやすいですか。【①相談しやすい方法】、【②相談しやすい曜日】、【③相談しやすい時間帯】、それぞれについてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

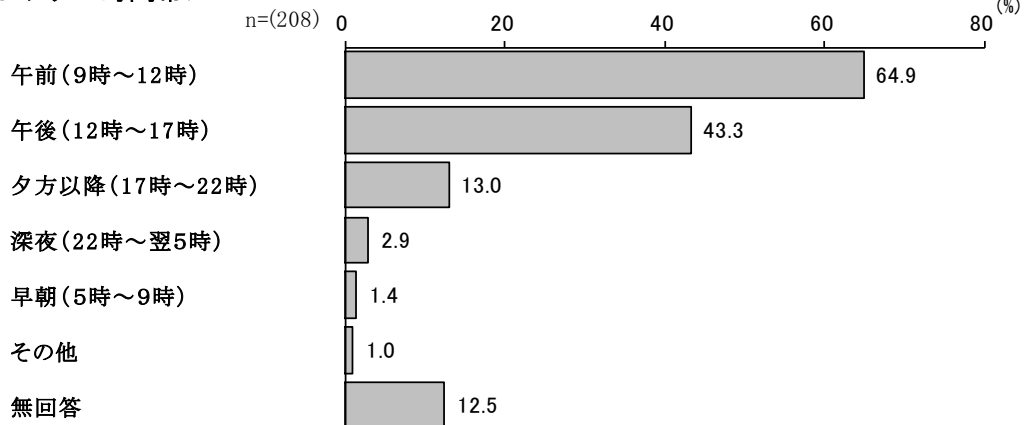
<相談しやすい方法>



<相談しやすい曜日>



<相談しやすい時間帯>



Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

市の子育て関連担当窓口に相談する際の相談しやすい方法については、「来所（各窓口での対面相談）」（61.5%）、「電話」（40.4%）がともに高く、直接会話できる相談方法へのニーズが高い。

相談しやすい曜日については、「平日」が 72.1%と7割以上を占めており、次いで「土曜日」（25.5%）となっている。

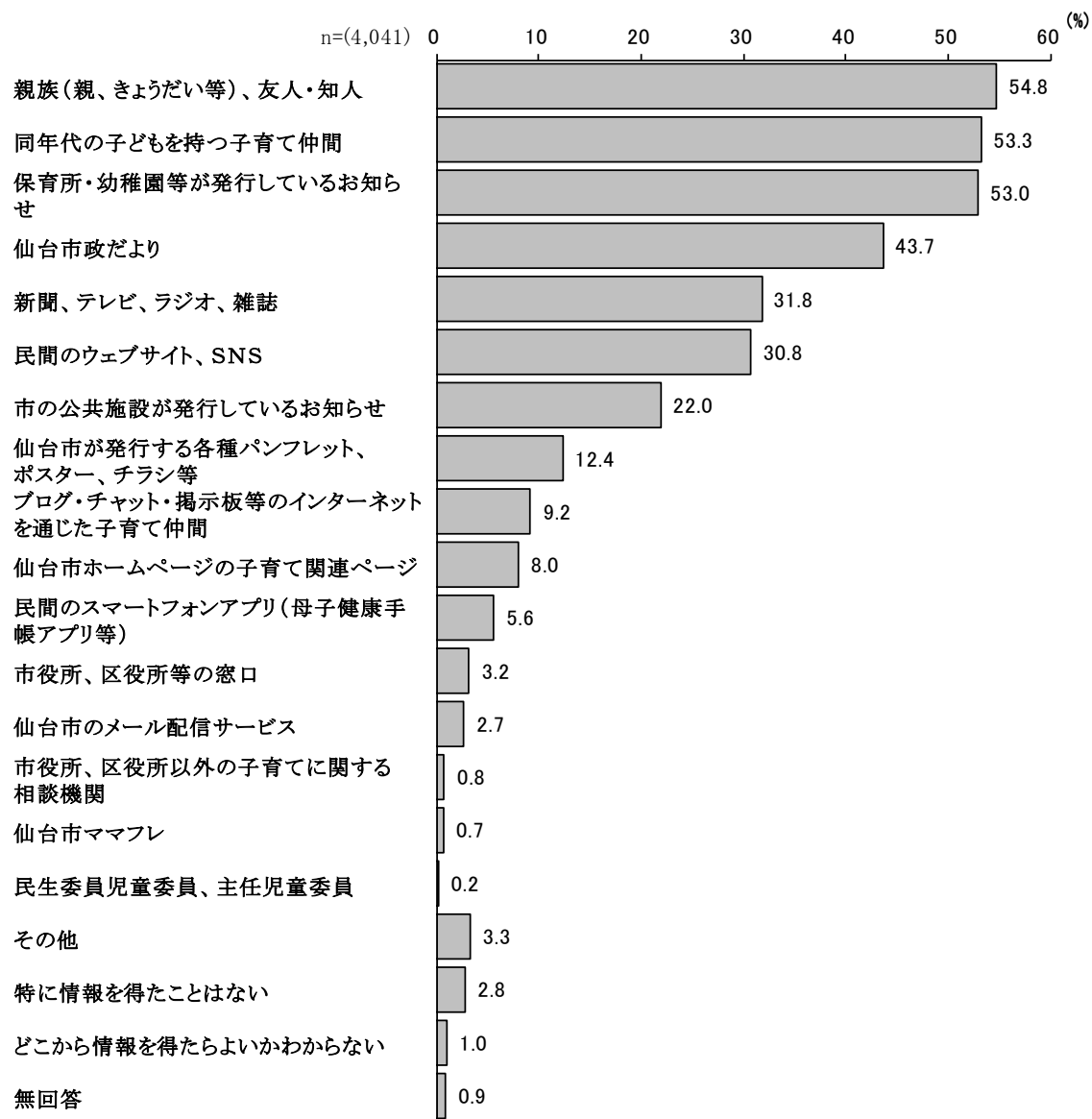
相談しやすい時間帯については、「午前（9時～12時）」（64.9%）、「午後（12時～17時）」（43.3%）がともに高く、日中の時間帯へのニーズが高い。

10. 子育てに関する情報の入手方法等について

(1) 子育てに関する情報の主な入手先

問 27 あなたは子育てに関する情報を、主にどこから得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)



子育てに関する情報の主な入手先については、「親族(親、きょうだい等)、友人・知人」(54.8%)、「同年代の子どもを持つ子育て仲間」(53.3%)、「保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ」(53.0%)、「仙台市政だより」(43.7%)が高く、身近な親族・知人や紙媒体を入手先とする回答が多い。

【子どもの年齢別／子育てに関する情報の主な入手先（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)																									
		調査数	等親族(親、友人、きょうだい、友人、知人)	子育で仲間	同年代の子どもを持つ	行っているお知らせ	保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ	仙台市政だより	新聞、テレビ、ラジオ	SNS	民間のウェブサイト、SNS	市のお知らせ	市の公共施設が発行しているお知らせ	市役所、区役所等の窓口	民間のスマートフォンアプリ(母子健康手帳)	市のホームページ	仙台市ホームページ	子育て関連ページ	ブログ・チャット・掲示板等のインターネット	仙台市が発行する各種チラシ等	仙台市が実施する各種イベント	市役所、区役所等の窓口					
子どもの年齢別	0歳	696	396	340	222	327	208	297	212	94	83	90	95	41	100.0	56.9	48.9	31.9	47.0	29.9	42.7	30.5	13.5	11.9	12.9	13.6	5.9
	1歳	710	409	351	334	318	232	259	201	91	82	62	65	37	100.0	57.6	49.4	47.0	44.8	32.7	36.5	28.3	12.8	11.5	8.7	9.2	5.2
	2歳	659	350	349	375	265	185	193	170	78	52	54	28	10	100.0	53.1	53.0	56.9	40.2	28.1	29.3	25.8	11.8	7.9	8.2	4.2	1.5
	3歳	661	355	369	416	276	205	172	105	76	67	38	16	14	100.0	53.7	55.8	62.9	41.8	31.0	26.0	15.9	11.5	10.1	5.7	2.4	2.1
	4歳	688	367	391	427	287	245	182	96	83	44	40	13	11	100.0	53.3	56.8	62.1	41.7	35.6	26.5	14.0	12.1	6.4	5.8	1.9	1.6
	5歳	618	332	348	365	289	209	141	104	77	41	41	9	14	100.0	53.7	56.3	59.1	46.8	33.8	22.8	16.8	12.5	6.6	6.6	1.5	2.3

子どもの年齢別にみると、0～2歳では「市の公共施設が発行しているお知らせ」が、3～5歳に比べ高い。一方、幼稚園や保育施設等の利用が多くなる3～5歳では「保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ」が、0～2歳に比べ高い。また、「民間のウェブサイト、SNS」は年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／子育てに関する情報の主な入手先（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)																									
		調査数	等親族(親、友人、きょうだい、友人、知人)	子育で仲間	同年代の子どもを持つ	行っているお知らせ	保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ	仙台市政だより	新聞、テレビ、ラジオ	SNS	民間のウェブサイト、SNS	市のお知らせ	市の公共施設が発行しているお知らせ	市役所、区役所等の窓口	民間のスマートフォンアプリ(母子健康手帳)	市のホームページ	仙台市ホームページ	子育て関連ページ	ブログ・チャット・掲示板等のインターネット	仙台市が発行する各種チラシ等	仙台市が実施する各種イベント	市役所、区役所等の窓口					
家族構成別	両親と子ども	3,281	1,777	1,773	1,755	1,438	1,046	1,034	767	416	301	256	181	95	100.0	54.2	54.0	53.5	43.8	31.9	31.5	23.4	12.7	9.2	7.8	5.5	2.9
	ひとり親と子ども	262	147	117	140	107	72	75	36	28	28	23	15	12	100.0	56.1	44.7	53.4	40.8	27.5	28.6	13.7	10.7	10.7	8.8	5.7	4.6
	多世代同居	461	271	249	231	203	160	124	83	51	37	43	30	19	100.0	58.8	54.0	50.1	44.0	34.7	26.9	18.0	11.1	8.0	9.3	6.5	4.1

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「同年代の子どもを持つ子育で仲間」が44.7%と、他の家族構成に比べ低い。

【両親の就労状況別／子育てに関する情報の主な入手先（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)																									
		調査数	等親族(親、友人・知人)	子育て仲間	同年代の子どもを持つ	行保所・幼稚園等が発行しているお知らせ	仙台市政だより	新聞、テレビ、ラジオ	SNS	民間のウェブサイト、SNS	市の公共施設が発行しているお知らせ	市の公共施設が発行しているお知らせ	市、フレット、ポスター、チラシ等	仙台市が発行する各種	示板等のインターネット	ブログ・チャット・掲示板	子育て関連ページの	仙台市ホームページの	アプリ等(母子健康手帳)	民間のスマートフォン	市役所、区役所等の窓						
両親の就労状況別	共働き	1,942	1,071	962	1,190	869	623	607	357	237	158	172	110	68	100.0	55.1	49.5	61.3	44.7	32.1	31.3	18.4	12.2	8.1	8.9	5.7	3.5
	父親のみ就労	1,171	649	735	491	529	391	405	374	169	121	86	79	25	100.0	55.4	62.8	41.9	45.2	33.4	34.6	31.9	14.4	10.3	7.3	6.7	2.1
	母親のみ就労	184	99	85	108	67	57	54	17	19	13	15	11	13	100.0	53.8	46.2	58.7	36.4	31.0	29.3	9.2	10.3	7.1	8.2	6.0	7.1
	親は働いていない	32	20	12	11	12	8	9	6	4	4	4	3	4	100.0	62.5	37.5	34.4	37.5	25.0	28.1	18.8	12.5	12.5	12.5	9.4	12.5

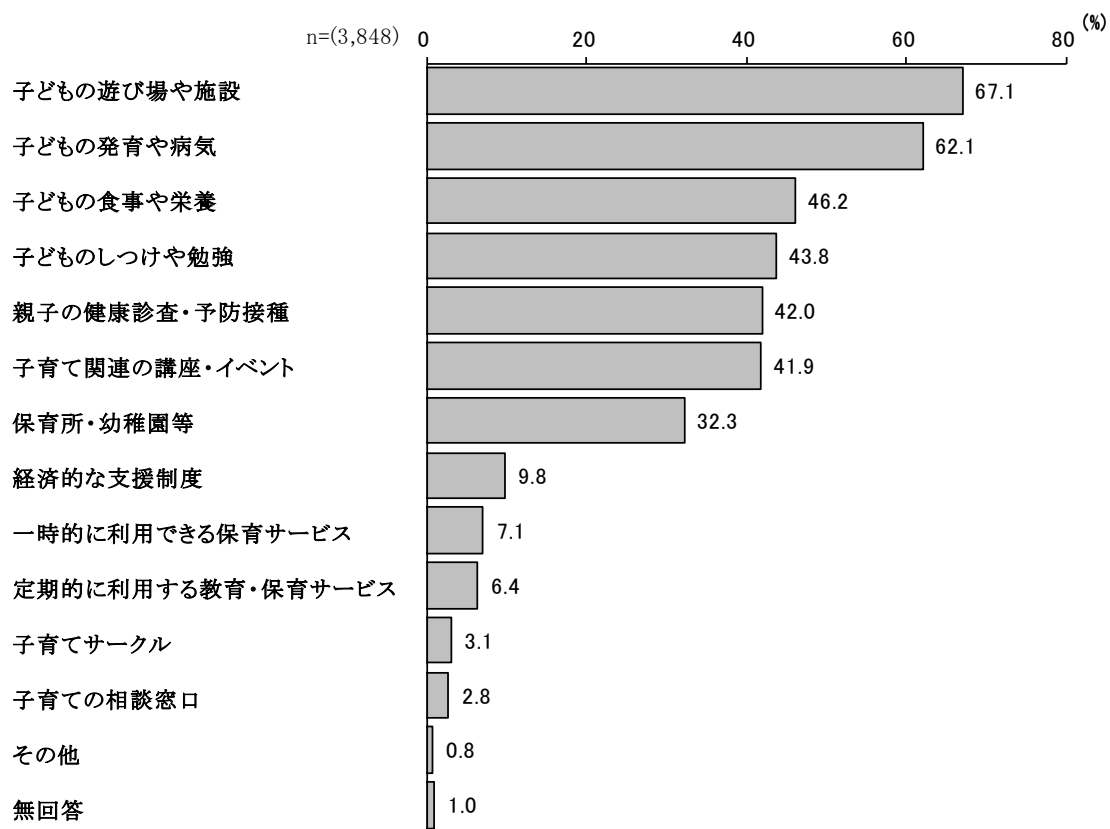
両親の就労状況別にみると、父親のみ就労の世帯では「同年代の子どもを持つ子育て仲間」(62.8%)、「市の公共施設が発行しているお知らせ」(31.9%)が、他の就労状況に比べ高い。また、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯では「保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ」が約6割と、他の就労状況に比べ高い。

（２）子育てに関して入手している主な情報

※『10（１）子育てに関する情報の主な入手先』で入手先を回答した方のみ

問 27-1 あなたは子育てに関して、主にどのような情報を得ていますか。

（当てはまるものすべてに○）



子育てに関して入手している主な情報については、「子どもの遊び場や施設」が67.1%と最も高く、次いで「子どもの発育や病気」（62.1%）、「子どもの食事や栄養」（46.2%）、「子どものしつけや勉強」（43.8%）となっており、子どもに関連した施設や子どもの教育・発育などに関する情報を入手している割合が高い。

【子どもの年齢別／子育てに関して入手している主な情報】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの遊び場や施設	子どもの発育や病気	子どもの食事や栄養	子どものしつけや勉強	親子の健康診査・予防接種	子育て関連の講座・イベント	保育所・幼稚園等	経済的な支援制度	育サ―ビス	一時的に利用できる保育サ―ビス	定期的にご利用する教育・保育サ―ビス	子育てサークル	子育ての相談窓口	その他	無回答
子どもの年齢別	0歳	666 100.0	442 66.4	452 67.9	434 65.2	242 36.3	294 44.1	317 47.6	244 36.6	69 10.4	69 10.4	49 7.4	38 5.7	27 4.1	2 0.3	6 0.9	
	1歳	681 100.0	477 70.0	434 63.7	371 54.5	291 42.7	285 41.9	292 42.9	234 34.4	54 7.9	58 8.5	55 8.1	29 4.3	26 3.8	7 1.0	4 0.6	
	2歳	630 100.0	426 67.6	385 61.1	269 42.7	277 44.0	260 41.3	252 40.0	266 42.2	62 9.8	55 8.7	44 7.0	28 4.4	15 2.4	4 0.6	5 0.8	
	3歳	624 100.0	426 68.3	378 60.6	255 40.9	282 45.2	243 38.9	253 40.5	191 30.6	53 8.5	39 6.3	25 4.0	10 1.6	14 2.2	6 1.0	7 1.1	
	4歳	649 100.0	428 65.9	392 60.4	237 36.5	303 46.7	255 39.3	253 39.0	167 25.7	74 11.4	26 4.0	36 5.5	5 0.8	11 1.7	5 0.8	8 1.2	
	5歳	591 100.0	376 63.6	342 57.9	208 35.2	286 48.4	276 46.7	243 41.1	137 23.2	65 11.0	26 4.4	37 6.3	8 1.4	13 2.2	6 1.0	8 1.4	

子どもの年齢別にみると、0～1歳では「子どもの食事や栄養」が、0～2歳では「保育所・幼稚園等」が、他の年齢に比べ高い。また、「子どものしつけや勉強」は年齢が上がるにつれて上昇する傾向にある。

【家族構成別／子育てに関して入手している主な情報】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの遊び場や施設	子どもの発育や病気	子どもの食事や栄養	子どものしつけや勉強	親子の健康診査・予防接種	子育て関連の講座・イベント	保育所・幼稚園等	経済的な支援制度	育サ―ビス	一時的に利用できる保育サ―ビス	定期的にご利用する教育・保育サ―ビス	子育てサークル	子育ての相談窓口	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	3,138 100.0	2,122 67.6	1,957 62.4	1,473 46.9	1,365 43.5	1,307 41.7	1,345 42.9	1,018 32.4	266 8.5	221 7.0	195 6.2	105 3.3	83 2.6	26 0.8	30 1.0	
	ひとり親と子ども	244 100.0	144 59.0	144 59.0	98 40.2	100 41.0	99 40.6	85 34.8	75 30.7	56 23.0	29 11.9	25 10.2	4 1.6	6 2.5	1 0.4	2 0.8	
	多世代同居	430 100.0	292 67.9	270 62.8	193 44.9	206 47.9	197 45.8	172 40.0	135 31.4	51 11.9	22 5.1	25 5.8	6 1.4	17 4.0	1 0.2	3 0.7	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「経済的な支援制度」が23.0%と、他の家族構成に比べ高い。

Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

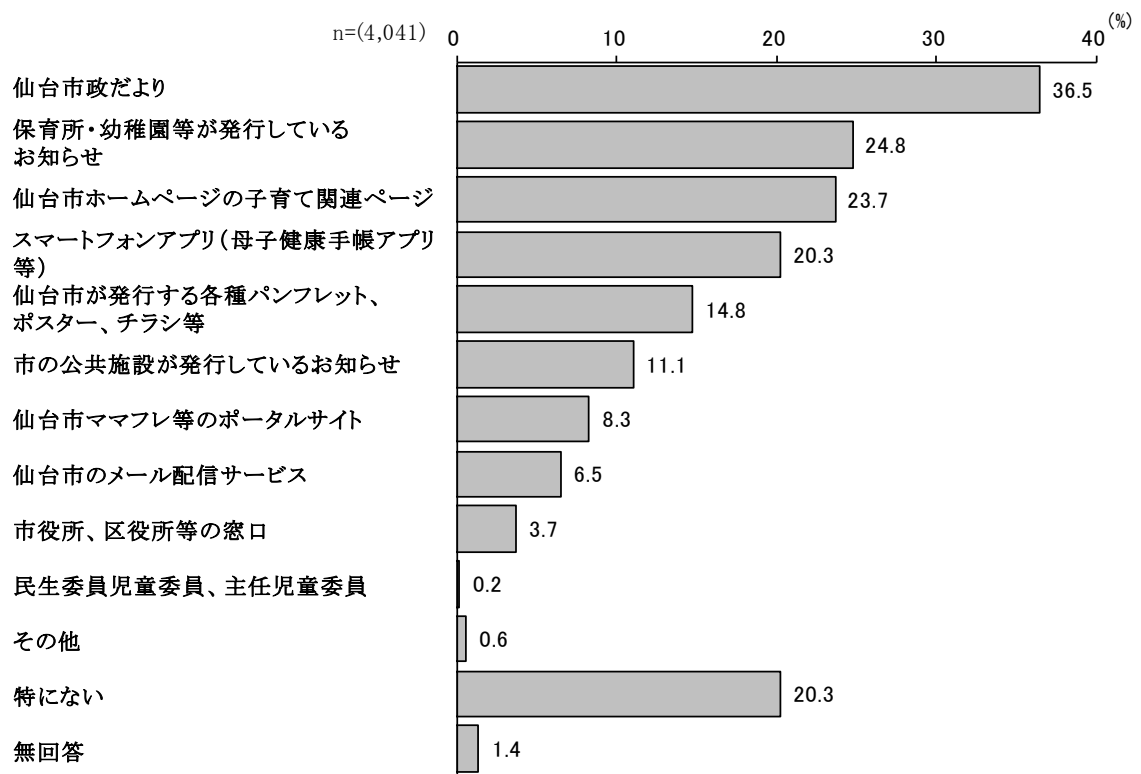
【両親の就労状況別／子育てに関して入手している主な情報】

		(上段:件 下段:%)															
		調査数	子どもの遊び場や施設	子どもの発育や病気	子どもの食事や栄養	子どものしつけや勉強	接親子の健康診査・予防	子育て関連の講座・イベント	保育所・幼稚園等	経済的な支援制度	育一時的に利用できる保育サービス	定期的にご利用する教育・保育サービス	子育てサークル	子育ての相談窓口	その他	無回答	
両親の就労状況別	共働き	1,861 100.0	1,207 64.9	1,153 62.0	856 46.0	821 44.1	816 43.8	729 39.2	604 32.5	151 8.1	115 6.2	128 6.9	33 1.8	44 2.4	12 0.6	16 0.9	
	父親のみ就労	1,131 100.0	839 74.2	726 64.2	556 49.2	497 43.9	445 39.3	567 50.1	383 33.9	98 8.7	105 9.3	61 5.4	58 5.1	40 3.5	8 0.7	5 0.4	
	母親のみ就労	172 100.0	107 62.2	104 60.5	72 41.9	77 44.8	72 41.9	54 31.4	49 28.5	55 32.0	16 9.3	19 11.0	-	2 1.2	1 0.6	2 1.2	
	親は働いていない	26 100.0	16 61.5	17 65.4	15 57.7	15 57.7	11 42.3	10 38.5	12 46.2	5 19.2	4 15.4	2 7.7	2 7.7	2 7.7	1 3.8	-	

両親の就労状況別にみると、父親のみ就労の世帯では「子どもの遊び場や施設」（74.2%）、「子育て関連の講座・イベント」（50.1%）が、他の就労状況に比べ高い。また、母親のみ就労の世帯では「経済的な支援制度」が32.0%と、他の就労状況に比べ高い。

(3) 市に充実してほしい情報の入手先

問 28 子育てに関する情報の入手先のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。
(○は3つまで)



市に充実してほしい情報の入手先については、「仙台市政だより」(36.5%)、「保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ」(24.8%)など、紙媒体へのニーズが高くなっている。次いで、「仙台市ホームページの子育て関連ページ」(23.7%)、「スマートフォンアプリ(母子健康手帳アプリ等)」(20.3%)と電子媒体が続いている。

【子どもの年齢別／市に充実してほしい情報の入手先】

		（上段：件 下段：％）																		
		調査数	仙台市政だより	行育所・幼稚園等が行しているお知らせ	子育て関連ページ	仙台市ホームページの	等）（母子健康手帳アプリ	スマートフォンアプリ	タブレット等	スマートフォンアプリ	仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター等	市の公共施設が発行しているお知らせ	ポータルサイト	仙台市ママフレ等のポータルサイト	仙台市のメール配信サービス	口市役所、区役所等の窓	民生委員児童委員、主任児童委員	その他	特にな	無回答
子どもの年齢別	0歳	696 100.0	243 34.9	113 16.2	194 27.9	217 31.2	101 14.5	113 16.2	81 11.6	69 9.9	26 3.7	1 0.1	2 0.3	117 16.8	7 1.0					
	1歳	710 100.0	254 35.8	164 23.1	197 27.7	170 23.9	109 15.4	109 15.4	57 8.0	44 6.2	27 3.8	-	2 0.3	130 18.3	9 1.3					
	2歳	659 100.0	237 36.0	165 25.0	160 24.3	121 18.4	95 14.4	75 11.4	65 9.9	40 6.1	26 3.9	4 0.6	9 1.4	142 21.5	8 1.2					
	3歳	661 100.0	251 38.0	193 29.2	138 20.9	107 16.2	94 14.2	34 5.1	55 8.3	33 5.0	20 3.0	2 0.3	6 0.9	151 22.8	8 1.2					
	4歳	688 100.0	246 35.8	212 30.8	142 20.6	109 15.8	100 14.5	59 8.6	41 6.0	47 6.8	22 3.2	1 0.1	3 0.4	139 20.2	10 1.5					
	5歳	618 100.0	239 38.7	154 24.9	127 20.6	95 15.4	98 15.9	55 8.9	34 5.5	29 4.7	29 4.7	1 0.2	4 0.6	138 22.3	16 2.6					

子どもの年齢別にみると、0～1歳では「スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）」が、他の年齢に比べ高い。

【家族構成別／市に充実してほしい情報の入手先】

		（上段：件 下段：％）																		
		調査数	仙台市政だより	行育所・幼稚園等が行しているお知らせ	子育て関連ページ	仙台市ホームページの	等）（母子健康手帳アプリ	スマートフォンアプリ	タブレット等	スマートフォンアプリ	仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター等	市の公共施設が発行しているお知らせ	ポータルサイト	仙台市ママフレ等のポータルサイト	仙台市のメール配信サービス	口市役所、区役所等の窓	民生委員児童委員、主任児童委員	その他	特にな	無回答
家族構成別	両親と子ども	3,281 100.0	1,206 36.8	807 24.6	784 23.9	663 20.2	492 15.0	375 11.4	273 8.3	206 6.3	120 3.7	7 0.2	19 0.6	670 20.4	46 1.4					
	ひとり親と子ども	262 100.0	94 35.9	75 28.6	61 23.3	55 21.0	28 10.7	19 7.3	20 7.6	21 8.0	15 5.7	2 0.8	4 1.5	55 21.0	5 1.9					
	多世代同居	461 100.0	159 34.5	114 24.7	105 22.8	96 20.8	72 15.6	50 10.8	40 8.7	33 7.2	15 3.3	-	3 0.7	86 18.7	6 1.3					

家族構成別による、特徴的な差はみられない。

【両親の就労状況別／市に充実してほしい情報の入手先】

(上段:件 下段:%)

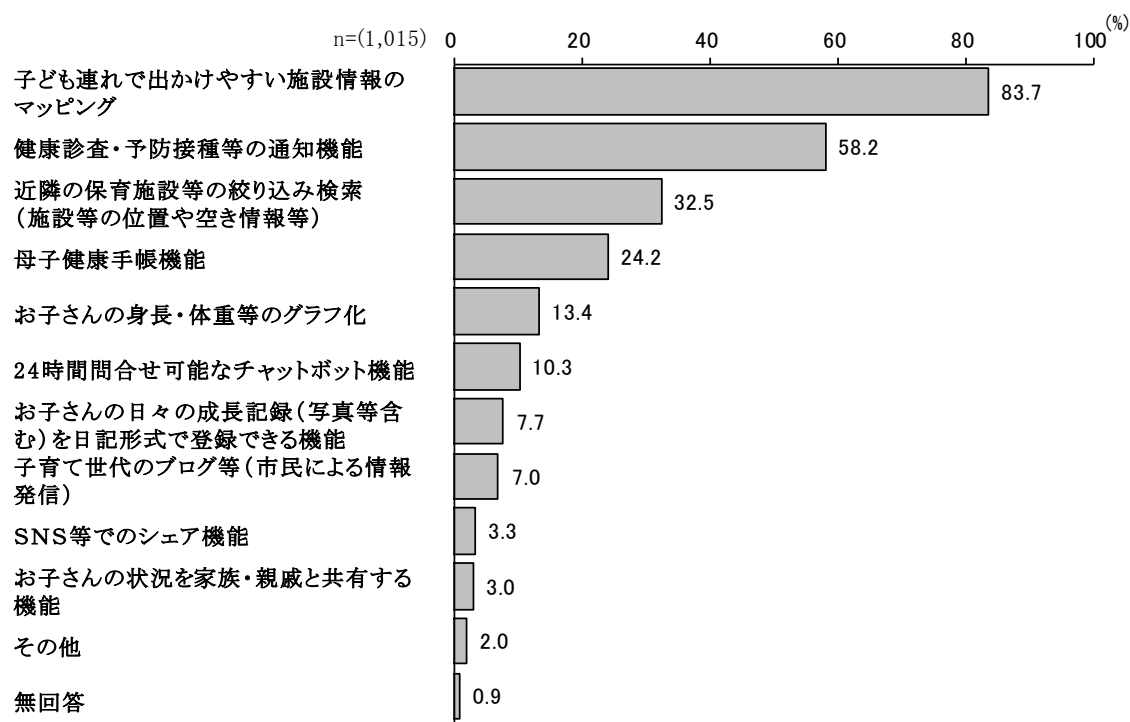
		調査数	仙台市政だより	保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ	仙台市ホームページの子育て関連ページ	等(スマートフォンアプリ)	スマートフォン等	タブレット、ポスター	仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター	市の公共施設が発行しているお知らせ	ポータルサイト	仙台市ママフレ等のポータルサイト	仙台市のメール配信サービス	市役所、区役所等の窓口	民生委員児童委員、主任児童委員	その他	特になし	無回答
両親の就労状況別	共働き	1,942 100.0	706 36.4	579 29.8	459 23.6	422 21.7	279 14.4	177 9.1	157 8.1	135 7.0	68 3.5	2 0.1	12 0.6	374 19.3	14 0.7			
	父親のみ就労	1,171 100.0	440 37.6	219 18.7	294 25.1	240 20.5	197 16.8	185 15.8	116 9.9	61 5.2	34 2.9	5 0.4	6 0.5	237 20.2	14 1.2			
	母親のみ就労	184 100.0	63 34.2	54 29.3	40 21.7	34 18.5	27 14.7	16 8.7	14 7.6	21 11.4	11 6.0	-	-	1 0.5	47 25.5	1 0.5		
	親は働いていない	32 100.0	9 28.1	5 15.6	7 21.9	8 25.0	4 12.5	3 9.4	1 3.1	1 3.1	5 15.6	-	-	1 3.1	7 21.9	-		

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯では「保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ」が約3割と、他の就労状況に比べ高い。

（４）市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能

※『10（3）市に充実してほしい情報の入手先』で「仙台市ママフレ等のポータルサイト」または「スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）」と回答した方のみ

問 29 ポータルサイトやスマートフォンアプリに搭載する機能のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。（○は3つまで）



市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能については、「子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング」が83.7%と最も高く、次いで「健康診査・予防接種等の通知機能」（58.2%）、「近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等）」（32.5%）、「母子健康手帳機能」（24.2%）となっている。

【子どもの年齢別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子ども連れで出かける施設情報のマッピング	子ども連れの健康診査・予防接種等の通知機能	位置や空き情報等の絞り込み検索(施設等の位置や空き情報等)	近隣の保育施設等の絞り込み検索(施設等の位置や空き情報等)	母子健康手帳機能	お子さんの身長・体重等のグラフ化	24時間問合せ可能なチャットボット機能	形式で登録できる機能	お子さんの日々の成長記録(写真等含む)を日記形式で登録できる機能	子育て世代の情報発信(市民による情報発信)	SNS等でのシェア機能	家族・親戚と共有する機能	その他の状況	無回答
子どもの年齢別	0歳	260 100.0	236 90.8	135 51.9	110 42.3	53 20.4	26 10.0	33 12.7	17 6.5	17 6.5	13 5.0	9 3.5	5 1.9	-	-	
	1歳	200 100.0	173 86.5	118 59.0	76 38.0	50 25.0	16.0	12.5	7.5	7.5	1.0	4.0	1.0	-	-	
	2歳	159 100.0	127 79.9	91 57.2	59 37.1	37 23.3	11.3	10.7	6.9	3.1	3.1	1.9	2.5	4	2.5	
	3歳	140 100.0	114 81.4	84 60.0	24 17.1	26.4	16.4	7.9	7.1	10.0	5.0	2.1	5.7	1.4	2	
	4歳	138 100.0	111 80.4	88 63.8	35 25.4	26.1	10.9	8.0	8.7	7.2	-	2.2	-	0.7	1	
	5歳	115 100.0	87 75.7	74 64.3	25 21.7	27.8	18.3	6.1	11.3	8.7	5.2	3.5	0.9	1.7	2	

子どもの年齢別にみると、0～1歳では「子ども連れで出かける施設情報のマッピング」が約9割と、他の年齢に比べ高く、0～2歳では「近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等）」が約4割と、3～5歳に比べ高い。

【家族構成別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子ども連れで出かける施設情報のマッピング	子ども連れの健康診査・予防接種等の通知機能	位置や空き情報等の絞り込み検索(施設等の位置や空き情報等)	近隣の保育施設等の絞り込み検索(施設等の位置や空き情報等)	母子健康手帳機能	お子さんの身長・体重等のグラフ化	24時間問合せ可能なチャットボット機能	形式で登録できる機能	お子さんの日々の成長記録(写真等含む)を日記形式で登録できる機能	子育て世代の情報発信(市民による情報発信)	SNS等でのシェア機能	家族・親戚と共有する機能	その他の状況	無回答
家族構成別	両親と子ども	819 100.0	697 85.1	474 57.9	279 34.1	190 23.2	111 13.6	81 9.9	67 8.2	57 7.0	25 3.1	26 3.2	16 2.0	7 0.9		
	ひとり親と子ども	68 100.0	53 77.9	36 52.9	22 32.4	20 29.4	8 11.8	11 16.2	2 2.9	5 7.4	2 2.9	3 4.4	1 1.5	1 1.5		
	多世代同居	120 100.0	97 80.8	77 64.2	29 24.2	34 28.3	14 11.7	13 10.8	9 7.5	9 7.5	5 4.2	-	2 1.7	1 0.8		

家族構成別にみると、両親と子どもの世帯、ひとり親と子どもの世帯では「近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等）」が約3割と、多世代同居の世帯に比べ高い。

Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

【両親の就労状況別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能】

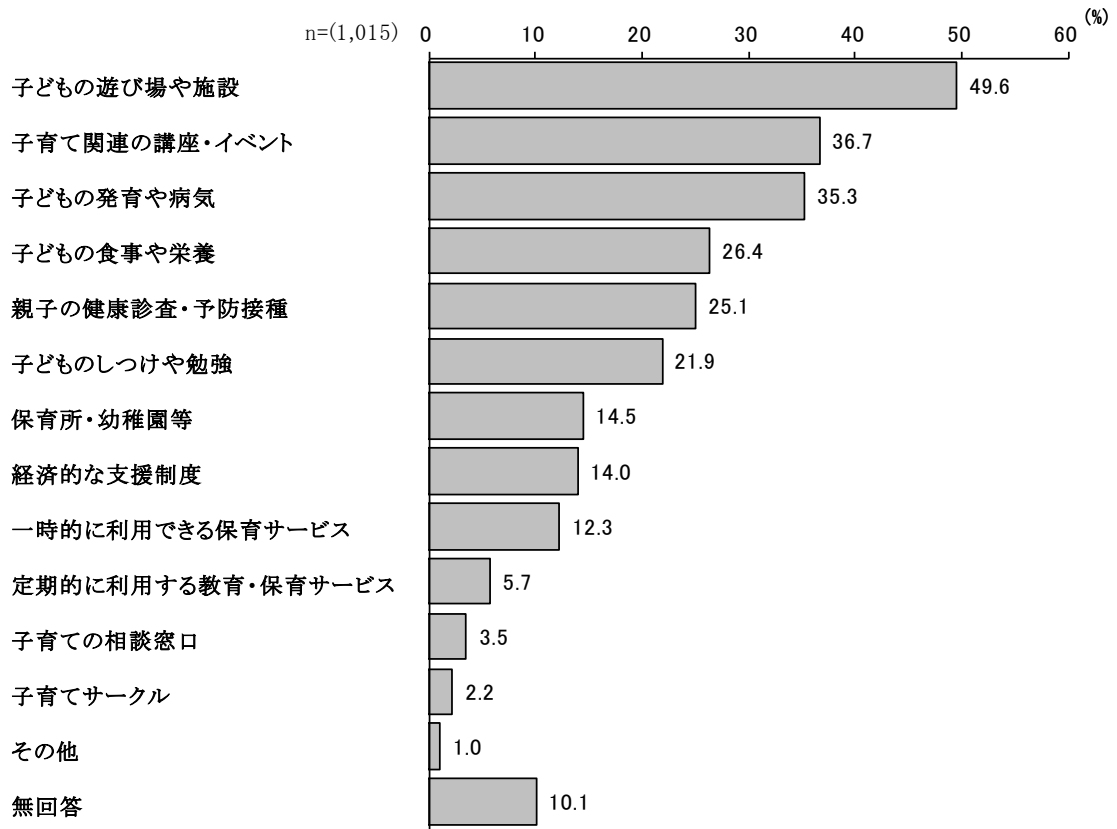
(上段:件 下段:%)

		調査数	子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング	健康診査・予防接種等の通知機能	位置や空き情報等（近隣保育施設等の位置検索）	母子健康手帳機能	お子さんの身長・体重等のグラフ化	24時間問合せ可能なチャットボット機能	形式で登録できる機能	お子さんの日々の成長記録（写真等含む）を日記	信（子育て世代の情報発信）	SNS等でのシェア機能	家族・親戚と共有する機能	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	506 100.0	425 84.0	315 62.3	156 30.8	123 24.3	80 15.8	43 8.5	46 9.1	32 6.3	11 2.2	13 2.6	13 2.6	3 0.6	
	父親のみ就労	314 100.0	275 87.6	168 53.5	117 37.3	68 21.7	27 8.6	35 11.1	18 5.7	20 6.4	11 3.5	12 3.8	6 1.9	2 0.6	
	母親のみ就労	41 100.0	30 73.2	18 43.9	12 29.3	12 29.3	7 17.1	8 19.5	3 7.3	4 9.8	4 9.8	1 2.4	1 2.4	1 2.4	
	親は働いていない	8 100.0	2 25.0	7 87.5	1 12.5	3 37.5	3 37.5	-	-	3 37.5	-	-	-	-	-

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、父親のみ就労の世帯では「子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング」、「健康診査・予防接種等の通知機能」が、他の就労状況に比べ高い。また、母親のみ就労の世帯では「24時間問合せ可能なチャットボット機能」が19.5%と、他の就労状況に比べ高い。

(5) 市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報

※『10(3)市に充実してほしい情報の入手先』で「仙台市ママフレ等のポータルサイト」または「スマートフォンアプリ(母子健康手帳アプリ等)」と回答した方のみ
 問 30 ポータルサイトやスマートフォンアプリから入手できる子育てに関する情報の内容のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。(〇は3つまで)



市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報については、「子どもの遊び場や施設」が49.6%と最も高く、次いで「子育て関連の講座・イベント」(36.7%)、「子どもの発育や病気」(35.3%)、「子どもの食事や栄養」(26.4%)となっており、子どもに関する施設やイベント、子どもの発育などに関する情報へのニーズが高い。

Ⅲ 調査結果（就学前児童の保護者向け）

【子どもの年齢別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報】

		(上段:件 下段:%)															
		調査数	子どもの遊び場や施設	子育て関連の講座・イベント	子どもの発育や病気	子どもの食事や栄養	親子の健康診査・予防接種	子どものしつけや勉強	保育所・幼稚園等	経済的な支援制度	育サービス	一時的に利用できる保育サービス	定期的に利用する教育・保育サービス	子育ての相談窓口	子育てサークル	その他	無回答
子どもの年齢別	0歳	260 100.0	122 46.9	102 39.2	100 38.5	100 38.5	50 19.2	39 15.0	55 21.2	42 16.2	29 11.2	20 7.7	6 2.3	7 2.7	3 1.2	21 8.1	
	1歳	200 100.0	116 58.0	75 37.5	73 36.5	54 27.0	44 22.0	45 22.5	35 17.5	28 14.0	22 11.0	12 6.0	9 4.5	4 2.0	1 0.5	17 8.5	
	2歳	159 100.0	74 46.5	62 39.0	50 31.4	32 20.1	43 27.0	31 19.5	22 13.8	23 14.5	24 15.1	7 4.4	9 5.7	3 1.9	-	19 11.9	
	3歳	140 100.0	77 55.0	50 35.7	43 30.7	29 20.7	38 27.1	37 26.4	15 10.7	15 10.7	23 16.4	5 3.6	4 2.9	2 1.4	5 3.6	14 10.0	
	4歳	138 100.0	65 47.1	45 32.6	53 38.4	31 22.5	42 30.4	34 24.6	9 6.5	20 14.5	13 9.4	10 7.2	5 3.6	3 2.2	-	15 10.9	
	5歳	115 100.0	49 42.6	39 33.9	39 33.9	22 19.1	38 33.0	35 30.4	11 9.6	13 11.3	14 12.2	4 3.5	3 2.6	3 2.6	1 0.9	15 13.0	

子どもの年齢別にみると、3～5歳では「子どものしつけや勉強」が、0～2歳に比べ高い。また、「親子の健康診査・予防接種」は年齢が上がるにつれて上昇し、「保育所・幼稚園等」は年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報】

		(上段:件 下段:%)															
		調査数	子どもの遊び場や施設	子育て関連の講座・イベント	子どもの発育や病気	子どもの食事や栄養	親子の健康診査・予防接種	子どものしつけや勉強	保育所・幼稚園等	経済的な支援制度	育サービス	一時的に利用できる保育サービス	定期的に利用する教育・保育サービス	子育ての相談窓口	子育てサークル	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	819 100.0	409 49.9	319 38.9	290 35.4	222 27.1	205 25.0	176 21.5	124 15.1	107 13.1	102 12.5	44 5.4	27 3.3	20 2.4	7 0.9	75 9.2	
	ひとり親と子ども	68 100.0	29 42.6	14 20.6	26 38.2	15 22.1	13 19.1	16 23.5	12 17.6	13 19.1	12 17.6	7 10.3	2 2.9	1 1.5	1 1.5	11 16.2	
	多世代同居	120 100.0	64 53.3	39 32.5	41 34.2	30 25.0	37 30.8	29 24.2	11 9.2	20 16.7	11 9.2	7 5.8	7 5.8	1 0.8	1 0.8	13 10.8	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「子どもの遊び場や施設」（42.6%）、「子育て関連の講座・イベント」（20.6%）、「親子の健康診査・予防接種」（19.1%）が、他の家族構成に比べ低い。

【両親の就労状況別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの遊び場や施設	子育て関連の講座・イベント	子どもの発育や病気	子どもの食事や栄養	親子の健康診査・予防接種	子どものしつけや勉強	保育所・幼稚園等	経済的な支援制度	育サ―ビス	一時的に利用できる保育サ―ビス	定期的に利用する教育・保育サ―ビス	子育ての相談窓口	子育てサークル	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	506 100.0	251 49.6	194 38.3	182 36.0	139 27.5	134 26.5	109 21.5	74 14.6	62 12.3	60 11.9	28 5.5	16 3.2	9 1.8	6 1.2	42 8.3	
	父親のみ就労	314 100.0	173 55.1	131 41.7	109 34.7	78 24.8	69 22.0	59 18.8	47 15.0	43 13.7	44 14.0	19 6.1	11 3.5	8 2.5	4 1.3	29 9.2	
	母親のみ就労	41 100.0	19 46.3	9 22.0	13 31.7	7 17.1	7 17.1	15 36.6	2 4.9	10 24.4	6 14.6	1 2.4	3 7.3	1 2.4	-	-	8 19.5
	親は働いていない	8 100.0	2 25.0	1 12.5	-	-	1 12.5	1 12.5	-	-	3 37.5	-	-	-	2 25.0	-	4 50.0

両親の就労状況別にみると、母親のみ就労の世帯では「子どものしつけや勉強」（36.6%）、「経済的な支援制度」（24.4%）が、他の就労状況に比べ高いが、一方で「子育て関連の講座・イベント」（22.0%）、「保育所・幼稚園等」（4.9%）などは、他の就労状況に比べ低い。

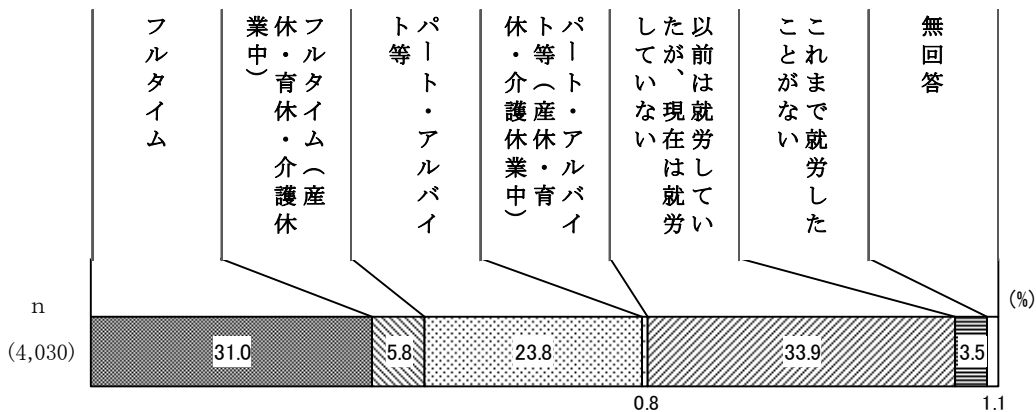
11. 保護者の就労状況について

※問 31 では、母親についての設問は父子家庭を回答対象外に、父親についての設問は母子家庭を回答対象外にしている。

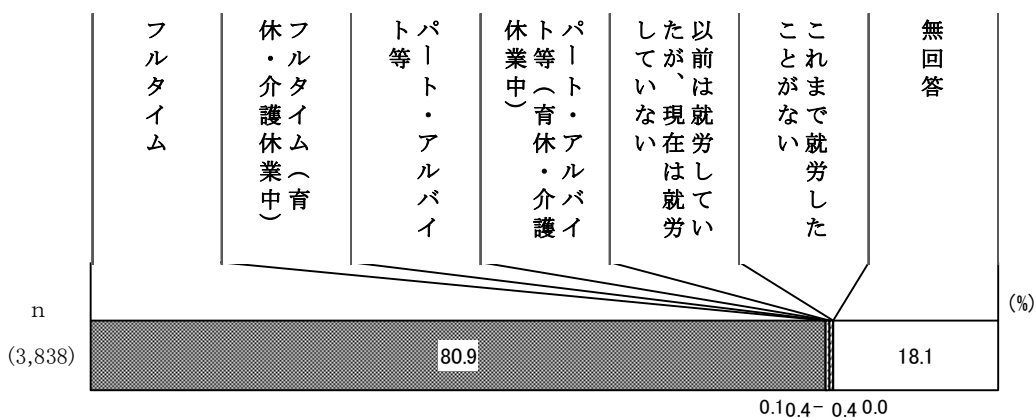
(1) 就労状況

問 31(1)／問 31(2) 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

<母親>



<父親>

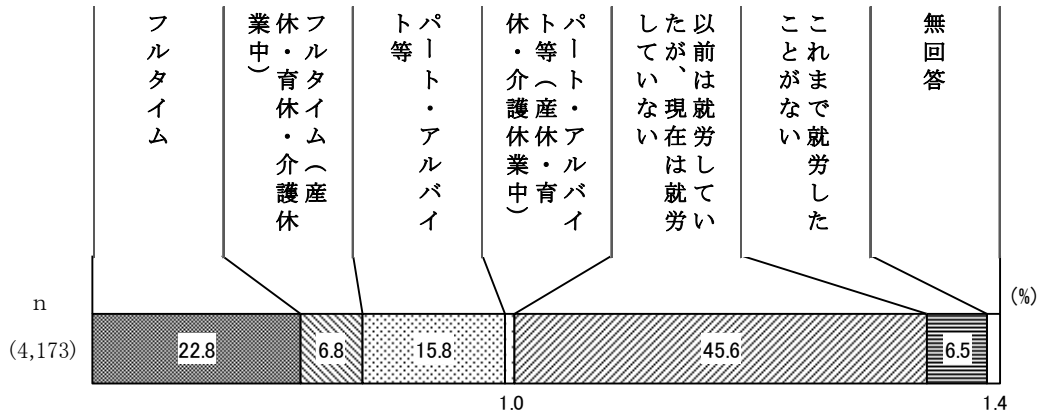


母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.9%と最も高く、次いで「フルタイム」（31.0%）、「パート・アルバイト等」（23.8%）となっている。

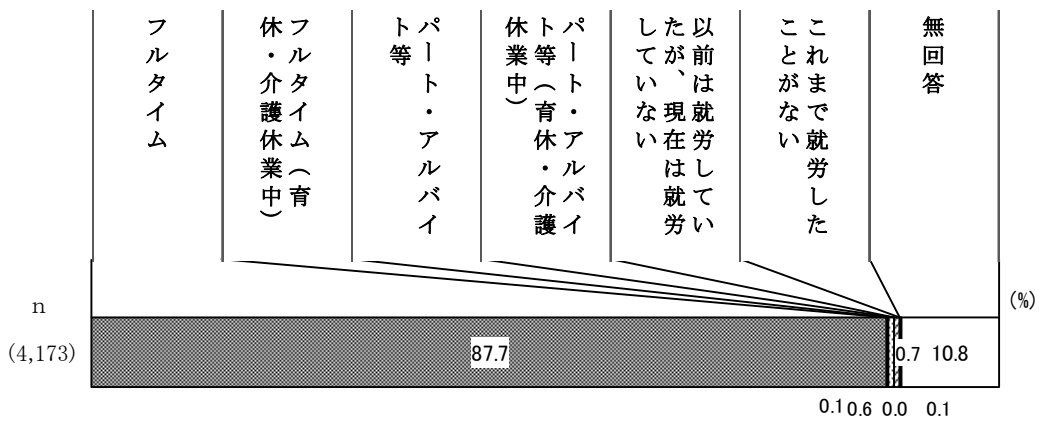
父親の就労状況については、「フルタイム」が80.9%と最も高い割合となっている。

平成25年度調査と比較すると、母親の「フルタイム」、「パート・アルバイト等」がともに約8ポイント上昇しており、就労している母親が増加していることがうかがえる。

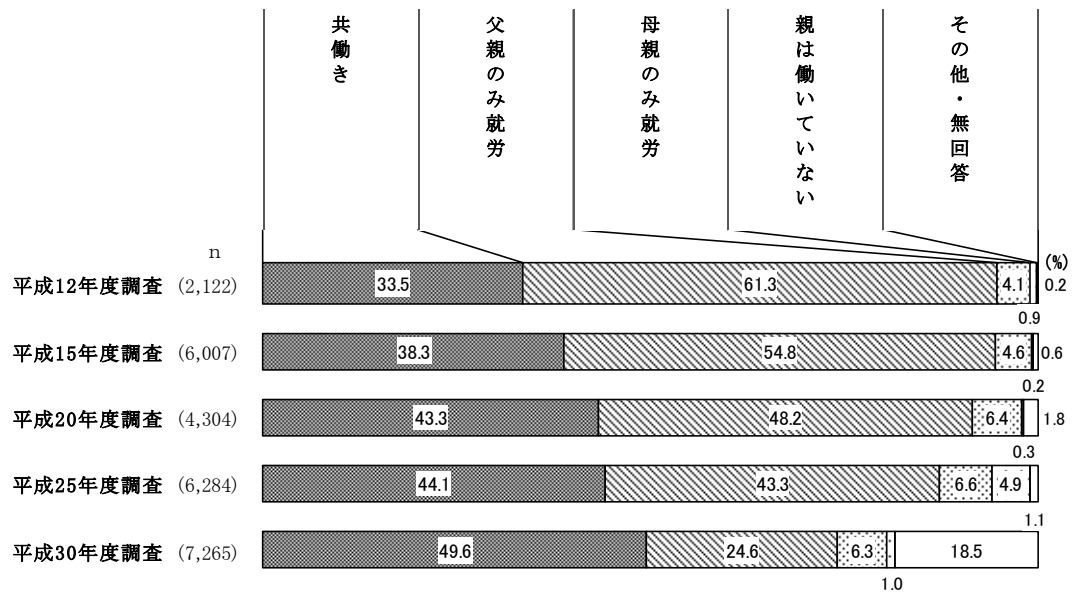
<母親>



<父親>



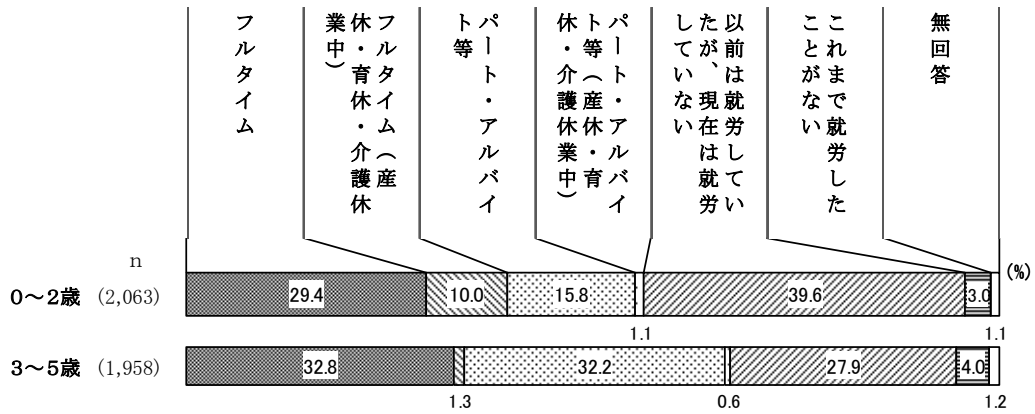
参考：両親の就労状況（経年比較）



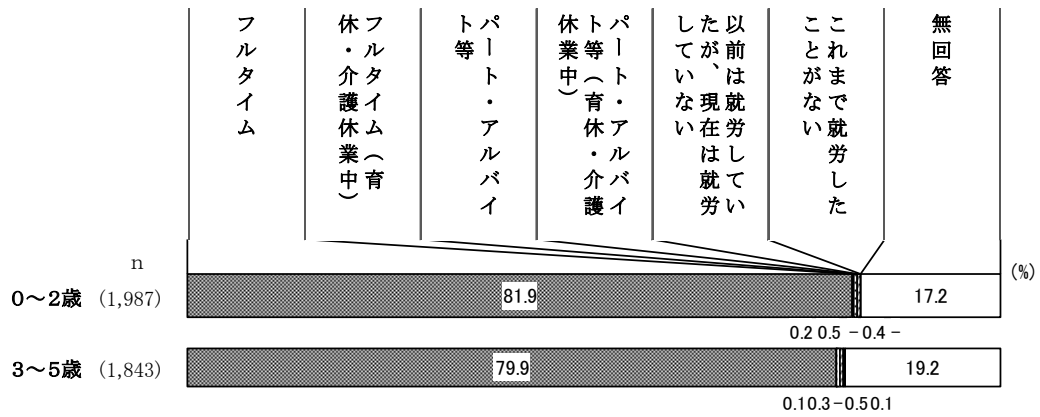
参考までに、就学前児童と小学生の合算値ではあるが、両親の就労状況について過去の調査と比較すると、近年になるほど「共働き」の世帯の割合が上昇している。特に今回の平成30年度調査では、就労している母親の割合が大幅に上昇し、全体の約5割が共働き世帯となっている。

【子どもの年齢別／就労状況】

<母親>



<父親>



子どもの年齢別にみると、母親では、3～5歳の「パート・アルバイト等」が32.2%と、0～2歳に比べ高い。

父親では、0～2歳、3～5歳ともに、「フルタイム」が約8割となっている。

（２）就労日数・時間及び出発時間・帰宅時間

※『11（1）就労状況』で「フルタイム」、「フルタイム（〔産休・〕育休・介護休業中）」、「パート・アルバイト等」、「パート・アルバイト等（〔産休・〕育休・介護休業中）」のいずれかに回答した方のみ

問 31(1)-1／問 31(2)-1 ①1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

<母親>

	週当たりの 平均就労日数	週当たりの 平均合計就労時間	平均出発時間	平均帰宅時間
母親（n=2,476）	4.81日	35時間58分	7時58分	17時47分

<父親>

	週当たりの 平均就労日数	週当たりの 平均合計就労時間	平均出発時間	平均帰宅時間
父親（n=3,125）	5.33日	54時間46分	7時30分	20時27分

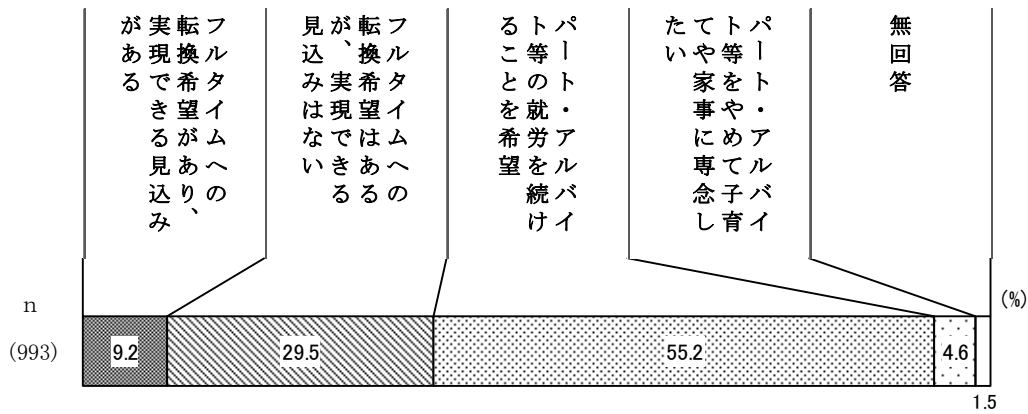
父親の就労日数・時間及び出発時間・帰宅時間については、週当たりの平均就労日数が5.33日、週当たりの平均合計就労時間が54時間46分と母親に比べ長い。また、平均出発時間は7時30分と母親より早く、平均帰宅時間は20時27分と遅い。

(3) フルタイムへの転換希望

※『11(1) 就労状況』で「パート・アルバイト等」または「パート・アルバイト等（〔産休・〕育休・介護休業中）」と回答した方のみ

問 31(1)-2/問 31(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

<母親>



母親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を合わせた《フルタイムへの転換希望がある》が38.7%であるのに対し、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は55.2%となり、現在の就労状況の継続を希望する人が多い。

父親のフルタイムへの転換希望については回答数が少ない（15件）ため、グラフを非掲載としている。

（４）就労希望

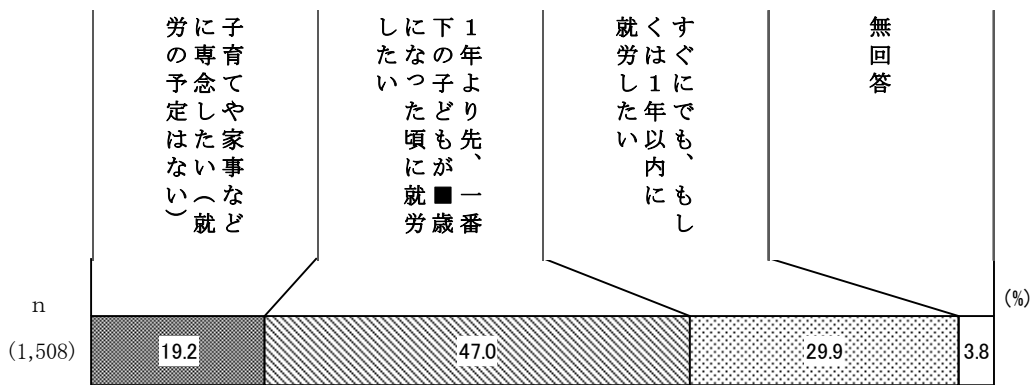
※『1 1（１）就労状況』で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した方のみ

問 31(1)-3／問 31(2)-3 就労したいという希望はありますか。（○は１つ）

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

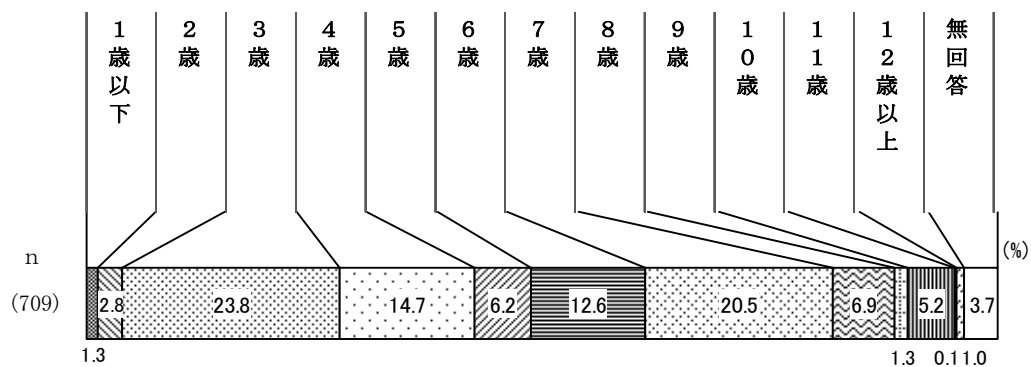
就労希望

<母親>



就労を希望する時期の末子の年齢

<母親>



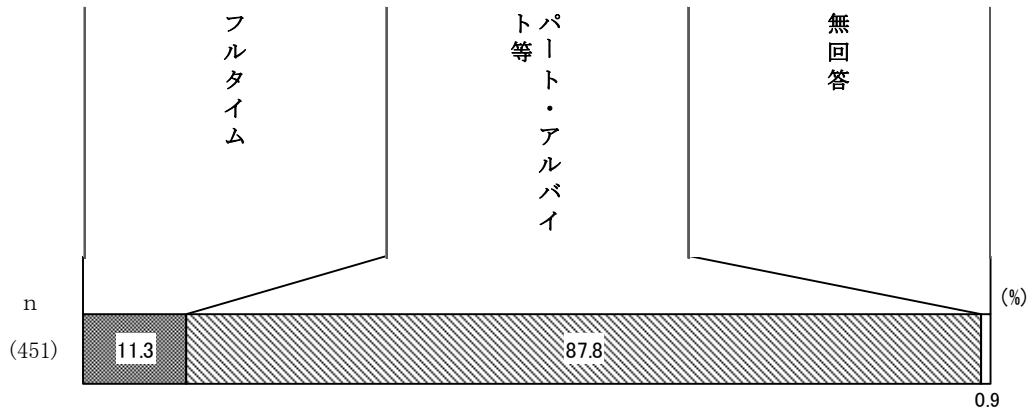
母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが■歳になった頃に就労したい」と「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を合わせた《就労したい》が76.9%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が19.2%となっている。

母親の就労を希望する時期の末子の年齢については、「3歳」（23.8%）、「7歳」（20.5%）、「4歳」（14.7%）、「6歳」（12.6%）など、幼稚園や小学校の入園・入学時期付近の回答が多くなっている。

父親の就労希望、就労を希望する時期の末子の年齢については回答数が少ない（就労希望：17件、末子の年齢：2件）ため、グラフを非掲載としている。

希望する就労形態

<母親>



希望する就労条件

<母親>

	週当たりの平均就労希望日数	週当たりの平均合計就労希望時間
母親 (n=396)	3.88日	20時間3分

母親の希望する就労形態については、「パート・アルバイト等」が87.8%と大多数を占めている。

母親の希望する就労条件については、週当たりの平均就労日数が3.88日、週当たりの平均合計就労時間が20時間3分となっている。

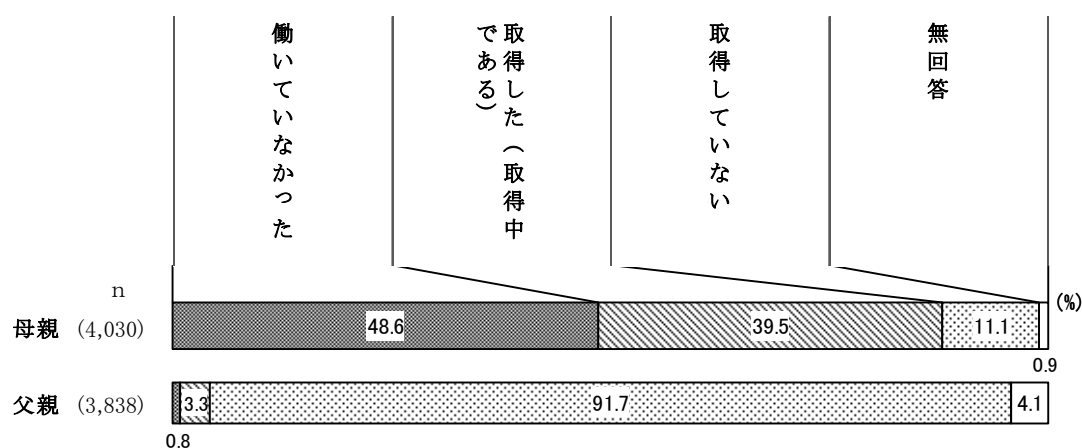
父親の希望する就労形態、就労条件については回答数が少ない（就労形態：10件、就労条件：4件）ため、グラフ等を非掲載としている。

12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

※問 32～問 35 では、母親についての設問は父子家庭を回答対象外に、父親についての設問は母子家庭を回答対象外にしている。

（1）育児休業の取得状況

問 32 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれについて○は1つ）

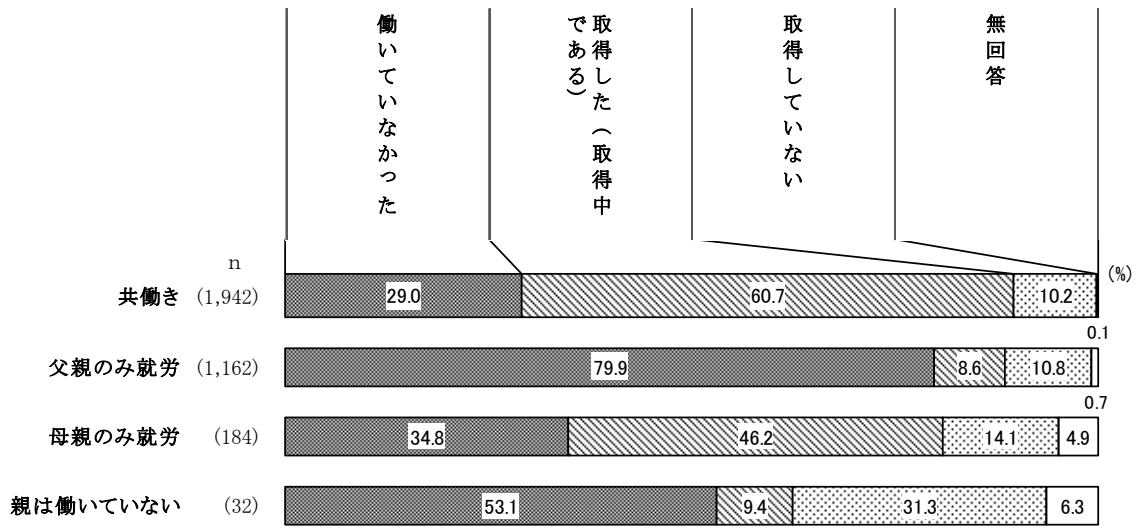


母親の育児休業の取得状況については、「働いていなかった」が48.6%、「取得した（取得中である）」が39.5%、「取得していない」が11.1%となっている。

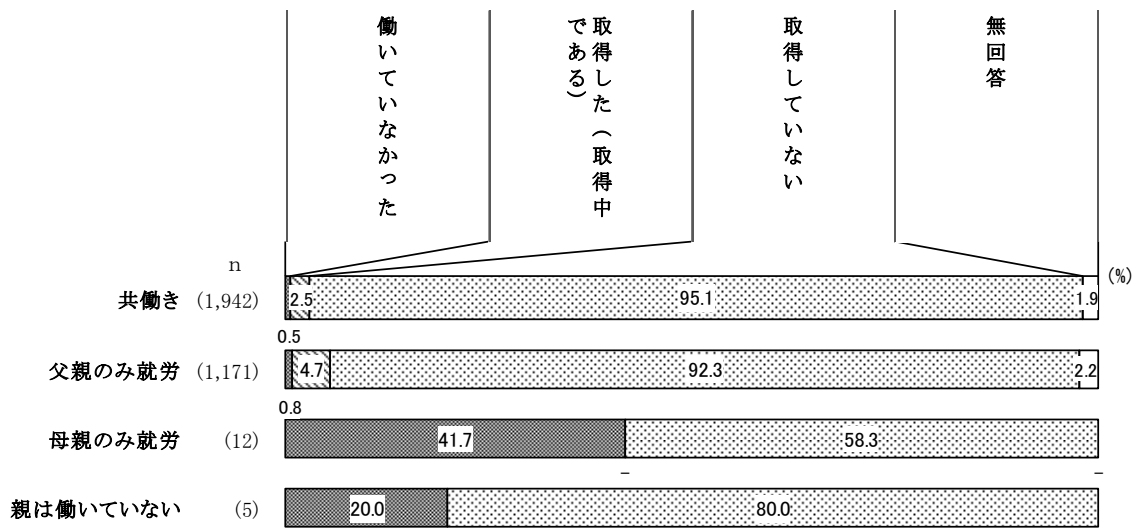
父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が91.7%と大多数を占めており、「取得した（取得中である）」は3.3%となっている。

【両親の就労状況別／育児休業の取得状況】

<母親>



<父親>



両親の就労状況別にみると、母親では、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯で「取得した（取得中である）」が高いが、共働きの世帯では60.7%であるのに対し、母親のみ就労の世帯では46.2%と、両者の取得率に差がみられる。

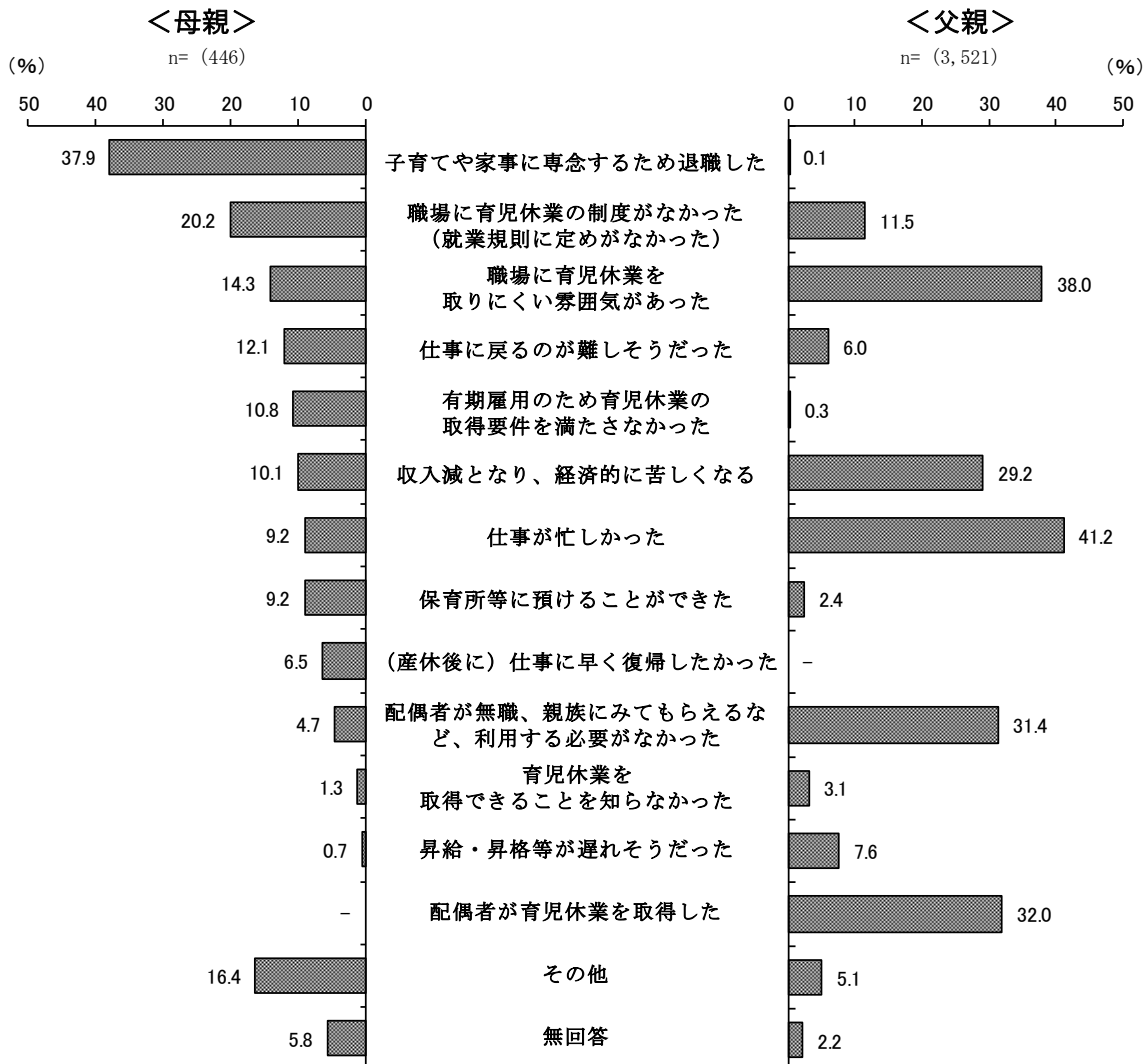
父親では、共働きの世帯、父親のみ就労の世帯で「取得していない」が9割以上と高い。

（２）育児休業を取得していない理由

※『12（１）育児休業の取得状況』で父親または母親が「取得していない」と回答した方のみ

問 32-1 育児休業を取得していない理由は何ですか。

（母親、父親の該当する方について、当てはまるものすべてに○）



母親の育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が37.9%と最も高い。このほか、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（20.2%）、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」（10.8%）など、育児休業制度を理由とする回答や、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（14.3%）、「仕事に戻るのが難しそうだった」（12.1%）など、職場の状況を理由とする回答が多い。

父親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」（41.2%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（38.0%）など、職場の状況を理由とする回答や、「配偶者が育児休業を取得した」（32.0%）、「配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、利用する必要がなかった」（31.4%）など、配偶者や親族の状況を理由とする回答が多い。

【両親の就労状況別／育児休業の取得状況】

<母親>

	調査数	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	職場に育児休業を取り戻すのが難しかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	収入減となり、経済的に苦しくなる	仕事が忙しかった	保育所等に預けることができた	早く(産休後に)仕事に早く復帰した	配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、利用する必要がなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	昇給・昇格が遅れそうだった	(上段:件 下段:%)			
														配偶者が育児休業を取得した	その他	無回答	
両親の就労状況別	共働き	199 100.0	54 27.1	44 22.1	29 14.6	23 11.6	26 13.1	24 12.1	26 13.1	28 14.1	17 8.5	12 6.0	3 1.5	1 0.5	-	39 19.6	5 2.5
	父親のみ就労	126 100.0	79 62.7	20 15.9	12 9.5	17 13.5	12 9.5	-	5 4.0	-	1 0.8	1 0.8	1 0.8	1 0.8	-	15 11.9	8 6.3
	母親のみ就労	26 100.0	5 19.2	8 30.8	3 11.5	-	3 11.5	9 34.6	2 7.7	3 11.5	3 11.5	3 11.5	1 3.8	-	-	3 11.5	-
	親は働いていない	10 100.0	4 40.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0	-	-	-	-	-	-	2 20.0

<父親>

	調査数	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	職場に育児休業を取り戻すのが難しかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	収入減となり、経済的に苦しくなる	仕事が忙しかった	保育所等に預けることができた	早く(産休後に)仕事に早く復帰した	配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、利用する必要がなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	昇給・昇格が遅れそうだった	(上段:件 下段:%)			
														配偶者が育児休業を取得した	その他	無回答	
両親の就労状況別	共働き	1,847 100.0	2 0.1	203 11.0	711 38.5	111 6.0	8 0.4	590 31.9	736 39.8	71 3.8	-	387 21.0	56 3.0	139 7.5	916 49.6	83 4.5	41 2.2
	父親のみ就労	1,081 100.0	-	113 10.5	393 36.4	63 5.8	2 0.2	273 25.3	472 43.7	4 0.4	-	539 49.9	25 2.3	87 8.0	72 6.7	68 6.3	12 1.1
	母親のみ就労	7 100.0	-	-	3 42.9	1 14.3	-	3 42.9	4 57.1	-	-	1 14.3	-	1 14.3	3 42.9	2 28.6	-
	親は働いていない	4 100.0	-	1 25.0	3 75.0	1 25.0	-	2 50.0	-	-	-	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-

両親の就労状況別にみると、母親では、父親のみ就労の世帯で「子育てや家事に専念するため退職した」が62.7%、母親のみ就労の世帯で「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が30.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が34.6%と、それぞれ他の就労状況に比べ高い。

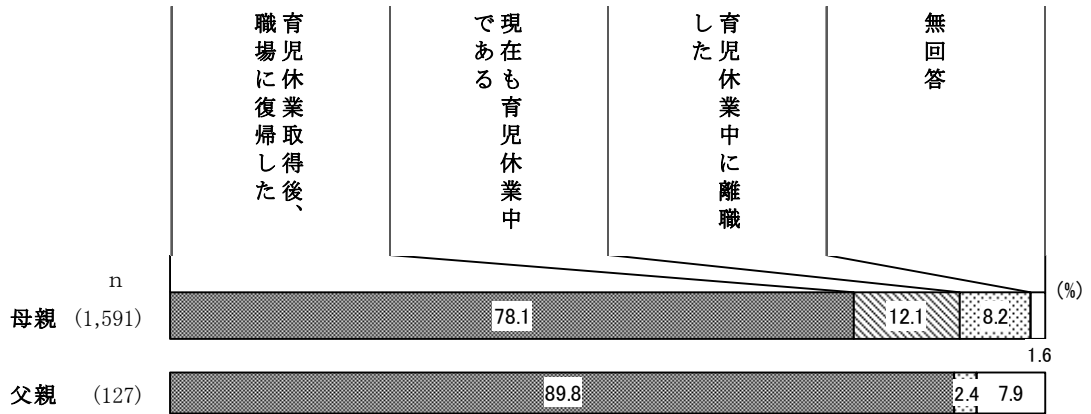
また、父親では、共働きの世帯で「配偶者が育児休業を取得した」が49.6%、父親のみ就労の世帯で「配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、利用する必要がなかった」が49.9%と、それぞれ他の就労状況に比べ高い。

（3）育児休業取得後の職場復帰状況

※『12（1）育児休業の取得状況』で父親または母親が「取得した（取得中である）」と回答した方のみ

問 33 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

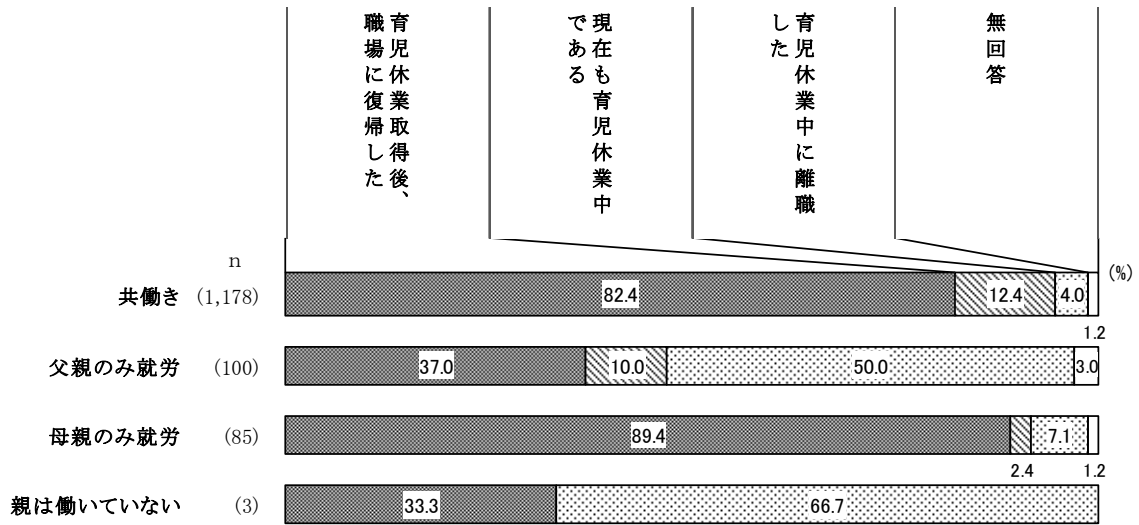
（母親、父親の該当する方について、○は1つ）



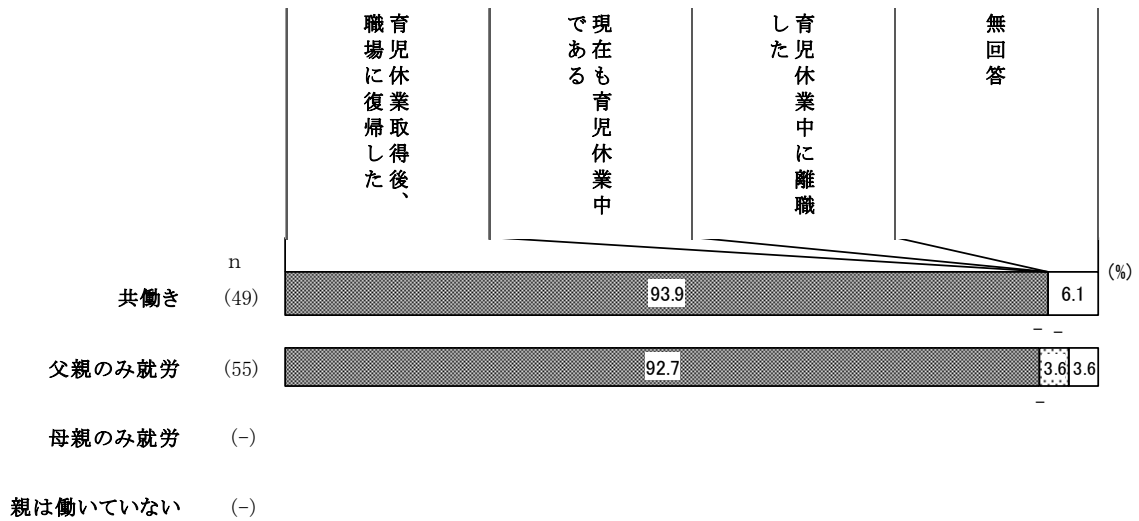
育児休業取得後の職場復帰状況については、父母ともに、「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も高くなっている。

【両親の就労状況別／育児休業取得後の職場復帰状況】

<母親>



<父親>



両親の就労状況別にみると、母親では、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯で「育児休業取得後、職場に復帰した」が8割以上となっている。また、父親のみ就労の世帯では半数が、「育児休業中に離職した」と回答している。

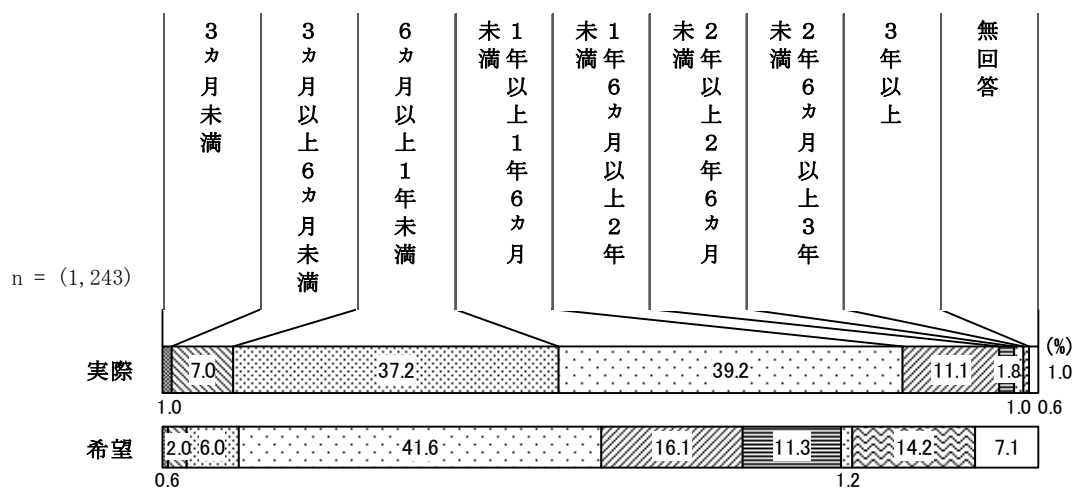
父親では、共働きの世帯、父親のみ就労の世帯で「育児休業取得後、職場に復帰した」が9割以上となっている。

（４）育児休業の取得期間

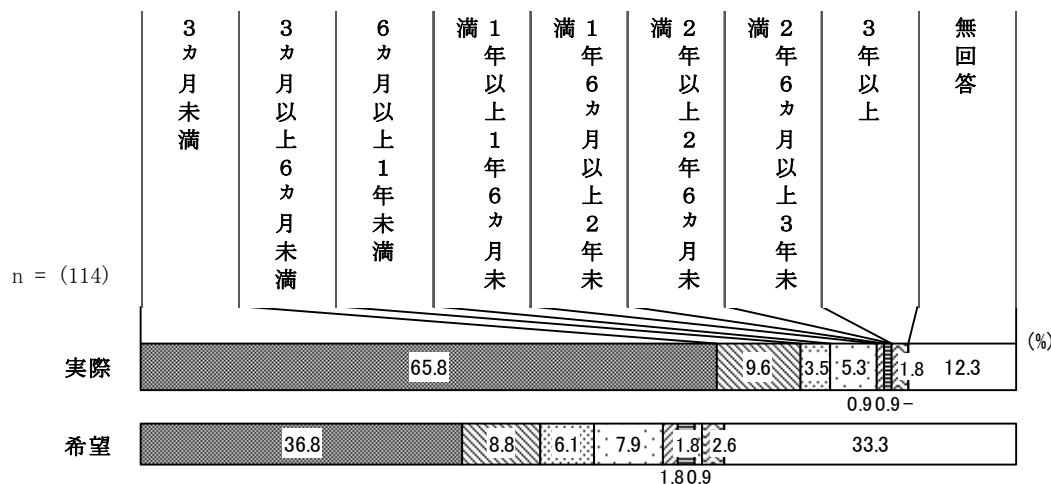
※『12（3）育児休業取得後の職場復帰状況』で父親または母親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方のみ

問 33-1 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の取得可能期間にかかわらず、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで育児休業を取得したかったですか。母親、父親の該当する方について、[]内に数字でご記入ください。

<母親>



<父親>



母親の育児休業の取得期間については、1年以上の取得を希望している割合が84.4%となっているが、実際に1年以上取得できた割合は53.7%となっている。

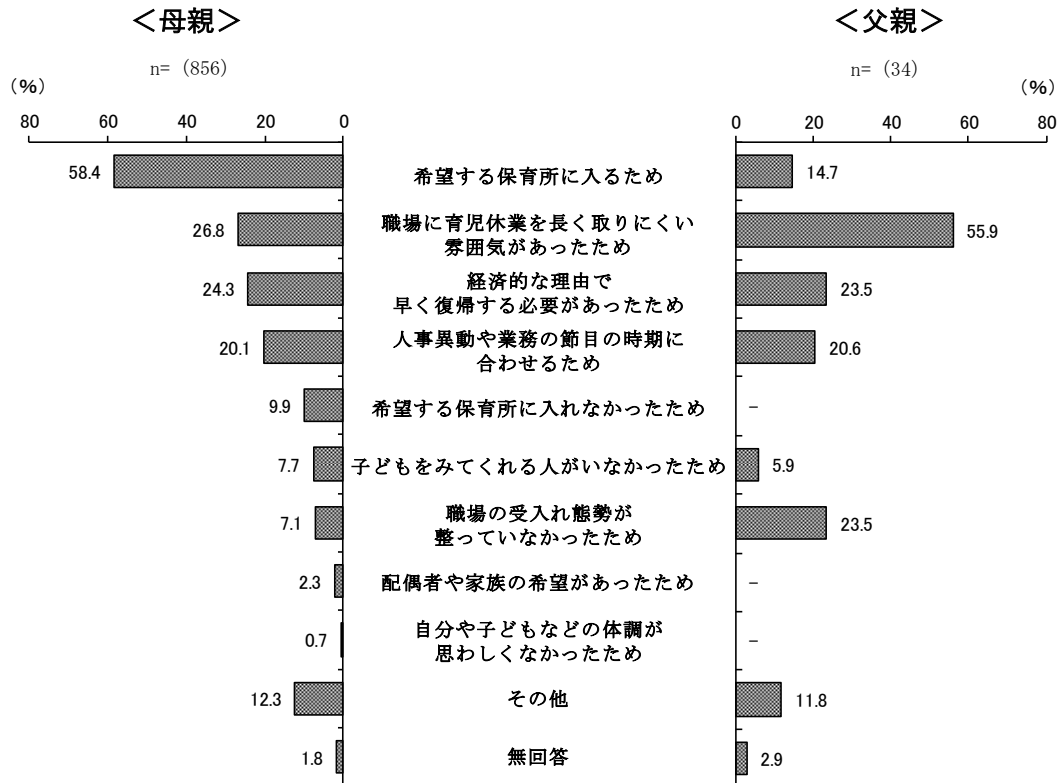
父親の育児休業の取得期間については、3カ月以上の取得を希望する割合が29.9%となっているが、実際に3カ月以上取得できた割合は22.0%となっている。

(5) 職場復帰が希望時期と異なっていた理由

※『12(4) 育児休業の取得期間』で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 34 職場復帰が希望の時期と異なっていた理由は何ですか。

(母親、父親の該当する方について、当てはまるものすべてに○)



母親の職場復帰が希望時期と異なっていた理由については、「希望する保育所に入るため」が58.4%と最も高い。このほか、「職場に育児休業を長く取りにくい雰囲気があったため」(26.8%)、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」(24.3%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(20.1%)など、職場の状況や経済面を理由とする回答が多い。

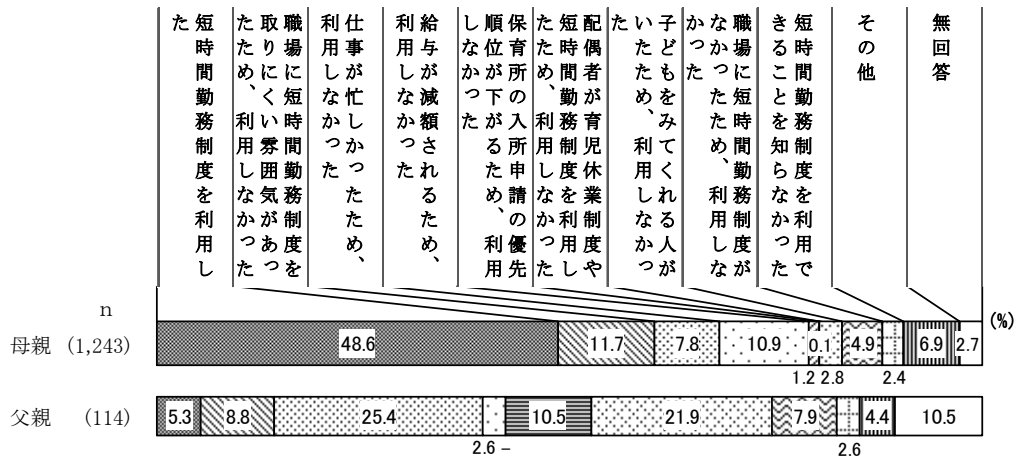
父親の職場復帰が希望時期と異なっていた理由については、「職場に育児休業を長く取りにくい雰囲気があったため」(55.9%)、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」(23.5%)、「職場の受入れ態勢が整っていなかったため」(23.5%)など、母親と同様に職場の状況や経済面を理由とする回答が多い。

（6）職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況

※『12（3）育児休業取得後の職場復帰状況』で父親または母親が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方のみ

問 35 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

（母親、父親の該当する方について、○は1つ）



職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況について、母親では「利用した」が48.6%であるのに対し、父親では5.3%となっている。

利用しなかった理由として、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」（11.7%）、「給与が減額されるため」（10.9%）、「仕事が忙しかったため」（7.8%）が比較的高い。

父親では、「仕事が忙しかったため」が25.4%と最も高く、次いで「子どもをみってくれる人がいたため」（21.9%）となっている。

13. 子育てに関する市への意見等について

(1)、(2)では、本市で取り組む各施策について、「施策の評価」、「今後注力すべき施策」のそれぞれの得点を算出し、分析を行った。

得点は-2点~+2点の間に分布し、0点が中間点、2点に近いほど評価・重要度が高く、逆に-2点に近いほど評価・重要度が低いことを表す。

* 評価点及び重要度の算出方法 *

施策の評価及び今後注力すべき施策をそれぞれ5段階評価で聞いた。

また、選択肢ごとに以下の点数を付与し、その合計を回答数で除することで、加重平均にて得点を算出した。(得点の算出に当たっては、無回答は除外した)

【施策の評価】

「評価する」：2点 「どちらかといえば評価する」：1点 「どちらかといえば評価しない」：-1点

「評価しない」：-2点 「わからない」：0点 「無回答」：点数の付与はしない

【今後注力すべき施策】

「特にそう思う」：2点 「そう思う」：1点 「あまりそう思わない」：-1点

「そう思わない」：-2点 「どちらともいえない」：0点 「無回答」：点数の付与はしない

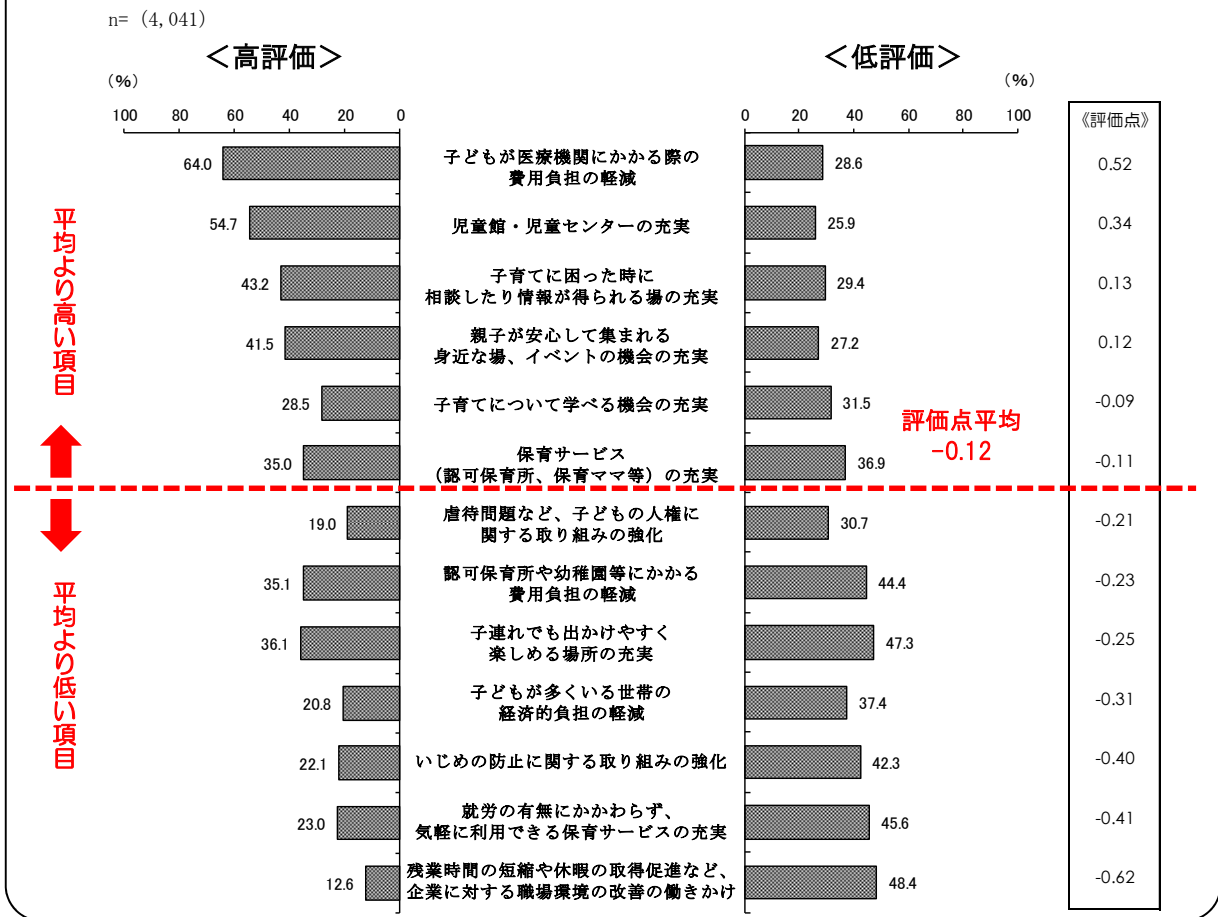
【算出式】

$$\frac{(\text{「評価する」} \times 2 \text{点}) + (\text{「どちらかといえば評価する」} \times 1 \text{点}) + (\text{「わからない」} \times 0 \text{点}) + (\text{「どちらかといえば評価しない」} \times -1 \text{点}) + (\text{「評価しない」} \times -2 \text{点})}{\text{調査数} - (\text{「無回答」の回答数})} = \text{評価点}$$

※重要度についても同様の算出式

（1）施策の評価（評価点）

問 36 あなたは、仙台市の子育て支援の充実に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。また、今後力を入れていくべきだと思いますか。
 次の1～13の取り組みの「①施策の評価」及び「②今後力を入れるべきか」について、当てはまるものにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

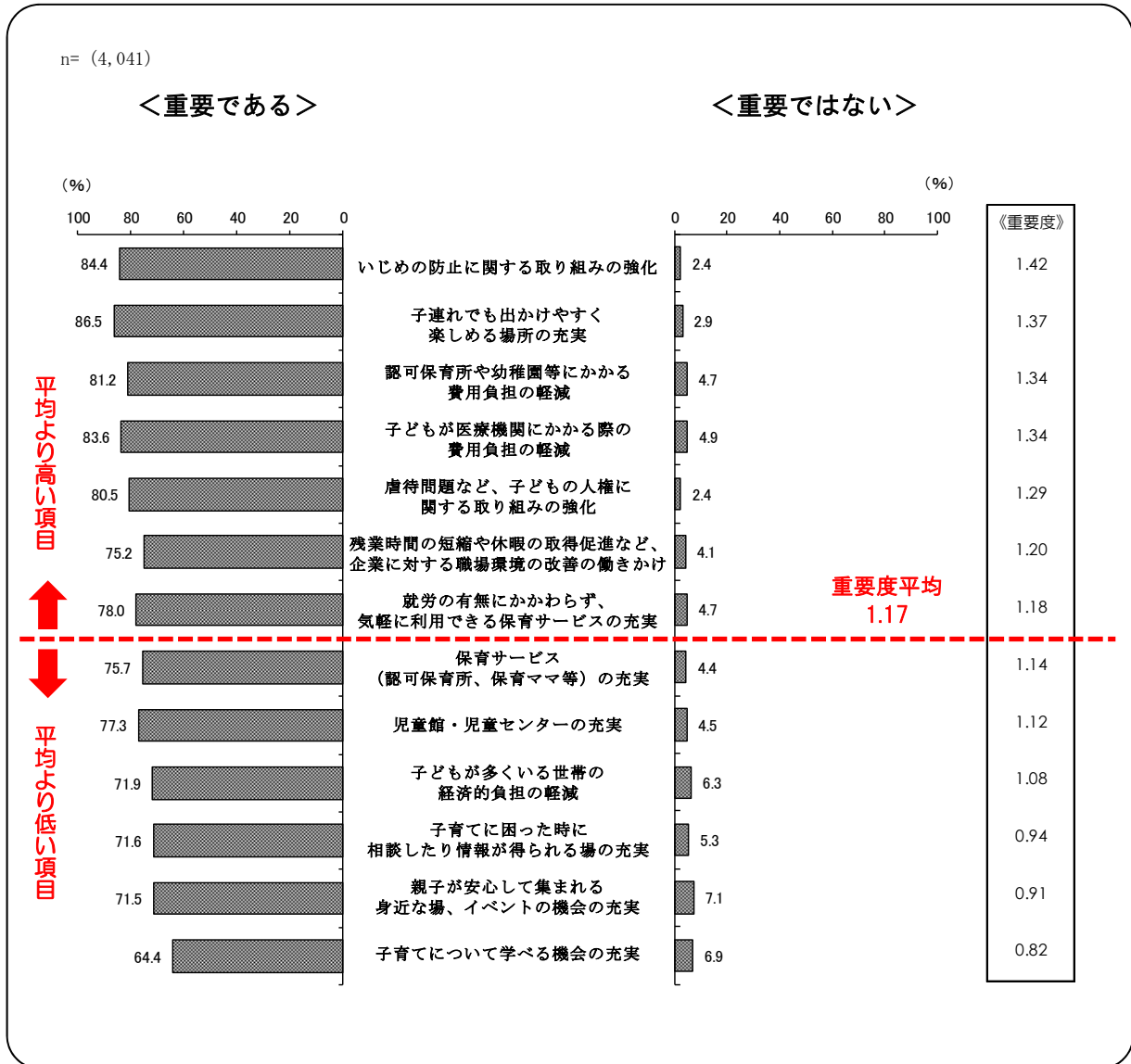


仙台市が行う子育て支援施策の評価について、評価点に加え、「評価する」と「どちらかといえば評価する」を合わせた《高評価》、「評価しない」と「どちらかといえば評価しない」を合わせた《低評価》の割合を算出した。

《高評価》の割合は「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」（64.0%）、「児童館・児童センターの充実」（54.7%）で過半数と高く、《低評価》の割合は「認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減」（44.4%）、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」（47.3%）、「いじめの防止に関する取り組みの強化」（42.3%）、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる保育サービスの充実」（45.6%）、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」（48.4%）で4割以上となっている。

上記を踏まえた施策の評価点は「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」（0.52）で最も高く、次いで「児童館・児童センターの充実」（0.34）となっている。一方、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」（-0.62）、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実」（-0.41）などの子育て環境や支援の充実に関する項目や、「いじめの防止に関する取り組みの強化」（-0.40）では、評価点が低くなっている。

(2) 今後注力すべき施策（重要度）



仙台市が今後注力すべき施策について、重要度に加え、「特にそう思う」と「そう思う」を合わせた《重要である》、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた《重要ではない》の割合を算出した。

《重要である》の割合は「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」（86.5%）が最も高く、次いで「いじめの防止に関する取り組みの強化」（84.4%）、「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」（83.6%）となっている。《重要ではない》の割合はいずれの項目も1割未満と低い。

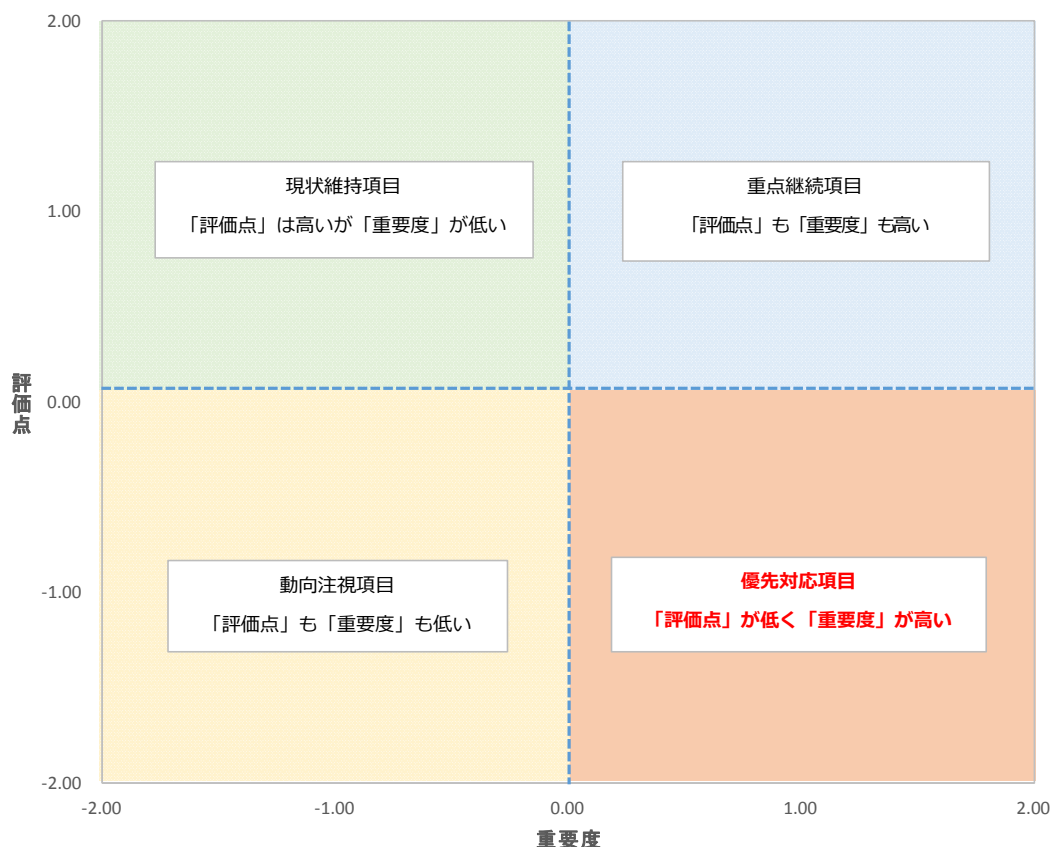
上記を踏まえた重要度は、「いじめの防止に関する取り組みの強化」（1.42）や「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」（1.37）、「認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減」、「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」（ともに1.34）が高くなっている。

一方、「子育てについて学べる機会の充実」（0.82）や「親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実」（0.91）などの重要度は比較的低くなっている。

（3）評価点×重要度

本項では、前述の「評価点」、「重要度」をもとに、各施策における項目間の相対的な位置付けを整理するため、散布図を作成した。

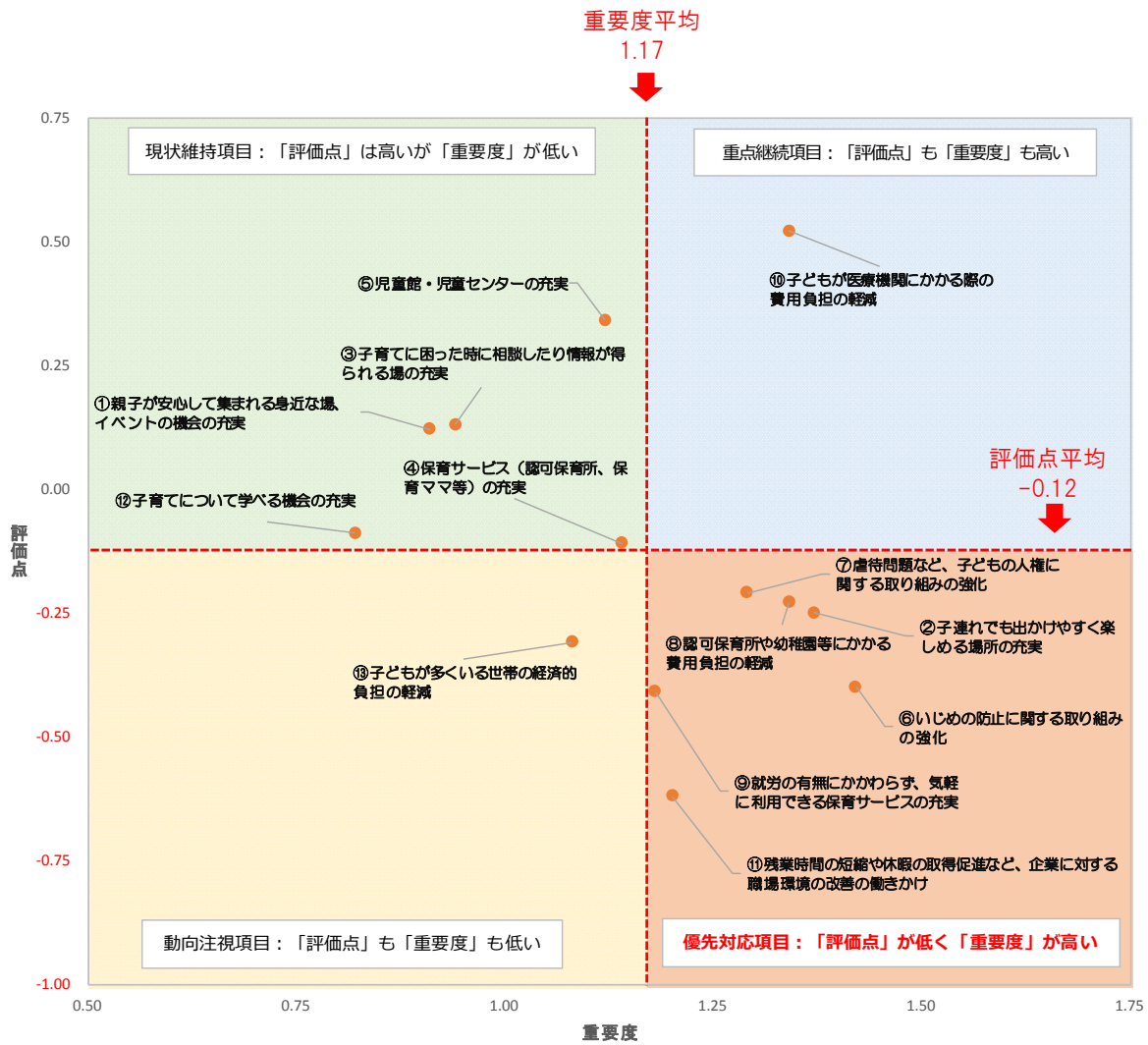
「評価点」「重要度」の関係を表す領域線は、それぞれの平均値を示す。



※上記のそれぞれの領域に該当した項目の評価や重要度の高低については、あくまで全体の平均と比較して、相対的に評価点や重要度が高い／低いということを示す。

- **優先対応項目**：「評価点」が低く「重要度」が高い
重要度が高い取り組みであるものの、評価が低いため、優先的な対応が必要とされる項目
- **重点継続項目**：「評価点」も「重要度」も高い
重要度が高い取り組みであり、評価も高いため、重点的な対応の継続が必要とされる項目
- **現状維持項目**：「評価点」は高いが「重要度」が低い
評価が高い取り組みであるものの、重要度は低いため、現状の対応の維持が必要とされる項目
- **動向注視項目**：「評価点」も「重要度」も低い
評価は低い取り組みであるものの、重要度も低いため、市民ニーズの動向を注視しながら、状況に合わせた対応が必要とされる項目

<評価点×重要度（散布図）>



前述の評価点と重要度をもとに作成した散布図をみると、重要度が高い取り組みに対し低い評価がなされている優先対応項目には、「虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化」、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」、「認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減」、「いじめの防止に関する取り組みの強化」、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる保育サービスの充実」、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」が位置している。

（４）意見・要望

問 37 その他仙台市の子育て支援施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

自由意見		3187 件
1. 幼児教育・保育について		774 件
① 認定こども園		24 件
② 保育所整備		65 件
③ 幼稚園・保育施設等		136 件
④ 保育制度		87 件
⑤ 保育所保育時間		26 件
⑥ 保育所一時預かり		61 件
⑦ 保育所入所基準・利用者基準		19 件
⑧ 幼稚園全般		27 件
⑨ 幼稚園保育時間		9 件
⑩ 病児保育		51 件
⑪ 仙台すくすくサポート		16 件
⑫ のびすく		69 件
⑬ 利用施設一時預かり		47 件
⑭ 幼児教育・保育の無償化		87 件
⑮ その他		50 件
2. 放課後児童について		188 件
① 児童館・放課後児童クラブ		149 件
② 学童保育時間・一時預かり		25 件
③ 放課後子ども教室		5 件
④ その他		9 件
3. 労働環境について		147 件
① 保護者の労働環境		80 件
② 施設従事者の労働環境		64 件
③ その他		3 件
4. 生活環境について		465 件
① 子どもの遊び場（公園や屋内施設）		388 件
② 居住環境		20 件
③ 公共施設（図書館など）・交通		46 件
④ その他		11 件
5. 経済的負担について		545 件
① 子育て家庭への負担軽減		371 件
② 妊娠・出産にかかる負担軽減		35 件
③ 保育料の軽減		102 件
④ その他		37 件
6. 母子保健・医療について		387 件
① 母子保健・医療全般		372 件
② 時間外医療		6 件
③ その他		9 件

7. 子育て支援について	335 件
① 子育て支援全般	124 件
② 集まりの場・イベント・講座等	61 件
③ 親育て	4 件
④ 育児相談	39 件
⑤ 子育て情報	97 件
⑥ その他	10 件
8. 行政全般・計画づくりについて	130 件
① 行政の施策・計画づくり	73 件
② 行政手続き	11 件
③ 窓口対応	30 件
④ その他	16 件
9. その他	216 件
① 地域社会	10 件
② 学校教育	37 件
③ 社会の仕組み	10 件
④ 支援を要する子ども	49 件
⑤ いじめ・不登校	48 件
⑥ その他	62 件

【自由意見（一部抜粋）】

1. 幼児教育・保育について

①認定こども園

○認定こども園に興味があるが、まだ数が少なく自宅付近にないため、数を増やして選択肢をもてるようにしてほしい。幼稚園に入れたいが、それではフルタイムで勤務が難しいという人は多いと思う。幼稚園と保育園の機能を併せ持つこども園は、今後ニーズが高まっていくのではと個人的に考えているので、是非検討してほしい。

②保育所整備

○保育施設を希望する人すべてが、希望する施設に入所できるようにしてほしい。そうでなければ、保育施設を利用できている人ばかり得をして、利用できない人は、収入を増やすこともできない。

③幼稚園・保育施設等

○保育園に入りにくい現状への対策を強く望む。現状では0歳か1歳で申込みしなければ入園は難しく、本当は子どもがもう少し大きくなるまで家で育児したくてもかなわないことが残念。保育施設、保育士を増やしてほしい。

○幼稚園、保育園のあり方を見直してほしい。省庁の兼ね合いかと思うが、今のところ幼稚園は教育施設で保育園は福祉施設。幼稚園も預かり保育があるが、認可保育園よりも1ヵ月の利用料が高くつく印象があり、生活を考えるとためらってしまう。しかし、教育面で様々な特色を出している幼稚園へ通わせたい思いもある。幼稚園も保育園と同等の利用形態とするか、保育園も教育の質を上げるなどしてほしい。

④保育制度

○3人目の子どもを保育園に入れた時、上のきょうだい小学生だから1人目として扱われ、保育料は半分にもならない無料にもならないと言われ、不平等な制度だなと思った。年子や年齢差のないきょうだいのみ恩恵が受けられるのはおかしいのではないか。

⑤保育所保育時間

○残業で19時半を過ぎることもあるが、19時半を超える延長を実施している保育園が少ない。毎日でなく予約制とかでもいいので、20時まで預かってくれる施設が増えてほしい。

⑥保育所一時預かり

○働いていない母親でもリフレッシュしたり、美容室、病院等へ行けるよう、もう少し一時預かりが利用できる保育園等を増やしてもらえるとありがたい。

⑦保育所入所基準・利用者基準

○本当に働く事が必要な人が、保育園に入りにくい事もある。きょうだい違う園に通っている人も多々いる。働きたい人ではなく、昔から入っている人は仕事をしていない期間でも入園できていたり、どんな基準なのだろうかと思う事もある。通勤族にはとても保育園入園が難しいと感じる。

⑧幼稚園全般

○保育所が増えていることは素晴らしいと思う。しかし、幼稚園を希望したいけれど、幼稚園の数が圧倒的に足りなくなっていると思うので幼稚園も増やしてもらえると嬉しい。

⑨幼稚園保育時間

○幼稚園等の保育・預かりの時間帯や曜日を改善してほしい（特に土・日・祝日）。販売業の方でも安心して仕事に取り組めるようにしてほしい。

⑩病児保育

○病児保育に関しては、8～18時までだと大抵の正社員は利用できないと思うので時間の見直しをしてほしい。

⑪仙台すくすくサポート

○仙台すくすくサポート事業の利用方法や今までの活動実績がわからない。また、近所に登録会員がいるのかや相互の信頼関係前提のため、地域に引っ越してきたばかりでは利用するにはハードルが高く感じてしまう。

⑫のびすく

○子どもが赤ちゃんの頃から、のびすくを利用していた。親子共々、とても楽しく、遊んだり、ごはんを食べたりできて他のママたちとも子どもを通して話したりできるのが良かった。それから、雨などで公園に行けない時は「のびすく行こう」と利用させてもらった。泉区は図書館も同じ建物に入っているのが良いなと思った。少し長いすべり台や大きくなって楽しめる遊具があればなお良いなと思った。

⑬利用施設一時預かり

○転勤で住んでいるので、平日に幼児を預けられる人が身近にいない。親やきょうだいも病気で入院・診察を受ける場合は、健康児の方は格安でのびすくや院内などで預けられる待遇があれば嬉しい。

⑭幼児教育・保育の無償化

○保育の無償化により、今よりも保育園に入りにくくなると思う。お金を払ってでも預けたい（働きたいから）のに無償化となれば預ける必要性が低い家庭の申し込みも増えると思う。書類上での審査なので、本当に必要な家庭が入所しているか分からない（不透明）。第2子、3子…とほしくても保育園が不安で計画しにくい。

2. 放課後児童について

①児童館・放課後児童クラブ

○児童館の場所を小学校内に設置してほしい。たとえば、「自宅ー学校ー児童館」というように学校よりも先に児童館があると子どもが歩いて行くのが大変で、特に小学1年の子どもは負担になると思う。急な休校の日も学校と児童館の連携がとりやすいと思う。

○就学後に利用したいと思っている児童館について、対象年齢が拡大しているのに、施設はそのままの広さとなっているため、手狭になっているようだ。雨の日など、危険だと思うので、児童館の数や広さについて検討してほしい。

②学童保育時間・一時預かり

○小学生のきょうだいの利用する児童館が、土曜日は9時からしか預かりをしてもらえないのが困っている。平日のように8時から預かってもらえると、土曜日共働きのわが家にとってありがたい。勤務証明書次第で土曜日8時から預かってもらえるようにしてほしい。

③放課後子ども教室

○放課後子ども教室を利用したいが、学区の小学校ではやっていないので、運営委員会を立ち上げやすくする、他の学校で実績ある方々が出前講座で活動の紹介をするなど事業の拡大を図ってほしい。

3. 労働環境について

①保護者の労働環境

○育休はとったが、保育園の充実、職場で長く育休を取れる雰囲気があればもっと長くとりたかった。また、来年度就学だが、今の時期も仕事との両立に悩んでいる日々である。特約退職制度など、子どもと自分自身の心が安定するまで休職し、復帰後はパワフルに仕事ができる、そういう仙台市になってほしい。

②施設従事者の労働環境

○仙台市に限らず、保育料の無償化になるのはありがたいが、教育の質を落とさないよう幼稚園教諭、保育士の待遇の向上も力を入れてほしい。仕事量に見合った給与、教育の質が上がれば子どもにとっても預ける親にとっても環境が良くなり、母親が安心して働きに出られると思う。

4. 生活環境について

①子どもの遊び場（公園や屋内施設）

○周辺に公園が少なく外で遊べる場所がない。また、少し遠い公園に連れていっても、駐車場がなかったり、台数が少なくいつも満車。子連れで遊べる場所の充実を希望する。

○室内で子どもが無料で遊べる施設を作してほしい。他県は、そういった施設がたくさんあるのに、仙台はのびすくしかない。また、のびすくは小さい子向けで小学生が思いっきり体を動かせる施設があるととても良いと思う。

②居住環境

○子どもを連れて行ける場所が少なすぎる。ごはんを食べるのも子連れでは入りにくかったりするため、とても肩身が狭い思いをしたことがある。もちろん子ども連れが1番ではないが、住みにくさを感じる。子どもができるまで分からなかった不自由さが街中を歩いても感じるようになった。少しでも住みやすい街になると嬉しい。

③公共施設（図書館など）・交通

○都内と比べると、まだノンステップバスが少ないように感じる。子ども2人＋ベビーカーでバスを利用するのがとても大変だ。また、仙台駅のバスターミナルへ下りる際もエレベーターがないため、子どもを抱っこしてベビーカーを担がなければならない。

5. 経済的負担について

①子育て家庭への負担軽減

○医療費助成、小学6年までから中学3年まで延長されたが、他の市町村は高校3年までなので、もう少し考えてほしい。児童手当も同様に考えてもらえると助かる。高齢者だけ充実していると思えてしかたがない。

○他の市などに比べて子どものかかるお金が多いように思う。無料で使用できる施設を増やしたり、病院でかかるお金の軽減などをもっと考えてほしい。

②妊娠・出産にかかる負担軽減

○子育ての支援はもちろんだが、子育ての前にある妊娠・出産の支援も充実させてほしい。助成券や出産育児一時金などがあるが、東北の中でも宮城県は分娩・出産の際の入院費用がダントツに高い。もう少し、一時金などを上げるなどすれば、2人目、3人目と考える人は少しは増えると思うし、未受診妊婦などを防げると思う。

③保育料の軽減

○幼稚園の保育料等は高いと思う。月の保育料はしかたないと思うが、入園料、協会金、バス代、父母会の会費等、お金がかかりすぎていると思う。

○保育料が高い。保育料+延長保育料+教材費等で給料の半分くらいになっているため、かなりの負担になっている。

6. 母子保健・医療について

①母子保健・医療全般

○他県でも子育て経験があるが、医療費はどの県でも18歳までは無料で受診できた。医療の充実をお願いしたい。

○インフルエンザの予防接種を無償化してほしい。子どもは二度接種しなくてはいけないので、毎年負担が大きく、接種をしない方も多いように思う。

②時間外医療

○子どもの夜間病院（救急病院）が少ないし遠い。

7. 子育て支援について

①子育て支援全般

○他の政令指定都市に比べて、子育てはしにくいと思っている。経済的な負担が大きい上に、幼稚園、保育所、学校の水準が非常に低いと感じる。待機児童、いじめ、子どもの自殺など、公的な保育・教育のレベルが低すぎる。施策全体に、「人を育てる」という発想が感じられない。保護者が欲する施策ではなく、「子どもにとって一番幸せな方法は何か」から考えるべきでないのか。

②集まりの場・イベント・講座等

○子育て支援の催しが多くあるのは知っていても、日程が合わない（平日仕事のため）等の理由でなかなか参加できていない。土日の開催が増えれば参加してみたい。

③親育て

○小学生以降の療育の場や親の勉強会（ペアレントトレーニング、アンガーマネジメントなど）を市や区でも実施してほしい。民間のはあるが、市や区の主催のを求めている（市民センターなどで無料もしくは安価で開催してもらいたい）。

④育児相談

○子育て支援のイベントや講座、相談窓口は平日しかやっていないものが多いと感じている。共働きの家庭も増えているので土日に利用できるものを増やしてほしい。また、相談窓口はもう少し遅い時間（18時～19時くらい）まで利用できるとうれしい。

⑤子育て情報

○知りたい情報がどこにあるのかわからなかったり、知りたい情報が最新ではなかったりと、困ったことも多々あるので、特にホームページ等は、情報の更新はこまめにしてほしい。

8. 行政全般・計画づくりについて

①行政の施策・計画づくり

○子どもをつくる環境を整備してほしい。国が改善しないので市が改善してほしい。少子化対策のモデル都市にしてほしい。

②行政手続き

○アーチルなどの子どもの相談施設や児童手当等の手続きが就業（フルタイム）しているのでは時間が取れない。土・日など平日だけでなく、相談できるようにしてほしい。

③窓口対応

○相談しやすい環境・雰囲気をお願いしたい。事務的な感じで、相談しづらい時などがあった。

9. その他

①地域社会

○来年小学校へ入学予定だが、通学時、子どもの安全への不安がある。集団登・下校が行われている学校が少なく見守りに道路に立つ大人の姿もあまり見かけない。子どもの安全のためにも、集団下校など実施してほしい。

②学校教育

○小学校の1学級40人（低学年でも35人）は多いと思う。1人1人に目をかけてもらいたいので、1学級30人以内でもいいな、と思う。教室にエアコンを付ける費用よりも、先生を増やして、1クラスの人数を減らせる取り組みをしてほしい。

③社会の仕組み

○私の勤める会社では、出産に際し、産休、育休を無理なく取得できた。ただ、小学校へ上った後の事は不安でいっぱいである。小学校に上ってからの方が大変で、子どもと過ごす時間を作りたいと考えたら、パートに変わるか、今更だが退職しかないかと悩む。親子の時間が必要なのは乳幼児期だけではないので、時短や育休のような制度を、就学以降も使えるように仙台市から企業へ働きかけたりしてほしい。

④支援を要する子ども

○障害児への支援制度が対象内容等ははっきりと記載されていなかったり、認知度が低いものがよくある。市の子育て支援、何をしてるか全然わからない。聞きに来た人にだけ向けるのではなく、市民全体にアピールしていけば知名度も上がると思う。

⑤いじめ・不登校

○いじめに関する対策等が、どのように取り組まれているのか全くわからない。こちらが調べないと入って来ない情報と言うのが非常に多いので、もっとみんなに伝わるよう発信してほしい。

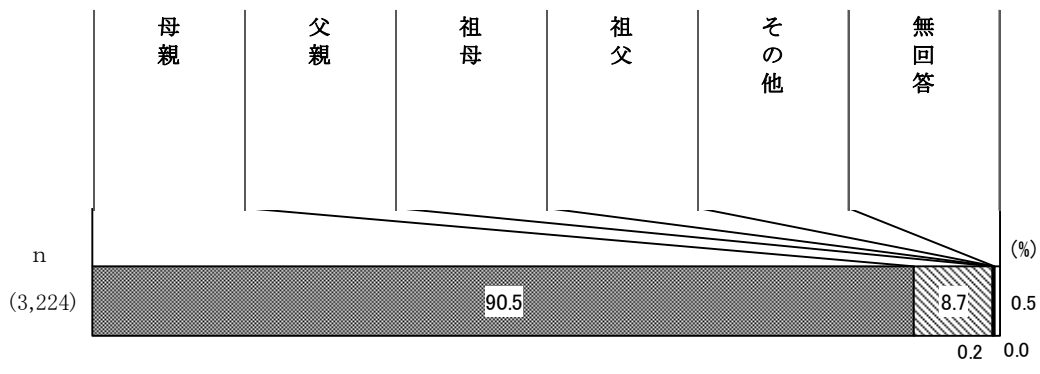
IV 調査結果（小学生の保護者向け）

IV 調査結果（小学生の保護者向け）

1. 子どもと家族の状況について

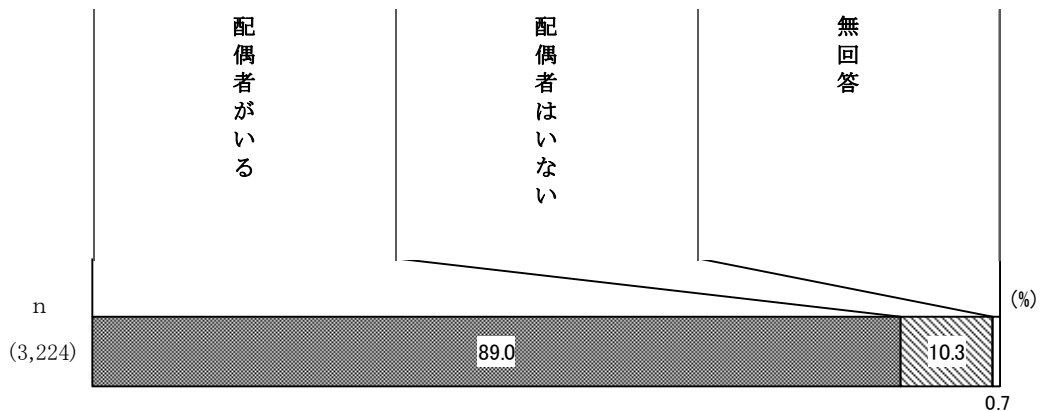
(1) 回答者

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。（〇は1つ）



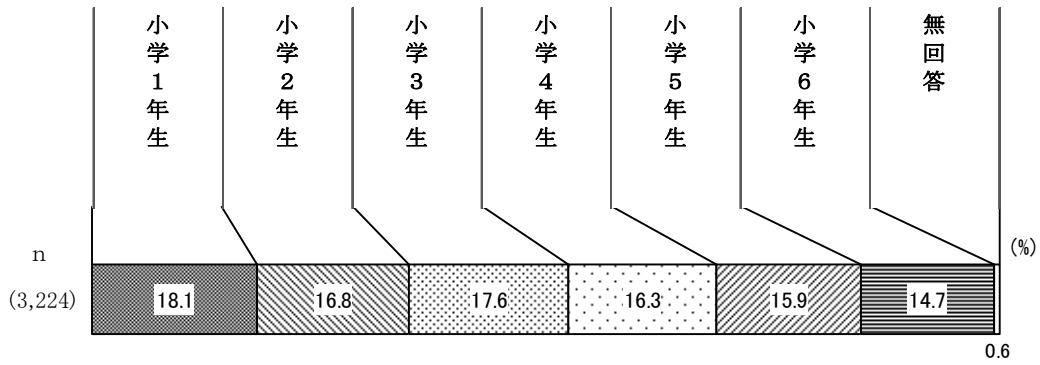
(2) 回答者の配偶関係

問 2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（〇は1つ）



(3) 子どもの学年

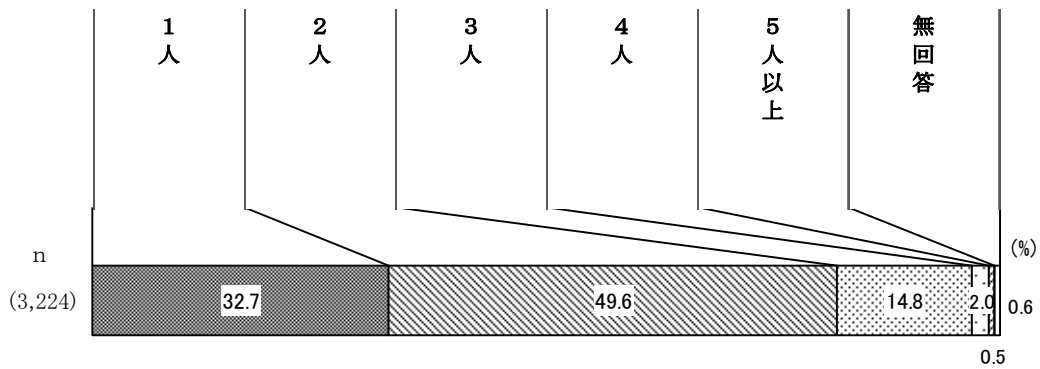
問3 宛名のお子さんの学年についてお答えください。(○は1つ)



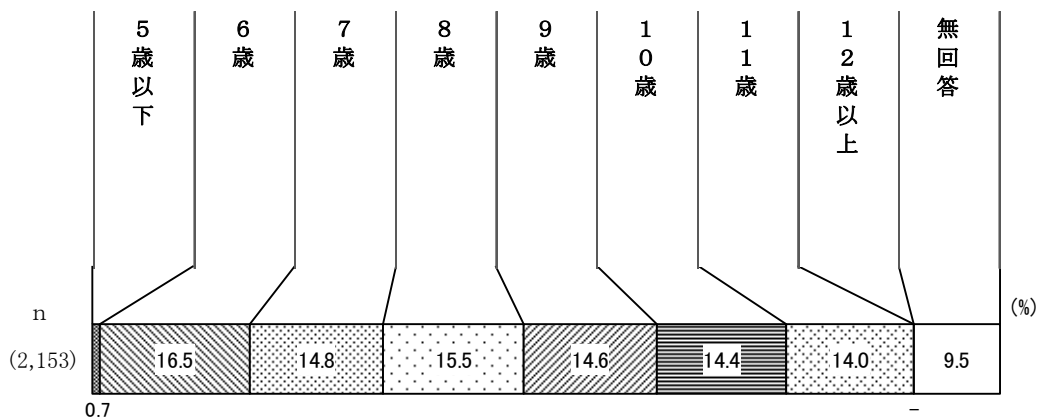
(4) 子どもの人数・末子の年齢

問4 宛名のお子さんも含めて、全部でお子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の方の生年月を[]内に数字でご記入ください。

<子どもの人数>



<末子の年齢>

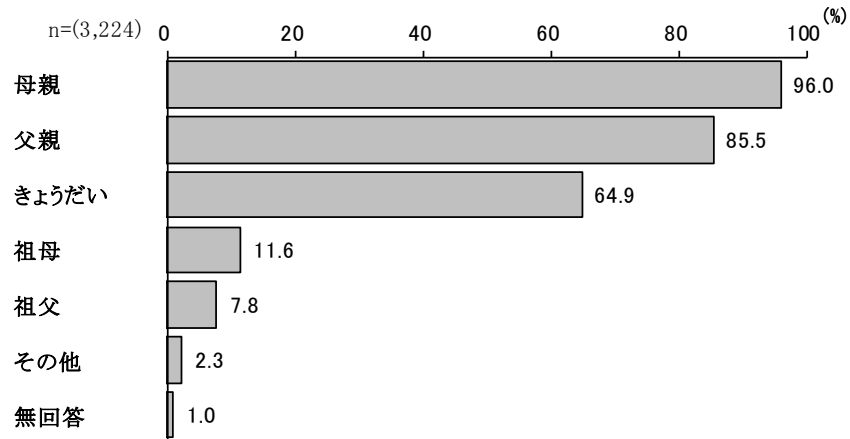


※末子の方の生年月を年齢に置き換え集計している

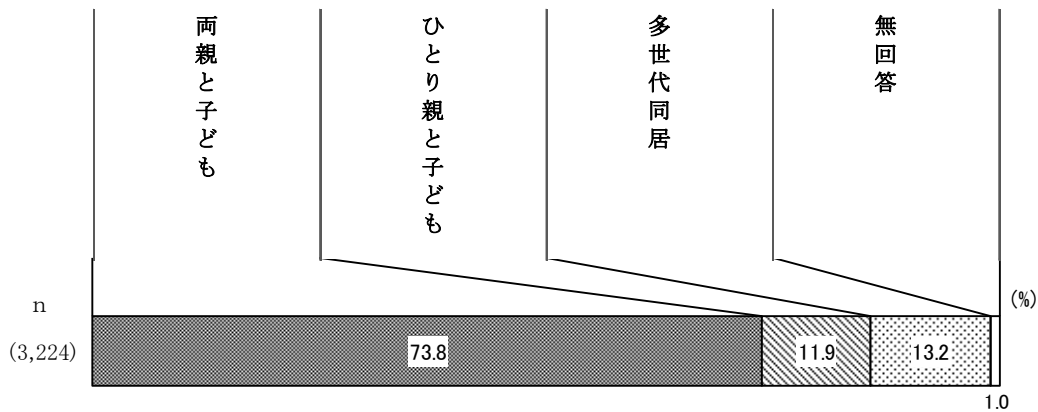
（５）同居家族・家族構成・家族全員の人数

問５ 宛名のお子さんと同居（２世帯住宅を含む）されている方について、該当するすべての番号に○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。また、同居している家族全員（ご両親とお子さんを含む）の人数を[]内に数字でご記入ください。

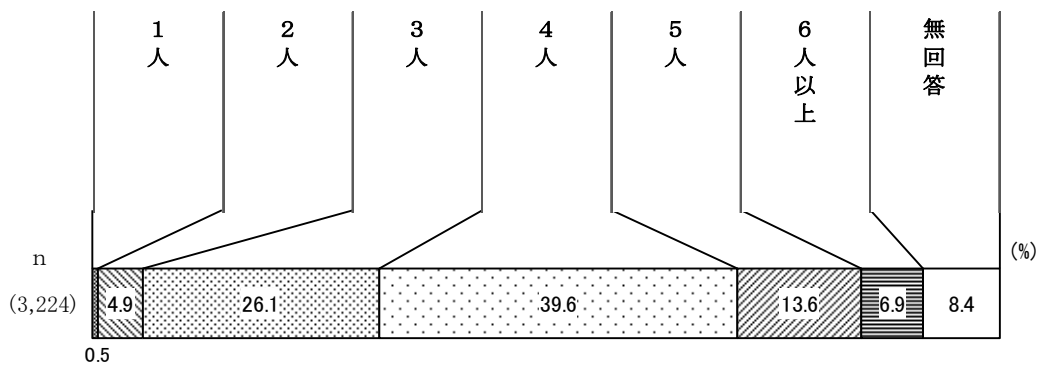
<同居家族>



<家族構成>

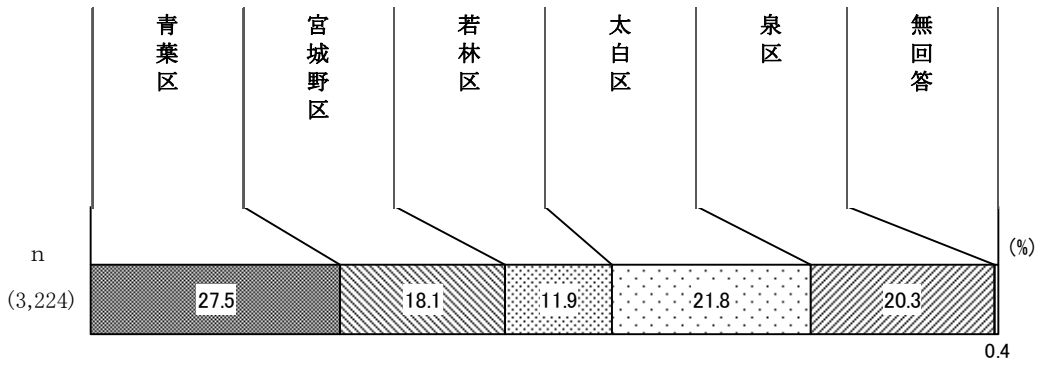


<家族全員の人数>



(6) 居住区

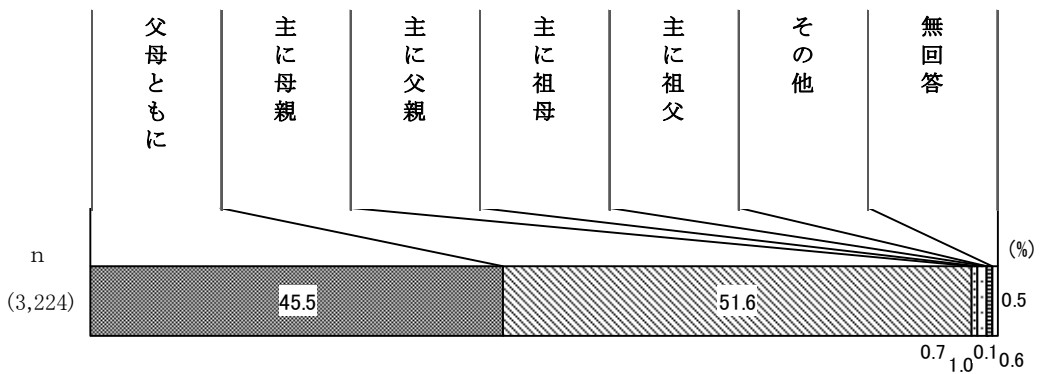
問6 お住まいの区と町丁名を()内にご記入ください。



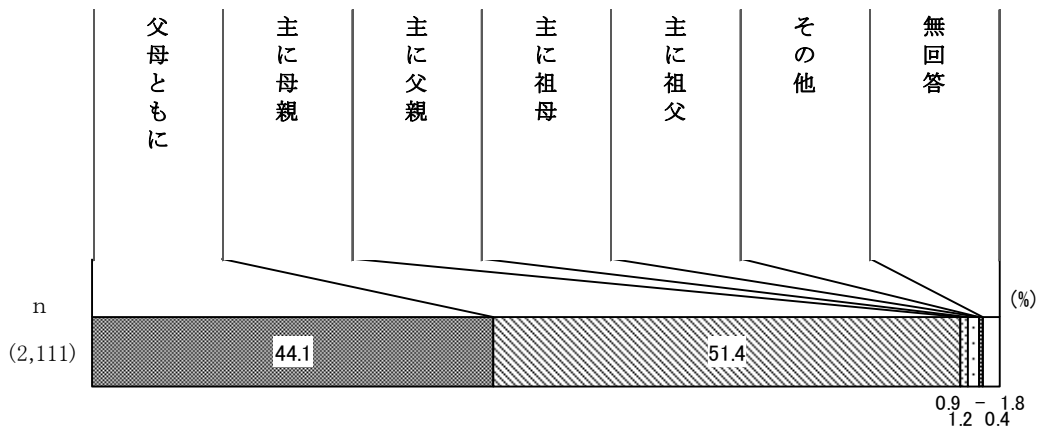
※町丁名のグラフは非掲載

(7) 主に子育てを行っている人

問7 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんから見た関係でどなたですか。(〇は1つ)



参考：平成25年度調査



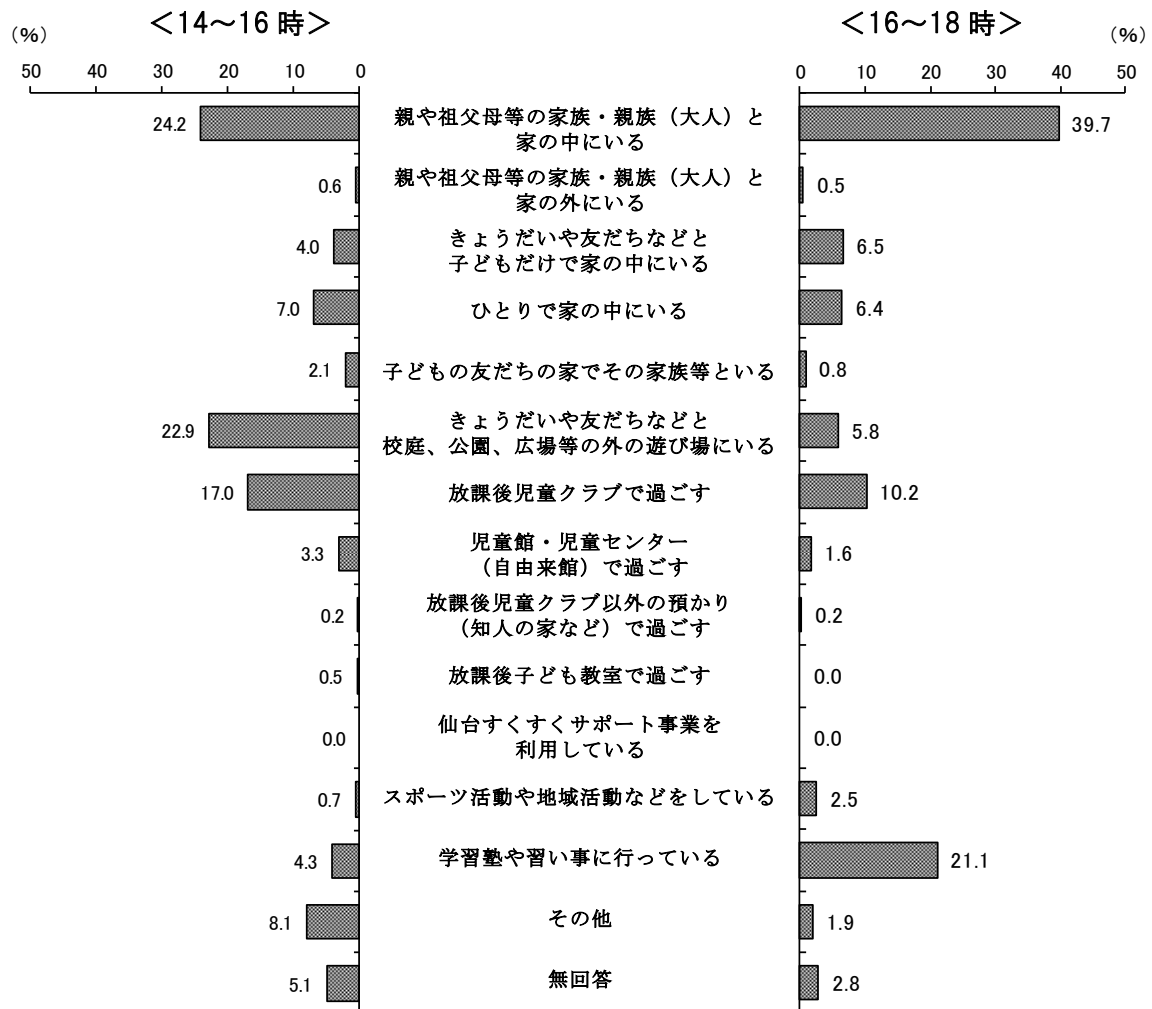
2. 平日の放課後や休日の過ごし方について

（1）平日の放課後や休日の過ごし方

問 8 平日の放課後、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）のそれぞれで、日常的な宛名のお子さんの過ごし方が一番多いものについてうかがいます。時間帯ごとに当てはまるものを点線枠内からそれぞれ1つずつ選んで番号をご記入ください。

平日

n= (3, 224)



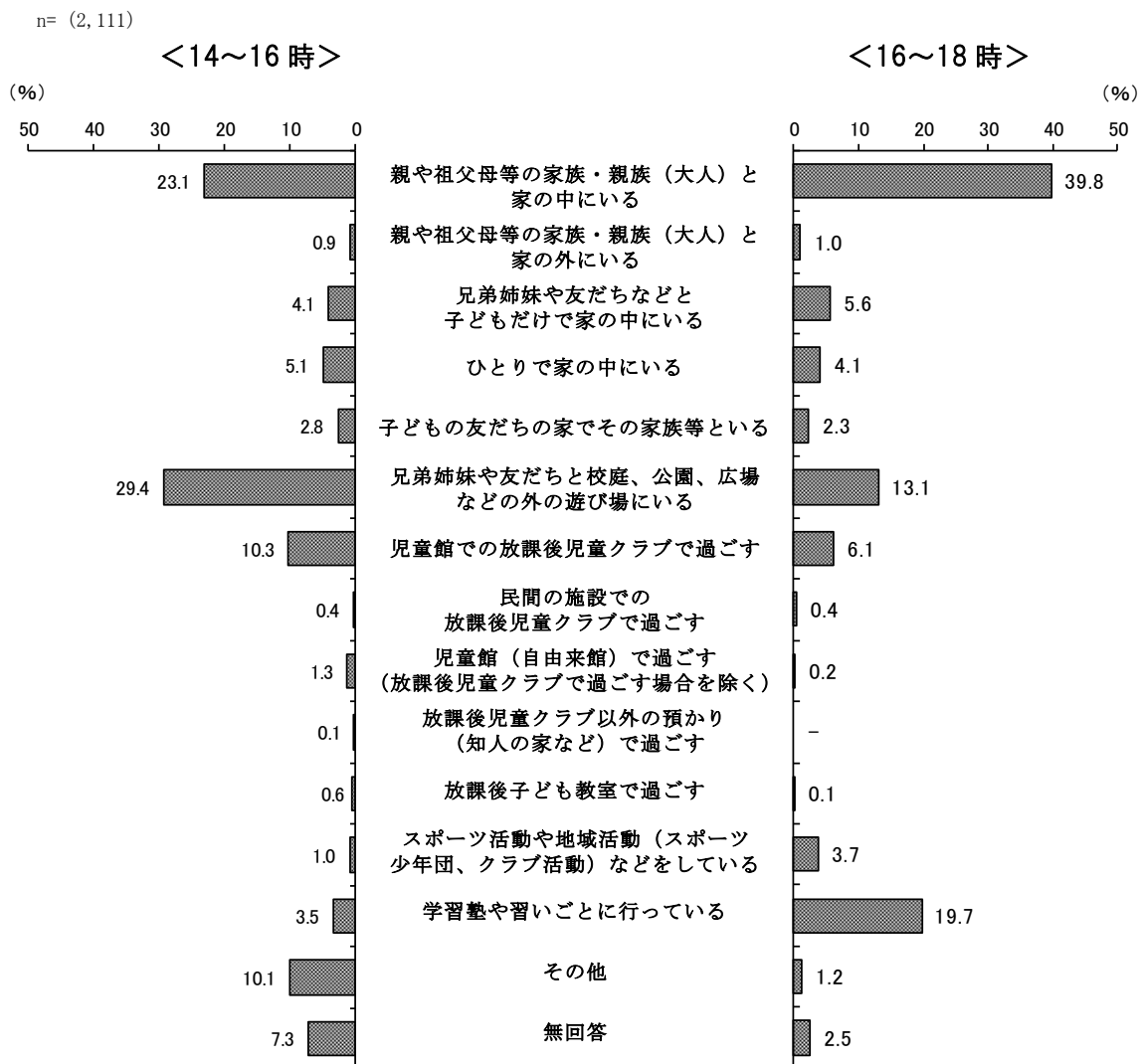
平日の放課後の子どもの過ごし方について、14～16時では、「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」（24.2%）が最も高くなっており、「きょうだいや友だちと校庭、公園、広場などの外の遊び場にいる」（22.9%）、「放課後児童クラブで過ごす」（17.0%）など、自宅外で過ごす割合も高い。

平成25年度調査と比較すると、全体として大きな傾向の変化はみられないものの、平成25年度調査で最も割合が高かった「きょうだいや友だちなどと校庭、公園、広場等の外の遊び場にいる」が約7ポイント下降しており、第2位だった「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」と順位の入替わりがみられる。また、順位に変動はないものの前回第3位だった「放課後児童クラブで過ごす」は約7ポイントの上昇となっている。

16～18 時では、14～16 時に比べ外の遊び場や放課後児童クラブで過ごす割合が下降し、「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」（39.7%）や「学習塾や習いごとに行っている」（21.1%）の回答割合が上昇している。

18 時以降では、「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」（85.2%）が大多数を占めている（グラフについては非掲載）。

参考：平成 25 年度調査



【学年別／平日の放課後や休日の過ごし方（平日）】

＜小学1～3年生＞

n=(1,689) (%)

		親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる	親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外にいる	中におどと子どもだけで家の中	きょうだいや友だちなど	ひとり家で家の中にいる	子どもの友だちの家でその家族等といる	等々の遊び場にいる	きょうだいや友だちなど校庭、公園、広場等の外の遊び場	放課後児童クラブで過ごす	児童館・児童センター（自由来館）で過ごす	放課後児童クラブ以外の預かり（知人の家など）で過ごす	放課後児童クラブで過ごす	放課後子ども教室で過ごす	仙台商用している	スポーツ活動や地域活動など	学習塾や習い事に行っている	その他	無回答
平日	14～16時	26.9	0.7	3.9	2.7	1.5	16.9	28.8	5.6	0.3	0.6	0.1	0.2	5.2	4.8	2.0			
	16～18時	42.8	0.7	6.2	2.2	0.7	4.0	17.1	2.7	0.1	0.1	0.1	1.5	17.9	2.1	1.9			
	18時以降	89.7	0.4	1.4	0.6	-	-	3.0	0.4	0.1	-	-	0.8	2.0	0.5	1.2			

＜小学4～6年生＞

n=(1,515) (%)

		親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる	親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外にいる	中におどと子どもだけで家の中	きょうだいや友だちなど	ひとり家で家の中にいる	子どもの友だちの家でその家族等といる	等々の遊び場にいる	きょうだいや友だちなど校庭、公園、広場等の外の遊び場	放課後児童クラブで過ごす	児童館・児童センター（自由来館）で過ごす	放課後児童クラブ以外の預かり（知人の家など）で過ごす	放課後児童クラブで過ごす	放課後子ども教室で過ごす	仙台商用している	スポーツ活動や地域活動など	学習塾や習い事に行っている	その他	無回答
平日	14～16時	21.2	0.5	4.2	11.9	2.9	29.8	3.9	0.7	0.1	0.3	-	1.2	3.4	11.8	8.1			
	16～18時	36.6	0.3	6.9	11.0	1.1	7.9	2.7	0.3	0.2	-	-	3.6	24.8	1.7	3.0			
	18時以降	80.6	0.4	2.8	2.8	-	-	0.7	0.1	0.1	-	-	3.0	6.9	0.6	2.1			

学年別にみると、14～16時の時間帯では、小学1～3年生は「放課後児童クラブで過ごす」（28.8%）が、小学4～6年生は「きょうだいや友だちなどと校庭、公園、広場等の外の遊び場にいる」（29.8%）の割合が最も高い。

16～18時の時間帯では、ともに「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」が最も高いが、小学4～6年生では小学1～3年生に比べ「学習塾や習いごとに行っている」（24.8%）が高く、小学1～3年生では「放課後児童クラブで過ごす」（17.1%）が小学4～6年生に比べ高い。

18時以降の時間帯では、ともに「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」が最も高い。

休日

n=(3,224)

(%)

		親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる	親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外にいる	子どもだけで家の中	きょうだいや友だちなどと一緒にいる	ひとり家の中にいる	子どもの友だちの家やその家族等	学校の校庭、公園、広場などの外の遊び場	きょうだいや友だちなどと一緒にいる	放課後児童クラブで過ごす	（児童館・児童センター・自由来館）で過ごす	放課後児童クラブ以外（知り合いの家など）で過ごす	放課後児童クラブで過ごす	放課後子ども教室で過ごす	仙台商用利用している	スポーツ活動や地域活動などを行っている	学習塾や習い事を行っている	その他	無回答
土曜日	午前	52.7	11.8	3.0	1.2	0.6	4.7	1.9	0.9	-	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	9.5	1.7	2.5	
	午後	34.7	28.6	2.0	0.6	0.9	7.4	1.3	0.7	-	-	0.0	9.5	11.1	1.0	2.2			
	夕食後	95.5	1.1	0.4	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	0.5	0.3	1.6	
日曜日	午前	59.3	19.7	1.5	0.4	0.3	4.1	0.0	0.0	-	-	-	-	-	9.2	2.2	0.8	2.4	
	午後	39.2	39.7	1.2	0.2	0.5	6.0	-	0.0	-	-	-	-	-	7.8	1.9	0.9	2.5	
	夕食後	96.7	1.1	0.2	0.1	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.1	0.3	1.3	
長期の休みの	午前	36.9	6.1	9.8	8.4	0.5	9.1	14.2	4.0	0.3	0.1	0.0	2.0	2.7	2.8	3.1			
	午後	31.4	12.7	7.7	4.5	1.2	13.4	12.2	3.4	0.3	0.1	0.0	1.9	5.7	2.1	3.5			
	夕食後	94.4	0.7	0.8	0.4	0.0	0.1	0.6	0.1	-	-	-	-	-	0.3	0.4	0.5	1.7	

土曜日と日曜日についてみると、土曜日、日曜日ともに、午前は「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」最も高く5割を超えているが、午後になると「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外にいる」も高くなり、外出が増えることが分かる。

長期の休みでは、午前、午後ともに「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」が最も高いが、土曜日、日曜日とは異なり、「きょうだいや友だちと校庭、公園、広場などの外の遊び場にいる」、「放課後児童クラブで過ごす」が高い。

土曜日、日曜日、長期の休みいずれも、夕食後は「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」が最も高い。

【学年別／平日の放課後や休日の過ごし方（休日）】

＜小学1～3年生＞

n=(1,689) (%)

		親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中・にいる	親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外・にいる	中・にいる	きょうだいや友だちなどと一緒に家で過ごす	ひとり家で中・にいる	子どもの友だちの家で過ごす	等・の外の遊び場・にいる	きょうだいや友だちなど・と校庭、公園、広場	放課後児童クラブで過ごす	児童館・児童センター（自由来館）で過ごす	放課後児童クラブ以外・の預かり（知人の家など）で過ごす	放課後児童クラブで過ごす	放課後子ども教室で過ごす	事業を利用している	仙台・をすくすくサポート	スポーツ活動や地域活動などをして	学習塾や習い事に行っている	その他	無回答
土曜日	午前	53.5	15.1	2.7	0.3	0.2	4.0	3.2	1.3	-	-	0.1	6.5	9.7	1.6	2.0				
	午後	35.2	34.8	1.3	0.1	0.4	6.2	2.2	1.1	-	-	0.1	6.6	9.2	1.2	1.8				
	夕食後	96.4	1.2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.3	0.2	1.2				
日曜日	午前	58.8	24.6	1.2	0.4	0.1	3.4	0.1	-	-	-	-	6.9	1.6	0.8	2.0				
	午後	39.3	45.5	0.8	0.2	0.2	5.1	-	-	-	-	-	5.4	0.7	0.8	2.0				
	夕食後	97.5	0.9	0.1	0.1	-	0.1	-	-	-	-	-	0.1	0.2	0.9					
長期の休みの	午前	37.0	7.9	8.1	1.8	0.2	6.9	23.8	6.3	0.4	0.1	0.1	1.0	1.2	2.8	2.5				
	午後	32.1	15.9	5.6	0.6	0.5	9.1	20.4	5.2	0.3	0.1	0.1	0.9	4.0	2.2	3.0				
	夕食後	95.4	0.7	0.5	-	0.1	-	1.0	0.1	-	-	-	0.1	0.4	0.5	1.2				

＜小学4～6年生＞

n=(1,515) (%)

		親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中・にいる	親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外・にいる	中・にいる	きょうだいや友だちなどと一緒に家で過ごす	ひとり家で中・にいる	子どもの友だちの家で過ごす	等・の外の遊び場・にいる	きょうだいや友だちなど・と校庭、公園、広場	放課後児童クラブで過ごす	児童館・児童センター（自由来館）で過ごす	放課後児童クラブ以外・の預かり（知人の家など）で過ごす	放課後児童クラブで過ごす	放課後子ども教室で過ごす	事業を利用している	仙台・をすくすくサポート	スポーツ活動や地域活動などをして	学習塾や習い事に行っている	その他	無回答
土曜日	午前	52.2	8.3	3.4	2.3	1.1	5.5	0.5	0.4	-	0.1	-	12.8	9.4	1.8	2.4				
	午後	34.4	22.0	2.8	1.1	1.6	8.6	0.3	0.3	-	-	-	12.9	13.2	0.8	2.0				
	夕食後	95.2	0.8	0.6	0.1	-	-	-	-	-	-	-	0.9	0.7	0.3	1.4				
日曜日	午前	60.3	14.4	1.7	0.5	0.6	4.8	-	0.1	-	-	-	11.9	2.8	0.8	2.2				
	午後	39.3	33.5	1.6	0.3	0.7	7.1	-	0.1	-	-	-	10.7	3.3	1.0	2.4				
	夕食後	96.4	1.2	0.3	0.1	-	-	-	-	-	-	-	0.4	0.1	0.3	1.1				
長期の休みの	午前	37.0	4.2	11.8	15.9	0.8	11.6	3.7	1.4	0.3	0.1	-	3.1	4.4	2.7	3.1				
	午後	30.8	9.1	10.0	8.8	1.9	18.3	3.0	1.3	0.3	0.1	-	3.1	7.8	2.0	3.5				
	夕食後	93.8	0.7	1.2	0.8	-	0.1	0.1	0.1	-	-	-	0.5	0.5	0.5	1.7				

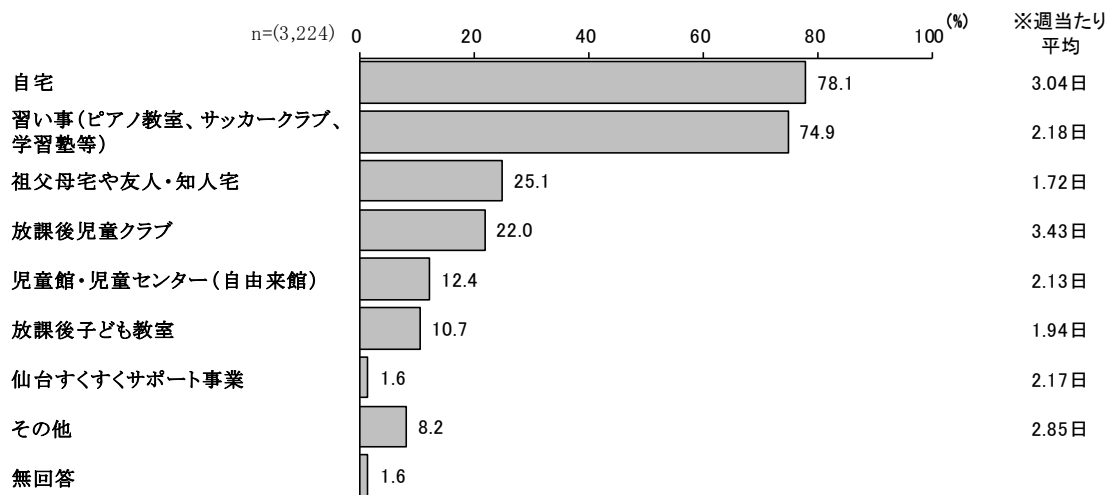
学年別にみると、土曜日と日曜日では、小学1～3年生、小学4～6年生ともに午前は「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の中にいる」が5割以上と高く、午後になると「親や祖父母等の家族・親族（大人）と家の外にいる」も約3～4割と高くなり、外出が増えることが分かる。

長期の休みでは、小学1～3年生は、小学4～6年生に比べ午前、午後ともに「放課後児童クラブで過ごす」が高く、小学4～6年生は午前は「ひとりで家の中にいる」が、午後は「きょうだいや友だちと校庭、公園、広場などの外の遊び場にいる」が小学1～3年生に比べ高い。

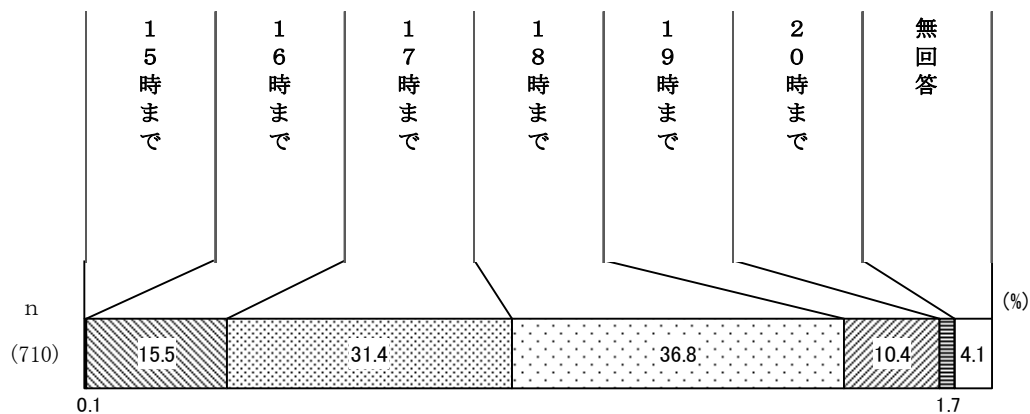
(2) 放課後に過ごさせたい場所

問 9 宛名のお子さんについて、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望するおおよその日数を[]内に数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

<放課後に過ごさせたい場所>



<放課後児童クラブの利用終了時間>



平日の放課後に過ごさせたい場所については、「自宅」(78.1%)、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(74.9%)がともに高く、次いで「祖父母宅や友人・知人宅」(25.1%)となっている。

放課後児童クラブを利用している人の利用終了時間については、「18時まで」(36.8%)が最も高く、次いで「17時まで」(31.4%)となっている。

Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【学年別／放課後に過ごさせたい場所】

		(上段:件 下段:%)										
		調査数	自宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	祖父母宅や友人・知人宅	放課後児童クラブ	児童館・児童センター(自由来館)	放課後子ども教室	事業	仙台すすくサポート	その他	無回答
学年別	小学1～3年生	1,689	1,237	1,237	396	568	266	185	25	130	24	
		100.0	73.2	73.2	23.4	33.6	15.7	11.0	1.5	7.7	1.4	
	小学4～6年生	1,515	1,273	1,171	411	139	131	157	27	131	22	
		100.0	84.0	77.3	27.1	9.2	8.6	10.4	1.8	8.6	1.5	

学年別にみると、小学1～3年生では「放課後児童クラブ」（33.6%）、「児童館・児童センター（自由来館）」（15.7%）が小学4～6年生に比べ高い。一方、小学4～6年生では「自宅」が84.0%と小学1～3年生に比べ高い。

【家族構成別／放課後に過ごさせたい場所】

		(上段:件 下段:%)										
家族構成別		調査数	自宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	祖父母宅や友人・知人宅	放課後児童クラブ	児童館・児童センター(自由来館)	放課後子ども教室	事業	仙台すすくサポート	その他	無回答
小学1～3年生	両親と子ども	1,267	933	954	301	429	194	142	12	93	15	
		100.0	73.6	75.3	23.8	33.9	15.3	11.2	0.9	7.3	1.2	
	ひとり親と子ども	180	111	112	38	80	38	19	7	16	5	
		100.0	61.7	62.2	21.1	44.4	21.1	10.6	3.9	8.9	2.8	
	多世代同居	229	182	164	51	55	29	22	4	21	4	
		100.0	79.5	71.6	22.3	24.0	12.7	9.6	1.7	9.2	1.7	
小学4～6年生	両親と子ども	1,104	940	868	297	100	94	109	21	96	15	
		100.0	85.1	78.6	26.9	9.1	8.5	9.9	1.9	8.7	1.4	
	ひとり親と子ども	205	159	147	56	29	22	27	5	18	4	
		100.0	77.6	71.7	27.3	14.1	10.7	13.2	2.4	8.8	2.0	
	多世代同居	197	165	151	52	9	15	21	1	16	3	
		100.0	83.8	76.6	26.4	4.6	7.6	10.7	0.5	8.1	1.5	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では、小学1～3年生、小学4～6年生ともに、「自宅」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が、他の家族構成に比べ低く、「放課後児童クラブ」、「児童館・児童センター（自由来館）」は他の家族構成に比べ高い。ただし、「放課後児童クラブ」、「児童館・児童センター（自由来館）」を希望する割合は、小学1～3年生に比べ小学4～6年生で下降している。

【両親の就労状況別／放課後に過ごさせたい場所】

(上段:件 下段:%)

両親の就労状況別		調査数	自宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	祖父祖母や友人・知人宅	放課後児童クラブ	児童館・児童センター(自由米館)	放課後子ども教室	仙台すすくサポート事業	その他	無回答
小学1～3年生	共働き	861 100.0	591 68.6	617 71.7	171 19.9	375 43.6	113 13.1	75 8.7	4 0.5	51 5.9	11 1.3
	父親のみ就労	362 100.0	304 84.0	295 81.5	101 27.9	38 10.5	60 16.6	59 16.3	8 2.2	41 11.3	1 0.3
	母親のみ就労	132 100.0	81 61.4	80 60.6	29 22.0	66 50.0	25 18.9	12 9.1	4 3.0	12 9.1	4 3.0
	親は働いていない	21 100.0	18 85.7	10 47.6	6 28.6	6 28.6	5 23.8	3 14.3	3 14.3	2 9.5	-
小学4～6年生	共働き	788 100.0	656 83.2	620 78.7	213 27.0	80 10.2	63 8.0	74 9.4	7 0.9	64 8.1	10 1.3
	父親のみ就労	247 100.0	218 88.3	198 80.2	70 28.3	8 3.2	21 8.5	31 12.6	9 3.6	28 11.3	2 0.8
	母親のみ就労	145 100.0	110 75.9	102 70.3	39 26.9	20 13.8	18 12.4	16 11.0	2 1.4	13 9.0	2 1.4
	親は働いていない	19 100.0	16 84.2	9 47.4	7 36.8	4 21.1	-	2 10.5	1 5.3	4 21.1	-

両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯では、小学1～3年生、小学4～6年生ともに「放課後児童クラブ」が、他の就労状況に比べ高い。ただし、小学1～3年生に比べ、小学4～6年生では「放課後児童クラブ」を希望する割合は下降している。

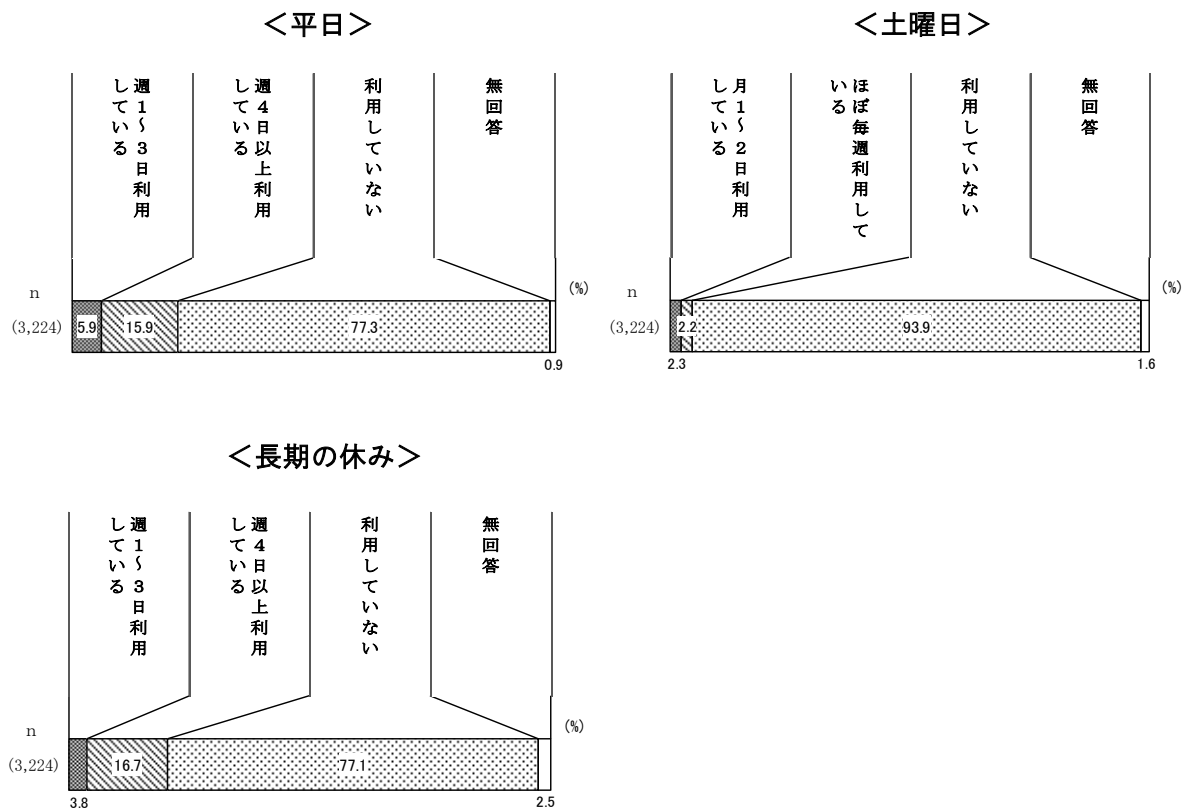
一方、父親のみ就労の世帯では、小学1～3年生、小学4～6年生ともに、「自宅」、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が、他の就労状況に比べ高い。

3. 放課後児童クラブの利用状況について

（1）放課後児童クラブの利用状況

問 10 宛名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(1)平日、(2)土曜日、(3)長期の休み（夏休みなど）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、利用している日数と時間帯を[]内に数字でご記入ください。

利用状況



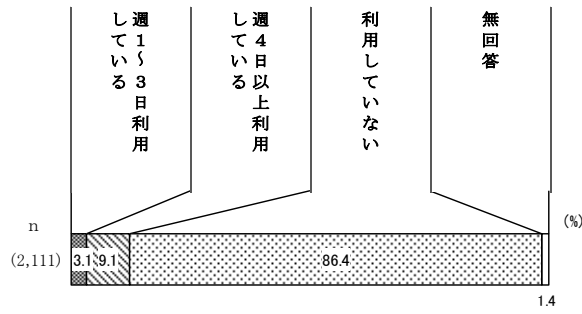
放課後児童クラブの利用状況については、「週1～3日利用している」と「週4日以上利用している」を合わせた《利用している》は、平日が21.8%、長期の休みが20.5%となっている。

一方、土曜日では「月1～2日利用している」と「ほぼ毎週利用している」を合わせた《利用している》は4.5%となっており、平日、長期の休みに比べ、利用割合が低い。

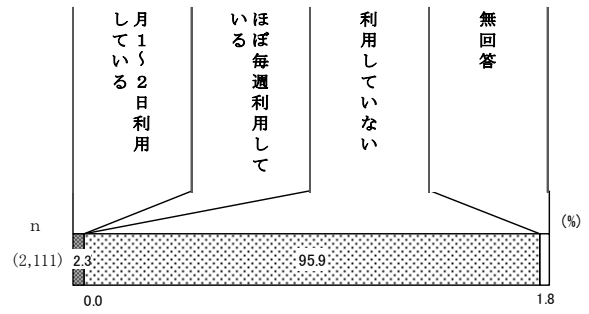
平成25年度調査と比較すると、《利用している》は、平日が約10ポイント、長期の休みが約8ポイント上昇しており、放課後児童クラブの利用者が増加していることがうかがえる。

参考：平成 25 年度調査

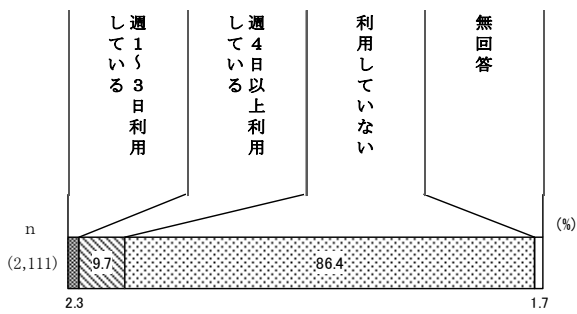
<平日>



<土曜日>



<長期の休み>



利用時間

<平日>

n = 706

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	-	7時まで	-
8時から	-	8時まで	-
9時から	-	9時まで	-
10時から	-	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	-
13時から	0.4	13時まで	-
14時から	12.2	14時まで	-
15時から	67.6	15時まで	0.1
16時から	7.9	16時まで	20.5
17時から	-	17時まで	25.2
18時から	-	18時まで	27.2
19時から	-	19時まで	14.9
20時から	-	20時まで	0.1
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	11.9	無回答	11.9

<土曜日>

n = 148

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	-	7時まで	-
8時から	-	8時まで	-
9時から	86.5	9時まで	-
10時から	9.5	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	0.7	12時まで	8.1
13時から	2.0	13時まで	4.1
14時から	-	14時まで	5.4
15時から	-	15時まで	81.1
16時から	-	16時まで	-
17時から	-	17時まで	-
18時から	-	18時まで	-
19時から	-	19時まで	-
20時から	-	20時まで	-
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	1.4	無回答	1.4

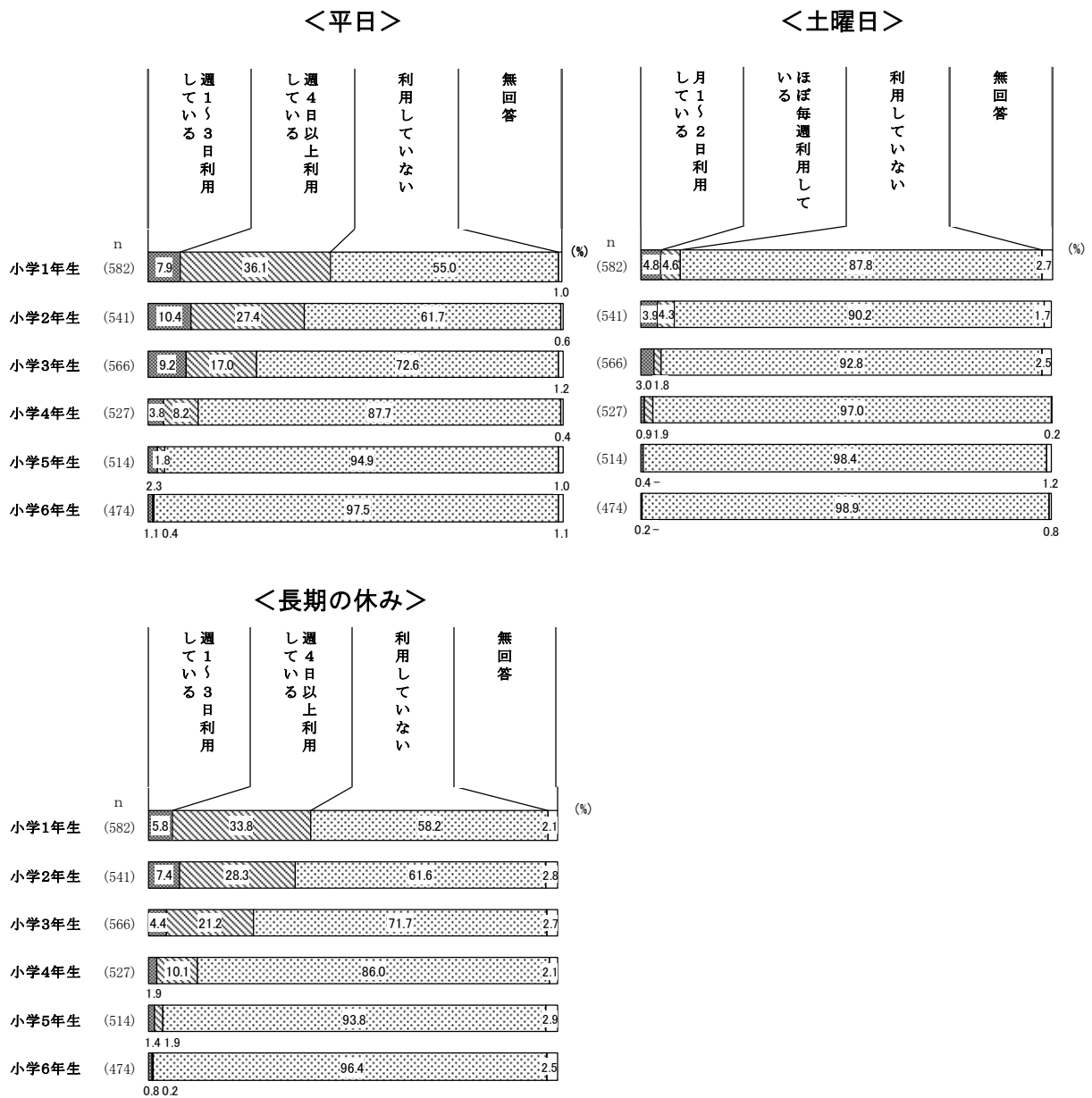
<長期の休み>

n = 662

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	-	7時まで	-
8時から	61.6	8時まで	-
9時から	31.7	9時まで	-
10時から	3.3	10時まで	-
11時から	0.6	11時まで	0.2
12時から	0.3	12時まで	1.1
13時から	0.8	13時まで	-
14時から	0.3	14時まで	1.5
15時から	0.2	15時まで	5.0
16時から	0.2	16時まで	20.5
17時から	-	17時まで	26.6
18時から	-	18時まで	28.4
19時から	-	19時まで	15.6
20時から	-	20時まで	0.2
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	1.1	無回答	1.1

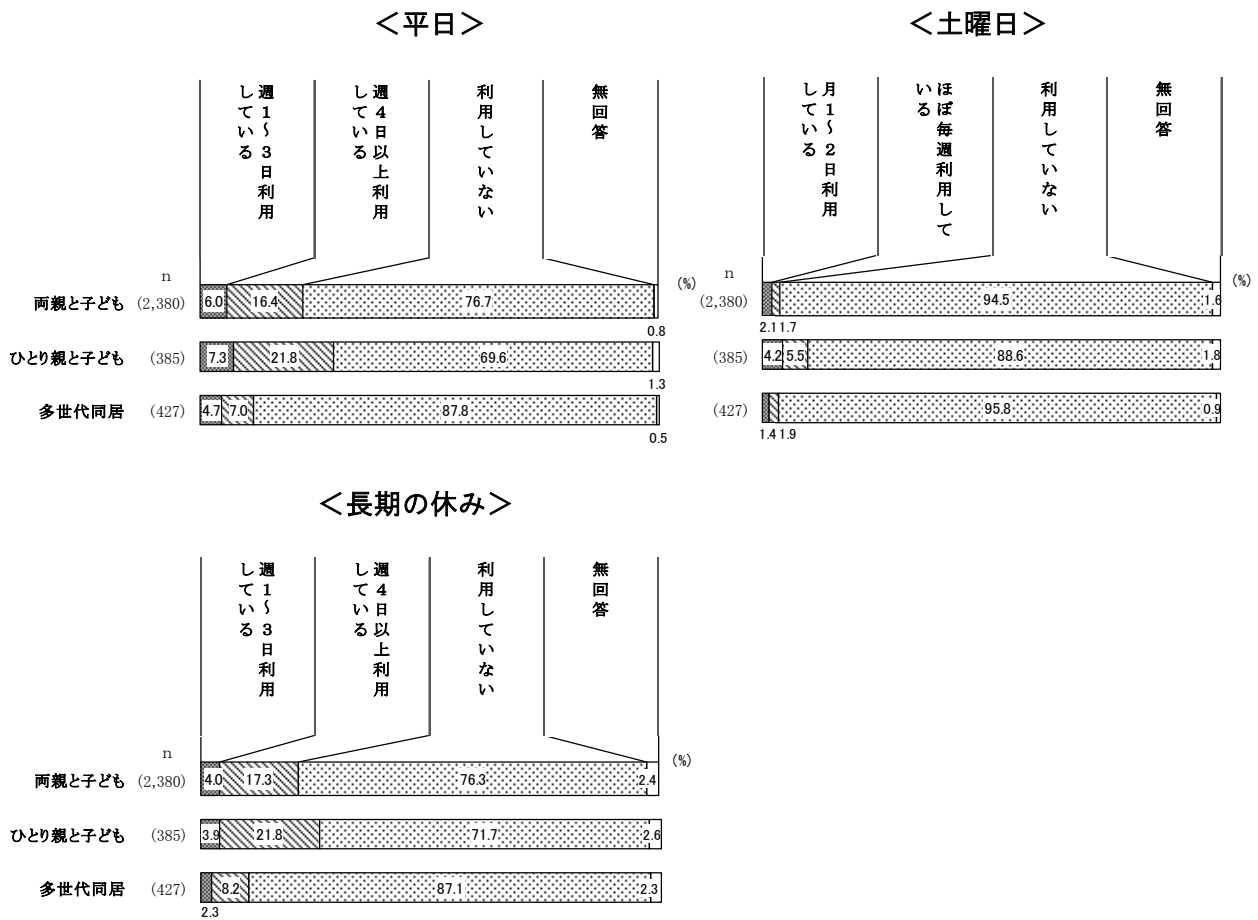
放課後児童クラブの利用時間については、開始が平日は「15時から」（67.6%）、土曜日は「9時から」（86.5%）、長期の休みは「8時から」（61.6%）が高い。終了は平日、長期の休みともに「17時まで」（平日：25.2%、長期の休み：26.6%）、「18時まで」（平日：27.2%、長期の休み：28.4%）が高く、土曜日は「15時まで」（81.1%）が高い。

【学年別／放課後児童クラブの利用状況】



学年別にみると、《利用している》は、平日、土曜日、長期の休みのいずれも、小学1年生（平日：44.0%、土曜日：9.4%、長期の休み：39.6%）が最も高く、学年が上がるにつれて下降している。

【家族構成別／放課後児童クラブの利用状況】

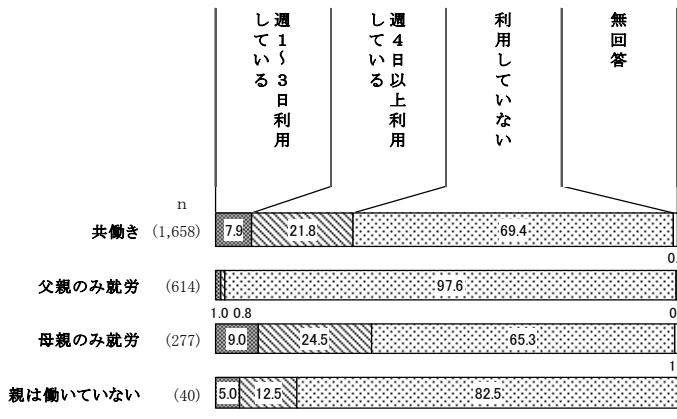


家族構成別にみると、平日、長期の休みでは、ひとり親と子どもの世帯で「週4日以上利用している」の割合が、他の家族構成に比べやや高くなっている。

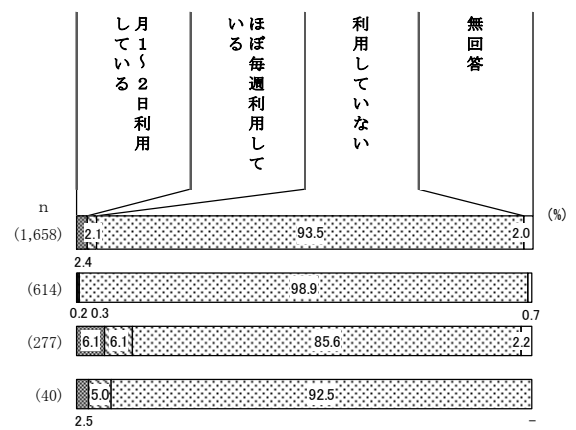
土曜日でも同様に、ひとり親と子どもの世帯で「ほぼ毎週利用している」の割合が、他の家族構成に比べやや高くなっている。

【両親の就労状況別／放課後児童クラブの利用状況】

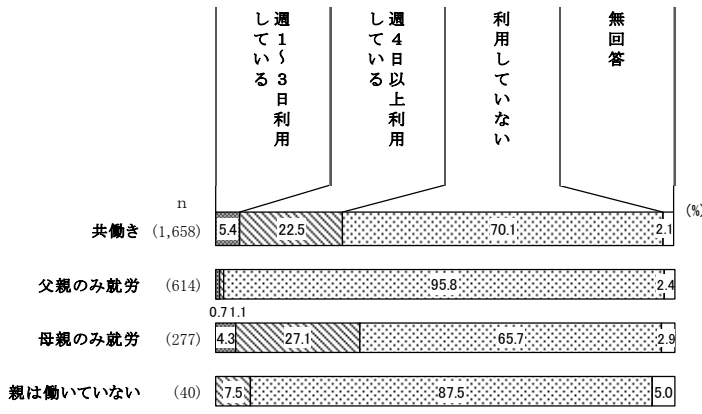
＜平日＞



＜土曜日＞



＜長期の休み＞



両親の就労状況別にみると、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯では、平日、長期の休みともに《利用している》の割合が約3割と、他の就労状況に比べて高くなっている。

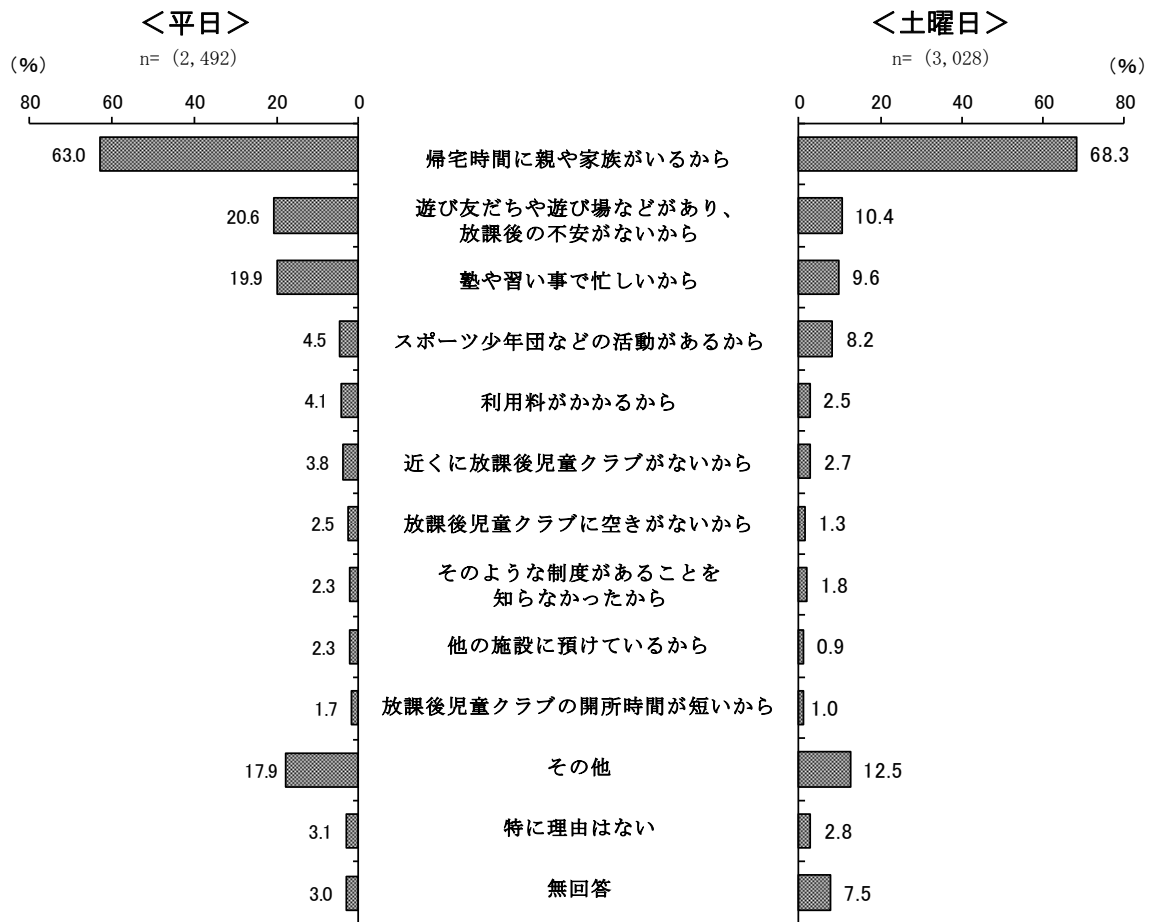
一方、父親のみ就労の世帯では、平日、土曜日、長期の休みのいずれも、「利用していない」が大多数を占めている。

（２）放課後児童クラブを利用していない理由

※『3（１）放課後児童クラブの利用状況』で「利用していない」と回答した方のみ

問 11 放課後児童クラブを、平日または土曜日に利用していない理由は何ですか。

（平日または土曜日それぞれ、当てはまるものすべてに○）



放課後児童クラブを利用していない理由については、平日、土曜日ともに「帰宅時間に親や家族がいるから」（平日：63.0%、土曜日：68.3%）が最も高く、次いで「遊び友だちや遊び場などがあり、放課後の不安がないから」（平日：20.6%、土曜日：10.4%）など、利用の必要性がないことを理由とする回答が多くなっている。

また、平日では、「遊び友だちや遊び場などがあり、放課後の不安がないから」（20.6%）、「塾や習い事で忙しいから」（19.9%）が土曜日に比べ高く、土曜では「スポーツ少年団などの活動があるから」（8.2%）が平日に比べやや高い。

【学年別／放課後児童クラブを利用していない理由】

<平日>

(上段:件 下段:%)

		調査数	帰宅時間に親や家族がいるから	遊び友だちや遊び場がないから	塾や習い事で忙しいから	スポーツ少年団などの活動があるから	利用料がかかるから	近くに放課後児童クラブがないから	放課後児童クラブに空きがないから	そのような制度があるから	他の施設に預けているから	放課後児童クラブの開所時間が短いから	その他	特に理由はない	無回答
学年別	小学1年生	320 100.0	249 77.8	30 9.4	45 14.1	5 1.6	18 5.6	18 5.6	9 2.8	7 2.2	20 6.3	5 1.6	51 15.9	- -	12 3.8
	小学2年生	334 100.0	251 75.1	46 13.8	52 15.6	10 3.0	15 4.5	7 2.1	9 2.7	7 2.1	12 3.6	4 1.2	38 11.4	5 1.5	10 3.0
	小学3年生	411 100.0	277 67.4	92 22.4	84 20.4	13 3.2	18 4.4	17 4.1	8 1.9	11 2.7	12 2.9	13 3.2	78 19.0	11 2.7	9 2.2
	小学4年生	462 100.0	273 59.1	119 25.8	103 22.3	21 4.5	22 4.8	21 4.5	13 2.8	11 2.4	5 1.1	10 2.2	96 20.8	7 1.5	15 3.2
	小学5年生	488 100.0	274 56.1	116 23.8	111 22.7	36 7.4	19 3.9	12 2.5	19 3.9	11 2.3	4 0.8	7 1.4	88 18.0	28 5.7	13 2.7
	小学6年生	462 100.0	236 51.1	105 22.7	100 21.6	26 5.6	8 1.7	20 4.3	4 0.9	11 2.4	4 0.9	2 0.4	91 19.7	27 5.8	16 3.5

<土曜日>

(上段:件 下段:%)

		調査数	帰宅時間に親や家族がいるから	遊び友だちや遊び場がないから	塾や習い事で忙しいから	スポーツ少年団などの活動があるから	利用料がかかるから	近くに放課後児童クラブがないから	放課後児童クラブに空きがないから	そのような制度があるから	他の施設に預けているから	放課後児童クラブの開所時間が短いから	その他	特に理由はない	無回答
学年別	小学1年生	511 100.0	381 74.6	21 4.1	33 6.5	14 2.7	14 2.7	18 3.5	6 1.2	6 1.2	7 1.4	7 1.4	46 9.0	2 0.4	62 12.1
	小学2年生	488 100.0	360 73.8	33 6.8	38 7.8	25 5.1	16 3.3	7 1.4	5 1.0	7 1.4	5 1.0	4 0.8	48 9.8	12 2.5	49 10.0
	小学3年生	525 100.0	374 71.2	42 8.0	44 8.4	47 9.0	13 2.5	14 2.7	5 1.0	11 2.1	5 1.0	9 1.7	68 13.0	11 2.1	39 7.4
	小学4年生	511 100.0	348 68.1	83 16.2	56 11.0	45 8.8	15 2.9	16 3.1	5 1.0	10 2.0	2 0.4	6 1.2	72 14.1	9 1.8	33 6.5
	小学5年生	506 100.0	325 64.2	69 13.6	63 12.5	60 11.9	12 2.4	10 2.0	13 2.6	10 2.0	3 0.6	3 0.6	70 13.8	27 5.3	20 4.0
	小学6年生	469 100.0	269 57.4	64 13.6	58 12.4	56 11.9	5 1.1	16 3.4	3 0.6	12 2.6	3 0.6	1 0.2	72 15.4	24 5.1	24 5.1

学年別にみると、平日、土曜日ともに「帰宅時間に親や家族がいるから」がすべての学年で最も高いが、学年が上がるにつれて下降する傾向にある。一方、「遊び友だちや遊び場などがあり、放課後の不安がないから」、「塾や習い事で忙しいから」、「スポーツ少年団などの活動があるから」は、学年が上がるにつれて上昇する傾向にある。

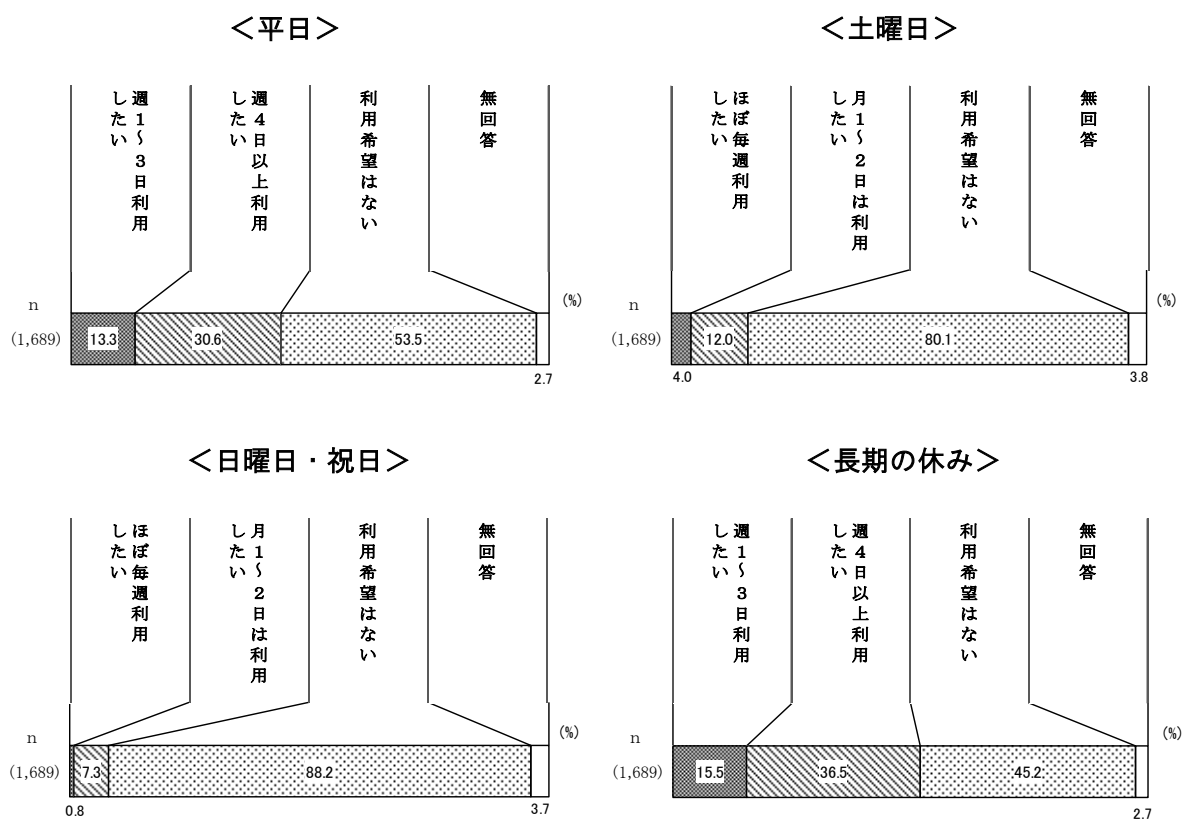
4. 放課後児童クラブの利用希望について

（1）放課後児童クラブの利用希望（小学1～3年生の間）

※宛名のお子さんが小学1～3年生の場合のみ回答

問 12 放課後児童クラブが、小学6年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後児童クラブを利用したいと思いませんか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけ、利用を希望する日数と時間帯を[]内に数字でご記入ください。

利用希望

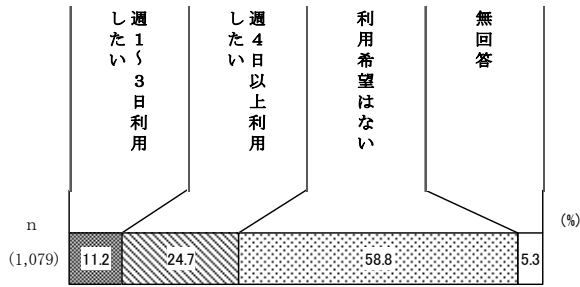


小学1～3年生の間の放課後児童クラブの利用希望については、「週1～3日利用したい」と「週4日以上利用したい」または「ほぼ毎週利用したい」と「月1～2日は利用したい」を合わせた《利用したい》は、平日が43.9%、土曜日が16.0%、日曜日・祝日が8.1%、長期の休みが52.0%となっている。

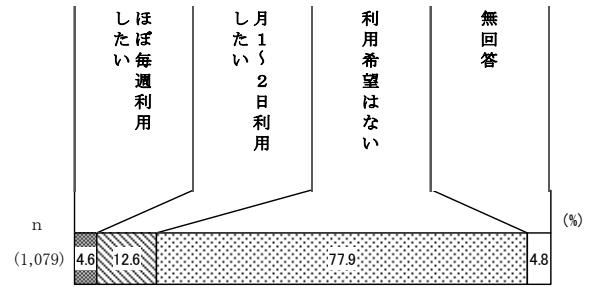
平成25年度調査と比較すると、平日は《利用したい》が約8ポイント上昇しており、平日における放課後児童クラブのニーズが高まっている。

参考：平成 25 年度調査

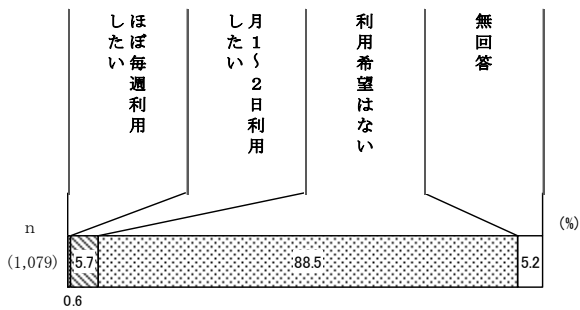
<平日>



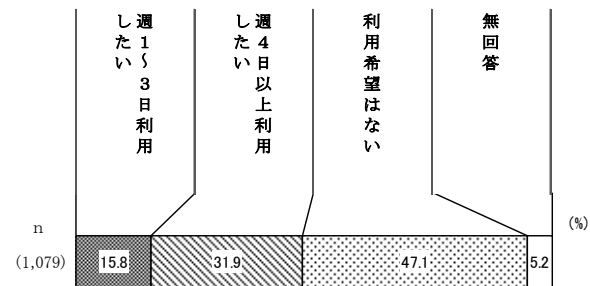
<土曜日>



<日曜日・祝日>



<長期の休み>



利用希望時間

<平日>

n = 743

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	0.4	7時まで	-
8時から	3.0	8時まで	-
9時から	0.5	9時まで	-
10時から	0.1	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	-
13時から	0.5	13時まで	-
14時から	13.7	14時まで	-
15時から	63.9	15時まで	0.3
16時から	7.1	16時まで	12.0
17時から	0.1	17時まで	28.7
18時から	-	18時まで	30.4
19時から	-	19時まで	16.0
20時から	-	20時まで	2.0
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	0.1
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	10.5	無回答	10.5

<土曜日：ほぼ毎週利用>

n = 68

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	8.8	7時まで	-
8時から	17.6	8時まで	-
9時から	60.3	9時まで	-
10時から	4.4	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	4.4
13時から	4.4	13時まで	2.9
14時から	-	14時まで	4.4
15時から	-	15時まで	1.5
16時から	-	16時まで	14.7
17時から	-	17時まで	38.2
18時から	-	18時まで	16.2
19時から	-	19時まで	10.3
20時から	-	20時まで	2.9
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	4.4	無回答	4.4

<土曜日：月1～2回利用>

n = 203

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	4.4	7時まで	-
8時から	32.0	8時まで	-
9時から	46.3	9時まで	-
10時から	6.9	10時まで	-
11時から	0.5	11時まで	-
12時から	1.0	12時まで	6.4
13時から	4.4	13時まで	3.0
14時から	-	14時まで	3.9
15時から	-	15時まで	9.4
16時から	-	16時まで	17.7
17時から	-	17時まで	26.1
18時から	-	18時まで	21.2
19時から	-	19時まで	5.4
20時から	-	20時まで	2.0
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	0.5
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	4.4	無回答	4.4

小学1～3年生の間の放課後児童クラブの利用希望時間については、平日では、開始が「15時から」（63.9%）、終了は「17時まで」（28.7%）、「18時まで」（30.4%）を希望する割合が高い。

土曜日では、ほぼ毎週利用、月1～2回利用ともに、開始が「9時から」が約5～6割と高く、終了は「17時まで」を希望する割合が約3～4割と高い。

利用希望時間

<日曜日・祝日：ほぼ毎週利用>

n=13

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	23.1	7時まで	-
8時から	30.8	8時まで	-
9時から	38.5	9時まで	-
10時から	-	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	7.7
13時から	7.7	13時まで	-
14時から	-	14時まで	-
15時から	-	15時まで	-
16時から	-	16時まで	15.4
17時から	-	17時まで	23.1
18時から	-	18時まで	23.1
19時から	-	19時まで	23.1
20時から	-	20時まで	7.7
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	-	無回答	-

<日曜日・祝日：月1～2回利用>

n=124

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	6.5	7時まで	-
8時から	33.9	8時まで	-
9時から	44.4	9時まで	-
10時から	7.3	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	0.8	12時まで	5.6
13時から	4.0	13時まで	-
14時から	-	14時まで	2.4
15時から	-	15時まで	5.6
16時から	-	16時まで	16.9
17時から	-	17時まで	32.3
18時から	-	18時まで	24.2
19時から	-	19時まで	6.5
20時から	-	20時まで	2.4
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	0.8
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	3.2	無回答	3.2

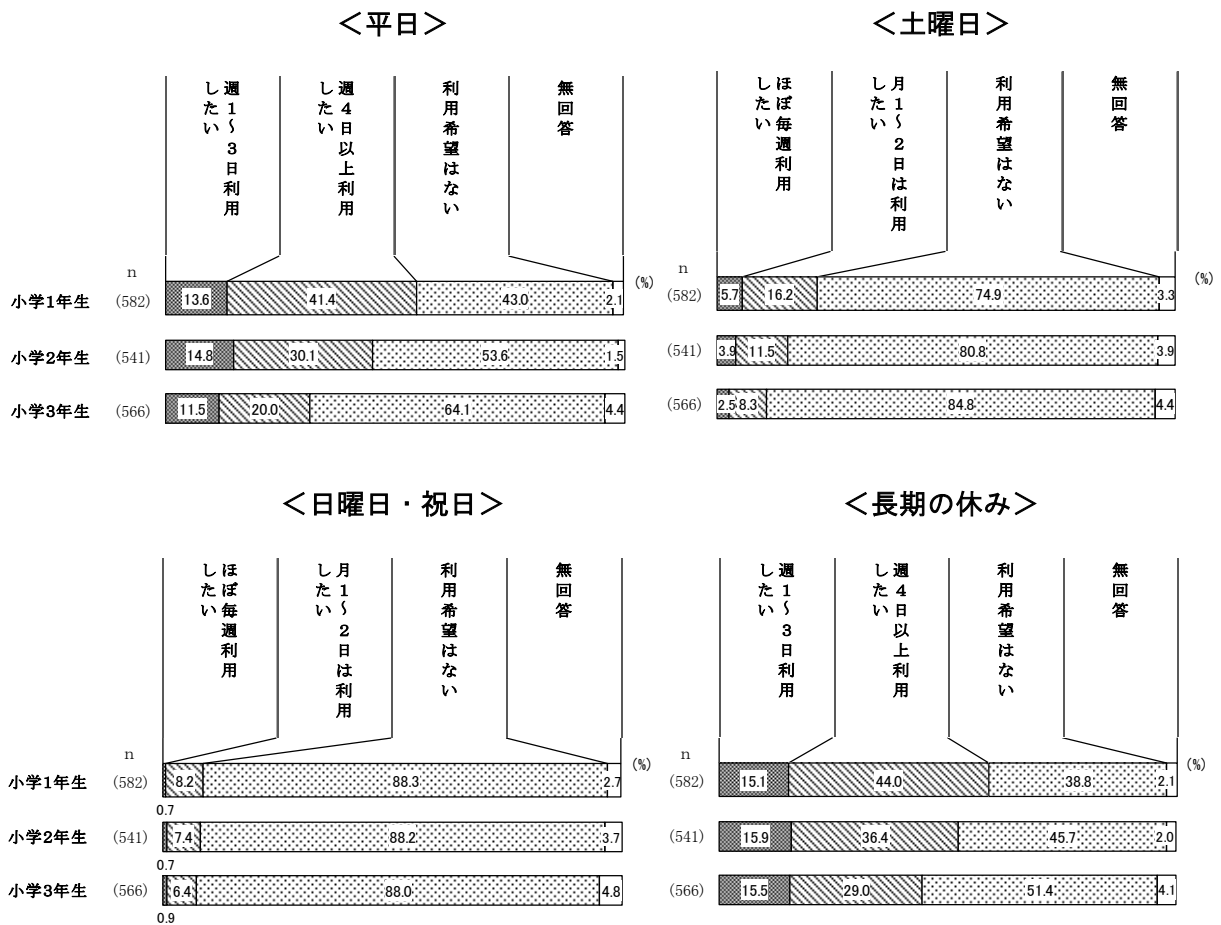
<長期の休み>

n=886

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	3.5	7時まで	-
8時から	52.4	8時まで	-
9時から	34.3	9時まで	-
10時から	4.5	10時まで	0.1
11時から	-	11時まで	-
12時から	0.3	12時まで	2.0
13時から	2.3	13時まで	1.2
14時から	0.5	14時まで	2.5
15時から	0.9	15時まで	10.4
16時から	0.2	16時まで	18.1
17時から	-	17時まで	24.0
18時から	-	18時まで	24.6
19時から	-	19時まで	14.2
20時から	-	20時まで	1.6
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	0.1
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	1.1	無回答	1.1

小学1～3年生の間の放課後児童クラブの利用希望時間については、日曜日・祝日、長期の休みともに、開始が「8時から」、「9時から」の割合が約3～5割と高く、終了は「17時まで」、「18時まで」を希望する割合が約2～3割と高い。なお、日曜日・祝日のほぼ毎週利用の希望については回答数が少ないため参考値としての掲載とする。

【学年別／放課後児童クラブの利用希望（小学1～3年生の間）】

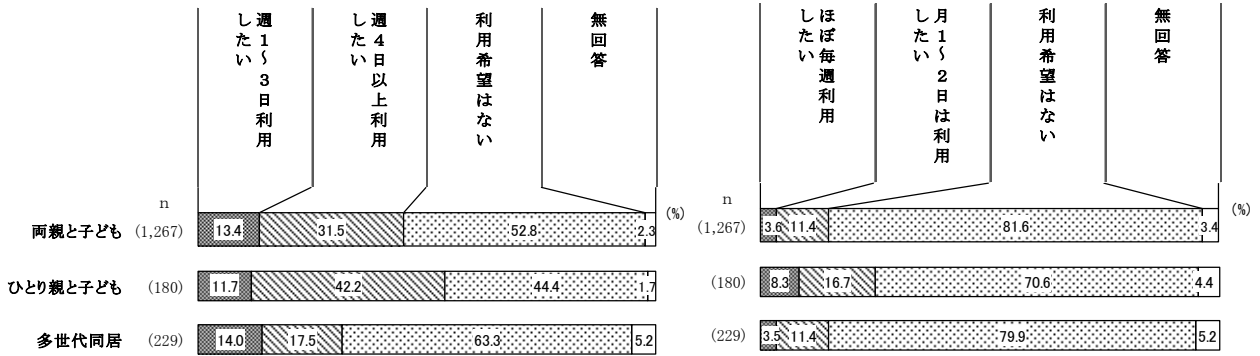


学年別にみると、平日、長期の休みでは、「週4日以上利用したい」の割合は、学年が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／放課後児童クラブの利用希望（小学1～3年生の間）】

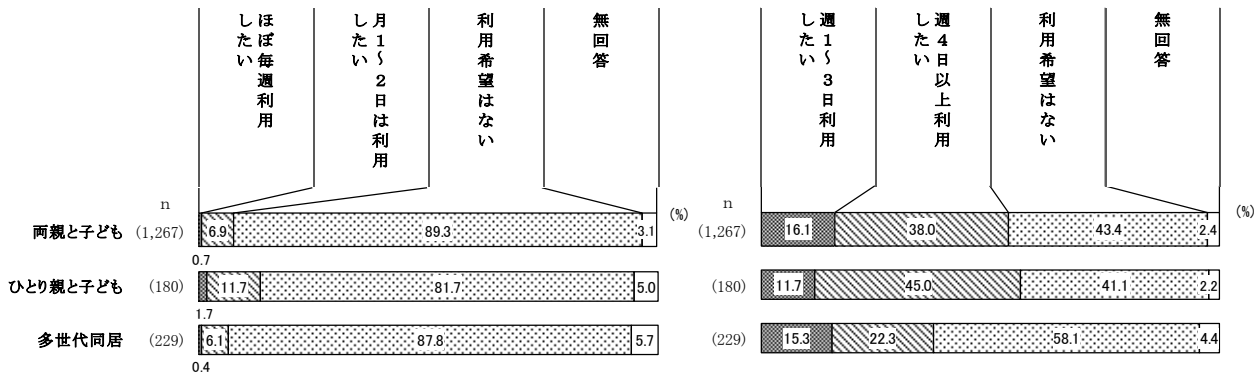
＜平日＞

＜土曜日＞



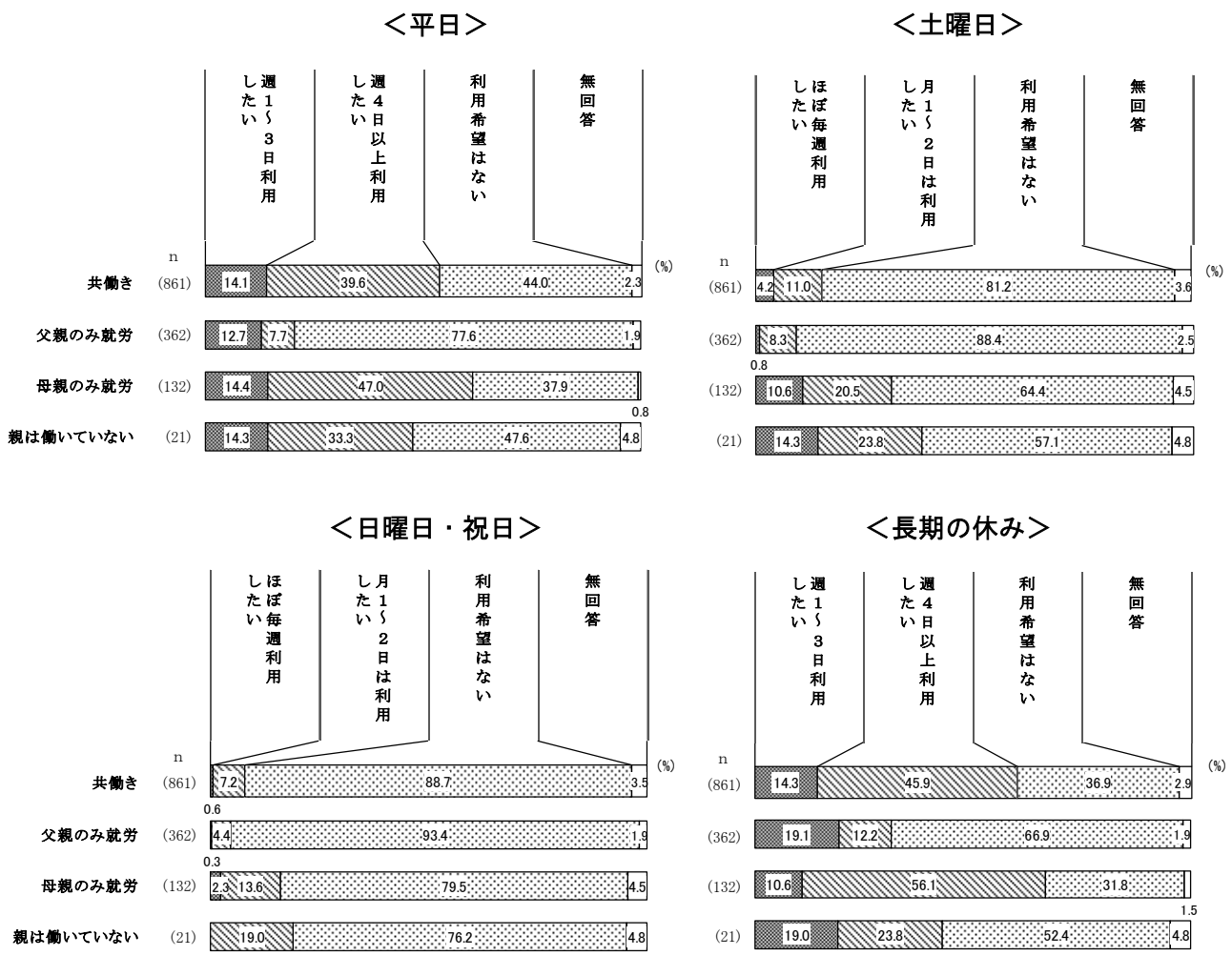
＜日曜日・祝日＞

＜長期の休み＞



家族構成別にみると、平日、長期の休みでは、ひとり親と子どもの世帯で「週4日以上利用したい」の割合が、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／放課後児童クラブの利用希望（小学1～3年生の間）】



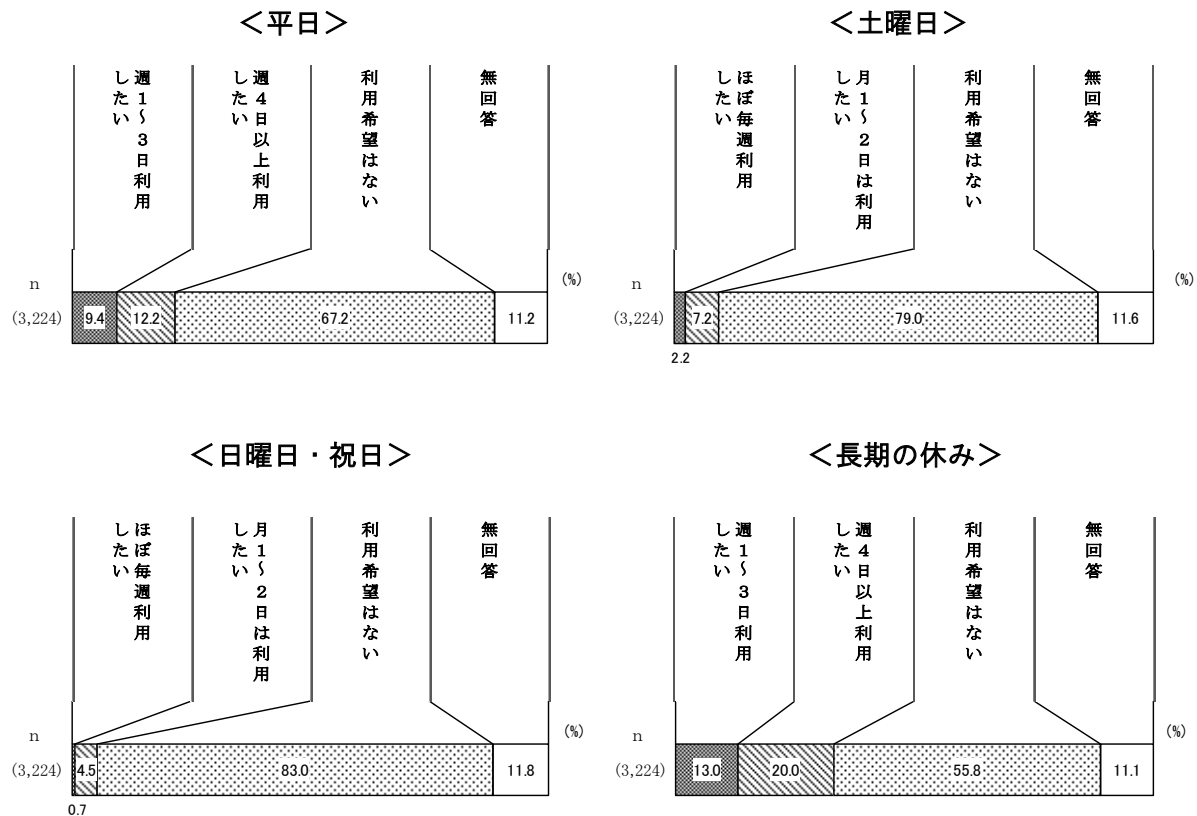
両親の就労状況別にみると、平日、長期の休みでは、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯の「週4日以上利用したい」の割合が高くなっている。

一方、父親のみ就労の世帯では、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休みのいずれも「利用希望はない」が、他の就労状況に比べ高い。

(2) 放課後児童クラブの利用希望（小学4～6年生の間）

問 12 放課後児童クラブが、小学6年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけ、利用を希望する日数と時間帯を[]内に数字でご記入ください。

利用希望

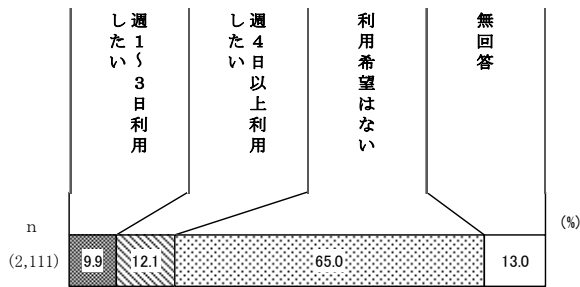


小学4～6年生の間の放課後児童クラブの利用希望について、「週1～3日利用したい」と「週4日以上利用したい」または「ほぼ毎週利用したい」と「月1～2日は利用したい」を合わせた《利用したい》は、平日が21.6%、土曜日が9.4%、日曜日・祝日が5.2%、長期の休みが33.0%となっている。

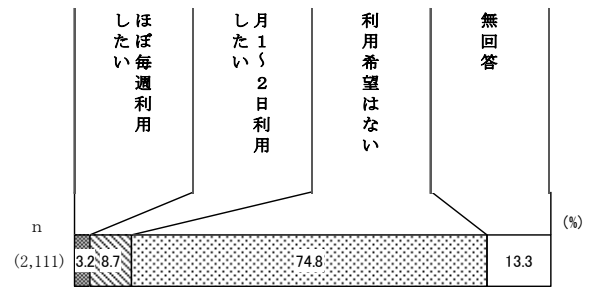
平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休みのいずれも、小学1～3年生の間の利用希望（平日：43.9%、土曜日：16.0%、日曜日・祝日：8.1%、長期の休み：52.0%）に比べニーズが低くなっている。

参考：平成 25 年度調査

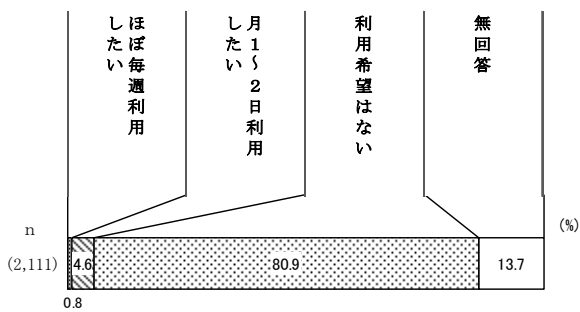
<平日>



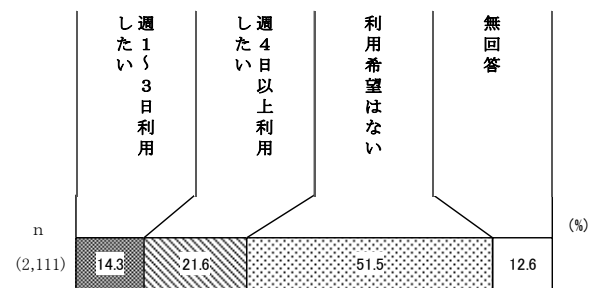
<土曜日>



<日曜日・祝日>



<長期の休み>



利用希望時間

<平日>

n = 702

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	0.4	7時まで	-
8時から	4.3	8時まで	-
9時から	1.1	9時まで	-
10時から	-	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	0.1
13時から	0.3	13時まで	-
14時から	7.3	14時まで	0.1
15時から	49.4	15時まで	0.3
16時から	23.8	16時まで	6.1
17時から	0.3	17時まで	22.6
18時から	0.1	18時まで	36.9
19時から	0.1	19時まで	17.5
20時から	-	20時まで	3.0
21時から	-	21時まで	0.1
22時から	-	22時まで	0.3
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	12.8	無回答	12.8

<土曜日：ほぼ毎週利用>

n = 72

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	1.4	7時まで	-
8時から	33.3	8時まで	-
9時から	54.2	9時まで	-
10時から	6.9	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	2.8
13時から	1.4	13時まで	4.2
14時から	-	14時まで	4.2
15時から	-	15時まで	4.2
16時から	-	16時まで	13.9
17時から	-	17時まで	34.7
18時から	-	18時まで	22.2
19時から	-	19時まで	9.7
20時から	-	20時まで	1.4
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	2.8	無回答	2.8

<土曜日：月1～2回利用>

n = 232

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	4.7	7時まで	-
8時から	31.0	8時まで	-
9時から	42.2	9時まで	-
10時から	12.9	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	8.2
13時から	5.2	13時まで	1.3
14時から	-	14時まで	3.9
15時から	-	15時まで	9.1
16時から	-	16時まで	18.5
17時から	-	17時まで	25.0
18時から	-	18時まで	18.1
19時から	-	19時まで	8.2
20時から	-	20時まで	3.0
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	0.9
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	3.9	無回答	3.9

小学4～6年生の間の放課後児童クラブの利用希望時間については、平日では、開始が「15時から」（49.4%）、終了は「18時まで」（36.9%）を希望する割合が高い。

土曜日では、ほぼ毎週利用、月1～2回利用ともに、開始が「9時から」が約4～5割と高く、終了は「17時まで」を希望する割合が約2～3割と高い。

利用希望時間

<日曜日・祝日：ほぼ毎週利用>

n=21

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	-	7時まで	-
8時から	42.9	8時まで	-
9時から	42.9	9時まで	-
10時から	4.8	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	-	12時まで	14.3
13時から	4.8	13時まで	-
14時から	-	14時まで	9.5
15時から	-	15時まで	-
16時から	-	16時まで	9.5
17時から	-	17時まで	14.3
18時から	-	18時まで	19.0
19時から	-	19時まで	23.8
20時から	-	20時まで	4.8
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	-
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	4.8	無回答	4.8

<日曜日・祝日：月1～2回利用>

n=146

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	6.2	7時まで	-
8時から	30.1	8時まで	-
9時から	45.9	9時まで	-
10時から	10.3	10時まで	-
11時から	-	11時まで	-
12時から	0.7	12時まで	6.2
13時から	3.4	13時まで	-
14時から	-	14時まで	4.8
15時から	-	15時まで	6.8
16時から	-	16時まで	13.7
17時から	-	17時まで	26.0
18時から	-	18時まで	24.7
19時から	-	19時まで	9.6
20時から	-	20時まで	3.4
21時から	-	21時まで	-
22時から	-	22時まで	1.4
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	3.4	無回答	3.4

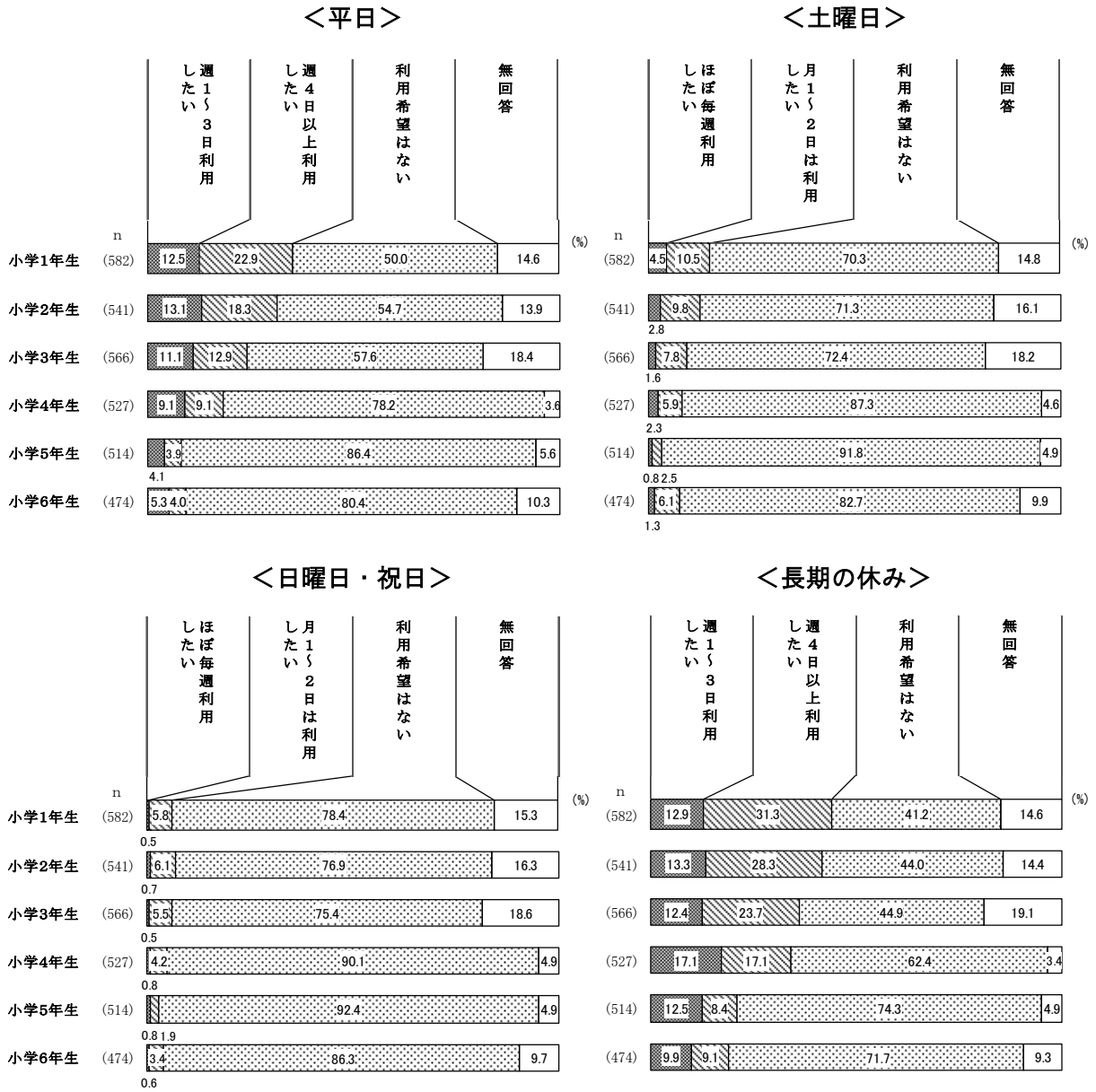
<長期の休み>

n=1,082

開始時間		終了時間	
時間帯	%	時間帯	%
6時以前	-	6時以前	-
6時から	-	6時まで	-
7時から	3.0	7時まで	-
8時から	46.3	8時まで	-
9時から	36.2	9時まで	-
10時から	7.0	10時まで	-
11時から	0.1	11時まで	-
12時から	0.5	12時まで	3.2
13時から	3.2	13時まで	2.0
14時から	0.2	14時まで	3.2
15時から	1.0	15時まで	10.4
16時から	0.6	16時まで	19.3
17時から	-	17時まで	23.5
18時から	0.1	18時まで	22.0
19時から	-	19時まで	12.4
20時から	-	20時まで	1.8
21時から	-	21時まで	0.1
22時から	-	22時まで	0.2
23時から	-	23時まで	-
24時以降	-	24時以降	-
無回答	1.8	無回答	1.8

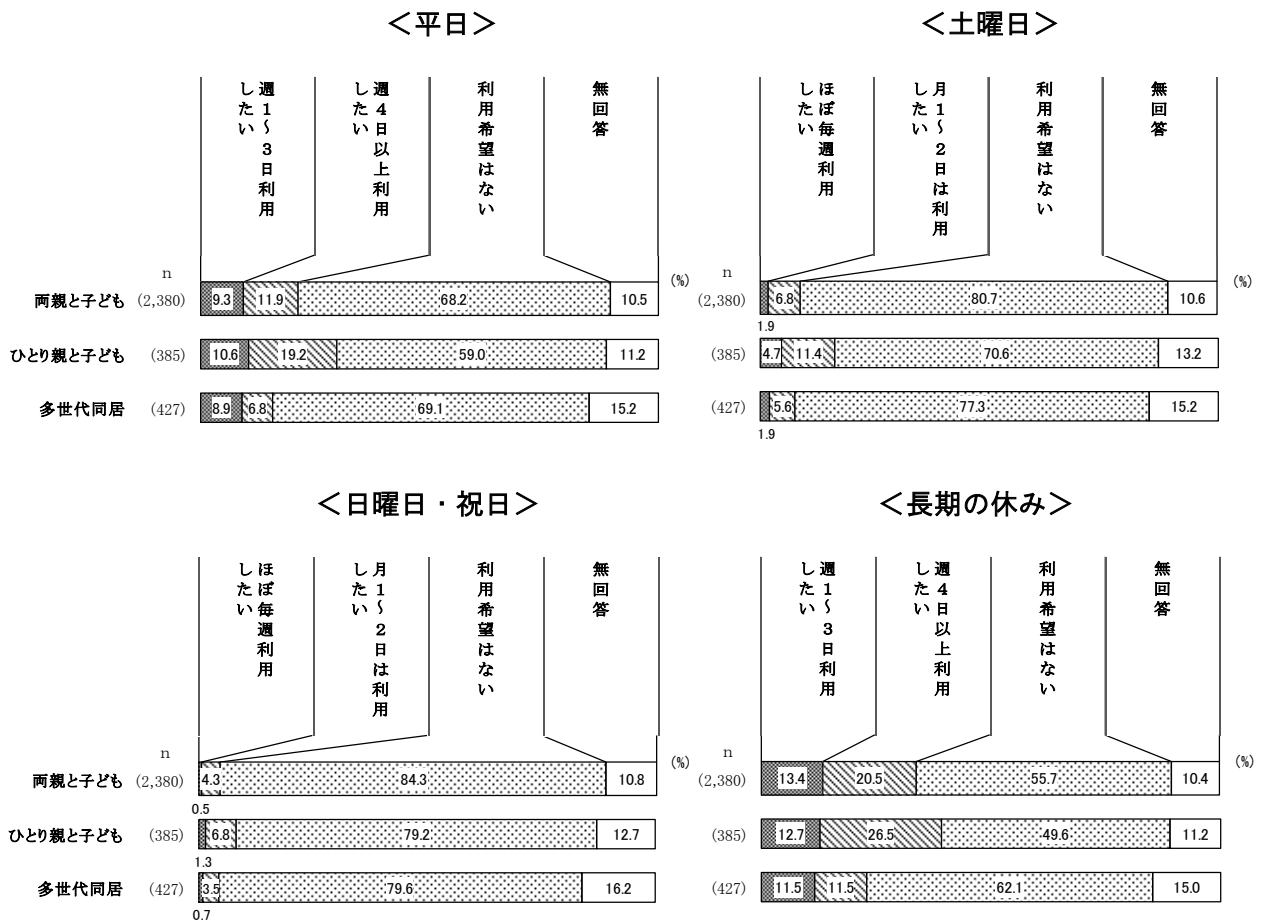
小学4～6年生の放課後児童クラブの利用希望時間については、日曜日・祝日、長期の休みともに、開始が「8時から」、「9時から」の割合が約4割と高く、終了は「17時まで」、「18時まで」を希望する割合が約2割と高い。なお、日曜日・祝日のほぼ毎週利用の希望については回答数が少ないため参考値としての掲載とする。

【学年別／放課後児童クラブの利用希望（小学4～6年生の間）】



学年別にみると、平日、長期の休みでは、「週4日以上利用したい」は、学年が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／放課後児童クラブの利用希望（小学4～6年生の間）】

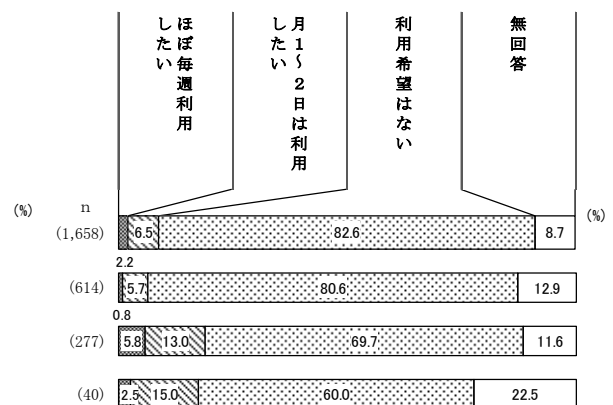
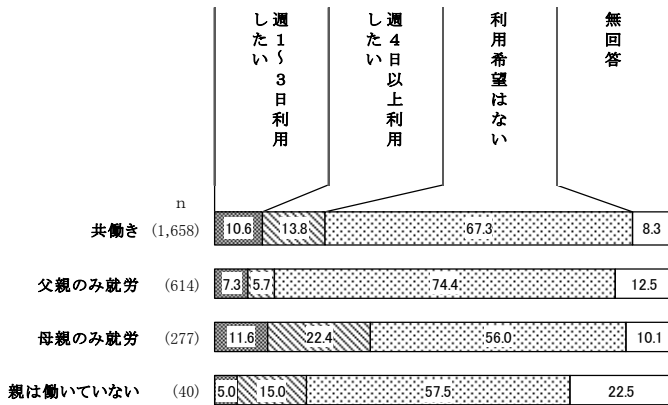


家族構成別にみると、平日、長期の休みでは、ひとり親と子どもの世帯で「週4日以上利用したい」の割合が、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／放課後児童クラブの利用希望（小学4～6年生の間）】

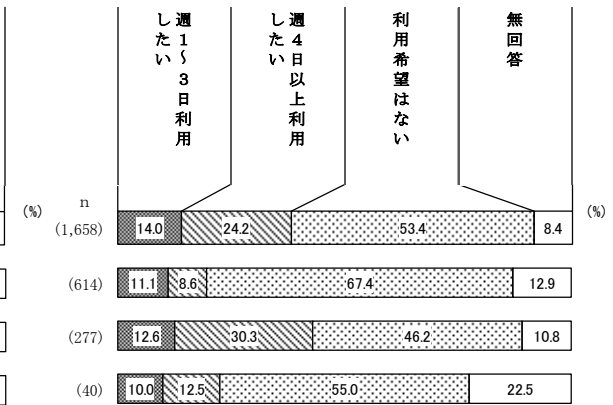
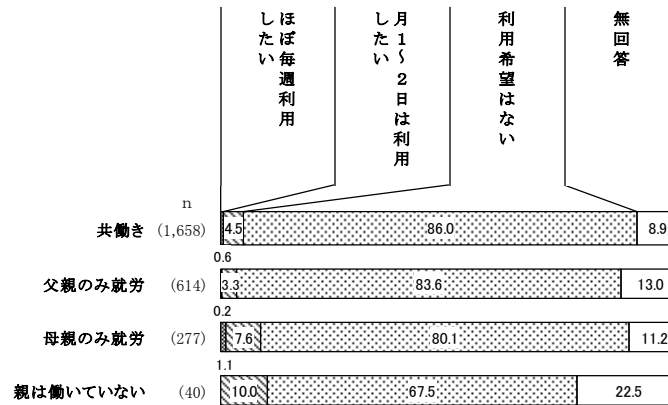
<平日>

<土曜日>



<日曜日・祝日>

<長期の休み>

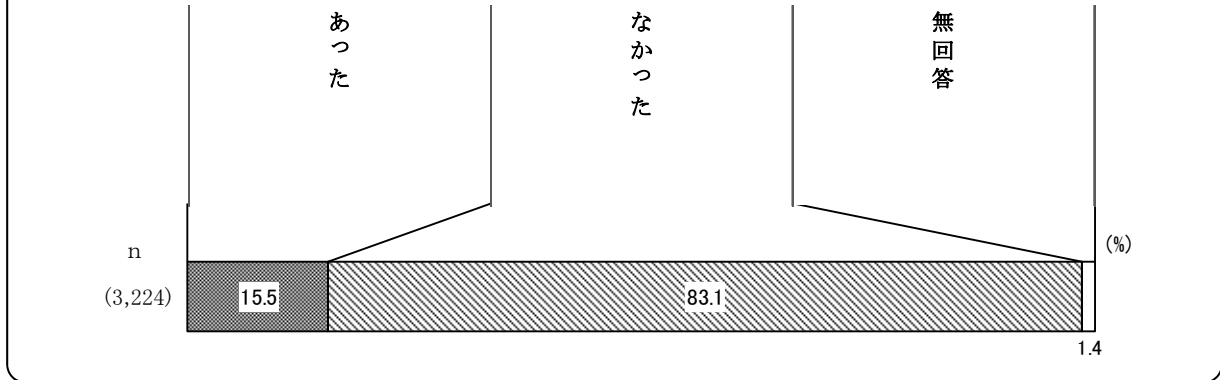


両親の就労状況別にみると、平日、長期の休みでは、共働きの世帯、母親のみ就労の世帯の「週4日以上利用したい」の割合が、他の就労状況に比べ高くなっている。

5. 宿泊を伴う一時預かりについて

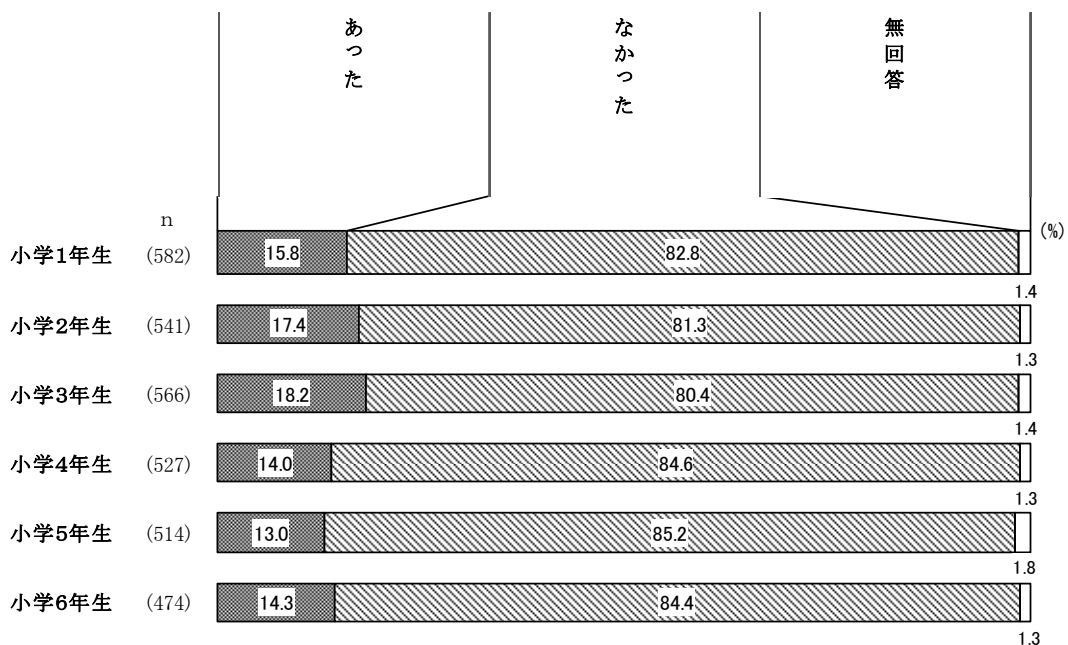
（1）子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無

問 13 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）（○は1つ）



子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無については、「あった」が15.5%、「なかった」が83.1%となっている。

【学年別／子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無】



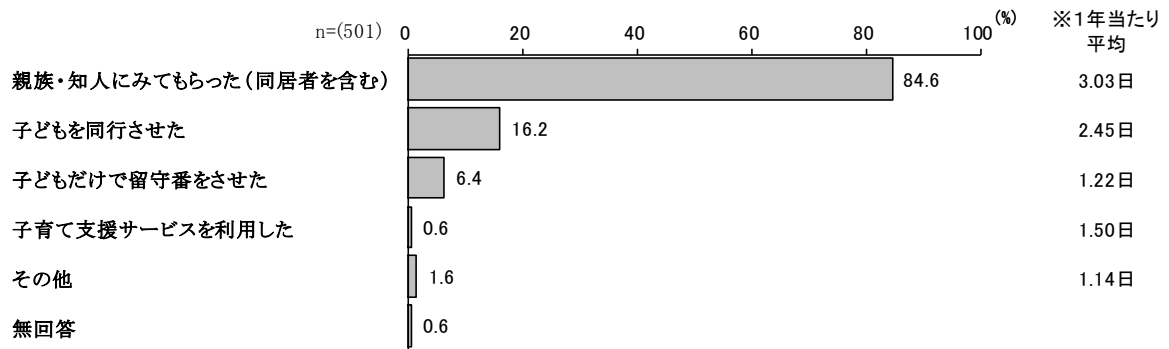
学年別にみても、すべての学年で概ね同様の傾向となっているが、小学1～3年生では「あった」の割合が小学4～6年生に比べやや高い。

(2) 子どもを泊りがけでみてもらった際の対応

※『5(1) 子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかったことの有無』で「あった」と回答した方のみ

問 13-1 その際、どのように対応されましたか。(当てはまるものすべてに○)

また、それぞれの対応のおおよその日数は何日くらいですか。(数字を記入)

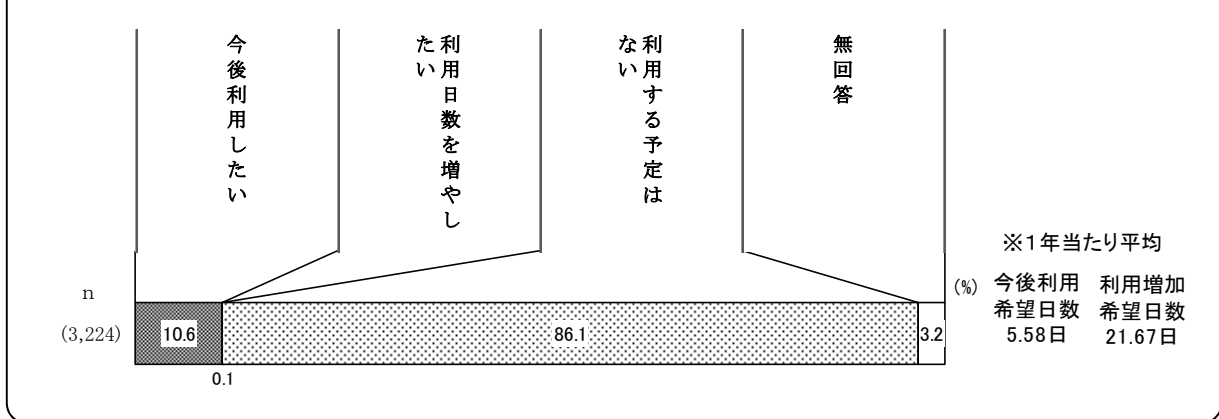


子どもを泊りがけでみてもらった際の対応については、「親族・知人にみてもらった(同居者を含む)」が84.6%と最も高く、年間の平均日数は3.03日となっている。次いで「子どもを同行させた」が16.2%と高く、年間平均日数は2.45日となっている。

なお、「子どもだけで留守番をさせた」割合は6.4%と、子どもだけで対応したケースも一定数みられる。

（3）子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望

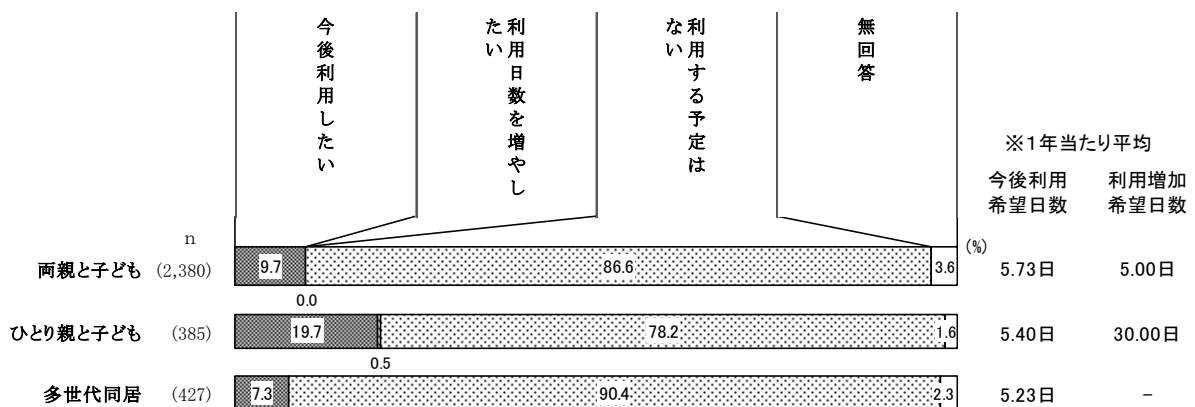
問 14 泊りがけでお子さんをみてもらう事業を「できれば今後利用したい」、あるいは「利用しているが、今後もっと日数を増やしたい」と思いますか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。



子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望については、「利用する予定はない」が86.1%と大多数を占めており、「今後利用したい」と「利用日数を増やしたい」を合わせた《利用したい》は10.7%となっている。

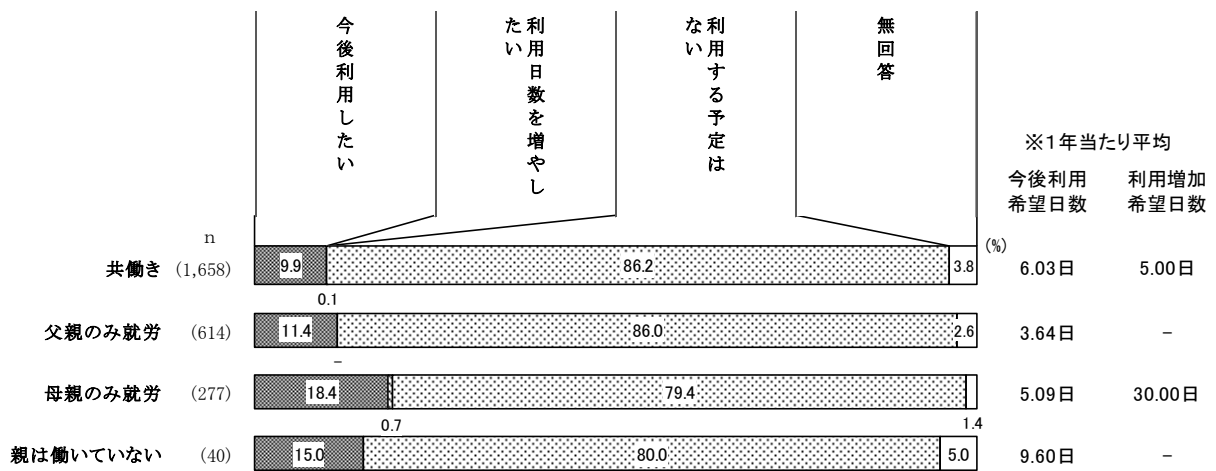
「今後利用したい」の年間平均日数は5.58日、「利用日数を増やしたい」の年間平均日数は回答数が少ない（3件）ため参考値となるが21.67日となっている。

【家族構成別／子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望】



家族構成別にみると、「今後利用したい」はひとり親と子どもの世帯で19.7%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／子どもを泊りがけでみてもらう事業の今後の利用希望】

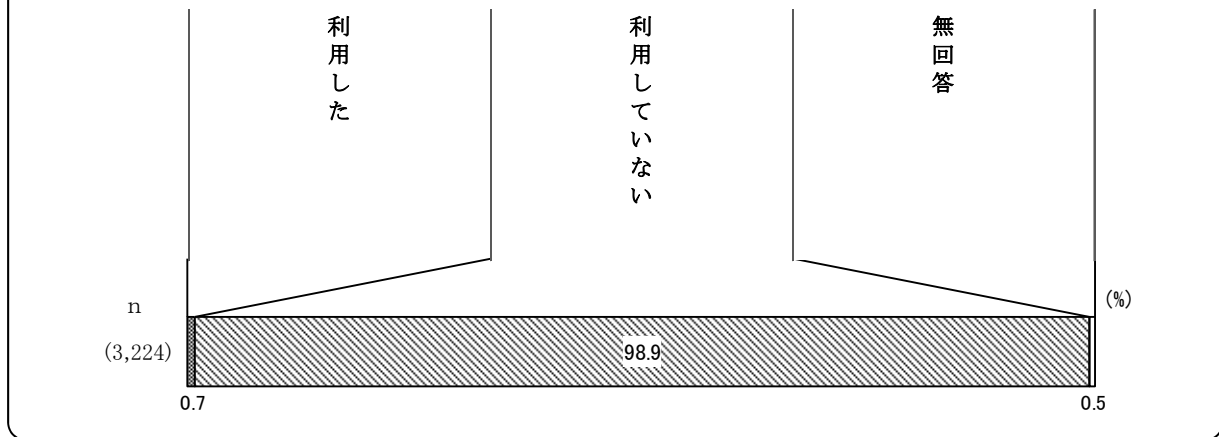


両親の就労状況別にみると、「今後利用したい」は母親のみ就労の世帯で18.4%と、他の就労状況に比べやや高い。

6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

（1）仙台すくすくサポート事業の利用状況

問 15 この1年間に「仙台すくすくサポート事業」（市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業）を利用しましたか。（○は1つ）

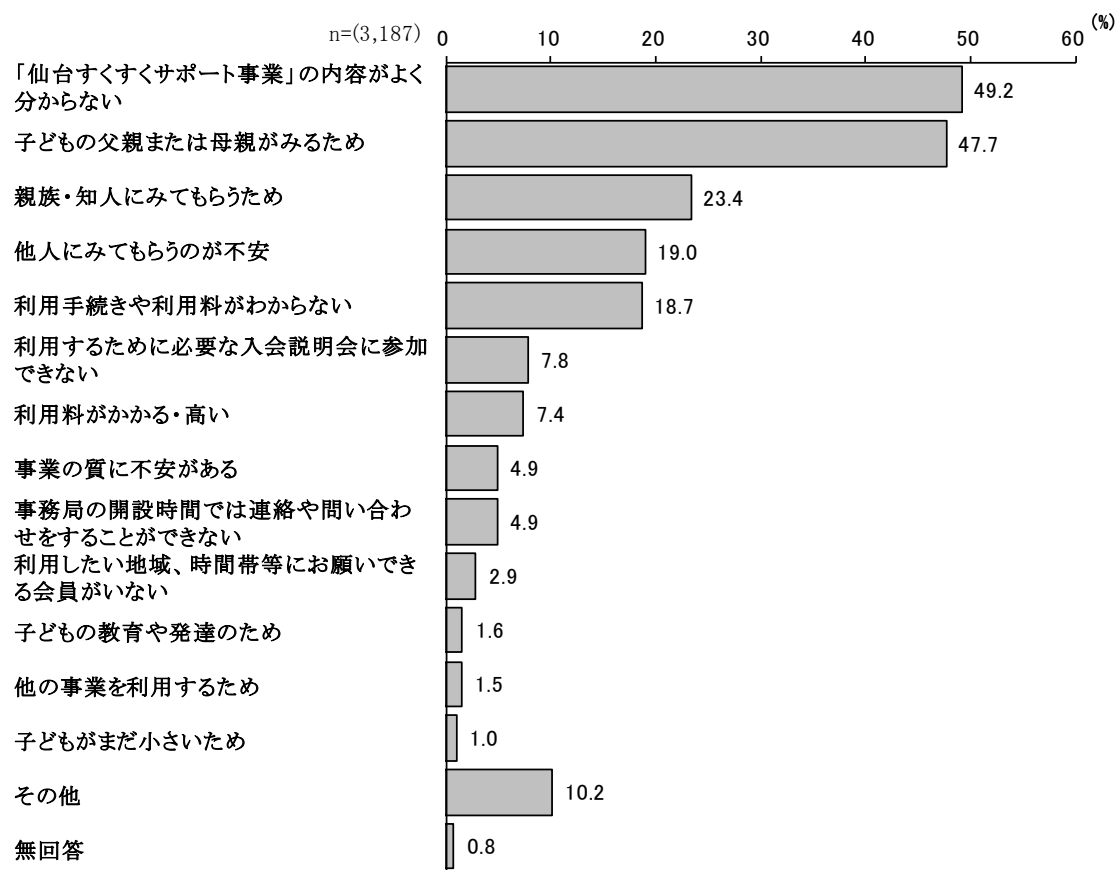


仙台すくすくサポート事業の利用状況については、「利用していない」が 98.9% と大多数を占めている。

(2) 仙台すくすくサポート事業を利用していない主な理由

※『6(1) 仙台すくすくサポート事業の利用状況』で「利用していない」と回答した方のみ
問 15-1 「仙台すくすくサポート事業」を利用していない主な理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

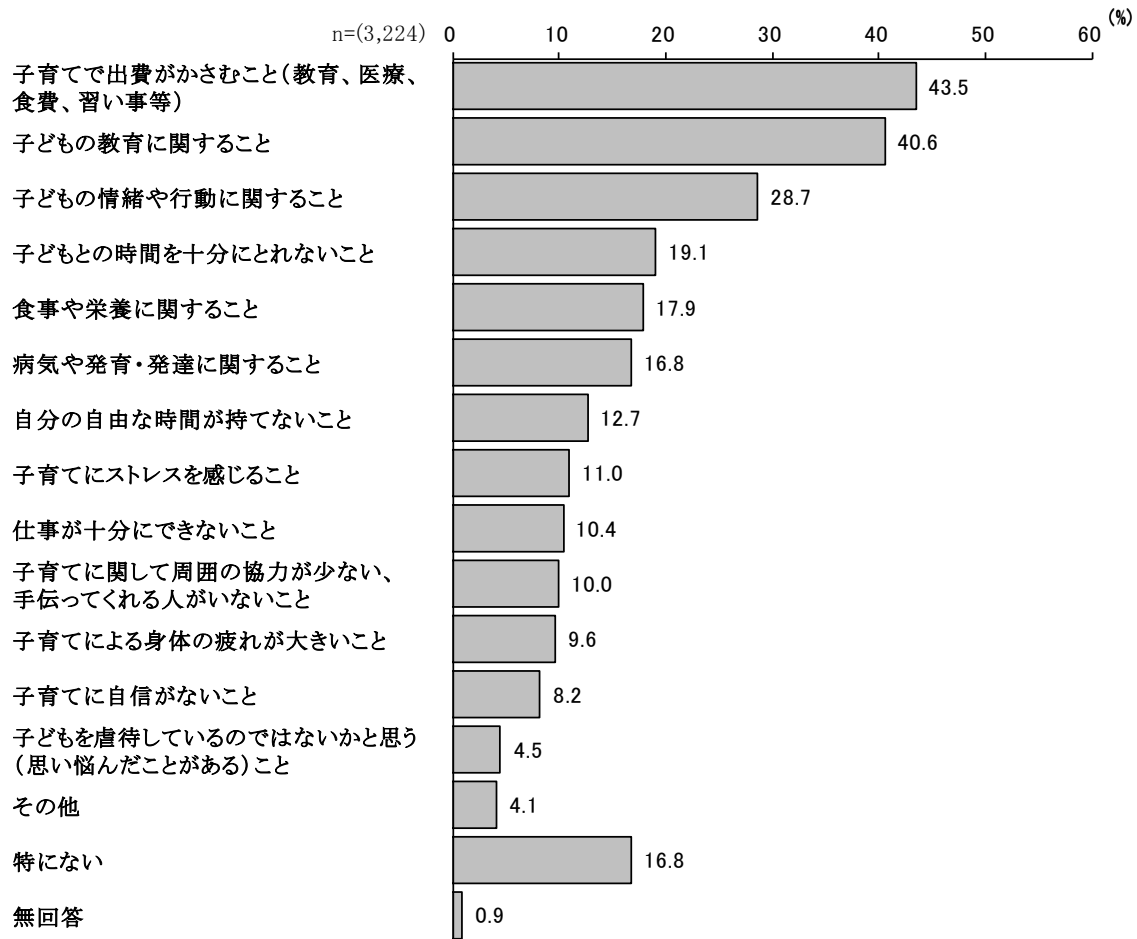


仙台すくすくサポート事業を利用していない主な理由については、「事業の内容がよく分からない」(49.2%)、「子どもの父親または母親がみるため」(47.7%)がともに高く、次いで「親族・知人にみてもらうため」(23.4%)と、事業に対する認知度の低さや身近な人が子どもをみることを理由とする回答が上位を占めている。

7. 子育てに関する悩みや不安、相談先等について

（1）子育てをする上での悩みや負担に思うこと

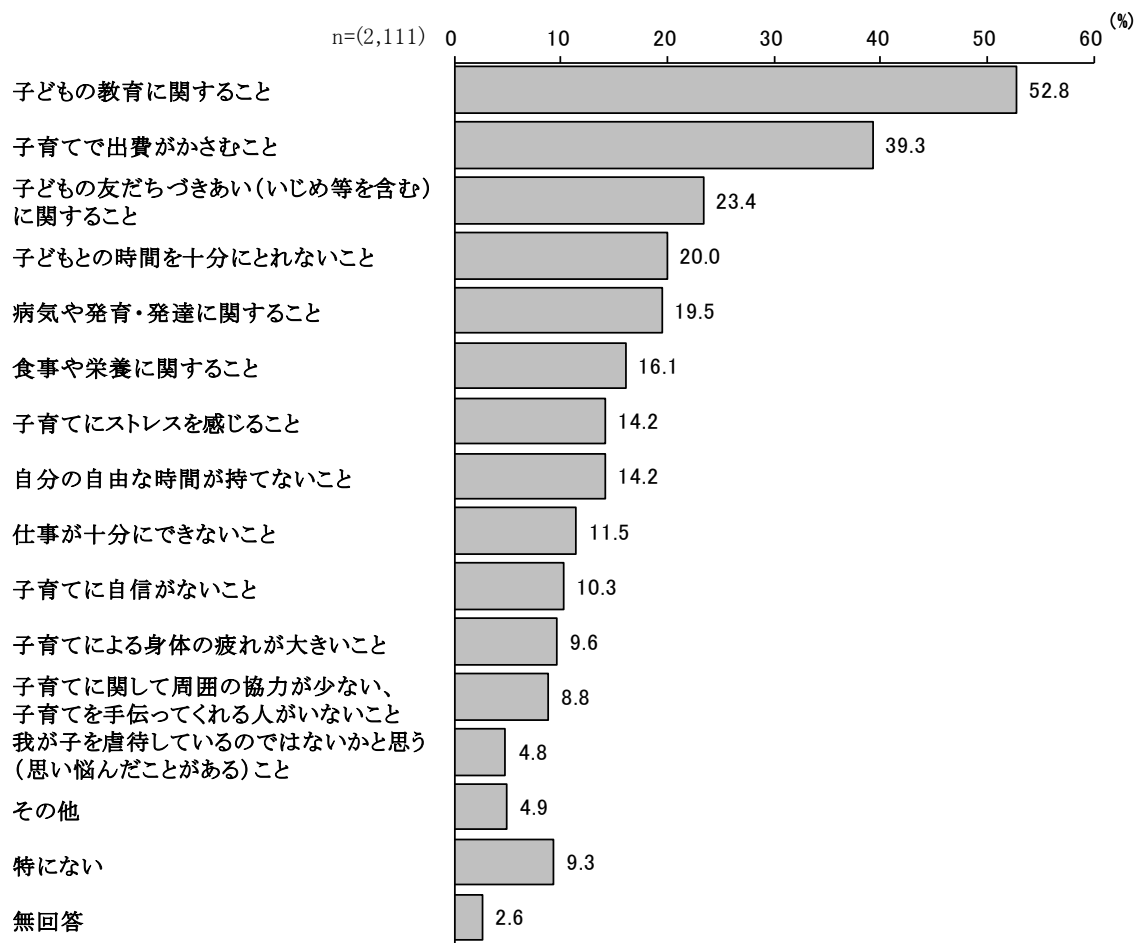
問 16 子育てをする上で、特に悩んでいることや、負担に思うことはどのようなことですか。
（当てはまるものすべてに○）



子育てをする上での悩みや負担に思うことについては、「子育てで出費がかさむこと（教育、医療、食費、習い事等）」（43.5%）、「子どもの教育に関すること」（40.6%）がともに高く、次いで「子どもの情緒や行動に関すること」（28.7%）など、経済的な負担や子どもの教育・行動に関する内容が多くなっている。

平成 25 年度調査と比較すると、全体としては大きな傾向の変化はみられないものの、平成 25 年度調査で最も割合が高かった「子どもの教育に関すること」が約 12 ポイント下降し、第 2 位だった「子育てで出費がかさむこと」が約 4 ポイント上昇しており、順位の入れ替わりがみられる。

参考：平成 25 年度調査



Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【学年別／子育てをする上での悩みや負担に思うこと（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)												
		調査数	子育てで出費がかさむこと(教育、医療、食費、習い事等)	子どもの教育に関すること	子どもの情緒や行動に関すること	子どもとの時間を十分にとれないこと	食事や栄養に関すること	病気や発育・発達に関すること	自分の自由な時間が持てないこと	子育てにストレスを感じる	仕事に十分できないこと	子育てに関して周囲の協力が少ない、手伝ってくれる人がいないこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに自信がないこと
学年別	小学1年生	582 100.0	238 40.9	210 36.1	169 29.0	126 21.6	110 18.9	100 17.2	92 15.8	82 14.1	78 13.4	71 12.2	74 12.7	60 10.3
	小学2年生	541 100.0	218 40.3	206 38.1	162 29.9	114 21.1	95 17.6	98 18.1	75 13.9	71 13.1	60 11.1	64 11.8	58 10.7	60 11.1
	小学3年生	566 100.0	246 43.5	234 41.3	164 29.0	120 21.2	106 18.7	82 14.5	66 11.7	59 10.4	66 11.7	55 9.7	51 9.0	44 7.8
	小学4年生	527 100.0	233 44.2	244 46.3	163 30.9	92 17.5	111 21.1	98 18.6	60 11.4	55 10.4	50 9.5	46 8.7	41 7.8	41 7.8
	小学5年生	514 100.0	229 44.6	212 41.2	136 26.5	82 16.0	76 14.8	74 14.4	51 9.9	41 8.0	32 6.2	46 8.9	39 7.6	34 6.6
	小学6年生	474 100.0	228 48.1	194 40.9	126 26.6	76 16.0	73 15.4	89 18.8	60 12.7	43 9.1	44 9.3	38 8.0	41 8.6	23 4.9

学年別にみると、「子育てで出費がかさむこと（教育、医療、食費、習い事等）」は学年が上がるにつれて上昇する傾向にある。一方、「子どもとの時間を十分にとれないこと」、「子育てにストレスを感じる」は学年が上がるにつれて下降する傾向にある。

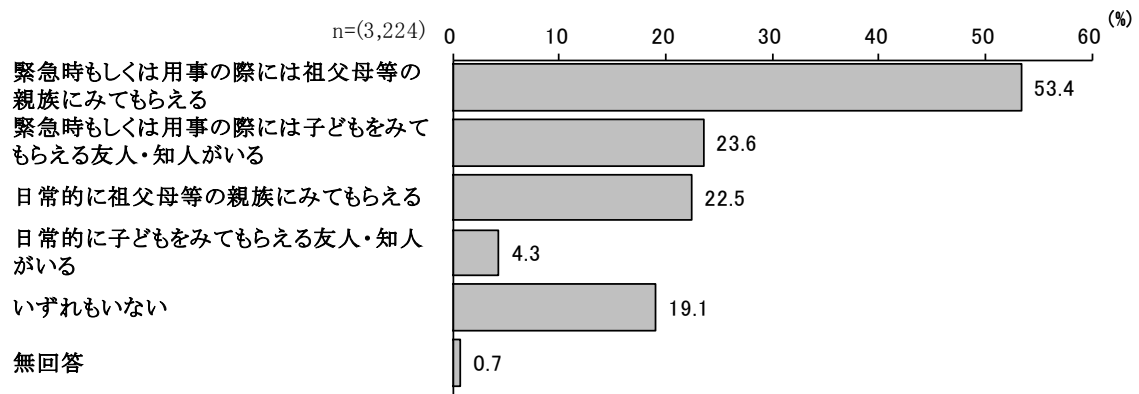
【家族構成別／子育てをする上での悩みや負担に思うこと（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)												
		調査数	子育てで出費がかさむこと(教育、医療、食費、習い事等)	子どもの教育に関すること	子どもの情緒や行動に関すること	子どもとの時間を十分にとれないこと	食事や栄養に関すること	病気や発育・発達に関すること	自分の自由な時間が持てないこと	子育てにストレスを感じる	仕事に十分できないこと	子育てに関して周囲の協力が少ない、手伝ってくれる人がいないこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子育てに自信がないこと
家族構成別	両親と子ども	2,380 100.0	1,005 42.2	976 41.0	692 29.1	378 15.9	420 17.6	397 16.7	286 12.0	262 11.0	227 9.5	228 9.6	221 9.3	189 7.9
	ひとり親と子ども	385 100.0	190 49.4	154 40.0	111 28.8	126 32.7	82 21.3	65 16.9	66 17.1	50 13.0	64 16.6	73 19.0	47 12.2	36 9.4
	多世代同居	427 100.0	190 44.5	166 38.9	113 26.5	100 23.4	65 15.2	74 17.3	52 12.2	36 8.4	39 9.1	16 3.7	38 8.9	36 8.4

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「子どもとの時間を十分にとれないこと」（32.7%）、「仕事に十分できないこと」（16.6%）、「子育てに関して周囲の協力が少ない、手伝ってくれる人がいないこと」（19.0%）が、他の家族構成に比べ高い。

(2) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問 17 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。※この設問では、親族に配偶者は含まないこととしてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

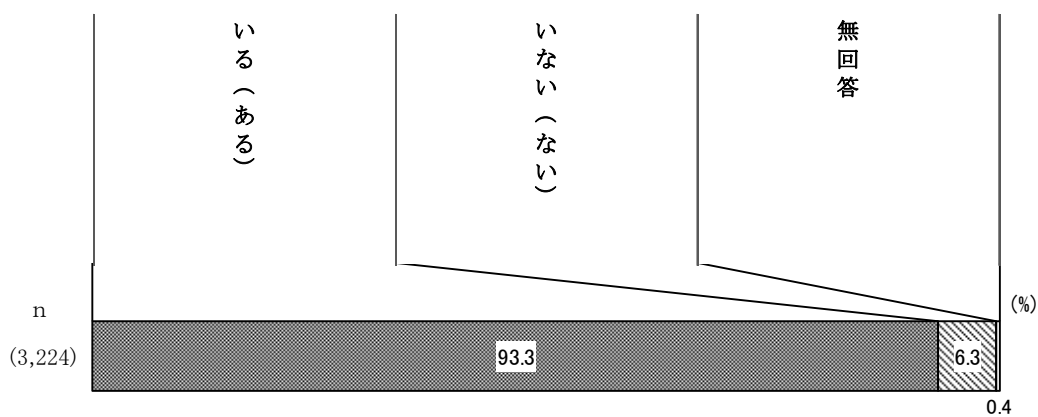


日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が53.4%と最も高い。

一方、「いずれもない」は19.1%と、約5人に1人が子どもをみてもらえる人がいないと回答している。

(3) 子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無

問 18 宛名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人（場所）はいますか（ありますか）。（○は1つ）

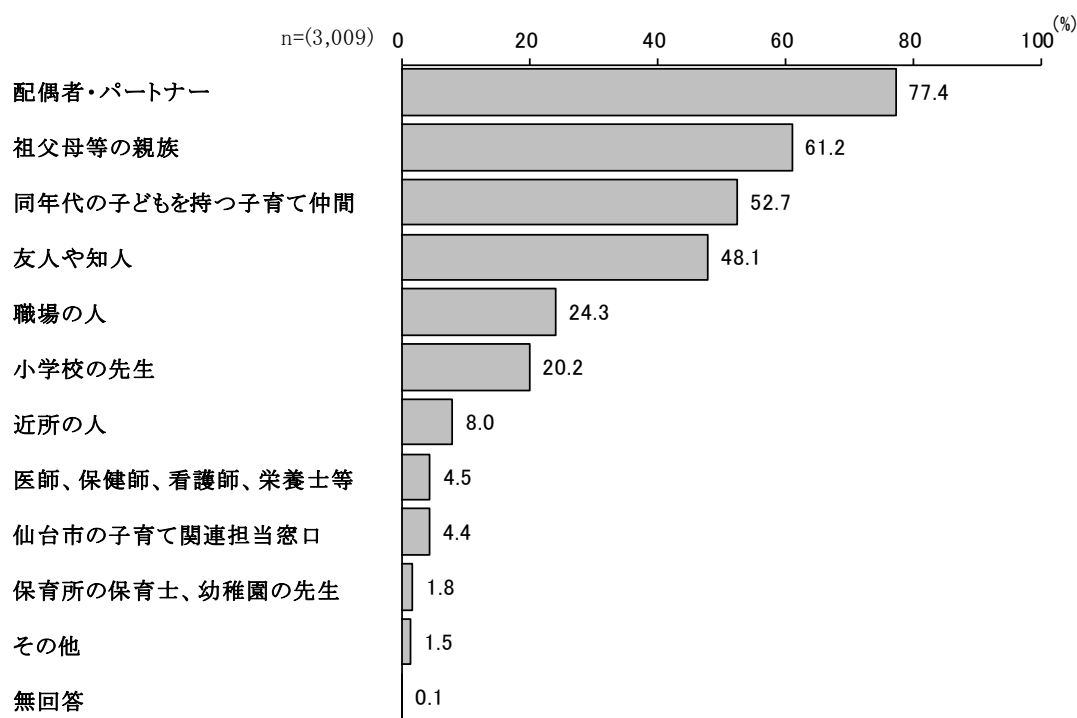


子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無については、「いる（ある）」が93.3%と大多数を占めている。

（４）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）

※『7（3）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無』で「いる（ある）」と回答した方のみ

問 19 それは、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）



子育てに関して気軽に相談できる人（場所）については、「配偶者・パートナー」が77.4%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」（61.2%）、「同年代の子どもを持つ子育て仲間」（52.7%）、「友人や知人」（48.1%）となっている。

相談相手として、家族や友人などの身近な人が上位となっている一方、「仙台市の子育て関連担当窓口」は4.4%となっている。

【家族構成別／子育てに関して気軽に相談できる人（場所）】

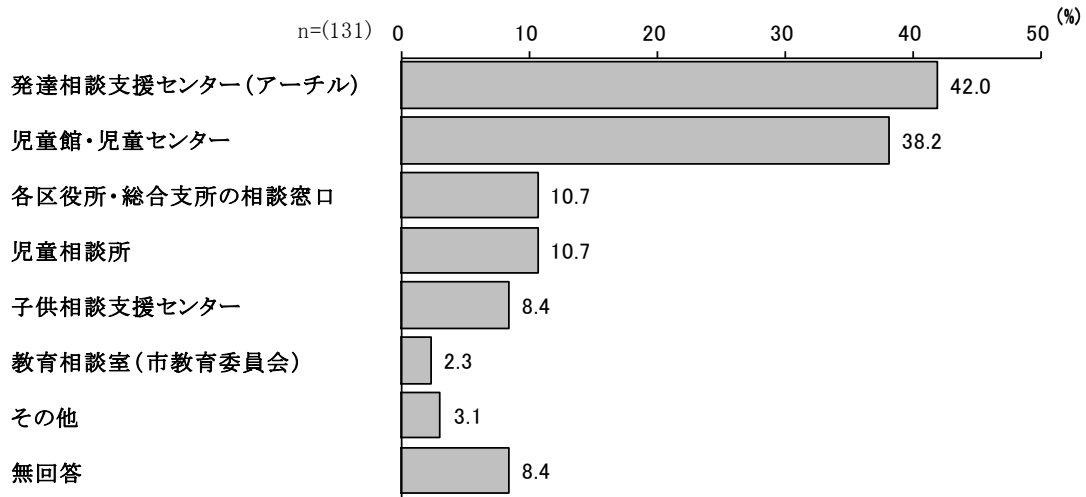
		調査数	配偶者・パートナー	祖父母等の親族	同年代の子どもを持つ子育て仲間	友人や知人	職場の人	小学校の先生	近所の人	医師、保健師、看護師、栄養士等	仙台市の子育て関連担当窓口	園の先生	保育所の保育士、幼稚園の先生	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	2,241	1,914	1,344	1,190	1,070	540	447	193	90	90	35	27	2	
		100.0	85.4	60.0	53.1	47.7	24.1	19.9	8.6	4.0	4.0	1.6	1.2	0.1	
	ひとり親と子ども	350	126	214	149	179	85	72	20	19	27	7	8	-	
	100.0	36.0	61.1	42.6	51.1	24.3	20.6	5.7	5.4	7.7	2.0	2.3	-		
	多世代同居	391	275	273	229	190	99	83	26	24	14	12	11	-	
		100.0	70.3	69.8	58.6	48.6	25.3	21.2	6.6	6.1	3.6	3.1	2.8	-	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「同年代の子どもを持つ子育て仲間」（42.6%）が、他の家族構成に比べ低い。

(5) 気軽に相談できる市の子育て関連担当窓口

※『7（4）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）』で「仙台市の子育て関連担当窓口」と回答した方のみ

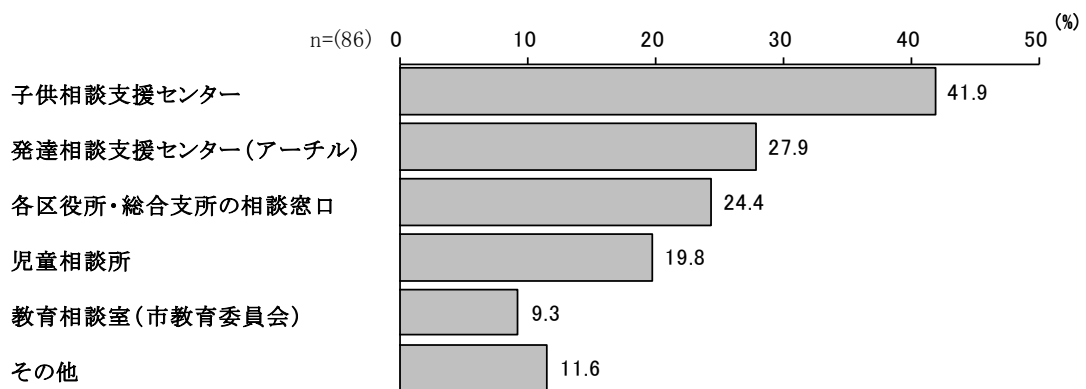
問 19-1 どの窓口が気軽に相談できるとお考えですか。（当てはまるものすべてに○）



気軽に相談できる市の子育て関連担当窓口については、「発達相談支援センター（アーチル）」（42.0%）、「児童館・児童センター」（38.2%）がともに高く、次いで「各区役所・総合支所の相談窓口」、「児童相談所」（ともに 10.7%）となっている。

平成 25 年度調査と比較すると、回答割合が高かった「子供相談支援センター」、「各区役所・総合支所の相談窓口」がともに下降し、「発達相談支援センター（アーチル）」との順位の入れ替わりがみられる。

参考：平成 25 年度調査

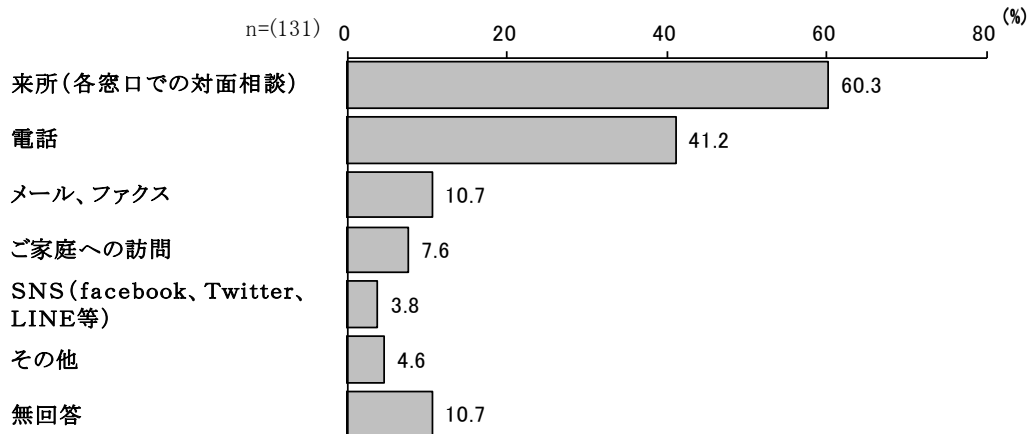


（6）市の子育て関連担当窓口に相談しやすい方法や日時

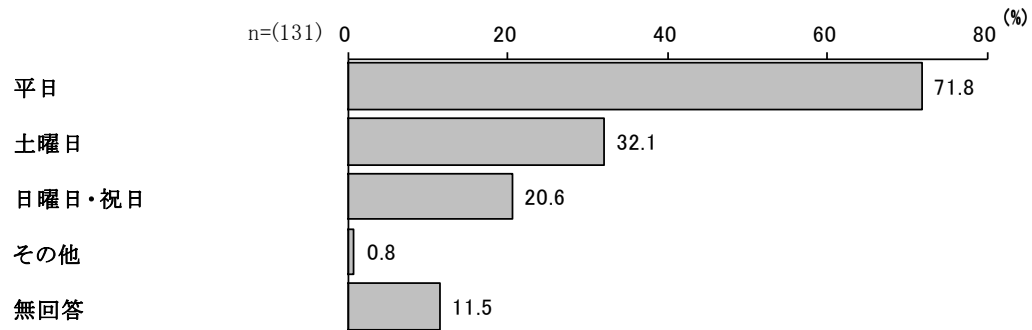
※『7（4）子育てに関して気軽に相談できる人（場所）』で「仙台市の子育て関連担当窓口」と回答した方のみ

問 19-2 問 19-1 でお答えになった各窓口で相談する際、どのような方法や日時が相談しやすいですか。【①相談しやすい方法】、【②相談しやすい曜日】、【③相談しやすい時間帯】、それぞれについてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

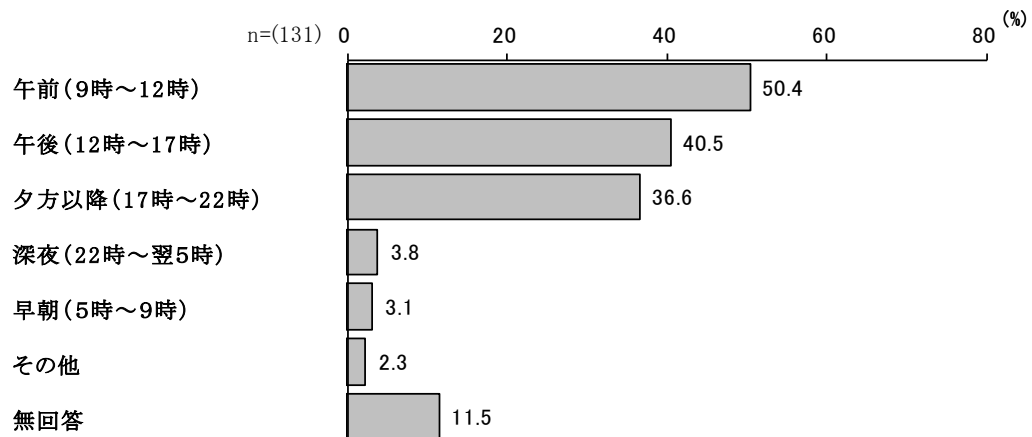
<相談しやすい方法>



<相談しやすい曜日>



<相談しやすい時間帯>



市の子育て関連担当窓口に相談する際の相談しやすい方法については、「来所（各窓口での対面相談）」が60.3%と最も高く、次いで「電話」（41.2%）と直接会話できる相談方法へのニーズが高い。

相談しやすい曜日については、「平日」が71.8%と最も高く、「土曜日」（32.1%）や「日曜日」（20.6%）は2～3割となっている。

相談しやすい時間帯については、「午前（9時～12時）」が50.4%と最も高く、次いで「午後（12時～17時）」（40.5%）と日中の時間帯へのニーズが高い。

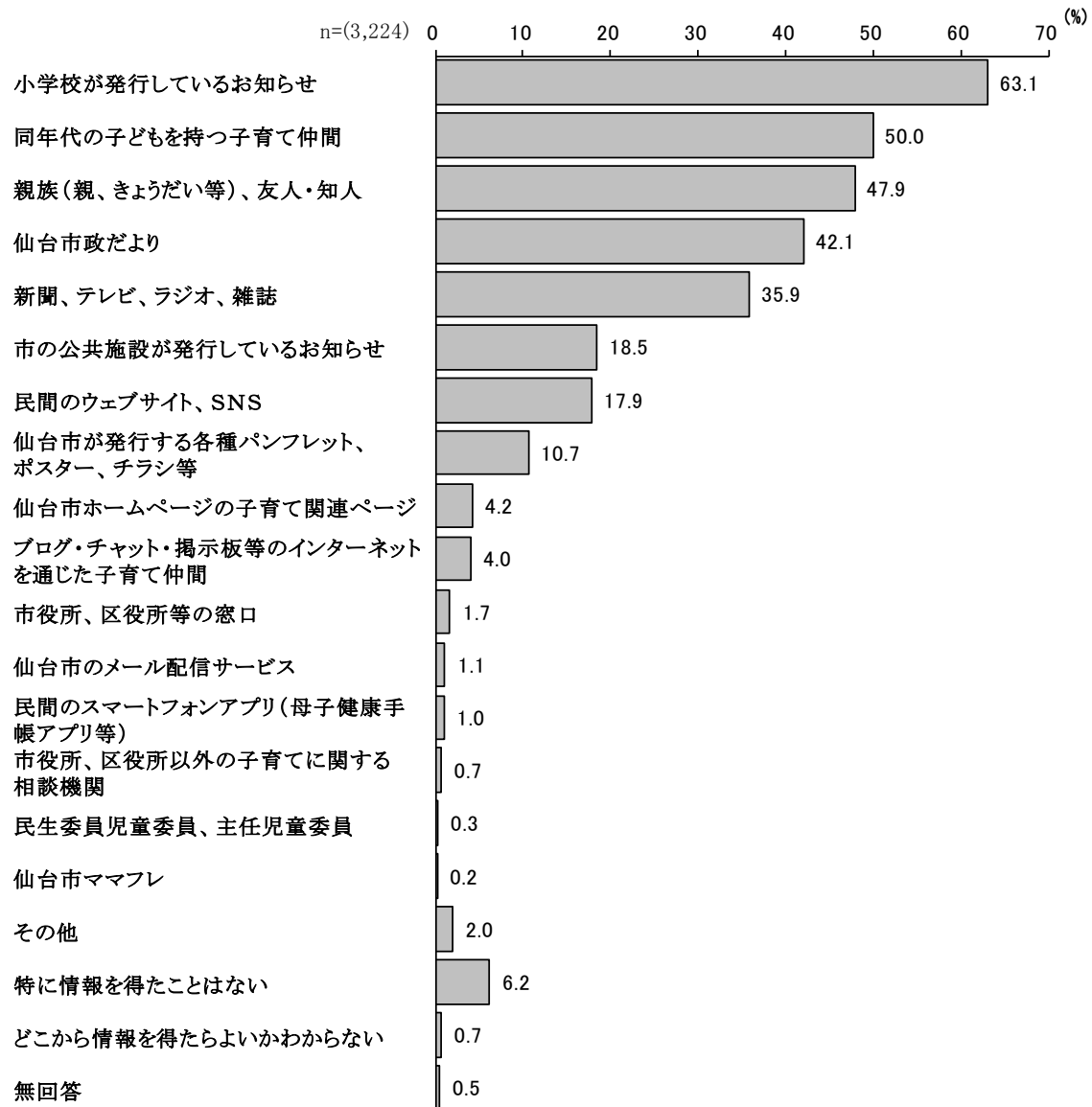
一方、「夕方以降（17時～22時）」も36.6%と、一定数のニーズがある。

8. 子育てに関する情報の入手方法等について

(1) 子育てに関する情報の主な入手先

問 20 あなたは子育てに関する情報を、主にどこから得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)



子育てに関する情報の主な入手先については、「小学校が発行しているお知らせ」が63.1%と最も高く、次いで「同年代の子どもを持つ子育て仲間」(50.0%)、「親族(親、きょうだい等)、友人・知人」(47.9%)、「仙台市政だより」(42.1%)、「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌」(35.9%)など、身近な親族・知人や紙媒体を入手先とする回答が多い。

【学年別／子育てに関する情報の主な入手先（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)														
		調査数	小学校が 発行して いる お知らせ	同年 代の子 どもを 持つ 子育て 仲間	親族 (親、 きょう だい 、友人 ・知人)	仙台 市政 だより	新聞、 テレビ、 ラジ オ、雑 誌	市の公 共施設 が発行 して いるお 知らせ	SNS	民間 のウェブ サイト、 SNS	仙台 市が発 行する 各種 パンフ レット 、ポス ター、 チラシ 等	仙台 市ホ ーム ページ の 子育 て関 連ペ ージ	通じ た子 育 て仲 間	プロ グ・ チャ ット ・掲 示板 等	市役 所、 区役 所等 の窓 口	仙台 市の メー ル配 信 サー ビス
学 年 別	小学1年生	582 100.0	380 65.3	292 50.2	277 47.6	267 45.9	193 33.2	146 25.1	124 21.3	58 10.0	25 4.3	28 4.8	9 1.5	11 1.9		
	小学2年生	541 100.0	337 62.3	266 49.2	271 50.1	221 40.9	176 32.5	119 22.0	107 19.8	59 10.9	22 4.1	25 4.6	15 2.8	6 1.1		
	小学3年生	566 100.0	367 64.8	290 51.2	274 48.4	232 41.0	217 38.3	114 20.1	112 19.8	53 9.4	30 5.3	27 4.8	9 1.6	4 0.7		
	小学4年生	527 100.0	343 65.1	263 49.9	254 48.2	227 43.1	199 37.8	90 17.1	84 15.9	66 12.5	21 4.0	16 3.0	9 1.7	4 0.8		
	小学5年生	514 100.0	306 59.5	256 49.8	233 45.3	212 41.2	182 35.4	76 14.8	75 14.6	55 10.7	16 3.1	13 2.5	5 1.0	7 1.4		
	小学6年生	474 100.0	293 61.8	234 49.4	226 47.7	190 40.1	188 39.7	49 10.3	73 15.4	52 11.0	19 4.0	17 3.6	8 1.7	2 0.4		

学年別にみると、「民間のウェブサイト、SNS」、「市の公共施設が発行しているお知らせ」は学年が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／子育てに関する情報の主な入手先（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)														
		調査数	小学校が 発行して いる お知らせ	同年 代の子 どもを 持つ 子育て 仲間	親族 (親、 きょう だい 、友人 ・知人)	仙台 市政 だより	新聞、 テレビ、 ラジ オ、雑 誌	市の公 共施設 が発行 して いるお 知らせ	SNS	民間 のウェブ サイト、 SNS	仙台 市が発 行する 各種 パンフ レット 、ポス ター、 チラシ 等	仙台 市ホ ーム ページ の 子育 て関 連ペ ージ	通じ た子 育 て仲 間	プロ グ・ チャ ット ・掲 示板 等	市役 所、 区役 所等 の窓 口	仙台 市の メー ル配 信 サー ビス
家 族 構 成 別	両親と子ども	2,380 100.0	1,532 64.4	1,218 51.2	1,163 48.9	1,037 43.6	925 38.9	468 19.7	450 18.9	262 11.0	98 4.1	86 3.6	38 1.6	23 1.0		
	ひとり親と子ども	385 100.0	216 56.1	164 42.6	155 40.3	137 35.6	91 23.6	61 15.8	54 14.0	34 8.8	14 3.6	20 5.2	12 3.1	7 1.8		
	多世代同居	427 100.0	269 63.0	217 50.8	218 51.1	172 40.3	138 32.3	63 14.8	67 15.7	45 10.5	22 5.2	19 4.4	5 1.2	4 0.9		

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「同年代の子どもを持つ子育て仲間」が42.6%と、他の家族構成に比べ低い。

Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【両親の就労状況別／子育てに関する情報の主な入手先（上位12項目）】

		(上段:件 下段:%)															
		調査数	小学校が お知らせ	子育て仲間	同年代の子どもを持つ	親族(親、きょうだい、友人、知人)	仙台市政だより	新聞、テレビ、ラジオ、雑誌	市の公共施設が 発行しているお知らせ	SNS	民間のウェブサイト、SNS	仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等	仙台市ホームページの子育て関連ページ	仙台市ホームページのインタラクティブな子育て仲間	ブログ・チャット・掲示板等	市役所、区役所等の窓口	仙台市のメール配信サービス
両親の就労状況別	共働き	1,658 100.0	1,079 65.1	838 50.5	804 48.5	713 43.0	609 36.7	334 20.1	303 18.3	178 10.7	75 4.5	56 3.4	16 1.0	18 1.1			
	父親のみ就労	614 100.0	397 64.7	329 53.6	303 49.3	287 46.7	260 42.3	94 15.3	119 19.4	69 11.2	27 4.4	28 4.6	11 1.8	3 0.5			
	母親のみ就労	277 100.0	164 59.2	117 42.2	114 41.2	109 39.4	58 20.9	58 20.9	46 16.6	31 11.2	11 4.0	15 5.4	11 4.0	7 2.5			
	親は働いていない	40 100.0	22 55.0	11 27.5	11 27.5	21 52.5	11 27.5	5 12.5	5 12.5	5 12.5	2 5.0	1 2.5	7 17.5	1 2.5			

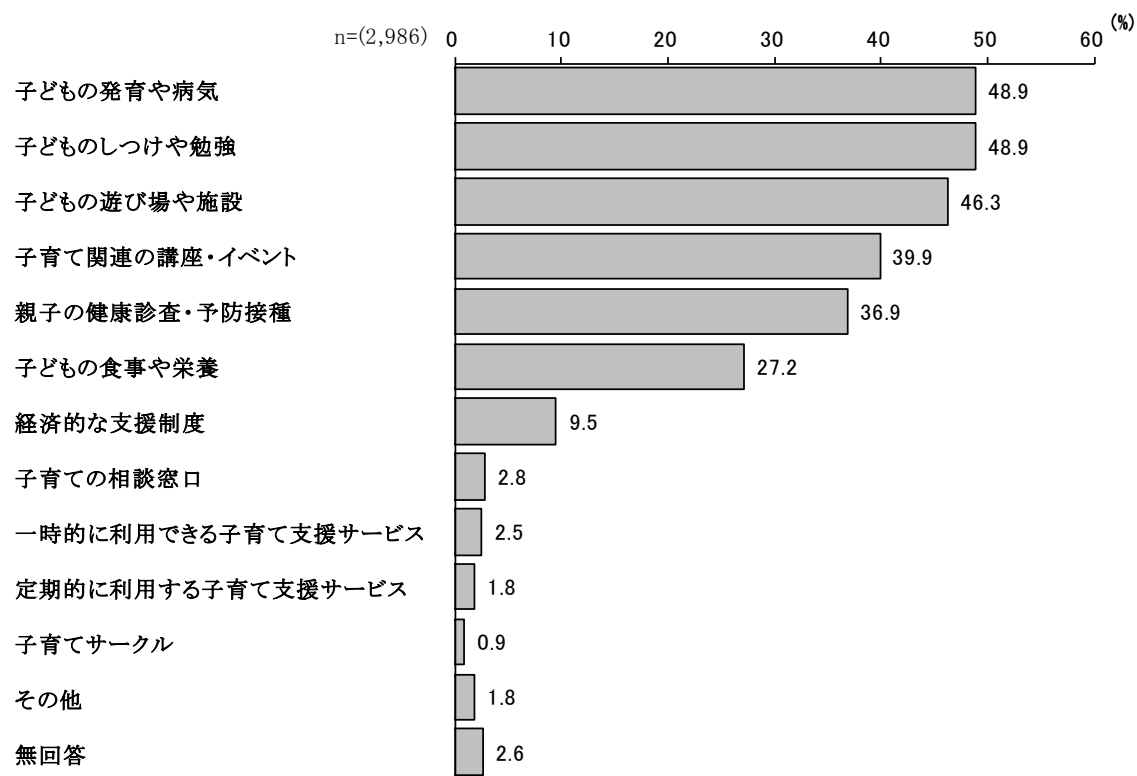
両親の就労状況別にみると、母親のみ就労の世帯では「同年代の子どもを持つ子育て仲間」(42.2%)、「新聞、テレビ、ラジオ、雑誌」(20.9%)が、他の就労状況に比べ低い。

(2) 子育てに関して入手している主な情報

※『8 (1) 子育てに関する情報の主な入手先』で入手先を回答した方のみ

問 20-1 あなたは子育てに関して、主にどのような情報を得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)



子育てに関して入手している主な情報については、「子どもの発育や病気」、「子どものしつけや勉強」がともに 48.9%と最も高く、次いで「子どもの遊び場や施設」(46.3%)、「子育て関連の講座・イベント」(39.9%)、「親子の健康診査・予防接種」(36.9%)、「子どもの食事や栄養(27.2%)」など、子どもの教育・発育や子どもに関連した施設などに関する情報を入手している割合が高い。

Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【学年別／子育てに関して入手している主な情報】

		(上段:件 下段:%)														
		調査数	子どもの発育や病気	子どものしつけや勉強	子どもの遊び場や施設	子育て関連の講座・イベント	親子の健康診査・予防	子どもの食事や栄養	経済的な支援制度	子育ての相談窓口	子育て支援サービス	一時的に利用できる子育て支援サービス	定期的に利用する子育て支援サービス	子育てサークル	その他	無回答
学年別	小学1年生	543 100.0	280 51.6	248 45.7	331 61.0	227 41.8	195 35.9	151 27.8	50 9.2	19 3.5	19 3.5	12 2.2	6 1.1	8 1.5	18 3.3	
	小学2年生	509 100.0	252 49.5	253 49.7	285 56.0	210 41.3	175 34.4	126 24.8	39 7.7	9 1.8	14 2.8	9 1.8	4 0.8	10 2.0	19 3.7	
	小学3年生	523 100.0	268 51.2	269 51.4	279 53.3	227 43.4	197 37.7	153 29.3	45 8.6	14 2.7	15 2.9	11 2.1	6 1.1	7 1.3	7 1.3	
	小学4年生	490 100.0	216 44.1	247 50.4	194 39.6	185 37.8	177 36.1	137 28.0	47 9.6	13 2.7	8 1.6	7 1.4	2 0.4	10 2.0	15 3.1	
	小学5年生	464 100.0	225 48.5	222 47.8	158 34.1	188 40.5	151 32.5	116 25.0	52 11.2	13 2.8	11 2.4	9 1.9	4 0.9	11 2.4	10 2.2	
	小学6年生	438 100.0	215 49.1	214 48.9	126 28.8	146 33.3	201 45.9	125 28.5	49 11.2	15 3.4	9 2.1	4 0.9	4 0.9	6 1.4	7 1.6	

学年別にみると、小学1～3年生では「子どもの遊び場や施設」が、小学4～6年生に比べ高い。

【家族構成別／子育てに関して入手している主な情報】

		(上段:件 下段:%)														
		調査数	子どもの発育や病気	子どものしつけや勉強	子どもの遊び場や施設	子育て関連の講座・イベント	親子の健康診査・予防	子どもの食事や栄養	経済的な支援制度	子育ての相談窓口	子育て支援サービス	一時的に利用できる子育て支援サービス	定期的に利用する子育て支援サービス	子育てサークル	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	2,226 100.0	1,098 49.3	1,116 50.1	1,063 47.8	922 41.4	820 36.8	617 27.7	148 6.6	58 2.6	56 2.5	35 1.6	22 1.0	37 1.7	47 2.1	
	ひとり親と子ども	339 100.0	141 41.6	143 42.2	129 38.1	118 34.8	112 33.0	76 22.4	83 24.5	9 2.7	9 2.7	8 2.4	-	8 2.4	19 5.6	
	多世代同居	394 100.0	210 53.3	187 47.5	177 44.9	138 35.0	162 41.1	113 28.7	49 12.4	14 3.6	10 2.5	10 2.5	3 0.8	8 2.0	11 2.8	

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「経済的な支援制度」が24.5%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／子育てに関して入手している主な情報】

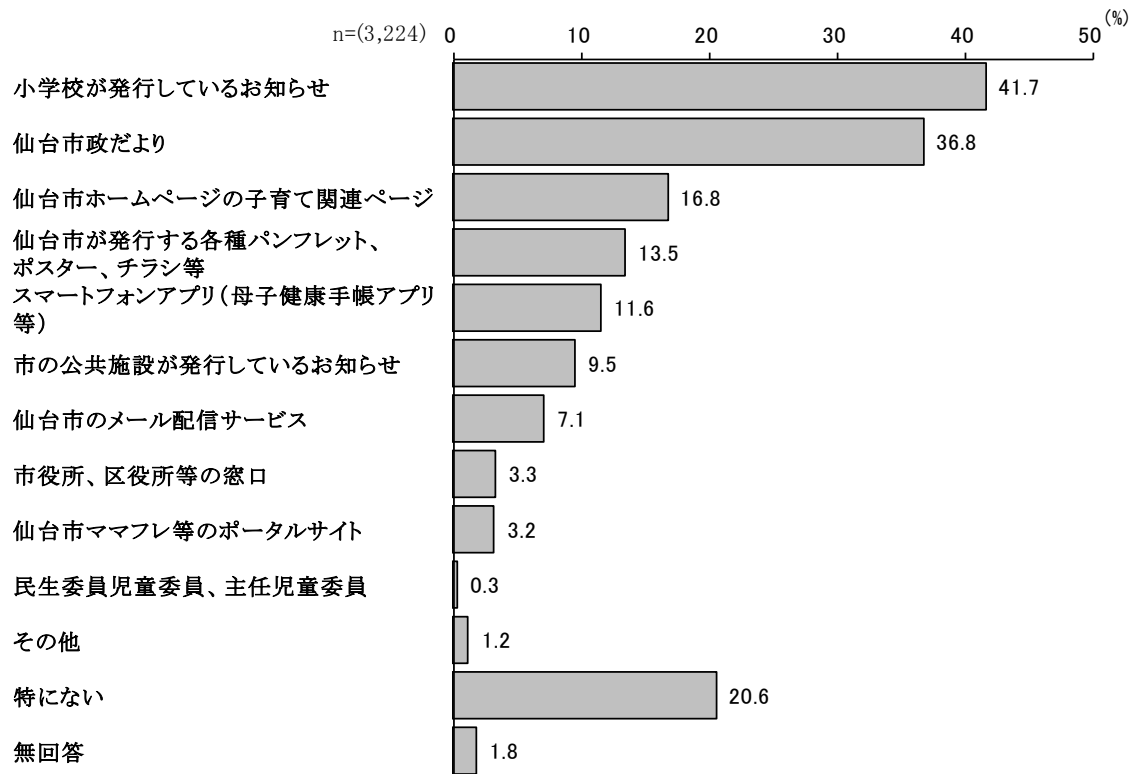
(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの発育や病気	子どものしつけや勉強	子どもの遊び場や施設	子育て関連の講座・イベント	親子の健康診査・予防接種	子どもの食事や栄養	経済的な支援制度	子育ての相談窓口	一時的に利用できる子育て支援サービス	定期的に利用する子育て支援サービス	子育てサークル	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	1,556 100.0	756 48.6	763 49.0	716 46.0	628 40.4	566 36.4	419 26.9	109 7.0	41 2.6	35 2.2	26 1.7	8 0.5	27 1.7	29 1.9
	父親のみ就労	578 100.0	311 53.8	306 52.9	297 51.4	249 43.1	221 38.2	178 30.8	36 6.2	17 2.9	10 1.7	9 1.6	4 0.7	12 2.1	12 2.1
	母親のみ就労	246 100.0	107 43.5	105 42.7	111 45.1	83 33.7	80 32.5	56 22.8	88 35.8	7 2.8	11 4.5	7 2.8	3 1.2	5 2.0	14 5.7
	親は働いていない	32 100.0	13 40.6	13 40.6	11 34.4	10 31.3	16 50.0	9 28.1	13 40.6	2 6.3	3 9.4	2 6.3	-	2 6.3	3 9.4

両親の就労状況別にみると、母親のみ就労の世帯では「経済的な支援制度」が35.8%と、他の就労状況に比べ高くなっている。また、親が働いていない世帯では「親子の健康診査・予防接種」(50.0%)、「経済的な支援制度」(40.6%)が、他の就労状況に比べ高い。

（3）市に充実してほしい情報の入手先

問 21 子育てに関する情報の入手先のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。
（○は3つまで）



市に充実してほしい情報の入手先については、「小学校が発行しているお知らせ」（41.7%）、
「仙台市政だより」（36.8%）など、紙媒体へのニーズが4割前後と高い。

一方、「仙台市ホームページの子育て関連ページ」（16.8%）、「スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）」（11.6%）、「仙台市ママフレ等のポータルサイト」（3.2%）などの電子媒体へのニーズは2割以下となっている。

【学年別／市に充実してほしい情報の入手先】

(上段:件 下段:%)

		調査数	小学校が お知らせ している	仙台市 政だより	仙台市 ホーム ページ の 子育 て関 連ペ ージ	タ ンフ レツ ト等 の ポ ス ト	仙 台 市 が 発 行 す る 各 種 の ポ ス ト	等 ） （ ス マ ー ト フ ォ ン ア プ リ 	市 の 公 共 施 設 が 発 行 し て い る お 知 ら せ	サ ー ビ ス	仙 台 市 の メ ー ル 配 信	口 市 役 所 、 区 役 所 等 の 窓	仙 台 市 マ マ フ レ 等 の ポ ー タ ル サ イ ト	民 生 委 員 児 童 委 員 、 主 任 児 童 委 員	そ の 他	特 に な い	無 回 答
学 年 別	小学1年生	582 100.0	221 38.0	224 38.5	95 16.3	81 13.9	84 14.4	76 13.1	40 6.9	12 2.1	21 3.6	2 0.3	8 1.4	123 21.1	12 2.1		
	小学2年生	541 100.0	235 43.4	199 36.8	96 17.7	81 15.0	78 14.4	66 12.2	41 7.6	23 4.3	18 3.3	4 0.7	3 0.6	102 18.9	10 1.8		
	小学3年生	566 100.0	238 42.0	203 35.9	100 17.7	78 13.8	61 10.8	50 8.8	42 7.4	19 3.4	18 3.2	- -	9 1.6	113 20.0	8 1.4		
	小学4年生	527 100.0	247 46.9	200 38.0	82 15.6	70 13.3	57 10.8	44 8.3	39 7.4	21 4.0	14 2.7	- -	6 1.1	96 18.2	8 1.5		
	小学5年生	514 100.0	203 39.5	168 32.7	81 15.8	61 11.9	41 8.0	35 6.8	27 5.3	14 2.7	17 3.3	1 0.2	6 1.2	128 24.9	12 2.3		
	小学6年生	474 100.0	189 39.9	183 38.6	84 17.7	62 13.1	51 10.8	33 7.0	39 8.2	18 3.8	16 3.4	3 0.6	7 1.5	96 20.3	9 1.9		

学年別による、特徴的な差はみられない。

【家族構成別／市に充実してほしい情報の入手先】

(上段:件 下段:%)

		調査数	小学校が お知らせ している	仙台市 政だより	仙台市 ホーム ページ の 子育 て関 連ペ ージ	タ ンフ レツ ト等 の ポ ス ト	仙 台 市 が 発 行 す る 各 種 の ポ ス ト	等 ） （ ス マ ー ト フ ォ ン ア プ リ 	市 の 公 共 施 設 が 発 行 し て い る お 知 ら せ	サ ー ビ ス	仙 台 市 の メ ー ル 配 信	口 市 役 所 、 区 役 所 等 の 窓	仙 台 市 マ マ フ レ 等 の ポ ー タ ル サ イ ト	民 生 委 員 児 童 委 員 、 主 任 児 童 委 員	そ の 他	特 に な い	無 回 答
家 族 構 成 別	両親と子ども	2,380 100.0	1,001 42.1	908 38.2	418 17.6	328 13.8	266 11.2	237 10.0	157 6.6	64 2.7	76 3.2	6 0.3	32 1.3	481 20.2	35 1.5		
	ひとり親と子ども	385 100.0	146 37.9	126 32.7	46 11.9	46 11.9	48 12.5	31 8.1	36 9.4	22 5.7	13 3.4	1 0.3	4 1.0	87 22.6	13 3.4		
	多世代同居	427 100.0	182 42.6	143 33.5	75 17.6	60 14.1	54 12.6	35 8.2	31 7.3	19 4.4	15 3.5	3 0.7	3 0.7	88 20.6	10 2.3		

家族構成別による、特徴的な差はみられない。

Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【両親の就労状況別／市に充実してほしい情報の入手先】

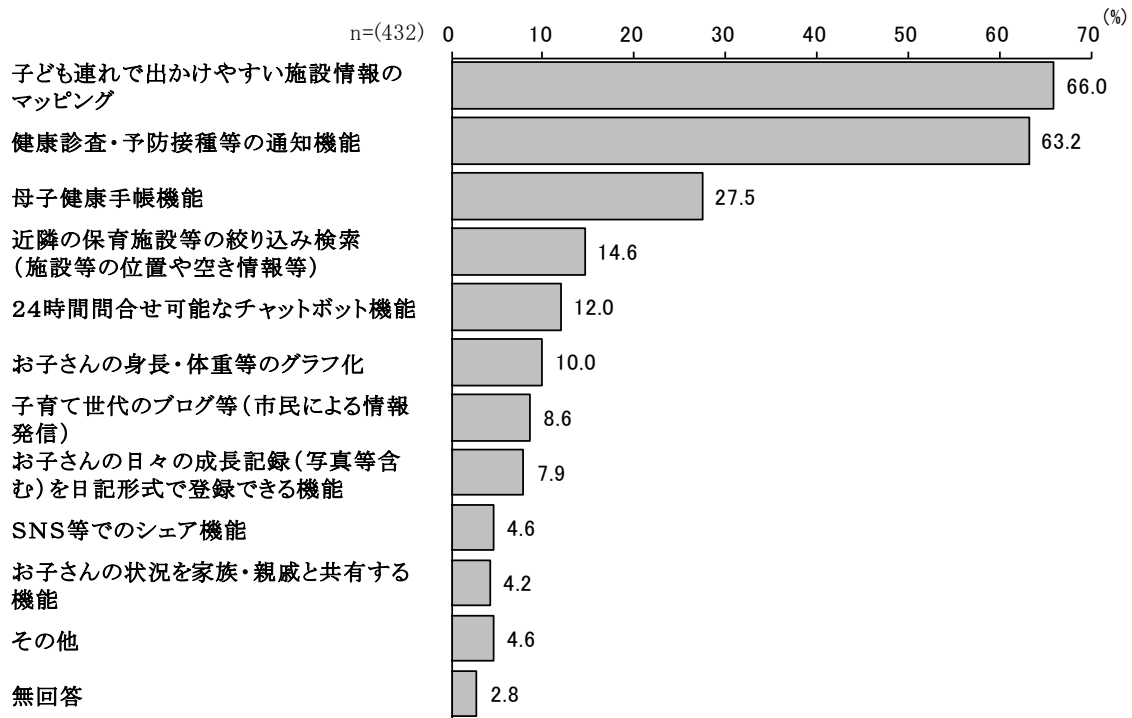
(上段:件 下段:%)

		調査数	小学校が お知らせ している	仙台市 政だより	子育 て関連 ページ	仙台市 ホーム ページ の タ ー ゲ ッ ト 、 ポ ス ト 等	仙台市 が 発 行 す る 各 種 等	スマ ー ト フ ォ ン ア プ リ （ 母 子 健 康 手 帳 ア プ リ	市 の 公 共 施 設 が 発 行 し て い る お 知 ら せ	仙 台 市 の メ ー ル 配 信 サ ー ビ ス	口 市 役 所 、 区 役 所 等 の 窓	仙 台 市 マ マ フ レ 等 の ポ ー タ ル サ イ ト	民 生 委 員 会 、 児 童 委 員 会 、 主 任 教 員	そ の 他	特 に な い	無 回 答
両親の 就労 状況 別	共働き	1,658 100.0	705 42.5	590 35.6	279 16.8	205 12.4	203 12.2	151 9.1	110 6.6	40 2.4	54 3.3	5 0.3	22 1.3	335 20.2	28 1.7	
	父親のみ就労	614 100.0	269 43.8	271 44.1	114 18.6	93 15.1	57 9.3	54 8.8	41 6.7	26 4.2	18 2.9	4 0.7	7 1.1	125 20.4	6 1.0	
	母親のみ就労	277 100.0	104 37.5	101 36.5	40 14.4	38 13.7	40 14.4	30 10.8	29 10.5	10 3.6	7 2.5	-	2 0.7	56 20.2	6 2.2	
	親は働いていない	40 100.0	16 40.0	14 35.0	6 15.0	4 10.0	4 10.0	6 15.0	3 7.5	7 17.5	2 5.0	-	-	8 20.0	1 2.5	

両親の就労状況別にみると、親が働いていない世帯では「市役所、区役所等の窓口」が17.5%と、他の就労状況に比べ高い。

(4) 市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能

※『8(3)市に充実してほしい情報の入手先』で「仙台市ママフレ等のポータルサイト」または「スマートフォンアプリ(母子健康手帳アプリ等)」と回答した方のみ
 問 21-1 ポータルサイトやスマートフォンアプリに搭載する機能のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。(〇は3つまで)



市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能については、「子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング」(66.0%)、「健康診査・予防接種等の通知機能」(63.2%)がともに高く、次いで「母子健康手帳機能」(27.5%)となっている。

Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【学年別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子ども連れの出かけやすい施設情報のマッチング	健康診査・予防接種等の通知機能	母子健康手帳機能	位置や空き情報等の絞り込み検索(施設等の紋)	近隣の保育施設等の紋	24時間問合せ可能なチャットボット機能	お子さんの身長・体重等のグラフ化	信(市)民による情報発信	子育て世代のブログ等で登録できる機能	お子さんの日々の成長記録(写真等含む)を日記形式で登録できる機能	SNS等でのシェア機能	家族・親戚と共有する機能	その他の	無回答
学年別	小学1年生	95 100.0	70 73.7	62 65.3	29 30.5	18 18.9	15 15.8	9 9.5	7 7.4	10 10.5	5 5.3	6 6.3	6 6.3	-	-	
	小学2年生	88 100.0	63 71.6	48 54.5	28 31.8	14 15.9	9 10.2	10 11.4	7 8.0	6 6.8	4 4.5	2 2.3	2 2.3	3 3.4		
	小学3年生	68 100.0	47 69.1	45 66.2	19 27.9	9 13.2	4 5.9	2 2.9	5 7.4	8 11.8	4 5.9	2 2.9	2 2.9	4 5.9		
	小学4年生	65 100.0	40 61.5	43 66.2	16 24.6	4 6.2	10 15.4	9 13.8	6 9.2	7 10.8	2 3.1	5 7.7	4 6.2	2 3.1		
	小学5年生	51 100.0	33 64.7	34 66.7	12 23.5	7 13.7	6 11.8	4 7.8	7 13.7	1 2.0	3 5.9	1 2.0	3 5.9	-		
	小学6年生	64 100.0	31 48.4	41 64.1	15 23.4	11 17.2	8 12.5	9 14.1	5 7.8	2 3.1	2 3.1	2 3.1	3 4.7	3 4.7		

学年別にみると、「母子健康手帳機能」は学年が上がるにつれて下降する傾向にある。

【家族構成別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子ども連れの出かけやすい施設情報のマッチング	健康診査・予防接種等の通知機能	母子健康手帳機能	位置や空き情報等の絞り込み検索(施設等の紋)	近隣の保育施設等の紋	24時間問合せ可能なチャットボット機能	お子さんの身長・体重等のグラフ化	信(市)民による情報発信	子育て世代のブログ等で登録できる機能	お子さんの日々の成長記録(写真等含む)を日記形式で登録できる機能	SNS等でのシェア機能	家族・親戚と共有する機能	その他の	無回答
家族構成別	両親と子ども	311 100.0	207 66.6	191 61.4	81 26.0	53 17.0	41 13.2	34 10.9	24 7.7	22 7.1	13 4.2	12 3.9	14 4.5	8 2.6		
	ひとり親と子ども	54 100.0	34 63.0	31 57.4	16 29.6	4 7.4	8 14.8	6 11.1	8 14.8	7 13.0	1 1.9	5 9.3	4 7.4	2 3.7		
	多世代同居	62 100.0	42 67.7	48 77.4	20 32.3	5 8.1	3 4.8	3 4.8	3 4.8	5 8.1	4 6.5	5 8.1	1 1.6	2 3.2		

家族構成別にみると、両親と子どもの世帯では「近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等）」が17.0%と、他の家族構成に比べ高い。また、多世代同居の世帯では「健康診査・予防接種等の通知機能」が77.4%と、他の家族構成に比べ高い。

【両親の就労状況別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリに搭載する機能】

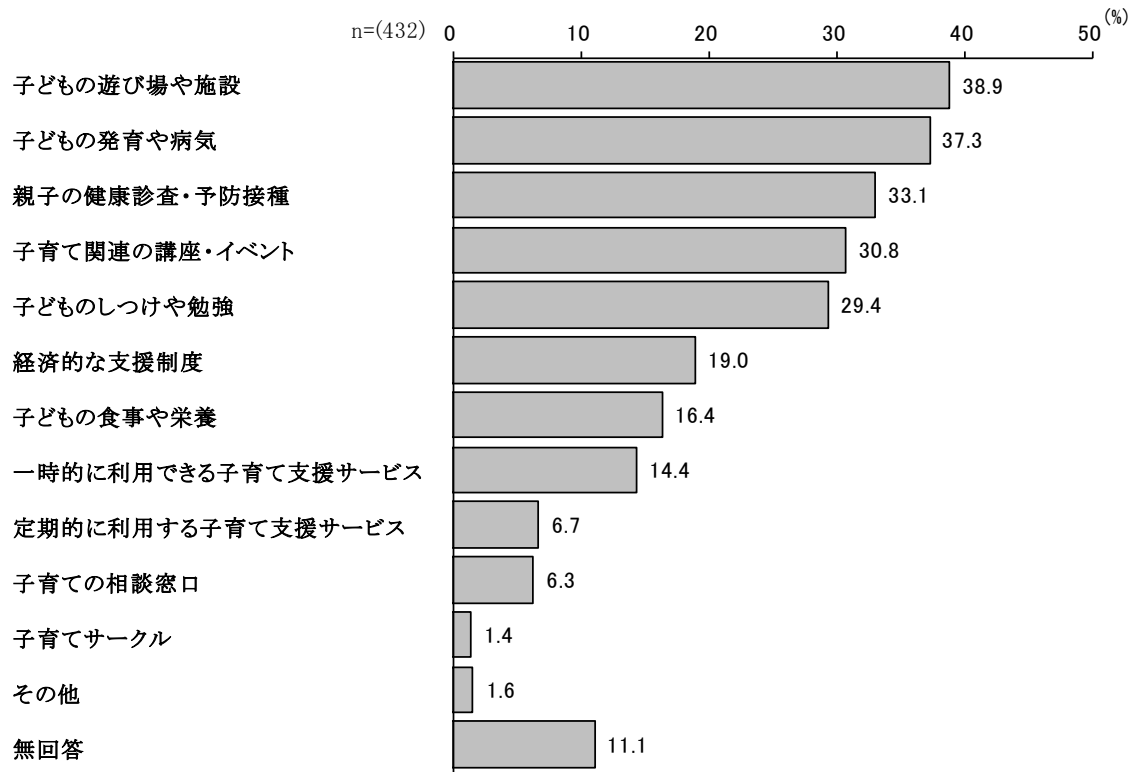
(上段:件 下段:%)

		調査数	子育て支援機能の通知機能	健康診査・予防接種等の通知機能	母子健康手帳機能	位置や空き情報等の機能	近隣の保育施設等の絞り込み検索機能	24時間問合せ可能なチャットボット機能	お子さんの身長・体重等のグラフ化	信) (市民による情報発信)	子育て世代的な情報発信機能	お父さんのお母さん(写真等含む)を日記形式で記録できる機能	お父さんのお母さん(写真等含む)を日記形式で記録できる機能	SNS等でのシェア機能	お父さんのお母さん(写真等含む)を日記形式で記録できる機能	その他	無回答
両親の就労状況別	共働き	235 100.0	150 63.8	149 63.4	63 26.8	33 14.0	31 13.2	28 11.9	24 10.2	18 7.7	11 4.7	8 3.4	12 5.1	7 3.0			
	父親のみ就労	67 100.0	48 71.6	41 61.2	23 34.3	10 14.9	8 11.9	3 4.5	4 6.0	4 6.0	3 4.5	6 9.0	2 3.0	2 3.0			
	母親のみ就労	43 100.0	30 69.8	25 58.1	14 32.6	6 14.0	4 9.3	4 9.3	2 4.7	6 14.0	2 4.7	1 2.3	3 7.0	2 4.7			
	親は働いていない	4 100.0	1 25.0	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-		

両親の就労状況別による、特徴的な差はみられない。

（５）市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報

※『8（3）市に充実してほしい情報の入手先』で「仙台市ママフレ等のポータルサイト」または「スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）」と回答した方のみ
 問 21-2 ポータルサイトやスマートフォンアプリから入手できる子育てに関する情報の内容のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。（〇は3つまで）



市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報については、「子どもの遊び場や施設」が38.9%と最も高く、次いで「子どもの発育や病気」（37.3%）、「親子の健康診査・予防接種」（33.1%）、「子育て関連の講座・イベント」（30.8%）となっており、子どもに関連した施設や健康診査などに関する情報へのニーズが高い。

【学年別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの遊び場や施設	子どもの発育や病気	親子の健康診査・予防接種	子育て関連の講座・イベント	子どものしつけや勉強	経済的な支援制度	子どもの食事や栄養	育一時的に利用できる子育て支援サービス	定期的にご利用する子育て支援サービス	子育ての相談窓口	子育てサークル	その他	無回答
学年別	小学1年生	95 100.0	46 48.4	39 41.1	29 30.5	33 34.7	22 23.2	17 17.9	14 14.7	15 15.8	7 7.4	8 8.4	2 2.1	2 2.1	10 10.5
	小学2年生	88 100.0	37 42.0	36 40.9	24 27.3	24 27.3	30 34.1	11 12.5	19 21.6	12 13.6	1 1.1	4 4.5	1 1.1	1 1.1	11 12.5
	小学3年生	68 100.0	28 41.2	20 29.4	21 30.9	20 29.4	20 29.4	16 23.5	8 11.8	11 16.2	7 10.3	4 5.9	-	-	11 16.2
	小学4年生	65 100.0	16 24.6	26 40.0	27 41.5	14 21.5	22 33.8	11 16.9	10 15.4	6 9.2	7 10.8	1 1.5	2 3.1	1 1.5	8 12.3
	小学5年生	51 100.0	18 35.3	23 45.1	21 41.2	22 43.1	14 27.5	12 23.5	11 21.6	7 13.7	1 2.0	6 11.8	1 2.0	-	1 2.0
	小学6年生	64 100.0	22 34.4	17 26.6	21 32.8	19 29.7	19 29.7	15 23.4	9 14.1	11 17.2	6 9.4	4 6.3	-	3 4.7	7 10.9

学年別にみると、小学1～3年生では「子どもの遊び場や施設」が約4割と、小学4～6年生に比べ高い。また、「親子の健康診査・予防接種」は小学4～5年生で約4割、「子育て関連の講座・イベント」は小学5年生で43.1%と、他の学年に比べ高くなっている。

【家族構成別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの遊び場や施設	子どもの発育や病気	親子の健康診査・予防接種	子育て関連の講座・イベント	子どものしつけや勉強	経済的な支援制度	子どもの食事や栄養	育一時的に利用できる子育て支援サービス	定期的にご利用する子育て支援サービス	子育ての相談窓口	子育てサークル	その他	無回答
家族構成別	両親と子ども	311 100.0	115 37.0	119 38.3	97 31.2	103 33.1	90 28.9	46 14.8	51 16.4	44 14.1	23 7.4	21 6.8	6 1.9	6 1.9	37 11.9
	ひとり親と子ども	54 100.0	28 51.9	17 31.5	17 31.5	14 25.9	16 29.6	19 35.2	7 13.0	10 18.5	2 3.7	2 3.7	-	1 1.9	5 9.3
	多世代同居	62 100.0	24 38.7	22 35.5	26 41.9	14 22.6	19 30.6	16 25.8	10 16.1	8 12.9	4 6.5	4 6.5	-	-	6 9.7

家族構成別にみると、ひとり親と子どもの世帯では「子どもの遊び場や施設」(51.9%)、「経済的な支援制度」(35.2%)が、他の家族構成に比べ高くなっている。また、多世代同居の世帯では「親子の健康診査・予防接種」が41.9%と、他の家族構成に比べ高い。

Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

【両親の就労状況別／市に充実してほしいポータルサイト・アプリから入手できる情報】

(上段:件 下段:%)

		調査数	子どもの遊び場や施設	子どもの発育や病気	接種 親子の健康診査・予防	子育て ベント 子育て関連の講座・イ	子どものしつけや勉強	経済的な支援制度	子どもの食事や栄養	育 一時的に利用できる子 育て支援サービス	定期的 に利用する子 育て支援サービス	子育ての相談窓口	子育てサークル	その他	無回答	
両親の 就労状 況別	共働き	235 100.0	90 38.3	82 34.9	76 32.3	69 29.4	68 28.9	38 16.2	40 17.0	26 11.1	17 7.2	11 4.7	2 0.9	7 3.0	32 13.6	
	父親のみ就労	67 100.0	29 43.3	32 47.8	25 37.3	25 37.3	15 22.4	6 9.0	11 16.4	12 17.9	4 6.0	7 10.4	2 3.0	-	5 7.5	
	母親のみ就労	43 100.0	18 41.9	19 44.2	13 30.2	9 20.9	13 30.2	21 48.8	8 18.6	10 23.3	4 9.3	2 4.7	-	-	-	1 2.3
	親は働いていない	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	3 75.0	-	-	2 50.0	-	-	-	-	-

両親の就労状況別にみると、母親のみ就労の世帯では「経済的な支援制度」が48.8%と、他の就労状況に比べ高い。

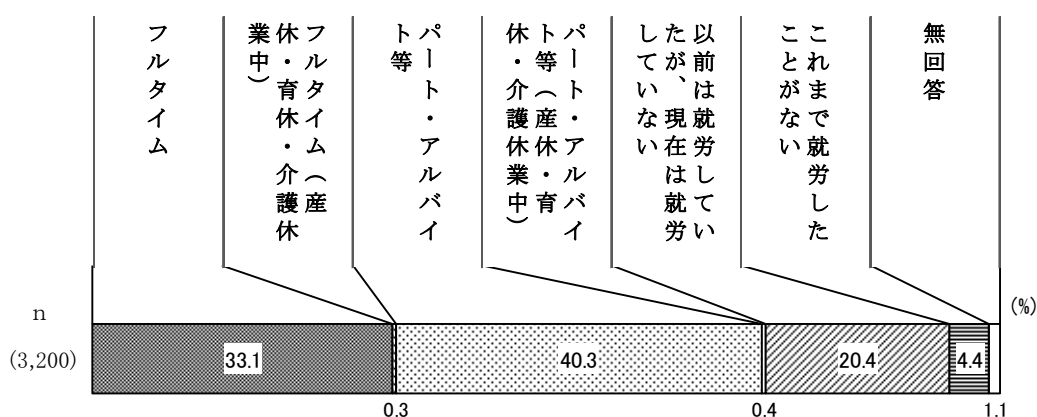
9. 保護者の就労状況について

※問 22 では、母親についての設問は父子家庭を回答対象外に、父親についての設問は母子家庭を回答対象外にしている。

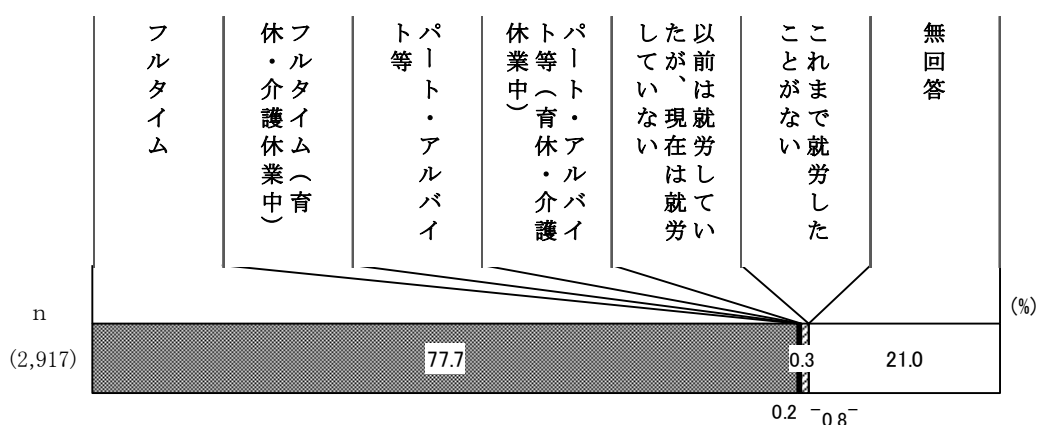
(1) 就労状況

問 22(1)/問 22(2) 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

<母親>



<父親>



母親の就労状況については、「パート・アルバイト等」が40.3%と最も高く、次いで「フルタイム」（33.1%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（20.4%）となっている。

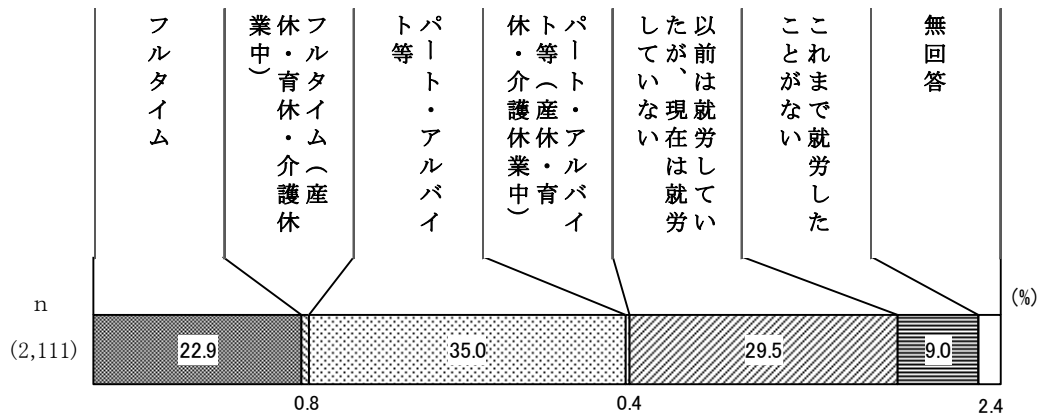
父親の就労状況については、「フルタイム」が77.7%と最も高くなっている。

平成 25 年度調査と比較すると、母親の「フルタイム」が約 10 ポイント、「パート・アルバイト等」が約 5 ポイント上昇しており、就労している母親が増加していることがうかがえる。

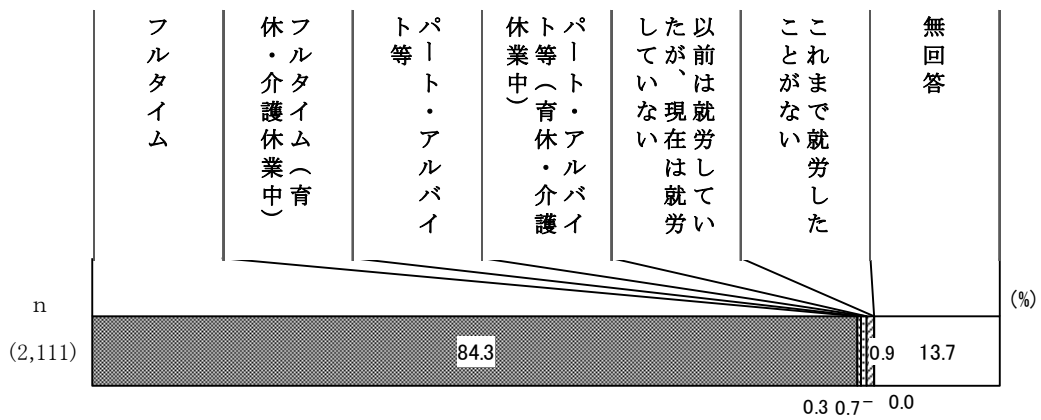
Ⅳ 調査結果（小学生の保護者向け）

参考：平成 25 年度調査

<母親>

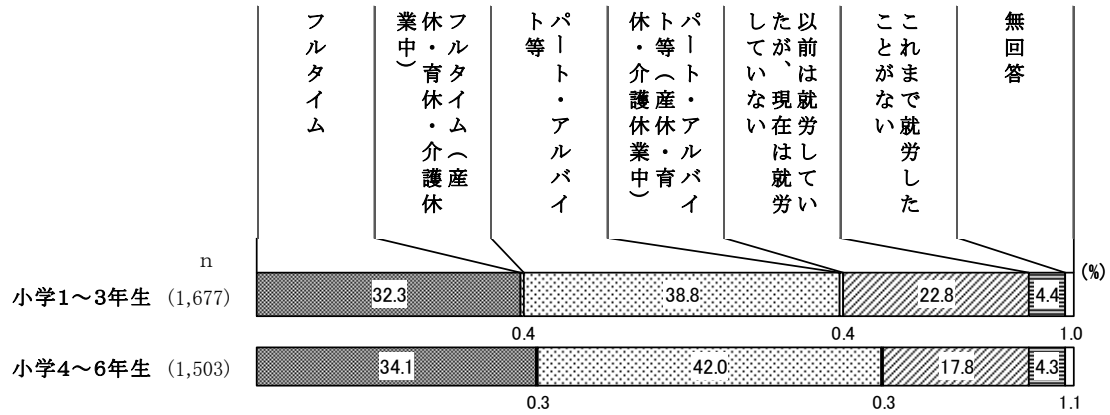


<父親>

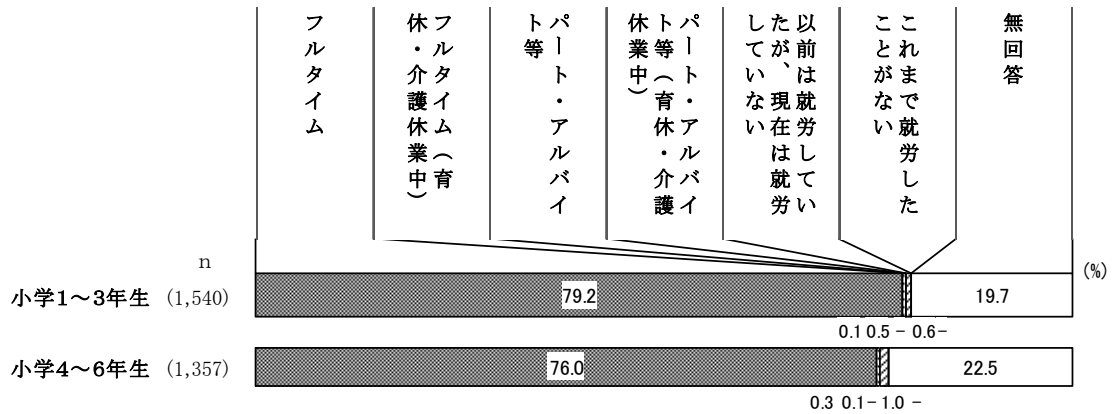


【学年別／就労状況】

<母親>



<父親>



学年別にみると、母親では、小学4～6年生の「フルタイム」が34.1%、「パート・アルバイト等」が42.0%と、小学1～3年生に比べ高くなっている。

父親では、小学1～3年生、小学4～6年生ともに「フルタイム」が約8割となっている。

（2）就労日数・時間及び出発時間・帰宅時間

※『9（1）就労状況』で「フルタイム」、「フルタイム（〔産休・〕育休・介護休業中）」、「パート・アルバイト等」、「パート・アルバイト等（〔産休・〕育休・介護休業中）」のいずれかに回答した方のみ

問 22(1)-1/問 22(2)-1 ①1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

<母親>

	週当たりの 平均就労日数	週当たりの 平均合計就労時間	平均出発時間	平均帰宅時間
母親（n=2,372）	4.62日	32時間17分	8時12分	17時10分

<父親>

	週当たりの 平均就労日数	週当たりの 平均合計就労時間	平均出発時間	平均帰宅時間
父親（n=2,280）	5.30日	51時間47分	7時29分	20時16分

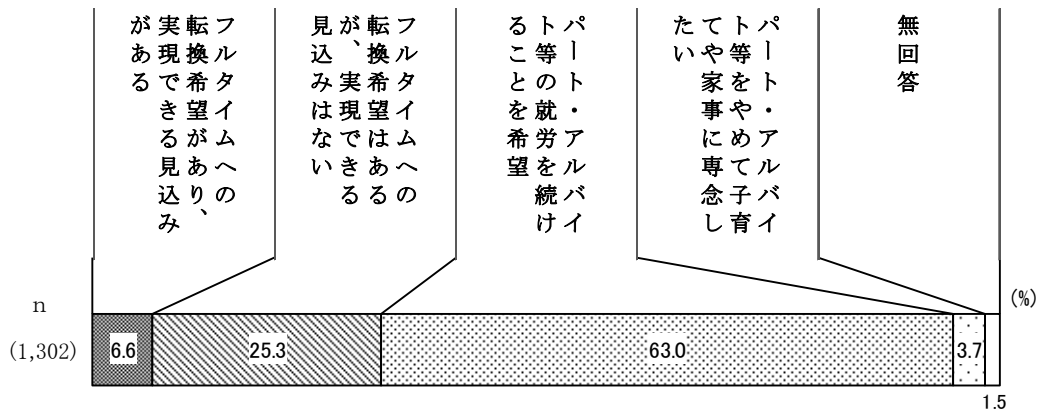
父親の就労日数・時間及び出発時間・帰宅時間については、週当たりの平均就労日数が5.30日、週当たりの平均合計就労時間が51時間47分と母親に比べ長い。また、平均出発時間は7時29分と母親より早く、平均帰宅時間は20時16分と遅い。

(3) フルタイムへの転換希望

※『9 (1) 就労状況』で「パート・アルバイト等」または「パート・アルバイト等（〔産休・〕育休・介護休業中）」と回答した方のみ

問 22(1)-2/問 22(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

<母親>



母親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を合わせた《フルタイムへの転換希望がある》が31.9%であるのに対し、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」は63.0%となり、現在の就労状況の継続を希望する人が多い。

父親のフルタイムへの転換希望については回答数が少ない（9件）ため、グラフを非掲載としている。

（４）就労希望

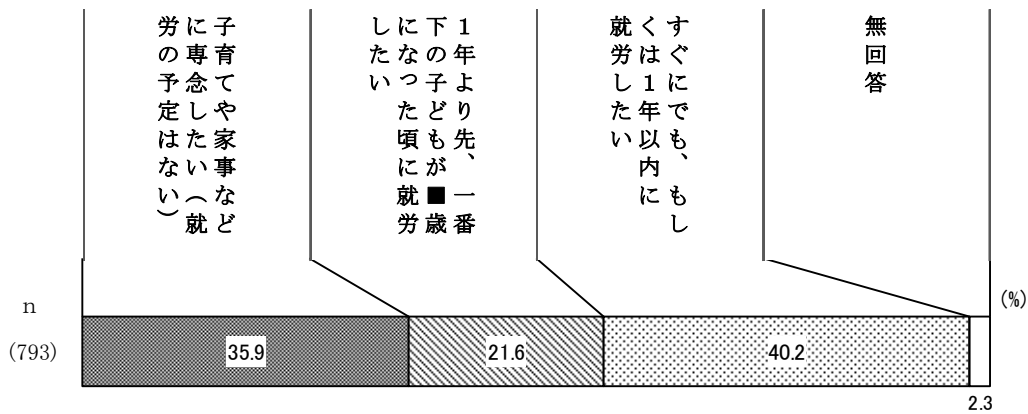
※『9（１）就労状況』で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した方のみ

問 22(1)-3/問 22(2)-3 就労したいという希望はありますか。（○は１つ）

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」１つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

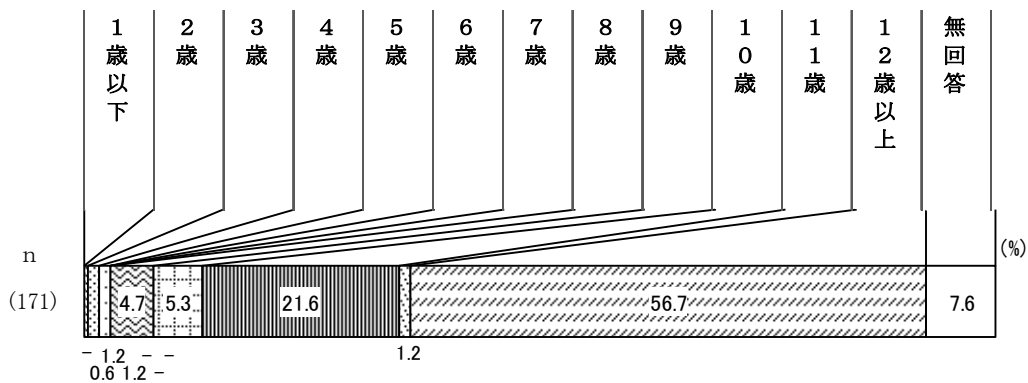
就労希望

<母親>



就労を希望する時期の末子の年齢

<母親>



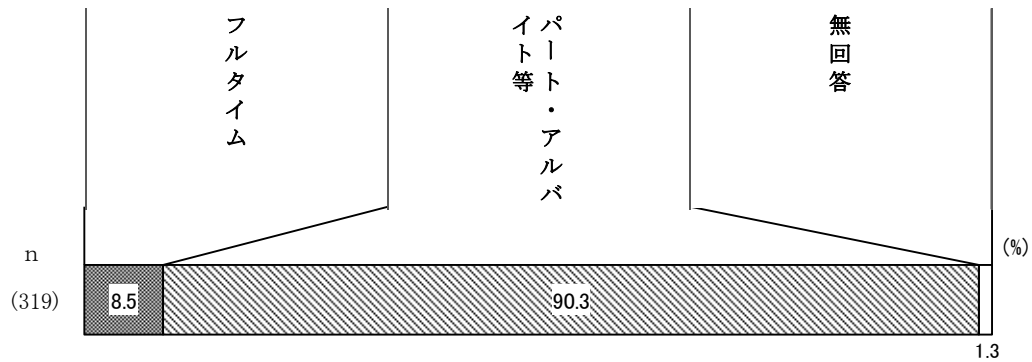
母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが■歳になった頃に就労したい」と「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を合わせた《就労したい》が61.8%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が35.9%となっている。

母親の就労を希望する末子の年齢については、「12歳以上」が56.7%と過半数を占めており、小学校卒業時期付近または卒業以降の回答が多くなっている。

父親の就労希望、就労を希望する時期の末子の年齢については回答数が少ない（就労希望：23件、末子の年齢：1件）ため、グラフを非掲載としている。

希望する就労形態

<母親>



希望する就労条件

<母親>

	週当たりの平均就労希望日数	週当たりの平均合計就労希望時間
母親 (n=288)	3.74日	18時間18分

母親の希望する就労形態については、「パート・アルバイト等」が90.3%と大多数を占めている。

母親の希望する就労条件については、週当たりの平均就労日数が3.74日、週当たりの平均合計就労時間が18時間18分となっている。

父親の希望する就労形態、就労条件については回答数が少ない（就労形態：13件、就労条件：1件）ため、グラフ等を非掲載としている。

10. 子育てに関する市への意見等について

(1)、(2)では、本市で取り組む各施策について、「施策の評価」、「今後注力すべき施策」のそれぞれの得点を算出し、分析を行った。

得点は-2点~+2点の間に分布し、0点が中間点、2点に近いほど評価・重要度が高く、逆に-2点に近いほど評価・重要度が低いことを表す。

* 評価点及び重要度の算出方法 *

施策の評価及び今後注力すべき施策をそれぞれ5段階評価で聞いた。

また、選択肢ごとに以下の点数を付与し、その合計を回答数で除することで、加重平均にて得点を算出した。（得点の算出に当たっては、無回答は除外した）

【施策の評価】

「評価する」：2点 「どちらかといえば評価する」：1点 「どちらかといえば評価しない」：-1点

「評価しない」：-2点 「わからない」：0点 「無回答」：点数の付与はしない

【今後注力すべき施策】

「特にそう思う」：2点 「そう思う」：1点 「あまりそう思わない」：-1点

「そう思わない」：-2点 「どちらともいえない」：0点 「無回答」：点数の付与はしない

【算出式】

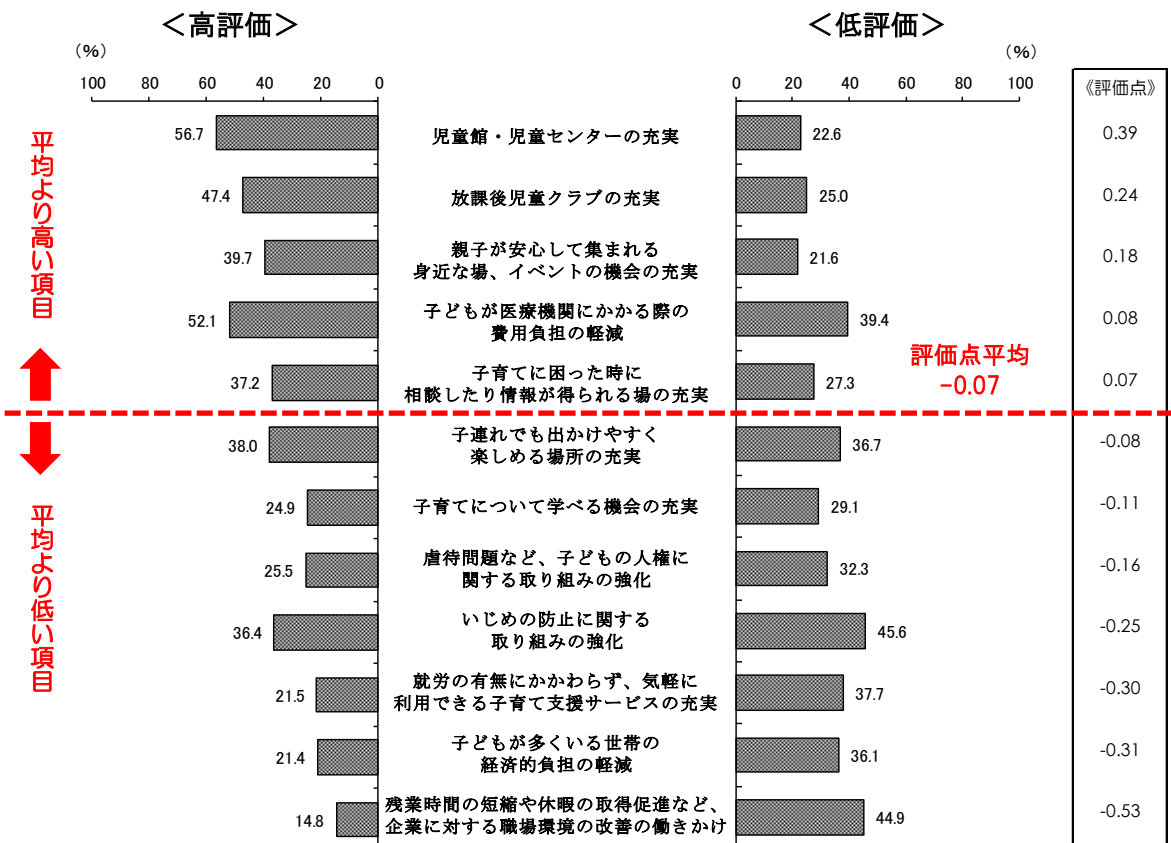
$$\frac{(\text{「評価する」} \times 2 \text{点}) + (\text{「どちらかといえば評価する」} \times 1 \text{点}) + (\text{「わからない」} \times 0 \text{点}) + (\text{「どちらかといえば評価しない」} \times -1 \text{点}) + (\text{「評価しない」} \times -2 \text{点})}{\text{調査数} - (\text{「無回答」の回答数})} = \text{評価点}$$

※重要度についても同様の算出式

(1) 施策の評価 (評価点)

問 23 あなたは、仙台市の子育て支援の充実に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。また、今後力を入れていくべきだと思いますか。
次の1~12の取り組みの「①施策の評価」及び「②今後力を入れるべきか」について、当てはまるものにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

n= (3, 224)

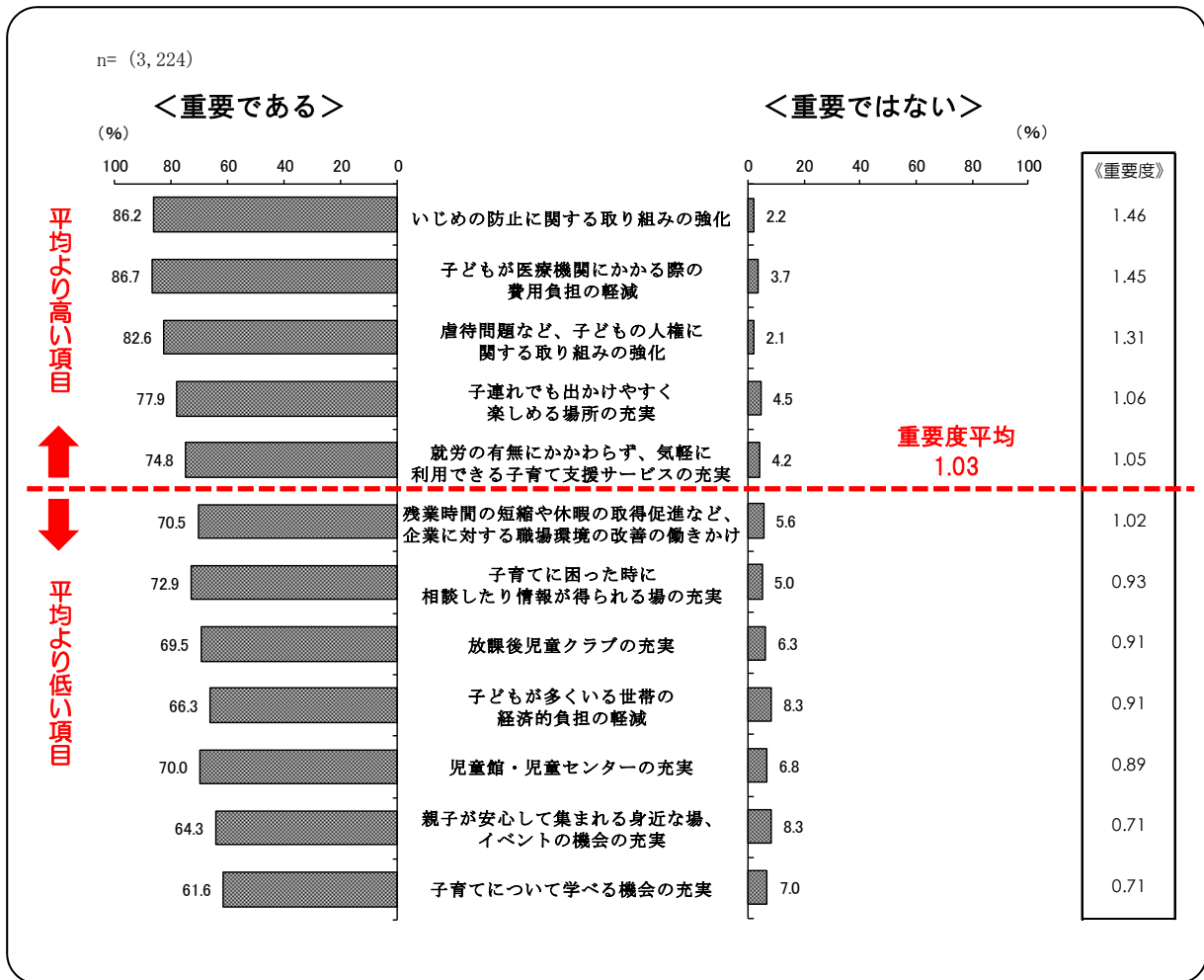


仙台市が行う子育て支援施策の評価について、評価点に加え、「評価する」と「どちらかといえば評価する」を合わせた《高評価》、「評価しない」と「どちらかといえば評価しない」を合わせた《低評価》の割合を算出した。

《高評価》の割合は「児童館・児童センターの充実」(56.7%)、「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」(52.1%)で過半数と高く、《低評価》の割合は「いじめの防止に関する取り組みの強化」(45.6%)、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」(44.9%)で4割以上となっている。

上記を踏まえた施策の評価点は「児童館・児童センターの充実」(0.39)で最も高く、次いで「放課後児童クラブの充実」(0.24)と、子どもたちの放課後の居場所に関する項目が評価されている。一方、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ」(-0.53)、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実」(-0.30)などの子育て環境や支援の充実に関する項目や、「子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減」(-0.31)では、評価点が低くなっている。

（２）今後注力すべき施策（重要度）



仙台市が今後注力すべき施策について、重要度に加え、「特にそう思う」と「そう思う」を合わせた《重要である》、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた《重要ではない》の割合を算出した。

《重要である》の割合は「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」（86.7%）が最も高く、次いで「いじめの防止に関する取り組みの強化」（86.2%）、「虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化」（82.6%）となっている。《重要ではない》の割合はいずれの項目も1割未満と低い。

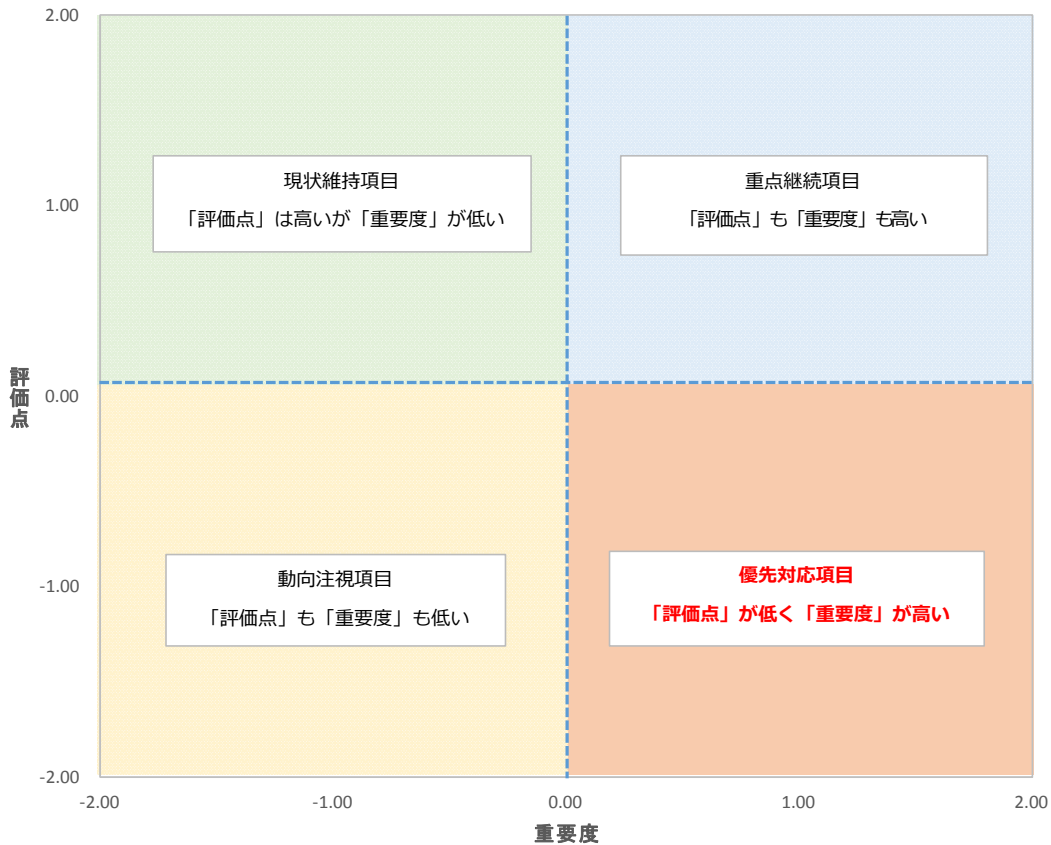
上記を踏まえた重要度は、「いじめの防止に関する取り組みの強化」（1.46）や「子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減」（1.45）、「虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化」（1.31）が高い。

一方、「親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実」や「子育てについて学べる機会の充実」（ともに0.71）などの重要度は比較的低くなっている。

(3) 評価点×重要度

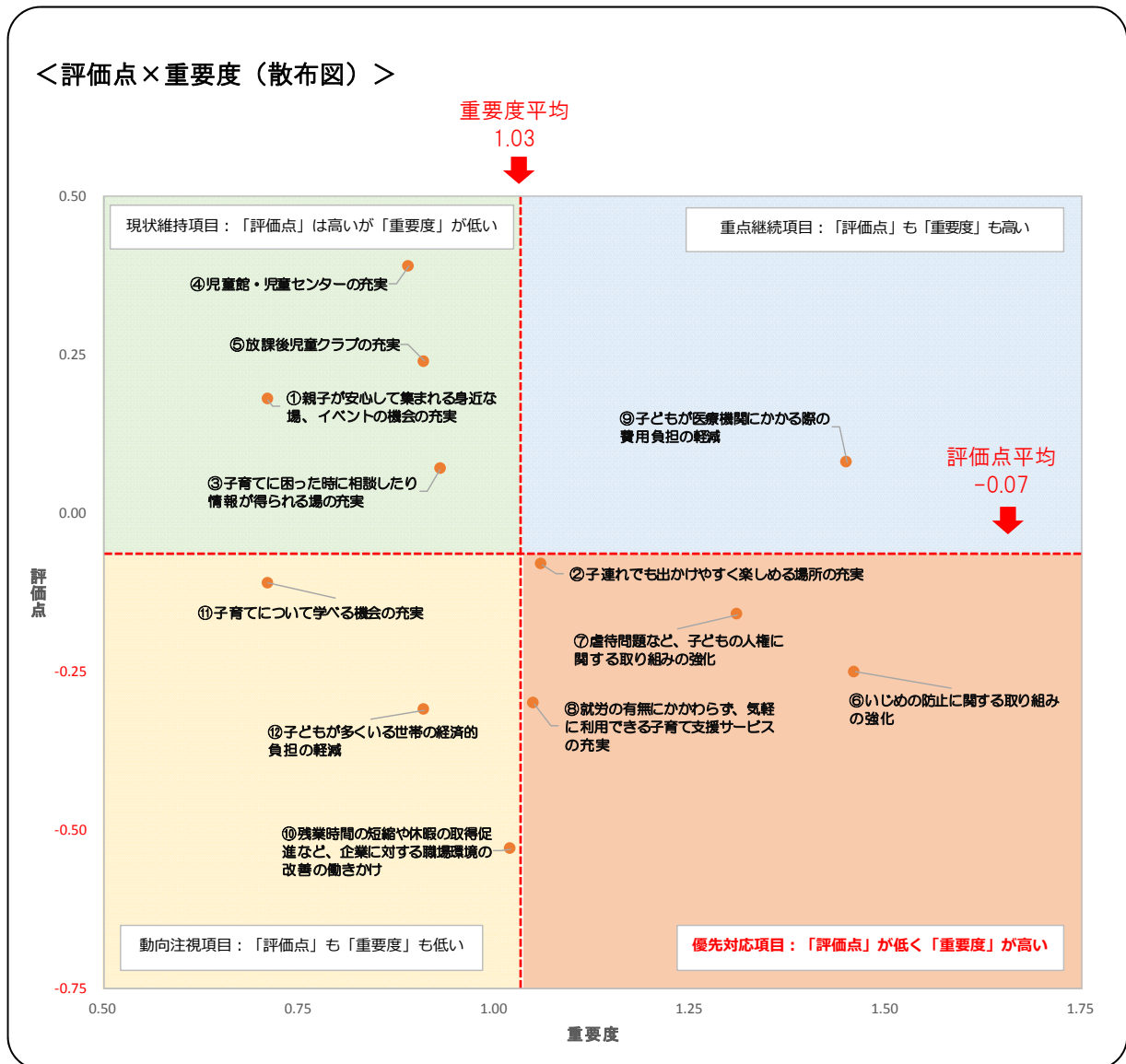
本項では、前述の「評価点」、「重要度」をもとに、各施策における項目間の相対的な位置付けを整理するため、散布図を作成した。

「評価点」「重要度」の関係を表す領域線は、それぞれの平均値を示す。



※上記のそれぞれの領域に該当した項目の評価や重要度の高低については、あくまで全体の平均と比較して、相対的に評価点や重要度が高い／低いということを示す。

- **優先対応項目**：「評価点」が低く「重要度」が高い
重要度が高い取り組みであるものの、評価が低いため、優先的な対応が必要とされる項目
- **重点継続項目**：「評価点」も「重要度」も高い
重要度が高い取り組みであり、評価も高いため、重点的な対応の継続が必要とされる項目
- **現状維持項目**：「評価点」は高いが「重要度」が低い
評価が高い取り組みであるものの、重要度は低いため、現状の対応の維持が必要とされる項目
- **動向注視項目**：「評価点」も「重要度」も低い
評価は低い取り組みであるものの、重要度も低いため、市民ニーズの動向を注視しながら、状況に合わせた対応が必要とされる項目



前述の評価点と重要度をもとに作成した散布図をみると、重要度が高い取り組みに対し低い評価がなされている優先対応項目には、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実」、「虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化」、「いじめの防止に関する取り組みの強化」、「就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実」が位置している。

(4) 意見・要望

問 24 その他仙台市の子育て支援施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

自由意見		2236 件
1. 幼児教育・保育について		98 件
① 保育所整備		7 件
② 幼稚園・保育施設等		7 件
③ 保育制度		7 件
④ 保育所一時預かり		6 件
⑤ 病児保育		32 件
⑥ 仙台すくすくサポート		15 件
⑦ のびすく		9 件
⑧ 幼児教育・保育の無償化		7 件
⑨ その他		8 件
2. 放課後児童について		287 件
① 児童館・放課後児童クラブ		221 件
② 学童保育時間・一時預かり		31 件
③ 放課後子ども教室		21 件
④ その他		14 件
3. 労働環境について		85 件
① 保護者の労働環境		45 件
② 施設従事者の労働環境		33 件
③ その他		7 件
4. 生活環境について		265 件
① 子どもの遊び場（公園や屋内施設）		189 件
② 居住環境		10 件
③ 公共施設（図書館など）・交通		33 件
④ その他		33 件
5. 経済的負担について		431 件
① 子育て家庭への負担軽減		407 件
② 妊娠・出産にかかる負担軽減		7 件
③ 保育料の軽減		5 件
④ その他		12 件
6. 母子保健・医療について		325 件
① 母子保健・医療全般		325 件
7. 子育て支援について		327 件
① 子育て支援全般		95 件
② 集まりの場・イベント・講座等		54 件
③ 親育て		9 件
④ 育児相談		55 件
⑤ 子育て情報		109 件
⑥ その他		5 件

8. 行政全般・計画づくりについて	116 件
① 行政の施策・計画づくり	46 件
② 行政手続き	11 件
③ 窓口対応	45 件
④ その他	14 件
9. その他	302 件
① 地域社会	27 件
② 学校教育	59 件
③ 社会の仕組み	7 件
④ 子どもの権利	1 件
⑤ 支援を要する子ども	67 件
⑥ いじめ・不登校	97 件
⑦ その他	44 件

【自由意見（一部抜粋）】

1. 幼児教育・保育について

①保育所整備

○保育所の待機児童の問題や、きょうだいと同じ保育所に入園できないなど、保育所関係は力を入れてほしい。実際に途中入園できず、復職が遅れてしまったりする問題が起きている。

②幼稚園・保育施設等

○認可保育園がいっぱいでも認可保育園に行っていた時期があり、無認可に行っている人に対しての支援があったらと思ったことがあった。

③保育制度

○保育園にもっと簡単に入れる保障があればもう1人産みたいと思えるので、そこを一番早くどうにかした方がいいと思う。産んでもいいかなと思わせる街づくりをしてほしい。

④保育所一時預かり

○保育所の一時的預かりは人数枠がせまく、利用したい時にできない。介護も育児も重なる時は急に来るので、前々から予約することもできず、そこもジレンマだった。

⑤病児保育

○病児、病後児保育の基本利用時間を19時までにしてほしい。仕事を終えて迎えに行くまで19時近くになるので、利用できない。

⑥仙台すくすくサポート

○仙台すくすくサポート事業については説明会への参加が負担となっているように感じる。小さな子連れでも参加しやすいような場や、説明会の場所を「近く」できるよう、各区役所・支所へと広げてほしい。

⑦のびすく

○以前、子どもが小さい頃のびすくによく行っていた。ああいう場所はとても良いと思う。

⑧幼児教育・保育の無償化

○今後、幼児教育の無償化など進んでも、すでに子どもが小学生になっていれば、何のメリットもない。さかのぼっての何か同時に受けられる対策（子ども一人につきいくらかの補助金など）もぜひ考えてほしい。

2. 放課後児童について

①児童館・放課後児童クラブ

○放課後児童クラブについて。学年の拡充があったのは良いが、スタッフの数などのソフト面や、施設などのハード面、どちらも対応できていないと感じる。児童クラブをのぞいてみると、せまい施設に子どもがごちゃごちゃしている印象で、元気な子のはのびのび遊べず、静かに過ごしたい子は落ち着いて過ごせる場所がなく、子どもの過ごす場所としては、どうなんだろうと考えてしまう。

○放課後児童クラブを利用しているが、土曜だけ、9時～17時では、仕事にならず、困っている。できたら8時～18時とか、もう少し長く開けてくれると助かる。

②学童保育時間・一時預かり

○夫婦共働きで、祖父母が遠方で協力できる親族が全くいない。子育て世代の家庭の、子どもの預かり先を充実させてほしい。

③放課後子ども教室

○放課後子ども教室についていつやっているのか等わかりやすい方法（例えば学校から配られる手紙等）で情報がほしい。今、現在通っている学校は放課後子ども教室をやっているのかを知りたい。

3. 労働環境について

①保護者の労働環境

○子育てをしながら仕事をするのは長期の休みがネックになる。預ける先の充実もだが、極力、子どものそばにいてあげたいと思うので、休暇取得の促進など、企業に対する職場環境の改善などを働きかけてほしい。

②施設従事者の労働環境

- 保育士の処遇改善（特に給与）をしてほしい。仕事内容に対して給与が低すぎると思う。この給与水準では、保育士の数も増えないし、待機児童の数も減らないと思う。

4. 生活環境について

①子どもの遊び場（公園や屋内施設）

- 仙台市は外での遊び場が少ない。外遊びは、子どもの成長にとってとても大切なことだと思うし、ゲームやネットが低年齢化されてきている現代にはある程度緑や公園の充実をより期待する。
- 小学生になると居場所がない。天気が悪いと公園にも行けず、体を動かせるような気軽に行ける施設（子どもだけで行ける場所）もない。スポーツ少年団に入らずとも気軽に安心して（幼児にケガをさせることのない）集まれるような場所を望む。

②居住環境

- 通学路にて白線がうすくなっているところがあるので、改めて線をつけてほしい。また、子どもたちが安全に通学できるよう、必要なところには縁石を設置するなどしてほしい。

③公共施設（図書館など）・交通

- 学校の代休の時に科学館、図書館など月曜休館で遊びに行く場所が限られるのが残念。
- 中・高校生への公共交通機関への補助は絶対に必要である。市バス、地下鉄は学徒フリーパスがあるが、宮城交通エリアに住んでいると、全く役に立たない。老人にはかなり安いパスがある。一番お金がかかる時期の子育てに必要な政策だと思う。バス、地下鉄JRと、全てに使える補助制度をお願いしたい。

5. 経済的負担について

①子育て家庭への負担軽減

- 子どもが小さい時よりも大きくなった方がお金がかかり、その一方、児童手当も医療費の無償化も中学校までで、本当に必要な時に支援がない（もしくは減る）。もちろん高校は義務教育ではないので、同じ16～18歳に学生も社会人もいて、支援の仕方が複雑になり難しいのかもしれないが、高校～大学の一番子どもにお金がかかる時期に経済的支援（授業料の軽減や、交通費の補助、医療費の補助）があると助かる家庭は多いのではないか。
- 子どもの医療費は年収に関係なく平等に軽減してほしい。

②妊娠・出産にかかる負担軽減

- 出産時の手当は全て出産費として無くなってしまふ。少子化というなら妊娠で働けなくなった分、比例して生活ができなくなるため、子どもを作れない環境なので、まずはそこを何とかすべき。妊娠して仕事ができなくなる分の生活費の問題が一般市民の根本的問題である。

③保育料の軽減

○子どもが6歳までは給料は保育料で消えていた。何のために働くのかわからなかった。

6. 母子保健・医療について

①母子保健・医療全般

○医療費を高校まで無料にしてほしい。

○医療費を本当に改善してほしい。任意の予防接種（おたふく、B型肝炎など）も補助してほしい。

7. 子育て支援について

①子育て支援全般

○子育て支援に関する事業は、別紙（調査票に同封した仙台市の主な子ども・子育て支援関連事業の内容等について記載した説明書き）を見て思った以上に充実してるのがわかった。もっと気軽に利用できるようになればいいと感じた。

②集まりの場・イベント・講座等

○市政だよりをもとに各施設のイベントに参加している。案内ボランティアの方にも親切に説明してもらえる機会も多くとても楽しんでいる。小さい子だけでなく、小学生も楽しめるイベントの充実を期待している。

③親育て

○子育て以前に母親教室などで自ら学ぶ姿勢のない妊婦がとても多い。周りにも子どもを産みっぱなしの母親が目につく。子育て支援の充実も必要と思うが、性教育の充実、子どもを生み育てる事の責任等、人として基本的な学びを充実させていくことも必要なのではないかと日々感じている。

④育児相談

○子どもの発達（発達障害も含めて）について気軽に相談できる場がほしい。

⑤子育て情報

○ホームページ等を見たことがあるが見つらい。学校から仙台市も関わっているイベントのおしらせ等のピラをもらうことはあるが、配られるのが遅く、申込先着等は申込みができない。

○色々な施策を行っているのかも知れないが、情報が伝わっていないように感じている。伝わったとしても直近で、都合をつけられなかったり。情報がほしい人ほど忙しい毎日だと思うので、そういう方にも余裕をもって情報が届くように伝達方法を工夫してほしいと思う。

8. 行政全般・計画づくりについて

①行政の施策・計画づくり

○子育てで損をしない、むしろ得をする（経済的に）支援施策を希望する。3人目以上の子育て家族には特に手厚い支援をするべき。子育てで得をする自治体に子育て世帯が集まり、少子高齢化に歯止めもかかるはず。大胆な施策をお願いしたい。

②行政手続き

○補助金等を充実させ、かつ、手続きが簡素化されることを望む。

③窓口対応

○困っている時、不安な気持ちで相談しているのに、対応や言葉の使い方に疑問を感じるがあった。直接対応する立場の方は色々なストレスもあると思うが、できるだけ丁寧に接してほしい。

9. その他

①地域社会

○PTA活動はどうあるべきか、現代の状況に合わせた活動が必要と考える。

②学校教育

○学力・学業の充実に力を入れてほしい。学校ごとの格差があるのではないか。

③社会の仕組み

○働きながら子育てをすることの大変さをもっと周りの人に理解してもらえるような市にしたい。学校行事はほとんど平日のため、仕事が休めず、なかなか行けない。国は税金を納めろ、子どもを産めという方針だが、現実問題、そんなことは今の社会では無理がある。

④子どもの権利

○親の収入によって補助が減額されることに疑問を感じる。子どもの権利として等しく受けられるべきだと思う。

⑤支援を要する子ども

○虐待をどうにかしてほしい。子どもは親を選べない。親のエゴや都合で子どもをいたぶってはいけない。虐待防止に力を注いでほしい。

⑥いじめ・不登校

○いじめに関するアンケートが多い。親と一緒に答えるアンケートでは、いじめられてることを親に言えない子もいるため意味がない。いじめの内容についてもからかわれるや物を取られるなどの具対的な内容より、相手が「いじめ」だと思ったらいじめになるなど、モラルの向上をしていかななくてはならないのではと思う。

V 資料（調査票）

子ども・子育てに関するアンケート調査 (就学前児童の保護者様向け)

○ご記入にあたってのお願い

- 1 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 4 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

連絡先：仙台市子供未来局子供育成部総務課 企画調整係

住 所：〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番12号上杉分庁舎8階

電 話：022-214-8790

**ご記入が済みましたら、お手数ですが、
同封の返信用封筒（切手不要）により12月17日（月）まで、投函してください。**

I 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親	4. 祖父
2. 父親	5. その他 ()
3. 祖母	

問 2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問 3 宛名のお子さんの誕生日は、次のうちどれに該当しますか。(○は1つ)

1. 平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日	4. 平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日
2. 平成 28 年 4 月 2 日～平成 29 年 4 月 1 日	5. 平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日
3. 平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日	6. 平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日

問 4 宛名のお子さんも含めて、全部でお子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の方の生年月を[]内に数字でご記入ください。

お子さんの人数 [] 人	末子の生年月 平成 [] 年 [] 月生まれ
---------------	--------------------------

問 5 宛名のお子さんと同居(2世帯住宅を含む)されている方について、該当するすべての番号に○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。また、同居している家族全員(ご両親とお子さんを含む)の人数を[]内に数字でご記入ください。

1. 母親	4. 祖母	計 [] 人
2. 父親	5. 祖父	
3. きょうだい	6. その他 ()	

問 6 お住まいの区と町丁名を()内にご記入ください。

※ 記入例：(青葉) 区 (国分町 3 丁目)、(宮城野) 区 (岩切字余目)

() 区 ()

問 7 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんから見た関係でどなたですか。(○は1つ)

1. 父母ともに	4. 主に祖母
2. 主に母親	5. 主に祖父
3. 主に父親	6. その他 ()

Ⅱ 宛名のお子さんの平日の幼稚園・保育施設等の利用状況について うかがいます。

※ここでいう「幼稚園・保育施設等」とは、定期的に継続して利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 8-1 に示した事業が含まれますが、親族・知人による預かりは含みません。

問 8 宛名のお子さんは現在、平日に「幼稚園・保育施設等」を利用されていますか。

（○は1つ）

1. 利用している

2. 利用していない ⇒問 10 へ

【問 8 で「1. 利用している」と答えた方のみ】

問 8-1 定期的に継続して利用している事業の番号すべてに○をつけ、その事業をどのくらい利用しているかについて、[] 内に数字でご記入ください。時間は、
（例）8 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

利用している事業 (当てはまるものすべてに○)	現在の利用状況
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
3. 認可保育所 (各自治体の認可を受けた定員 20 人以上の保育施設)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、3 歳未満児へは保育を、3 歳以上児へは教育・保育を提供する施設)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
5. 小規模保育事業 (A 型・B 型) (定員が概ね 19 人以下の、小規模な施設で子どもを保育する事業。原則として満 3 歳未満児が対象)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
6. 家庭的保育事業、小規模保育事業 C 型 (保育ママの自宅等で 5 人以下、または 10 人以下の子どもを保育する事業。原則として満 3 歳未満児が対象)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
7. 事業所内保育事業 (各自治体の認可を受けて企業が主に運営する保育施設で、定員の一定数が地域枠として地域の子どもたちも利用できるもの。地域枠については、原則として満 3 歳未満児が対象)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
8. 企業主導型保育事業 (企業等が国から助成を受けて従業員向けに運営する認可外の保育施設で、地域枠を設けている場合は地域の子どもたちも利用できるもの)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
9. その他の認可外の保育施設	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
10. ベビーシッター等の居宅訪問型保育 (子どもの家庭を訪問して保育する事業)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
11. 仙台すくすくサポート事業 (市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
12. その他 ()	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)

【問 8 で「1. 利用している」と答えた方のみ】

問 8-2 利用している事業の実施場所はどこですか。問 8-1 で 2 つ以上の事業を回答された方は、利用日数（時間）が最も多い事業についてお答え下さい。（○は 1 つ）

「1」を選択した方は、実施場所の区と町丁名を（ ）内にご記入ください。

※ 「1」の記入例：（ 青葉 ）区（ 国分町 3 丁目 ）、（ 宮城野 ）区（ 岩切字余目 ）

- | | | | |
|---------|---|------|-----|
| 1. 仙台市内 | ⇒ | （ ）区 | （ ） |
| 2. 仙台市外 | | | |

【問 8 で「1. 利用している」と答えた方のみ】

問 8-3 平日に幼稚園・保育施設等を利用している主な理由は何ですか。

（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 5. 子育てをしている方に病気や障害がある |
| 2. 子育てをしている方が現在就労している | 6. 子育てをしている方が学生である |
| 3. 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である | 7. その他（ ） |
| 4. 子育てをしている方が家族・親族等を介護している | |

【問 8 で「1. 利用している」と答えた方のみ】

問 8-4 現在利用している幼稚園・保育施設等を選んだ主な理由は何ですか。

（○は 3 つまで）

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 住まいに近いから | 8. 知名度が高い、評判が良いから |
| 2. 通勤の関係で便利だから | 9. 近所の子どもが通っているから |
| 3. 教育・保育内容が優れているから | 10. きょうだい通っているから |
| 4. 保育料（預かり料）が安いから | 11. 希望した施設に入れなかったから |
| 5. 保育（預かり）時間が自分の利用しやすい時間だから | 12. 子どもの障害や発達の状況に対応できると考えたから |
| 6. 職員の対応等が良いから | 13. 周辺環境が良いから |
| 7. 建物・設備が充実しているから | 14. その他（ ） |

【問 8 で「1. 利用している」と答えた方のみ】

問 9 利用している事業の 1 ヶ月当たりのおおよその金額を（ ）内にご記入ください。

問 8-1 で 2 つ以上の事業を回答された方は、その合計額をご記入ください。

1 ヶ月当たり（ ）万（ ）千円

【問8で「2.利用していない」と答えた方のみ】

問10 利用していない主な理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子どもがまだ小さいため
3. 子どもの父親または母親がみているため
4. 親族・知人にみてもらうため
5. 利用したい事業が地域にない
6. 地域の事業に空きがない
7. 地域の事業の質に不安がある
8. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数等）がよくない
9. 利用料がかかる・高い
10. 利用手続きや利用料がわからない
11. その他（）

Ⅲ 宛名のお子さんの平日の幼稚園・保育施設等の利用希望について うかがいます。

問 11～問 13 の質問は、本アンケート回答時点で、「幼児教育・保育の無償化（下記参照）」が実施されていると仮定してお答えください。（無償化の対象かどうかは、宛名のお子さんの現在の年齢でお考えください。）

「幼児教育・保育の無償化」について

- 2019年10月から、消費税率が10%になった際の増収分を財源として、「幼児教育・保育の無償化」が実施される予定です。
- 3歳～5歳のお子さんは、世帯の収入にかかわらず、幼稚園、認可保育所、認定こども園、企業主導型保育事業等の保育料（幼稚園は月額2万5,700円まで、企業主導型保育事業は標準的な利用料）が無償化される予定です。また、保育の必要性の認定^{※1}を受けている場合、認可外保育施設・サービス等についても、月額3万7,000円を上限として無償化される予定です。
- 0歳～2歳のお子さんは、住民税非課税世帯のみ、認可保育所、認定こども園、地域型保育事業^{※2}、企業主導型保育事業の保育料（企業主導型保育事業は標準的な利用料）が無償化される予定です^{※3}。また、認可外保育施設・サービス等についても、保育の必要性の認定^{※1}を受けている場合、月額4万2,000円を上限として無償化される予定です。
 - ※1:「1か月に64時間以上就労している」等の要件に当てはまると認定が受けられます。
 - ※2:地域型保育事業とは、小規模保育事業や家庭的保育事業、事業所内保育事業を指します。
 - ※3:仙台市では、0歳～2歳のお子さんを持つ住民税非課税世帯に対する認可保育所・認定こども園・地域型保育事業の保育料の無償化をすでに実施しています。

【幼児教育・保育の無償化の対象と内容】

	認可保育所 認定こども園 地域型保育事業 企業主導型 保育事業 ※2、※4	幼稚園	幼稚園の 預かり保育※5	認可外保育 施設・サービス ※5、※6	障害児 通園施設
0歳～2歳※3 (住民税非課税世帯)	全額無償	—	—	月額4万2,000円 まで無償	全額無償
3歳～5歳 (すべての世帯)	全額無償	月額2万5,700円 まで無償	月額1万1,300円 まで無償	月額3万7,000円 まで無償	全額無償

※4:企業主導型保育事業は標準的な利用料が無償化される予定です。

※5:保育の必要性の認定を受けた場合（「1か月に64時間以上就労している」等の要件に当てはまると認定が受けられます。）

※6:認可外保育施設・サービスとは、認可外の保育施設やベビーシッター等の居宅訪問型保育、仙台すくすくサポート事業等を指します。

注)2018年10月中旬時点で国から示されている情報です(今後変更されることがありますのでご了承ください)。

【再びすべての方にうかがいます】

※ここでいう「幼稚園・保育施設等」とは、定期的に継続して利用したいと考える事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 11 に示した事業が含まれますが、親族・知人による預かりは含みません。

問 11 現在「利用している」、「利用していない」にかかわらず、宛名のお子さんについて、平日、定期的に継続して利用したいと考える事業をお答えください。利用したい事業の番号すべてに○をつけ、利用したい時間帯等について、[]内に数字でご記入ください。時間は、(例) 8時～18時のように、24時間制でお答えください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。

利用したいと考える事業 (当てはまるものすべてに○)	利用したい時間帯等
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
3. 認可保育所 (各自治体の認可を受けた定員 20 人以上の保育施設)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、3 歳未満児へは保育を、3 歳以上児へは教育・保育を提供する施設)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
5. 小規模保育事業 (A 型・B 型) (定員が概ね 19 人以下の、小規模な施設で子どもを保育する事業。原則として満 3 歳未満児が対象)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
6. 家庭的保育事業、小規模保育事業 C 型 (保育ママの自宅等で 5 人以下、または 10 人以下の子どもを保育する事業。原則として満 3 歳未満児が対象)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
7. 事業所内保育事業 (各自治体の認可を受けて企業が主に運営する保育施設で、定員の一定数が地域枠として地域の子どもたちも利用できるもの。地域枠については、原則として満 3 歳未満児が対象)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
8. 企業主導型保育事業 (企業等が国から助成を受けて従業員向けに運営する認可外の保育施設で、地域枠を設けている場合は地域の子どもたちも利用できるもの)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
9. その他の認可外の保育施設	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
10. ベビーシッター等の居宅訪問型保育 (子どもの家庭を訪問して保育する事業)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
11. 仙台すくすくサポート事業 (市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業)	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
12. その他 ()	1 週当たり [] 日 1 日当たり [] 時間 ([] 時～[] 時)
13. 特に希望するものはない	

【問 11 で「1」～「12」と答えた方のみ】

問 11-1 利用したいと考える事業は、どこで利用したいとお考えですか。問 11 で 2 つ以上の事業を回答された方は、利用希望日数（時間）が最も多い事業についてお答え下さい。（○は 1 つ）

「1」を選択した方は、実施場所の区と町丁名を（ ）内に 3 つまでご記入ください。

※ 「1」の記入例：（ 青葉 ）区（ 国分町 3 丁目 ）、（ 宮城野 ）区（ 岩切字余目 ）

1. 仙台市内	⇒	（ ）区	（ ）
		（ ）区	（ ）
		（ ）区	（ ）
2. 仙台市外			

【問 11 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「12」にも○をつけた方のみ】

問 11-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は 1 つ）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

【問 11 で「11. 仙台すくすくサポート事業」に○をつけなかった方のみ】

問 12 「仙台すくすくサポート事業」を利用したいと思わない主な理由は何ですか。

（当てはまるものすべてに○）

1. 「仙台すくすくサポート事業」の内容がよく分からない
2. 子どもの教育や発達のため
3. 子どもがまだ小さいため
4. 子どもの父親または母親がみるため
5. 親族・知人にみてもらうため
6. 他の事業を利用するため
7. 事業の質に不安がある
8. 利用料がかかる・高い
9. 利用したい地域、時間帯等に預かりや送迎をお願いできる会員がいない
10. 利用するために必要な入会説明会（主に平日・日中）に参加できない
11. 事務局の開設時間（平日 8 時 30 分～17 時 00 分）では仕事等の都合で連絡や問い合わせをすることができない
12. 利用手続きや利用料がわからない
13. 他人にみてもらうのが不安
14. その他（ ）

IV 宛名のお子さんの土曜・休日の幼稚園・保育施設等の利用希望についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 13 現在、宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園・保育施設等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1)、(2)それぞれの当てはまる番号 1つに○をつけ、利用したい時間帯について、(例) 8時～18時のように 24時間制で[]内に数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。

※「幼稚園・保育施設等」とは、幼稚園や保育所など、問 8-1 や問 11 に示した事業が含まれますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 利用希望はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | ⇒ 利用したい時間帯 []時から[]時まで |
| 3. 月に1～2回は利用したい | ⇒ 利用したい時間帯 []時から[]時まで |

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 利用希望はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | ⇒ 利用したい時間帯 []時から[]時まで |
| 3. 月に1～2回は利用したい | ⇒ 利用したい時間帯 []時から[]時まで |

【問 13 の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」と答えた方のみ】

問 14 月に1～2回は利用したい（毎週ではない）理由は何ですか。

（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 4. 息抜きのため |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため | 5. その他（ ） |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | |

**V 宛名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます。
(平日に幼稚園・保育施設等を利用している方のみ)**

宛名のお子さんが平日に「幼稚園・保育施設等」を利用している方 (P. 2 の問 8 で「1. 利用している」と答えた方) にうかがいます。利用していない方は、問 16 にお進みください。

問 15 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで、幼稚園・保育施設等が利用できなかったことはありますか。(○は 1 つ)

1. あった

2. なかった ⇒問 16 へ

【問 15 で「1. あった」と答えた方のみ】

問 15-1 その際、どのように対応されましたか。(当てはまるものすべてに○)

また、それぞれの対応のおおよその日数は何日くらいですか。(数字を記入)

※半日程度の対応の場合も、1日とカウントしてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. 仙台市が設置する病児・病後児保育実施施設を利用した ^{※1} -->年間[]日 | ⇒問 16 へ |
| 2. 父親が仕事を休んだ ----->年間[]日 | } 問 15-2 へ |
| 3. 母親が仕事を休んだ ----->年間[]日 | |
| 4. 親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む) --->年間[]日 | |
| 5. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた --->年間[]日 | |
| 6. ベビーシッター等の居宅訪問型保育 ^{※2} を頼んだ ----->年間[]日 | |
| 7. 仙台すくすくサポート事業 ^{※3} を利用した ----->年間[]日 | |
| 8. 子連れで仕事をした(出勤・在宅とも) ----->年間[]日 | |
| 9. 子どもだけで留守番をさせた ----->年間[]日 | |
| 10. その他 () ----->年間[]日 | |

※1: 当該施設は、仙台市内には青葉区中山、青葉区五橋、宮城野区東仙台、若林区南鍛冶町、太白区长町南、泉区高森の計 6 か所あります。

※2: 子どもの家庭を訪問して保育する事業です。

※3: 「仙台すくすくサポート事業」: 市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業です。

【問 15-1 で「2」～「10」と答えた方のみ】

問 15-2 今後、できれば仙台市が設置する病児・病後児保育実施施設を利用したいと思いますか。当てはまる番号 1つに○ をつけ、1年間で何日くらい利用したいか [] 内に数字でご記入ください。

なお、病児・病後児保育実施施設の利用には、事前にかかりつけ医の受診が必要となり、原則として一定の利用料（現在の利用料は、1日当たり2,000円）がかかります。

- | |
|---------------------------------|
| 1. できれば利用したい ⇒ 年間[]日くらい ⇒問 16へ |
| 2. <u>あまり利用したいとは思わない</u> |

【問 15-2 で「2. あまり利用したいとは思わない」と答えた方のみ】

問 15-3 病児・病後児保育実施施設をあまり利用したいと思わない主な理由は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|------------------|
| 1. 「病児・病後児保育実施施設」の内容がよくわからない | 7. 利用料がかかる・高い |
| 2. 他人にみてもらうのが不安 | 8. 施設が満員で利用できない |
| 3. 質に不安がある | 9. 利用手続き（申請等）が面倒 |
| 4. 近くに施設がない | 10. 親が仕事を休んで対応する |
| 5. 利用方法が分からない | 11. 親族・知人がみてくれる |
| 6. 利用可能時間（8時～18時）が合わない | 12. その他（ ） |

VI 宛名のお子さんの不定期の一時預かりや宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 16 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している一時預かりの事業はありますか。
 当てはまるものすべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。

1.	一時預かり（私用など理由を問わずに保育所・のびすく*等で一時的に子どもを預かる事業）----->	[] 日	} 問 17 へ
2.	幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）----->	[] 日	
3.	仙台すくすくサポート事業（市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業）----->	[] 日	
4.	子育て支援ショートステイ（児童養護施設等で一定期間子どもを保護・養育する事業）---->	[] 日	
5.	ベビーシッター等の居宅訪問型保育（子どもの家庭を訪問して保育する事業）----->	[] 日	
6.	ボランティア団体の託児 ----->	[] 日	
7.	その他（ ）----->	[] 日	
8.	<u>利用していない</u>		

※「のびすく」：親子が気軽に立ち寄り交流できる場や、子育て支援に関するさまざまな情報を提供する場です。各区に1か所ずつあり、乳幼児の一時預かりも実施しています。

【問 16 で「8. 利用していない」と答えた方のみ】

問 16-1 利用していない主な理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

1.	子どもの教育や発達のため
2.	子どもがまだ小さいため
3.	子どもの父親または母親がみているため
4.	親族・知人にみてもらうため
5.	利用したい事業が地域にない
6.	地域の事業に空きがない
7.	地域の事業の質に不安がある
8.	地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数等）がよくない
9.	利用料がかかる・高い
10.	利用手続きや利用料がわからない
11.	自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
12.	その他（ ）

【再びすべての方にかがいます】

問 17 宛名のお子さんに関して、今後問 16 のような一時預かりの事業を利用したいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、1 年間で何日くらい利用したいか [] 内に数字でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。

- | |
|------------------------|
| 1. 利用したい ⇒ 年間 [] 日くらい |
| 2. あまり利用したいとは思わない |

問 18 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）（○は 1 つ）

- | | |
|--------|------------------|
| 1. あった | 2. なかった ⇒ 問 19 へ |
|--------|------------------|

【問 18 で「1. あった」と答えた方のみ】

問 18-1 その際、どのように対応されましたか。（当てはまるものすべてに○）

また、それぞれの対応のおおよその日数は何日くらいですか。（数字を記入）

- | | |
|---|-------|
| 1. 親族・知人にみてもらった（同居者を含む）-----▶ | [] 泊 |
| 2. 子育て支援ショートステイを利用した
（児童養護施設等で一定期間子どもを保護・養育する事業）-----▶ | [] 泊 |
| 3. 上記 2 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した | [] 泊 |
| 4. 子どもを同行させた-----▶ | [] 泊 |
| 5. 子どもだけで留守番をさせた-----▶ | [] 泊 |
| 6. その他（ ）-----▶ | [] 泊 |

【再びすべての方にかがいます】

問 19 泊りがけでお子さんをみてもらう事業を「できれば今後利用したい」、あるいは「利用しているが、今後もっと日数を増やしたい」と思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用日数を [] 内に数字でご記入ください。

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかることがあります。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 今後利用したい ⇒ 年間 [] 日くらい |
| 2. 利用日数を増やしたい ⇒ 年間合計 [] 日くらい |
| 3. 利用する予定はない |

**Ⅶ 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について
うかがいます。**

問 20 宛名のお子さんは、親子が集まって交流したり、子育ての相談をしたり、情報提供を受ける、地域の子育て支援事業を利用していますか。利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

- | | |
|---|---------------|
| 1. のびすくでの親子交流、子育て相談、情報提供等 | ⇒1ヵ月当たり[]回程度 |
| 2. 幼稚園等での親子交流、子育て相談、情報提供、広場事業等 | ⇒1ヵ月当たり[]回程度 |
| 3. 保育所等での親子交流、子育て相談、情報提供、園庭開放等 | ⇒1ヵ月当たり[]回程度 |
| 4. 児童館・児童センターでの乳幼児親子を対象とした行事、
子育て相談等 | ⇒1ヵ月当たり[]回程度 |
| 5. その他（ ） | ⇒1ヵ月当たり[]回程度 |
| 6. 利用していない | |

問 21 問 20 のような地域の子育て支援事業について「できれば今後利用したい」、あるいは「利用しているが、今後もっと回数を増やしたい」と思いますか。当てはまる番号 1つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 今後利用したい | ⇒1ヵ月当たり[]回程度 |
| 2. 利用回数を増やしたい | ⇒1ヵ月当たり合計[]回程度 |
| 3. 利用する予定はない | |

VIII 宛名のお子さんが、来年度小学校に就学される方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

宛名のお子さんが、来年度小学校に就学されない方は、問 23 にお進みください。

問 22 宛名のお子さんについて、小学校就学後の放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望するおおよその日数を〔 〕内に数字でご記入ください。

なお、放課後児童クラブを利用する場合は、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は（例）18時のように24時間制でご記入ください。

小学1～3年生、4～6年生のそれぞれの期間についてお答えください。

	1～3年生	4～6年生
1. 自宅	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
4. 児童館・児童センター（自由来館）	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
6. 放課後児童クラブ※2	週〔 〕日くらい →下校時から〔 〕時まで	週〔 〕日くらい →下校時から〔 〕時まで
7. 仙台すくすくサポート事業※3	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
8. その他（ ）	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい

※1「放課後子ども教室」…主に小学校校舎内を開設場所として、地域の方々が運営委員会を組織し、放課後の児童の居場所としての機能を持たせながら、学習支援や豊かな体験活動の機会を提供する事業です。開設している小学校の児童が利用できます。

※2「放課後児童クラブ」…保護者が仕事などにより昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業です。仙台市では、児童館・児童センターにおいて登録制の「児童クラブ」として開設しています。現在の利用料は、児童一人当たり原則として月額3,000円で、18時以降の延長時間の利用を希望する場合は月額1,000円が加算されます。

※3「仙台すくすくサポート事業」…市民が登録会員となって、子どもの預かりや習い事・保育施設等への送迎などを行う事業です。

IX 子育てに関する悩みや不安、相談先等についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 23 子育てをする上で、特に悩んでいることや、負担に思うことはどのようなことですか。
（当てはまるものすべてに○）

1. 食事や栄養に関すること
2. 病気や発育・発達に関すること
3. 子どもの情緒や行動に関すること
4. 子どもの教育に関すること
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 子育てに関して周囲の協力が少ない、子育てを手伝ってくれる人がいないこと
7. 子育てで出費がかさむこと（教育、医療、食費、習い事等）
8. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
9. 子育てに自信がないこと
10. 子育てにストレスを感じる事
11. 子どもを虐待しているのではないかと思う（思い悩んだことがある）こと
12. 仕事が十分にできないこと
13. 自分の自由な時間が持てないこと
14. その他（）
15. 特にない

問 24 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。※この設問では、親族に配偶者は含まないこととしてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

X 子育てに関する情報の入手方法等についてうかがいます。

【再びすべての方にかがいます】

問 27 あなたは子育てに関する情報を、主にどこから得ていますか。

（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 市役所、区役所等の窓口 2. 仙台市政だより 3. 仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等 4. 仙台市ホームページの子育て関連ページ 5. 仙台市のメール配信サービス 6. 仙台市ママフレ※ 7. 市の公共施設が発行しているお知らせ（児童館・のびすく・子供相談支援センター等） 8. 保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ 9. 民生委員児童委員、主任児童委員 10. 親族（親、きょうだい等）、友人・知人 11. 同年代の子どもを持つ子育て仲間 12. ブログ・チャット・掲示板等のインターネットを通じた子育て仲間 13. 民間のウェブサイト、SNS 14. 民間のスマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等） 15. 新聞、テレビ、ラジオ、雑誌 16. 市役所、区役所以外の子育てに関する相談機関 17. その他（） | |
| 18. 特に情報を得たことはない | ⇒問 28 へ |
| 19. どこから情報を得たらよいかわからない | ⇒問 28 へ |

※「仙台市ママフレ」：子育て関連情報や行政サービスを紹介する仙台市公式のウェブサイト

【問 27 で「1」～「17」と答えた方のみ】

問 27-1 あなたは子育てに関して、主にどのような情報を得ていますか。

（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 子どもの発育や病気 | 8. 保育所・幼稚園等 |
| 2. 子どもの食事や栄養 | 9. 子育て関連の講座・イベント |
| 3. 子どものしつけや勉強 | 10. 子どもの遊び場や施設 |
| 4. 親子の健康診査・予防接種 | 11. 子育ての相談窓口 |
| 5. 経済的な支援制度 | 12. 子育てサークル |
| 6. 定期的に利用する教育・保育サービス | 13. その他（ ） |
| 7. 一時的に利用できる保育サービス | |

【再びすべての方に向かっていきます】

問 28 子育てに関する情報の入手先のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。

(○は3つまで)

- | | | |
|--|---|--------|
| 1. 市役所、区役所等の窓口 | } | 問 31 へ |
| 2. 仙台市政だより | | |
| 3. 仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等 | | |
| 4. 仙台市ホームページの子育て関連ページ | | |
| 5. 仙台市のメール配信サービス | | |
| 6. 仙台市ママフレ等のポータルサイト | } | 問 31 へ |
| 7. スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等） | | |
| 8. 市の公共施設が発行しているお知らせ（児童館・のびすく・子供相談支援センター等） | | |
| 9. 保育所・幼稚園等が発行しているお知らせ | | |
| 10. 民生委員児童委員、主任児童委員 | | |
| 11. その他（) | | |
| 12. 特にない | | |

【問 28 で「6」または「7」と答えた方のみ】

問 29 ポータルサイトやスマートフォンアプリに搭載する機能のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング | 7. SNS 等でのシェア機能 |
| 2. 近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等） | 8. お子さんの状況を家族・親戚と共有する機能 |
| 3. 母子健康手帳機能 | 9. お子さんの身長・体重等のグラフ化 |
| 4. 健康診査・予防接種等の通知機能 | 10. お子さんの日々の成長記録(写真等含む)を日記形式で登録できる機能 |
| 5. 24時間問合せ可能なチャットボット機能 | 11. その他（) |
| 6. 子育て世代のブログ等（市民による情報発信） | |

【問 28 で「6」または「7」と答えた方のみ】

問 30 ポータルサイトやスマートフォンアプリから入手できる子育てに関する情報の内容のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 子どもの発育や病気 | 8. 保育所・幼稚園等 |
| 2. 子どもの食事や栄養 | 9. 子育て関連の講座・イベント |
| 3. 子どものしつけや勉強 | 10. 子どもの遊び場や施設 |
| 4. 親子の健康診査・予防接種 | 11. 子育ての相談窓口 |
| 5. 経済的な支援制度 | 12. 子育てサークル |
| 6. 定期的に利用する教育・保育サービス | 13. その他（) |
| 7. 一時的に利用できる保育サービス | |

XI 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 31 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は (2) へお進みください】

母親の就労状況について、当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒(1)-3 へ
6. これまで就労したことがない ⇒(1)-3 へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

※雇用契約上はフルタイムである場合、育児休業明けに短時間勤務で復職している方も、フルタイムに含みます。

【(1)で「1」～「4」（就労している）と答えた方のみ】

(1)-1 ① 1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）時間は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------|
| ① 1週当たり | [] 日 | 1日当たり | [] 時間 |
| ② 家を出る時間 | [] 時 | 帰宅時間 | [] 時 |

【(1)で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と答えた方のみ】

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

【(1)で「5」または「6」と答えた方のみ】

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就労形態】

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等

【希望する就労条件】←

1週当たり [] 日、 1日当たり [] 時間程度の勤務

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

(2) 父親【母子家庭の場合は問32へお進みください】

父親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒(2)-3へ
6. これまで就労したことがない ⇒(2)-3へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

※雇用契約上はフルタイムである場合、育児休業明けに短時間勤務で復職している方も、フルタイムに含みます。

【(2)で「1」～「4」(就労している)と答えた方のみ】

(2)-1 ①1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間(残業時間を含む)、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)時間は、(例)18時のように、24時間制でお答えください。

- | | | | | |
|---|--------|-------|-------|--------|
| ① | 1週当たり | [] 日 | 1日当たり | [] 時間 |
| ② | 家を出る時間 | [] 時 | 帰宅時間 | [] 時 |

【(2)で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と答えた方のみ】

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

【(2)で「5」または「6」と答えた方のみ】

(2)-3 就労したいという希望はありますか。（○は1つ）

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが []歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就労形態】

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等

【希望する就労条件】←

1週当たり [] 日、 1日当たり [] 時間程度の勤務

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

XII 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について うかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 32 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれについて○は1つ）

【母親】（父子家庭の場合は記入不要です）	【父親】（母子家庭の場合は記入不要です）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. <u>取得していない</u>	3. <u>取得していない</u>



【問 32 で母親または父親が「3. 取得していない」と答えた方のみ】

問 32-1 育児休業を取得していない理由は何ですか。

（母親、父親の該当する方について、当てはまるものすべてに○）

母親	父親	取得していない理由
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格等が遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所等に預けることができた
8	8	配偶者が育児休業を取得した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	その他（ ）

問 32 で母親または父親が「2. 取得した（取得中である）」と答えた方 ⇒問 33 へ
 それ以外の方 ⇒問 36 へ

【問 32 で母親または父親が「2. 取得した（取得中である）」と答えた方のみ】

問 33 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

（母親、父親の該当する方について、○は1つ）

母親	父親	職場への復帰状況
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である (宛名のお子さんの下のお子さんにかかる産休・育休を連続して取得した場合も含む) ⇒問 36 へ
3	3	育児休業中に離職した ⇒問 36 へ

【問 33 で母親または父親が「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ】

問 33-1 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヵ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の取得可能期間にかかわらず、「希望」としてはお子さんが何歳何ヵ月のときまで育児休業を取得したかったですか。母親、父親の該当する方について、[]内に数字でご記入ください。

母親		父親	
実際の職場復帰	[] 歳 [] ヲ月	実際の職場復帰	[] 歳 [] ヲ月
希望	[] 歳 [] ヲ月	希望	[] 歳 [] ヲ月

【問 33-1 で実際の復帰と希望が異なる方のみ】

問 34 職場復帰が希望の時期と異なっていた理由は何ですか。

（母親、父親の該当する方について、当てはまるものすべてに○）

母親	父親	実際の復帰と希望が異なる理由
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
4	4	経済的な理由で早く復帰する必要があるため
5	5	職場に育児休業を長く取りにくい雰囲気があったため
6	6	希望する保育所に入れなかったため
7	7	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
8	8	子どもをみってくれる人がいなかったため
9	9	職場の受入れ態勢が整っていなかったため
10	10	その他 ()

【問 33 で母親または父親が「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ】

問 35 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(母親、父親の該当する方について、○は1つ)

母親	父親	短時間勤務制度の利用について
1	1	短時間勤務制度を利用した
2	2	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため、利用しなかった
3	3	仕事が忙しかったため、利用しなかった
4	4	短時間勤務にすると給与が減額されるため、利用しなかった
5	5	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるため、利用しなかった
6	6	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため、利用しなかった
7	7	子どもをみてくれる人がいたため、利用しなかった
8	8	職場に短時間勤務制度がなかったため、利用しなかった
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他 ()

XIII 子育てに関する仙台市へのご意見等についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます】

問 36 あなたは、仙台市の子育て支援の充実に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。また、今後力を入れていくべきだと思いますか。

次の 1～13 の取り組みの「①施策の評価」及び「②今後力を入れるべきか」について、当てはまるものにそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

	①施策の評価					②今後力を入れるべきか				
	評価する	評価する どちらかといえ ば	評価しない どちらかといえ ば	評価しない	わからない	特にそう思う	そう思う	ない どちらともい え	ない あまりそう思 わ	そう思わ ない
1. 親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 保育サービス(認可保育所、保育ママ等)の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 児童館・児童センターの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. いじめの防止に関する取り組みの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 認可保育所や幼稚園等にかかる費用負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 子育てについて学べる機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 37 その他仙台市の子育て支援施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。

お忙しい中、多数の質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）により12月17日（月）まで、投函してください。

子ども・子育てに関するアンケート調査 (小学生の保護者様向け)

○ご記入にあたってのお願い

- 1 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- 2 アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 4 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

連絡先：仙台市子供未来局子供育成部総務課 企画調整係

住 所：〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番12号上杉分庁舎8階

電 話：022-214-8790

**ご記入が済みましたら、お手数ですが、
同封の返信用封筒（切手不要）により12月17日（月）まで、投函してください。**

I 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問 1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親	4. 祖父
2. 父親	5. その他 ()
3. 祖母	

問 2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問 3 宛名のお子さんの学年についてお答えください。(○は1つ)

1. 小学1年生	4. 小学4年生
2. 小学2年生	5. 小学5年生
3. 小学3年生	6. 小学6年生

問 4 宛名のお子さんも含めて、全部でお子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の方の生年月を[]内に数字でご記入ください。

お子さんの人数	[] 人	末子の生年月	平成 [] 年 [] 月生まれ
---------	-------	--------	-------------------

問 5 宛名のお子さんと同居(2世帯住宅を含む)されている方について、該当するすべての番号に○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。また、同居している家族全員(ご両親とお子さんを含む)の人数を[]内に数字でご記入ください。

1. 母親	4. 祖母	計 [] 人
2. 父親	5. 祖父	
3. きょうだい	6. その他 ()	

問 6 お住まいの区と町丁名を()内にご記入ください。

※ 記入例：(青葉) 区 (国分町3丁目)、(宮城野) 区 (岩切字余目)

() 区 ()

問 7 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのは、お子さんから見た関係でどなたですか。(○は1つ)

1. 父母ともに	4. 主に祖母
2. 主に母親	5. 主に祖父
3. 主に父親	6. その他 ()

問 9 宛名のお子さんについて、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望するおおよその日数を[]内に数字でご記入ください。

また、「4. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は(例) 18時 のように 24時間制でご記入ください。

1. 自宅 -----▶	週[]日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 -----▶	週[]日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等) -----▶	週[]日くらい
4. 放課後児童クラブ -----▶	週[]日くらい
	→ 下校時から[]時まで
5. 児童館・児童センター(自由来館) -----▶	週[]日くらい
6. 放課後子ども教室 -----▶	週[]日くらい
7. 仙台すくすくサポート事業 -----▶	週[]日くらい
8. その他() -----▶	週[]日くらい

Ⅲ 宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(1)平日、(2)土曜日、(3)長期の休み（夏休みなど）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、利用している日数と時間帯を[]内に数字でご記入ください。時間は、(例) 8時～18時のように、24時間制でお答えください。

(1) 平日

1. 週 [] 日利用している-----▶ 利用時間帯 []時から []時まで
2. 利用していない

(2) 土曜日

1. 月 [] 日利用している -----▶ 利用時間帯 []時から []時まで
2. 利用していない

(3) 長期の休み（夏休みなど）

1. 週 [] 日利用している -----▶ 利用時間帯 []時から []時まで
2. 利用していない

【問 10 の(1)または(2)で「2. 利用していない」と答えた方のみ。※それ以外の方は問 12 へ】

問 11 放課後児童クラブを、平日または土曜日に利用していない理由は何ですか。

(平日または土曜日それぞれ、当てはまるものすべてに○)

平日	土曜	放課後児童クラブを利用していない理由
1	1	帰宅時間に親や家族がいるから
2	2	近くに放課後児童クラブがないから
3	3	遊び友達や遊び場などがあり、放課後の不安がないから
4	4	スポーツ少年団などの活動があるから
5	5	塾や習い事で忙しいから
6	6	そのような制度があることを知らなかったから
7	7	放課後児童クラブに空きがないから
8	8	放課後児童クラブの開所時間が短いから
9	9	利用料がかかるから
10	10	他の施設に預けているから
11	11	その他 ()
12	12	特に理由はない

Ⅳ 宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用希望についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます。】

問 12 放課後児童クラブが、小学6年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。現在の利用の有無や状況にかかわらず、平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけ、利用を希望する日数と時間帯を[]内に数字でご記入ください。時間は、（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。

- ※ 児童館・児童センターで開設している放課後児童クラブの現在の利用料は、児童一人当たり原則として月額3,000円で、18時以降の延長時間の利用を希望する場合は月額1,000円が加算されます。
- ※ 開設時間は平日が放課後から19時15分まで、土曜日は9時から17時までとなります。また、学校の長期の休み（夏休みなど）は8時から19時15分までとなります。

(1) 小学1～3年生の間の利用希望について

※ 宛名のお子さんが小学4～6年生の場合は回答不要です。

平日	1. 週 [] 日利用したい -----▶ 希望の時間帯 []時から []時まで
	2. 利用希望はない
土曜日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯 []時から []時まで
	2. 月1～2日は利用したい-----▶ 希望の時間帯 []時から []時まで
	3. 利用希望はない
日曜日・祝日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯 []時から []時まで
	2. 月1～2日は利用したい-----▶ 希望の時間帯 []時から []時まで
	3. 利用希望はない
長期の 休み	1. 週 [] 日利用したい-----▶ 希望の時間帯 []時から []時まで
	2. 利用希望はない

(2) 小学4～6年生の間の利用希望について

※ 宛名のお子さんが小学1～3年生の場合は、4～6年生にあがったときの希望をご記入ください。

平日	1. 週 [] 日利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 利用希望はない
土曜日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 月1～2日は利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 3. 利用希望はない
日曜日・ 祝日	1. ほぼ毎週利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 月1～2日は利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 3. 利用希望はない
長期の 休み	1. 週 [] 日利用したい -----▶ 希望の時間帯 [] 時から [] 時まで 2. 利用希望はない

VIII 子育てに関する情報の入手方法等についてうかがいます。

【再びすべての方にかがいます】

問 20 あなたは子育てに関する情報を、主にどこから得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 市役所、区役所等の窓口
2. 仙台市政だより
3. 仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等
4. 仙台市ホームページの子育て関連ページ
5. 仙台市のメール配信サービス
6. 仙台市ママフレ※
7. 市の公共施設が発行しているお知らせ（児童館・子供相談支援センター等）
8. 小学校が発行しているお知らせ
9. 民生委員児童委員、主任児童委員
10. 親族（親、きょうだい等）、友人・知人
11. 同年代の子どもを持つ子育て仲間
12. ブログ・チャット・掲示板等のインターネットを通じた子育て仲間
13. 民間のウェブサイト、SNS
14. 民間のスマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）
15. 新聞、テレビ、ラジオ、雑誌
16. 市役所、区役所以外の子育てに関する相談機関
17. その他（）
18. 特に情報を得たことはない ⇒問 21 へ
19. どこから情報を得たらよいかわからない ⇒問 21 へ

※「仙台市ママフレ」：子育て関連情報や行政サービスを紹介する仙台市公式のウェブサイト

【問 20 で「1」～「17」と答えた方のみ】

問 20-1 あなたは子育てに関して、主にどのような情報を得ていますか。

(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 子どもの発育や病気 | 7. 一時的に利用できる子育て支援サービス |
| 2. 子どもの食事や栄養 | 8. 子育て関連の講座・イベント |
| 3. 子どものしつけや勉強 | 9. 子どもの遊び場や施設 |
| 4. 親子の健康診査・予防接種 | 10. 子育ての相談窓口 |
| 5. 経済的な支援制度 | 11. 子育てサークル |
| 6. 定期的に利用する子育て支援サービス | 12. その他（ ） |

【再びすべての方にかがいます】

問 21 子育てに関する情報の入手先のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。

（○は3つまで）

1. 市役所、区役所等の窓口	}	<u>問 22 へ</u>
2. 仙台市政だより		
3. 仙台市が発行する各種パンフレット、ポスター、チラシ等		
4. 仙台市ホームページの子育て関連ページ		
5. 仙台市のメール配信サービス		
6. 仙台市ママフレ等のポータルサイト	}	<u>問 22 へ</u>
7. スマートフォンアプリ（母子健康手帳アプリ等）		
8. 市の公共施設が発行しているお知らせ（児童館・子供相談支援センター等）		
9. 小学校が発行しているお知らせ		
10. 民生委員児童委員、主任児童委員		
11. その他（ ）		
12. 特にない		

【問 21 で「6」または「7」と答えた方のみ】

問 21-1 ポータルサイトやスマートフォンアプリに搭載する機能のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。（○は3つまで）

1. 子ども連れで出かけやすい施設情報のマッピング	7. SNS 等でのシェア機能
2. 近隣の保育施設等の絞り込み検索（施設等の位置や空き情報等）	8. お子さんの状況を家族・親戚と共有する機能
3. 母子健康手帳機能	9. お子さんの身長・体重等のグラフ化
4. 健康診査・予防接種等の通知機能	10. お子さんの日々の成長記録（写真等含む）を日記形式で登録できる機能
5. 24時間問合せ可能なチャットボット機能	11. その他（ ）
6. 子育て世代のブログ等（市民による情報発信）	

【問 21 で「6」または「7」と答えた方のみ】

問 21-2 ポータルサイトやスマートフォンアプリから入手できる子育てに関する情報の内容のうち、特に仙台市で充実してほしいものは何ですか。（○は3つまで）

1. 子どもの発育や病気	7. 一時的に利用できる子育て支援サービス
2. 子どもの食事や栄養	8. 子育て関連の講座・イベント
3. 子どものしつけや勉強	9. 子どもの遊び場や施設
4. 親子の健康診査・予防接種	10. 子育ての相談窓口
5. 経済的な支援制度	11. 子育てサークル
6. 定期的に利用する子育て支援サービス	12. その他（ ）

IX 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

【再びすべての方とうかがいます】

問 22 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は（2）へお進みください】

母親の就労状況について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒(1)-3 へ
6. これまで就労したことがない ⇒(1)-3 へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

※雇用契約上はフルタイムである場合、育児休業明けに短時間勤務で復職している方も、フルタイムに含みます。

【(1)で「1」～「4」（就労している）と答えた方のみ】

(1)-1 ① 1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）時間は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------|
| ① 1週当たり | [] 日 | 1日当たり | [] 時間 |
| ② 家を出る時間 | [] 時 | 帰宅時間 | [] 時 |

【(1)で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と答えた方のみ】

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

【(1)で「5」または「6」と答えた方のみ】

(1)-3 就労したいという希望はありますか。（○は1つ）

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが []歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就労形態】

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等

【希望する就労条件】←

1週当たり [] 日、 1日当たり [] 時間程度の勤務

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

(2) 父親【母子家庭の場合は問23へお進みください】

父親の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ (2)-3へ
6. これまで就労したことがない ⇒ (2)-3へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

※雇用契約上はフルタイムである場合、育児休業明けに短時間勤務で復職している方も、フルタイムに含みます。

【(2)で「1」～「4」（就労している）と答えた方のみ】

(2)-1 ①1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、②家を出る時間と帰宅時間を、[]内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）時間は、（例）18時のように、24時間制でお答えください。

①	1週当たり	[] 日	1日当たり	[] 時間
②	家を出る時間	[] 時	帰宅時間	[] 時

【(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方のみ】

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

【(2)で「5」または「6」と答えた方のみ】

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

「2」を選択された方は[]内に数字もご記入ください。「3」を選択された方は、希望する就労形態について、「ア」または「イ」1つに○をつけ、「イ」に○をつけた場合には、[]内に数字もご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが[]歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就労形態】

ア. フルタイム

イ. パート・アルバイト等

【希望する就労条件】←

1週当たり [] 日、1日当たり [] 時間程度の勤務

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

X 子育てに関する仙台市へのご意見等についてうかがいます。

【再びすべての方にうかがいます。】

問 23 あなたは、仙台市の子育て支援の充実に向けた以下の取り組みについて、どのような評価をしていますか。また、今後力を入れていくべきだと思いますか。

次の 1～12 の取り組みの「①施策の評価」及び「②今後力を入れるべきか」について、当てはまるものにそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

	①施策の評価					②今後力を入れるべきか				
	評価する	評価する どちらかといえば	評価しない どちらかといえば	評価しない	わからない	特にそう思う	そう思う	ない どちらともいえ	ない あまりそう思わ	そう思わない
1. 親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 児童館・児童センターの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 放課後児童クラブの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. いじめの防止に関する取り組みの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 虐待問題など、子どもの人権に関する取り組みの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 就労の有無にかかわらず、気軽に利用できる子育て支援サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 子どもが医療機関にかかる際の費用負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 子育てについて学べる機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. 子どもが多くいる世帯の経済的負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 24 その他仙台市の子育て支援施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。

お忙しい中、多数の質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）により12月17日（月）まで、投函してください。

子ども・子育てに関するアンケート調査
調査結果報告書

平成 31 年 3 月

仙台市 子供未来局 子供育成部 総務課
〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目5番 12 号
TEL:022-214-8790 FAX:022-214-5010
